

行橋市高齢者実態調査 報告書

平成29年3月
行橋市

< 目 次 >

第1章	調査の概要	1
1.	調査の目的	1
2.	調査の設計と回収状況	1
3.	調査結果利用上の注意	2
第2章	調査結果の概要	3
1.	基本属性	3
(1)	性別	3
(2)	年齢	3
(3)	世帯構成	4
(4)	経済状況	4
(5)	要介護度	5
2.	一般高齢者の健康や介護予防等について	5
(1)	主観的健康感や健康状態について	5
(2)	介護予防について	5
(3)	認知症について	5
3.	一般高齢者の社会参加や生きがいづくりについて	6
4.	日常生活上の不安や困りごと、地域での支えあいについて	6
(1)	不安や困りごとについて	6
(2)	地域での支えあいについて	7
5.	住まいについて	7
(1)	住環境で困っていることについて	7
(2)	住み替え意向について	8
6.	介護保険サービスについて	8
(1)	介護保険サービスの利用について	8
(2)	サービス利用料について	9
(3)	介護保険サービスの満足度について	9
7.	在宅医療について	9
(1)	在宅医療サービスの利用について	9
(2)	人生の最期（終末期）に対する意向について	10
8.	介護保険制度や高齢者福祉制度全般について	10
(1)	介護希望について	10
(2)	介護保険制度の満足度について	11
(3)	介護保険料について	11
(4)	高齢者施策について	12
第3章	一般高齢者用調査	13
1.	基本属性	13
(1)	調査の回答者	13
(2)	性別	13
(3)	年齢	13
(4)	居住地区	14
(5)	世帯構成	14
(6)	住まいの形態	15
(7)	経済状況	17
2.	健康について	18
(1)	主観的健康感	18
(2)	治療中の病気	19
(3)	健康診断の受診状況	21

(4) 健康診断を受けていない理由	22
3. 介護予防について	23
(1) 介護予防の認知度	23
(2) 介護予防を知った方法	24
(3) 健康づくりや介護予防のために取り組んでいること	25
(4) 健康づくりや介護予防のために取り組んでいない理由	27
(5) 健康づくりや介護予防で関心があること	28
4. 認知症について	30
(1) 認知症の認知度	30
(2) 認知症に関する知識	31
(3) 認知症について関心があること	32
5. 社会参加や生きがいづくりについて	33
(1) 地域活動への参加状況	33
(2) 地域活動に参加していない理由	35
(3) 今後やりたいこと	37
(4) 就労状況・職業	39
(5) 働いていない人の今後の就労意向	41
(6) 働いていない人が就労する場合に重視する条件	42
(7) 働いていない人が就労する場合に希望する業種	43
6. 日常生活上の不安や困りごとについて	45
(1) 日常生活上の不安や困りごと	45
(2) 不安や困りごとの相談先	47
7. 地域での支えあいについて	49
(1) 支援が必要になった場合にしてほしい支援	49
(2) 支援が必要な家庭に対して自分ができる支援	51
8. 住まいについて	53
(1) 住環境で困っていること [住居]	53
(2) 住環境で困っていること [環境・地域]	55
(3) 住み替え意向	57
9. 在宅医療や介護等について	59
(1) 在宅医療サービスの認知度	59
(2) 自分に介護が必要になった場合の介護希望	60
(3) 人生の最期に対する意向	61
10. 高齢者福祉制度全般について	62
(1) 介護保険料と介護サービスのあり方	62
(2) 介護保険料の負担感	63
(3) 高齢者施策・支援で特に大切だと思うもの	64
第4章 在宅要介護認定者用調査	66
1. 基本属性	66
(1) 調査の回答者	66
(2) 性別	66
(3) 年齢	66
(4) 要介護度	67
(5) 介護が必要になった原因	68
(6) 居住地区	70
(7) 世帯構成	70
(8) 住まいの形態	72
(9) 経済状況	74
2. 介護保険サービスについて	75
(1) 介護保険サービスの利用有無	75

(2)	利用している介護保険サービス	76
(3)	介護保険サービス利用による生活の変化	78
(4)	サービス利用料の負担感	79
(5)	介護保険サービスの満足度	80
(6)	介護保険サービスに不満な理由	81
(7)	介護保険サービスを利用していない理由	82
(8)	介護保険サービス未利用者が要介護認定の申請をした理由	83
(9)	介護保険サービスの利用意向	84
3.	介護保険制度について	86
(1)	介護保険制度の満足度	86
(2)	介護保険制度に満足していない理由	87
(3)	介護保険料と介護サービスのあり方	89
(4)	介護保険料の負担感	90
4.	今後の介護希望について	91
(1)	今後の介護希望	91
5.	在宅医療について	92
(1)	在宅医療サービスの利用状況	92
(2)	在宅医療サービスが必要となった理由	93
(3)	今後充実してほしい在宅医療サービス	94
6.	日常生活等について	95
(1)	日常生活上の不安や困りごと	95
(2)	不安や困りごとの相談先	97
(3)	地域の人にしてほしい支援	99
7.	住まいについて	101
(1)	住環境で困っていること〔住居〕	101
(2)	住環境で困っていること〔環境・地域〕	103
(3)	住み替え意向	105
8.	高齢者福祉制度全般について	107
(1)	高齢者施策・支援で特に大切だと思うもの	107
第5章	施設・居住系サービス利用者用調査	109
1.	基本属性	109
(1)	調査の回答者	109
(2)	入所施設の種類	109
(3)	性別	109
(4)	年齢	110
(5)	要介護度	110
(6)	介護が必要になった原因	111
(7)	施設入所前の世帯構成	112
(8)	経済状況	113
2.	施設等でのサービスについて	114
(1)	施設の入所期間	114
(2)	現在の施設に入所する前の所在	115
(3)	施設に入所している理由	116
(4)	施設サービスの満足度	117
(5)	施設サービスに不満な理由	118
(6)	サービス利用料の負担感	119
3.	介護保険制度について	120
(1)	介護保険制度の満足度	120
(2)	介護保険制度に満足していない理由	121
(3)	介護保険料と介護サービスのあり方	122

(4) 介護保険料の負担感	123
4. 今後の介護希望について	124
(1) 今後の介護希望	124
(2) 在宅で生活するために必要なサービスや環境	125
5. 高齢者福祉制度全般について	126
(1) 高齢者施策・支援で特に大切だと思うもの	126
参考資料	128
1. 一般高齢者用調査票	128
2. 在宅要介護認定者用調査票	140
3. 施設・居住系サービス利用者用調査票	151

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

この調査は、平成29年度に実施する「行橋市老人保健福祉計画・介護保険事業計画」の見直しのための基礎資料として、高齢者の健康状態や福祉・介護に対する考え方等を把握するために実施した。

2. 調査の設計と回収状況

	一般高齢者用 調査	在宅要介護認定者用 調査	施設・居住系サービス 利用者用調査
調査対象者	要介護認定を受けていない第1号被保険者 (65歳以上)	在宅で生活している要 介護認定者	介護保険施設や居住系 サービスを利用してい る要介護認定者
抽出方法	無作為抽出	無作為抽出	無作為抽出
調査方法	郵送配布・郵送回収	郵送配布・郵送回収	郵送配布・郵送回収
標本数	1,500人	2,922人	500人
回収数 (回収率)	1,006人 (67.1%)	1,534人 (52.5%)	236人 (47.2%)
有効回収数 (有効回収率)	933人 (62.2%)	1,011人 (34.6%)	152人 (30.4%)
調査期間	平成29年2月3日～2月26日(回収予備期間を含む)		

※有効回収数は、回収数から調査不能者数(調査時に病院へ入院中、施設へ入所中、転居・転出、死亡等の理由により実質的な回答ができなかった者)を除いた数。

3. 調査結果利用上の注意

- 各調査結果については、原則として、各質問の調査数を基数（N）とした百分率（%）で表している。なお、小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合がある。また、2つ以上の選択肢を選択できる複数回答の質問では、回答比率の合計が100%を超える場合がある。
- 集計表中の「－」は調査したが該当する数値がないもの（回答者が0人のもの）、「0.0」は回答者はいたが少数のため四捨五入した結果が単位未満のものを表す。
- 本文または図表中に引用した質問文や選択肢は省略して表記している場合があるため、詳細は巻末「参考資料」中の「調査票」参照。
- クロス集計結果等において、基数（N）となる調査数が概ね30人未満と少数のものについては、参考までに数値を見るにとどめ、結果の利用には注意を要する。

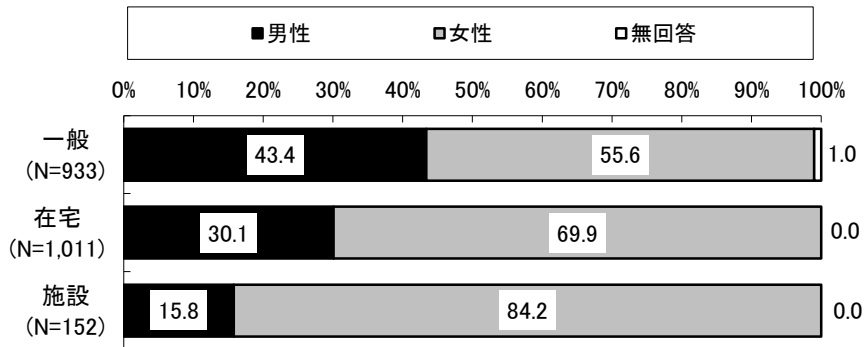
第2章 調査結果の概要

1. 基本属性

(1) 性別

- 一般高齢者、在宅要介護認定者、施設・居住系サービス利用者いずれにおいても「女性」が過半数を占めて、男性を上回っている。【→図表-1、13頁・66頁・109頁】

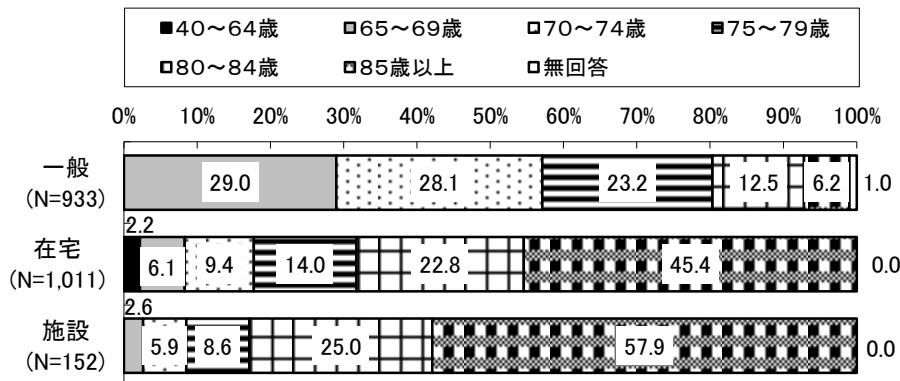
図表-1 性別



(2) 年齢

- 一般高齢者では74歳以下が全体の6割弱（57.1%）を占めているが、在宅要介護認定者、施設・居住系サービス利用者では75歳以上が8割以上と大半を占めている（在宅：82.2%、施設：91.5%）。【→図表-2、13頁・66頁・110頁】

図表-2 年齢

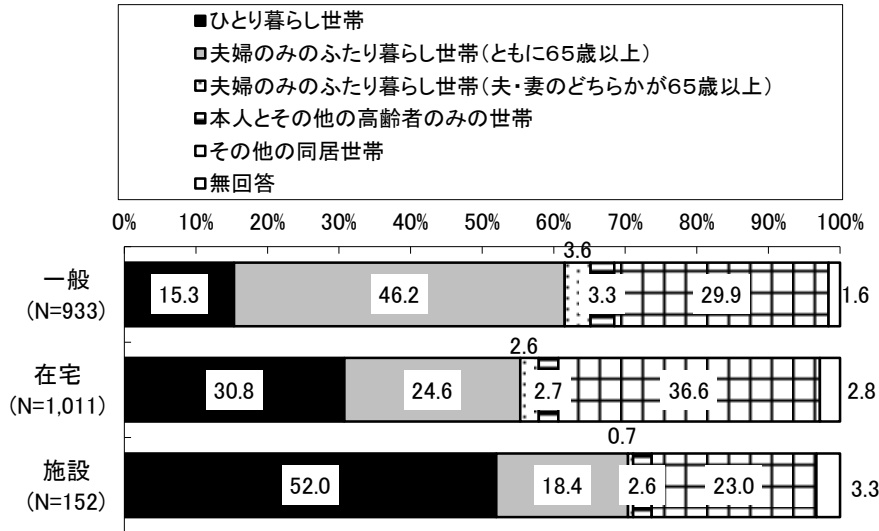


第2章 調査結果の概要

(3) 世帯構成

- 一般高齢者では「夫婦のみのふたり暮らし世帯（ともに65歳以上）」（46.2%）、在宅要介護認定者では、二世帯、三世帯同居等の「その他の同居世帯」（36.6%）、施設・居住系サービス利用者では「ひとり暮らし世帯」（52.0%）が最も多くなっている。【→図表-3、14頁・70頁・112頁】

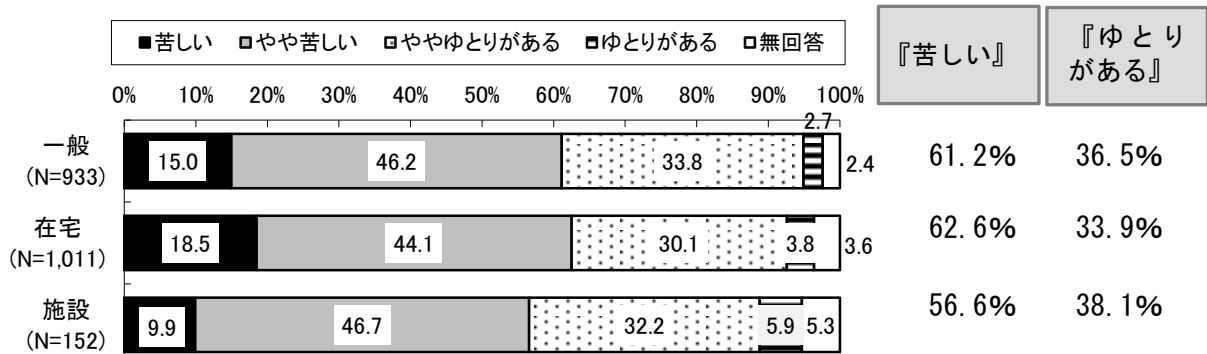
図表-3 世帯構成



(4) 経済状況

- 現在の自分の暮らしの経済状況については、『苦しい』（「苦しい」＋「やや苦しい」）と感じている人の割合が『ゆとりがある』（「ややゆとりがある」＋「ゆとりがある」）を上回っており、特に一般高齢者と在宅要介護認定者では『苦しい』が6割を超えている。【→図表-4、17頁・74頁・113頁】

図表-4 経済状況

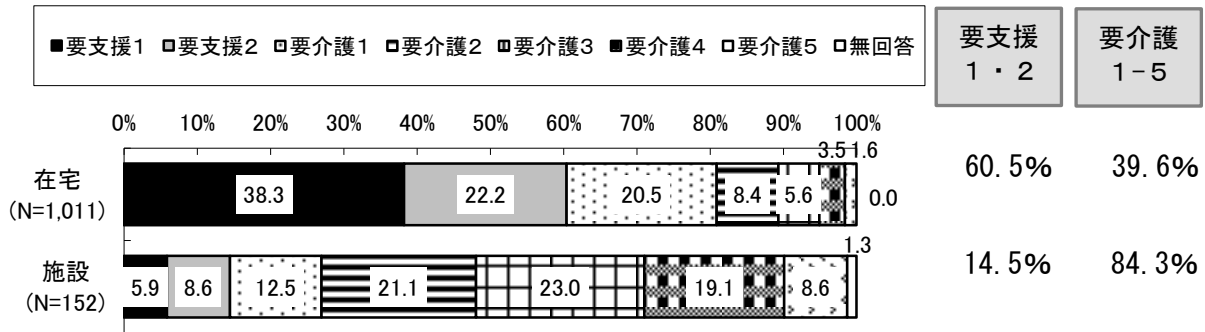


※ 『苦しい』: 「苦しい」＋「やや苦しい」
『ゆとりがある』: 「ややゆとりがある」＋「ゆとりがある」

(5) 要介護度

- 在宅要介護認定者では要支援1・2の要支援認定者が6割（60.5%）を占めているが、施設・居住系サービス利用者では、要介護1以上の要介護認定者が8割強（84.3%）を占めている。
【→図表-5、67頁・110頁】

図表-5 要介護度



2. 一般高齢者の健康や介護予防等について

(1) 主観的健康感や健康状態について

- 一般高齢者の6割（61.0%）は、自分は健康だと思う（「健康だと思う」＋「まあ健康だと思う」）と感じている。【→18頁】
- 一般高齢者がかかっている病気（治療中の病気）は「高血圧」（44.5%）が4割強と最も多く、次いで「目の病気」（21.9%）、「糖尿病」（14.6%）、「筋骨格の病気（骨粗しょう症・関節症等）」（14.6%）、「高脂血症（脂質異常）」（12.8%）、「心臓病」（10.3%）となっている。【→19頁】

(2) 介護予防について

- 一般高齢者の7割（70.3%）は介護予防という言葉を知っている。【→23頁】
- 一般高齢者が健康づくりや介護予防のために取り組んでいることでは「歩く（散歩や買い物等）」（59.6%）が6割と最も多く、次いで「食事の栄養バランスに気をつける」（48.9%）、「十分な休養や睡眠をとる」（42.9%）、「規則正しい生活をする」（42.3%）となっており、「特に取り組んでいない」という人は4.2%に留まっている。【→25頁】
- 一般高齢者が健康づくりや介護予防で関心があることは「がん・高血圧・糖尿病等の生活習慣病の予防について」（50.4%）が5割と最も多く、次いで「認知症の予防について」（45.2%）、「膝痛や腰痛の改善・予防のための運動等について」（40.9%）、「運動等による体力づくりや肥満の予防について」（34.2%）となっている。【→28頁】

(3) 認知症について

- 一般高齢者の97.1%は認知症という病気を知っている（聞いたことがある）。【→30頁】
- 一般高齢者の認知症に関する知識については、認知症は頭を使うことや運動で予防できることを知っている人がそれぞれ5~6割となっている（頭を使うことで「予防できると思う」：60.0%、運動することで「予防できると思う」：50.9%）。また、早期治療が必要な病気であることを知っている人は8割（80.4%）となっている。【→31頁】
- 一般高齢者が認知症について関心があることは「認知症の予防」（71.3%）が7割と最も多

第2章 調査結果の概要

く、次いで「認知症の医学的な情報」(34.0%)、「認知症の介護のしかた」(33.5%)となっている。【→32頁】

3. 一般高齢者の社会参加や生きがいづくりについて

- 一般高齢者の4割(40.6%)は地域活動に参加していないが、参加している人の活動内容では「町内会・自治会」(23.9%)が最も多く、次いで「趣味のサークル・団体」(20.8%)、「老人クラブ」(16.9%)、「いきいきサロン」(15.5%)、「健康・スポーツのサークル・団体」(13.4%)となっている。【→33頁】
- 一般高齢者が今後やりたいことでは「家に閉じこもらないでできるだけ外にでること」(45.4%)や「これまでの友人や知人と交流すること」(42.6%)がそれぞれ4割以上と多く、次いで「家族と一緒に過ごすこと」(29.9%)、「個人や家族でスポーツや趣味・娯楽を楽しむこと」(27.7%)、「サークル活動等で、スポーツや趣味・娯楽を楽しむこと」(26.4%)となっている。【→37頁】
- 一般高齢者の3割弱(27.9%)は働いており、働いている人の職種は「パート・アルバイト等」(31.2%)が最も多い。【→39頁】
- 働いていない人の2割(21.5%)は今後働きたいと考えている。【→41頁】 今後、働く場合に重視する条件は「体力的に負担が軽い仕事であること」(47.9%)が5割弱を占めて最も多い。【→42頁】 また、希望する業種は「生活関連サービス業、娯楽業」(12.9%)や「農林漁業」(10.0%)が多い。【→43頁】

4. 日常生活上の不安や困りごと、地域での支えあいについて

(1) 不安や困りごとについて

- 日常生活上の不安や困りごとは、一般高齢者・在宅要介護認定者ともに「健康や病気、介護のことについて」が4割を超えて最も多い。また「災害時の避難について」も共通して上位にあがっている。このほか、一般高齢者では「老夫婦だけの暮らし」や「一人暮らし」等の高齢者世帯であることに対する不安が上位にあがっており、在宅要介護認定者では在宅生活を送る上で必要不可欠な「家事」「外出」「食事」に係る不安や困りごとが上位にあがっている。【→図表-6、45頁・95頁】

図表-6 日常生活上の不安や困りごと (複数回答 上位5項目)

	一般(N=933)	在宅(N=1,011)
第1位	健康や病気、介護のことについて (46.0%)	健康や病気、介護のことについて (43.1%)
第2位	災害時の避難について (17.6%)	買い物、掃除、洗濯などの家事について (26.9%)
第3位	老夫婦だけの暮らしについて (15.6%)	災害時の避難について (23.9%)
第4位	一人暮らしについて (11.4%)	外出時の手段について (23.7%)
第5位	書類の理解や手続きについて (10.3%)	食事の確保や料理について (18.7%)

(2) 地域での支えあいについて

- 日常生活で支援が必要になった場合に身近な地域の人にしてほしい支援は、一般高齢者・在宅要介護認定者ともに「急病などの緊急時の手助け」や「災害時の手助け」、「外出時の送迎」「買い物」が共通して上位にあがっている。【→図表-7、49頁・99頁】

図表-7 支援が必要になった場合にしてほしい支援（複数回答 上位5項目）

	一般 (N=933)	在宅 (N=1,011)
第1位	急病などの緊急時の手助け (35.6%)	災害時の手助け (25.1%)
第2位	外出時の送迎 (30.9%)	急病などの緊急時の手助け (20.3%)
第3位	災害時の手助け (30.7%)	外出時の送迎 (18.3%)
第4位	買い物 (26.7%)	庭の手入れ (17.6%)
第5位	定期的な声かけや見守り (23.9%)	買い物 (14.9%)

- 一般高齢者が地域の人に対してできる支援では、「定期的な声かけや見守り」(41.9%)が4割強と最も多く、次いで「ごみ出し」(37.7%)、「買い物」(30.2%)、「急病などの緊急時の手助け」(26.5%)、「災害時の手助け」(25.7%)となっている。【→51頁】

5. 住まいについて

(1) 住環境で困っていることについて

- 住居についての困りごとでは、一般高齢者・在宅要介護認定者ともに「維持管理」「バリアフリー」「老朽化」が共通して上位3位にあがっている。【→図表-8、53頁・101頁】
- 環境・地域についての困りごとでは、一般高齢者・在宅要介護認定者ともに「交通の便」「商業施設」「公共機関」が共通して上位3位にあがっている。【→図表-8、55頁・103頁】

図表-8 住環境で困っていること（複数回答 上位3項目）

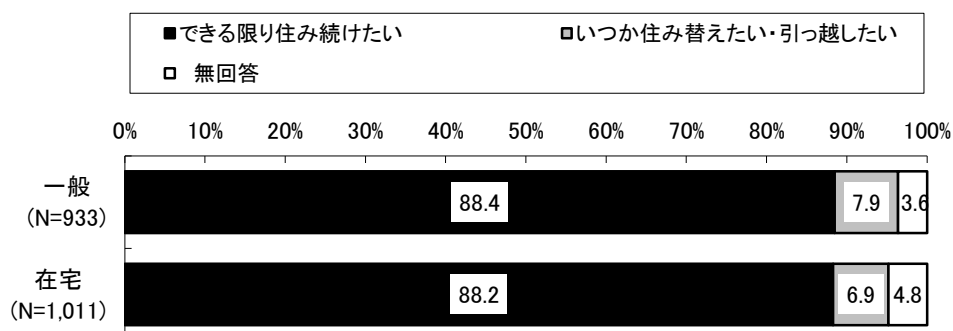
「住居」についての困りごと		
	一般 (N=933)	在宅 (N=1,011)
第1位	維持管理がたいへん (25.7%)	維持管理がたいへん (25.8%)
第2位	バリアフリーになっていない (22.9%)	バリアフリーになっていない (24.1%)
第3位	古くなって安全性に不安がある (15.9%)	古くなって安全性に不安がある (17.2%)
特になし	特になし (42.9%)	特になし (36.9%)

「環境・地域」についての困りごと		
	一般 (N=933)	在宅 (N=1,011)
第1位	交通の便が悪い (28.3%)	交通の便が悪い (31.5%)
第2位	商業施設が近くにない (23.9%)	商業施設が近くにない (28.7%)
第3位	役所等の公共機関が近くにない (22.3%)	役所等の公共機関が近くにない (24.9%)
特になし	特になし (35.2%)	特になし (31.2%)

(2) 住み替え意向について

- 今後の住み替え意向（「いつか住み替えたい・引っ越したい」の割合）は、7%前後である（一般高齢者：7.9%、在宅要介護認定者：6.9%）。【→図表-9、57頁・105頁】
- 住み替え（引っ越し）を希望する理由は、一般高齢者・要介護認定者ともに「老朽化」が4割を超えて第1位にあがっている。【→図表-10、57頁・105頁】

図表-9 住み替え意向



図表-10 住み替え（引っ越し）を希望する理由（複数回答 上位3項目）

	一般 (N=74)	在宅 (N=70)
第1位	老朽化しているから (47.3%)	老朽化しているから (42.9%)
第2位	買物や通院等に不便な場所だから (29.7%)	買物や通院等に不便な場所だから (35.7%)
第3位	一人暮らし等で緊急時が不安だから (18.9%)	身内の近くに住みたいから (24.3%)

6. 介護保険サービスについて

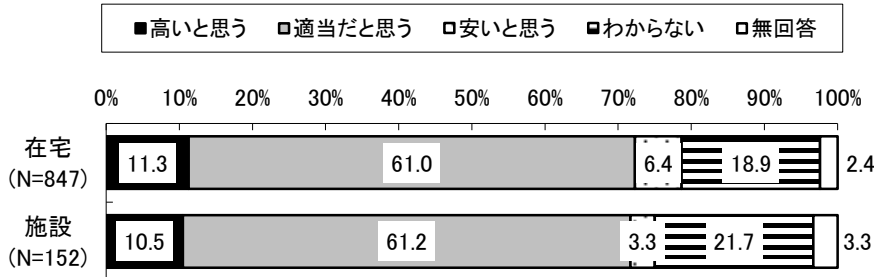
(1) 介護保険サービスの利用について

- 在宅要介護認定者の83.8%は、現在、介護サービスを利用している。サービス利用者が利用している具体的なサービスは「福祉用具貸与（レンタル）・購入」（40.9%）、が最も多く、次いで「通所リハビリテーション」（37.7%）、「通所介護」（20.5%）、「訪問介護（生活援助中心）」（17.9%）、「住宅改修」（15.5%）、「介護予防・日常生活支援総合事業」（10.3%）となっている。【→75・76頁】 今後の利用意向でも現在の利用状況とほぼ同様のサービスが上位にあがっている。【→84頁】
- 在宅要介護認定者は、介護サービスの利用により「生活が維持できている」（45.2%）や「穏やかに毎日を過ごせている」（32.1%）等の効果を感じている。【→78頁】
- 施設・居住系サービス利用者の入所施設の種類のうち「特定施設入居者生活介護」（31.6%）が最も多く、次いで「介護老人福祉施設」（22.4%）、「認知症対応型共同生活介護（グループホーム）」（19.7%）となっている。【→109頁】 施設に入所している理由では「家族はいるが、十分に介護できないから」（47.4%）が最も多い。【→116頁】

(2) サービス利用料について

- 介護保険サービスの利用料（1割または2割負担）の負担感は、在宅要介護認定者、施設居住系サービス利用者ともに「適当だと思う」が6割を占めて最も多い。【→図表-11、79頁・119頁】

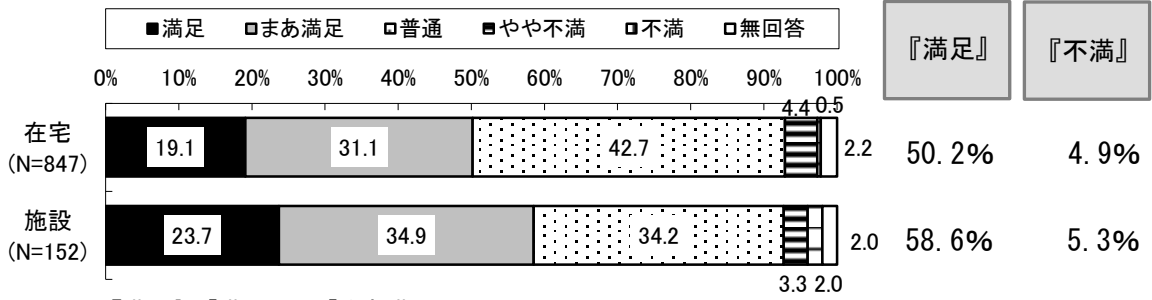
図表-11 サービス利用料の負担感



(3) 介護保険サービスの満足度について

- 介護保険サービスの満足度は、在宅要介護認定者、施設・居住系サービス利用者ともに「普通」や「まあ満足」がそれぞれ3~4割前後を占めている。また、在宅要介護認定者、施設・居住系サービス利用者ともに『満足』（「満足」＋「まあ満足」）が5割を超えており、『不満』（「やや不満」＋「不満」）は5%前後に留まっている。【→図表-12、80頁・117頁】

図表-12 介護保険サービスの満足度



※ 『満足』: 「満足」＋「まあ満足」
『不満』: 「やや不満」＋「不満」

7. 在宅医療について

(1) 在宅医療サービスの利用について

- 在宅要介護認定者の在宅医療サービスの利用状況については、「利用していない」（44.4%）が4割を超えて最も多いが、利用しているサービスでは「通所リハビリテーション（デイケア）」（30.1%）が最も多い。【→92頁】
- 現在、在宅医療サービスを利用している在宅要介護認定者が、今後、特に充実してほしい在宅医療サービスは、「通所リハビリテーション（デイケア）」（46.3%）が最も多く、次いで「訪問看護」（15.7%）、「訪問診療」（13.2%）、「訪問リハビリテーション」（13.2%）、「訪問歯科診療」（10.2%）となっている。【→94頁】

(2) 人生の最期（終末期）に対する意向について

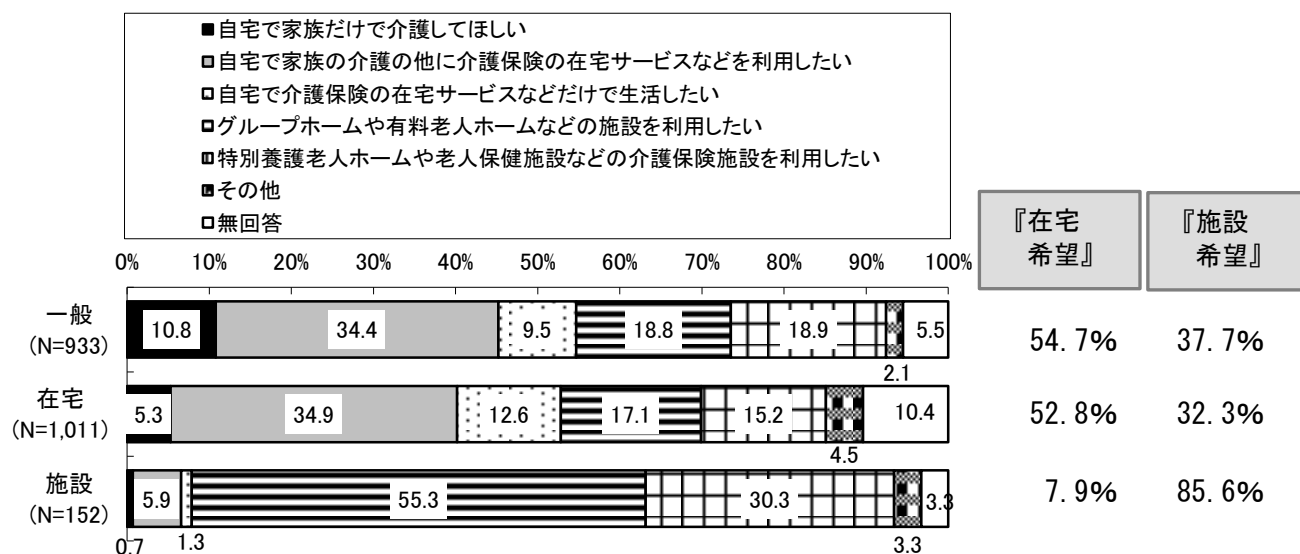
- 一般高齢者に対して『人生の最期をどこで迎えたいか』たずねたところ、「自宅」(56.2%)が6割弱を占めて最も多く、次いで「病院等の医療施設」(27.4%)となっている。【→61頁】

8. 介護保険制度や高齢者福祉制度全般について

(1) 介護希望について

- 今後（将来）の介護希望については、一般高齢者と在宅要介護認定者では「自宅で家族だけで介護してほしい」～「自宅で介護保険の在宅サービスなどだけで生活したい」をあわせた『在宅希望』が過半数を占めている（一般：54.7%、在宅：52.8%）。これに対して、施設・居住系サービス利用者では現在入所中の介護保険施設やグループホーム等への継続入所等の『施設希望』が8割強（85.6%）と大半を占めている。【→図表-13、60頁・91頁・124頁】
- 施設・居住系サービス利用者が在宅で生活するために必要なサービスや環境では「24時間、必要なときに介護や医療が受けられる体制が整っている」(59.2%)が6割と最も多い。【→125頁】

図表-13 今後（将来）の介護希望



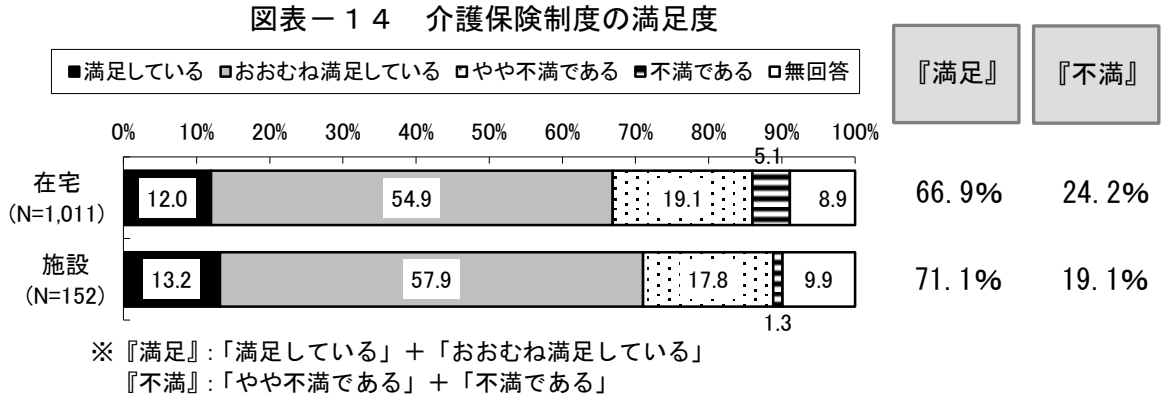
※施設・居住系サービス利用者の「グループホームや～」と「介護保険施設～」は「現在の入所先で引き続き生活したい」と「別の施設等で生活したい」の合計値

※『在宅希望』:「自宅で家族だけで介護してほしい」～「自宅で介護保険の在宅サービスなどだけで生活したい」

『施設希望』:「グループホームや有料老人ホームなどの施設を利用したい」+「介護保険施設を利用したい」

(2) 介護保険制度の満足度について

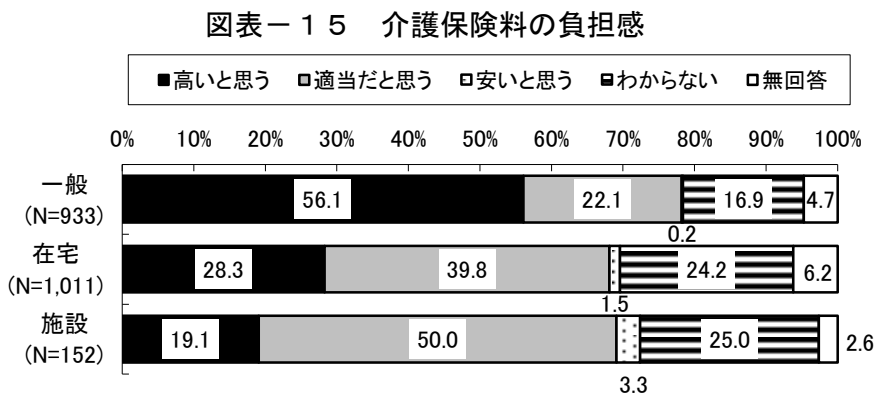
- 介護保険制度の満足度では、在宅要介護認定者、施設・居住系サービス利用者ともに「おおむね満足している」が過半数を占めて最も多い。また、『満足』（「満足」＋「おおむね満足」）が7割前後を占め、『不満』（「やや不満である」＋「不満である」）を上回っている。【→図表-14、86頁・120頁】



- 介護保険制度に満足していない理由は、在宅要介護認定者、施設・居住系サービス利用者ともに「経済的な負担が重い」が最も多い（在宅要介護認定者：50.6%、施設・居住系サービス利用者：51.7%）。【→87頁・121頁】

(3) 介護保険料について

- 介護保険料の負担感は、一般高齢者では「高いと思う」（56.1%）が過半数を占めて最も多いが、実際に介護保険サービスを利用している在宅要介護認定者や施設・居住系サービス利用者では「適当だと思う」（在宅要介護認定者：39.8%、施設・居住系サービス利用者：50.0%）が最も多くなっている。【→図表-15、63頁・90頁・123頁】



(4) 高齢者施策について

- 高齢者施策・支援で特に大切だと思うものは、「ひとり暮らし高齢者対策」や「介護保険料等軽減等の低所得者対策」、「訪問サービスの充実」が共通して上位にあがっている。【→図表-16、64頁・107頁・126頁】

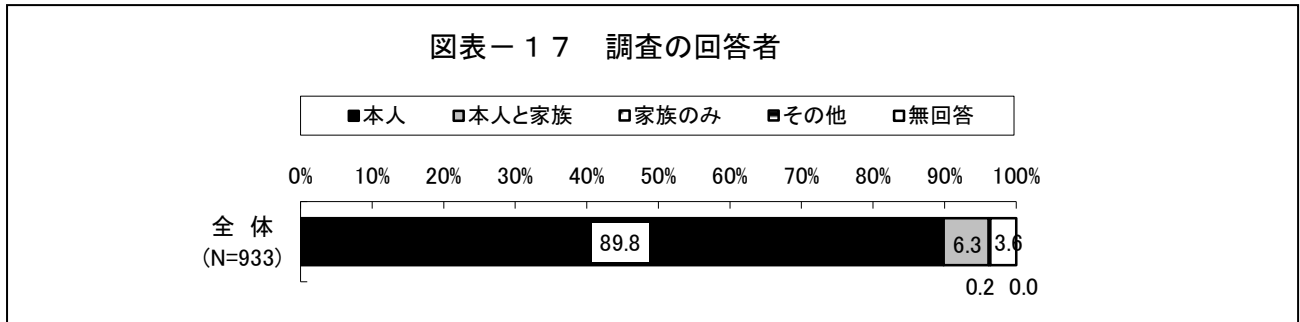
図表-16 高齢者施策・支援で特に大切だと思うもの（複数回答 上位5項目）

	一般 (N=933)	在宅 (N=1,011)	施設 (N=152)
第1位	ひとり暮らし高齢者に対する見守りや安否確認などの支援 (42.6%)	日中、施設に通うサービスの充実（デイサービスなど） (38.8%)	介護保険施設等の施設サービスの充実 (44.1%)
第2位	自宅を訪問するサービスの充実（ホームヘルプサービスなど） (39.5%)	介護保険料・サービス利用料の軽減等の低所得者層に対する対策 (32.0%)	ひとり暮らし高齢者に対する見守りや安否確認などの支援 (38.8%)
第3位	介護保険料・サービス利用料の軽減等の低所得者層に対する対策 (38.3%)	自宅を訪問するサービスの充実（ホームヘルプサービスなど） (26.7%)	認知症高齢者や認知症高齢者を抱える家族に対する支援 (35.5%)
第4位	認知症高齢者や認知症高齢者を抱える家族に対する支援 (35.5%)	高齢者に配慮したまちづくり（交通機関、道路、建物などのバリアフリー化） (26.6%)	介護保険料・サービス利用料の軽減等の低所得者層に対する対策 (31.6%)
第5位	高齢者に配慮したまちづくり（交通機関、道路、建物などのバリアフリー化） (34.5%)	ひとり暮らし高齢者に対する見守りや安否確認などの支援 (26.4%)	自宅を訪問するサービスの充実（ホームヘルプサービスなど） (28.3%)

第3章 一般高齢者用調査

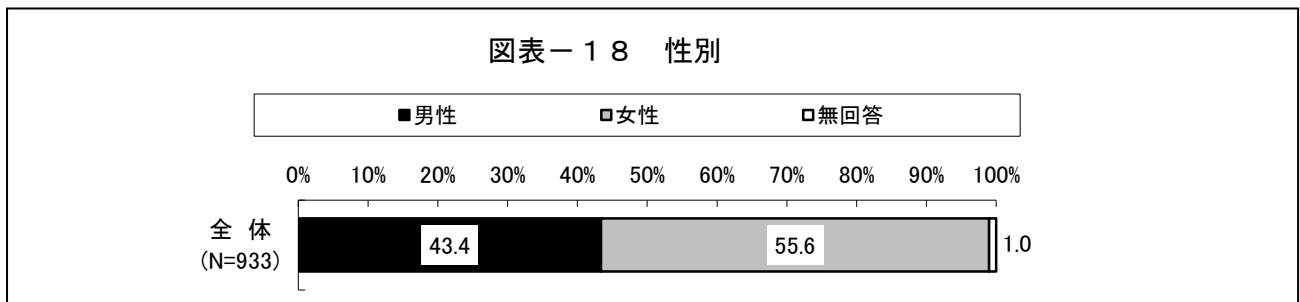
1. 基本属性

(1) 調査の回答者



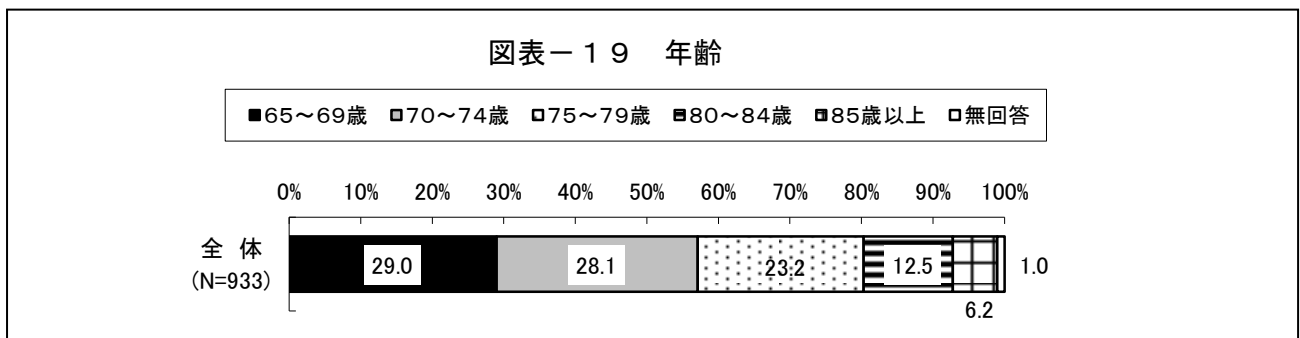
本人による回答が89.8%と9割を占める。

(2) 性別



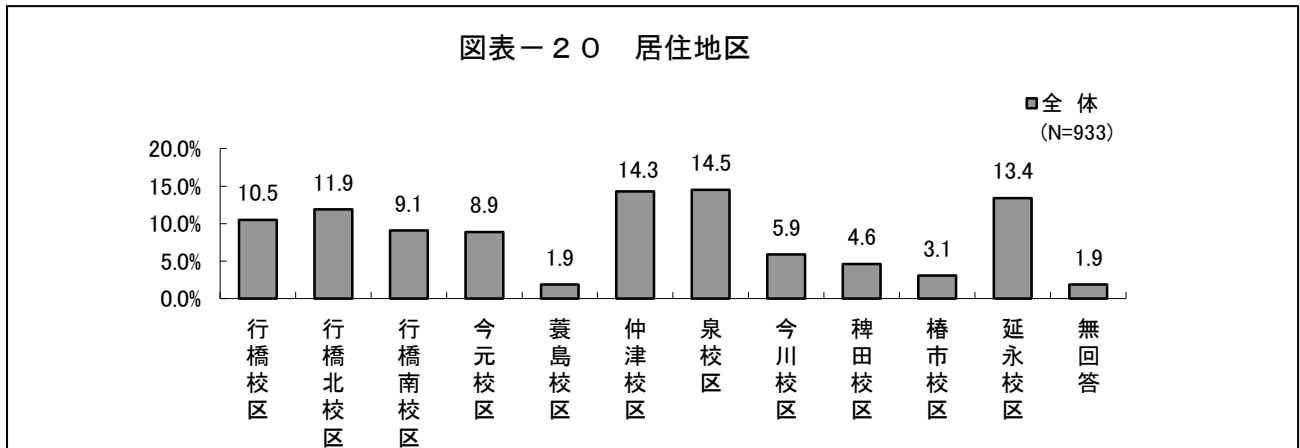
「女性」が5割強（55.6%）を占め、「男性」（43.4%）を上回っている。

(3) 年齢



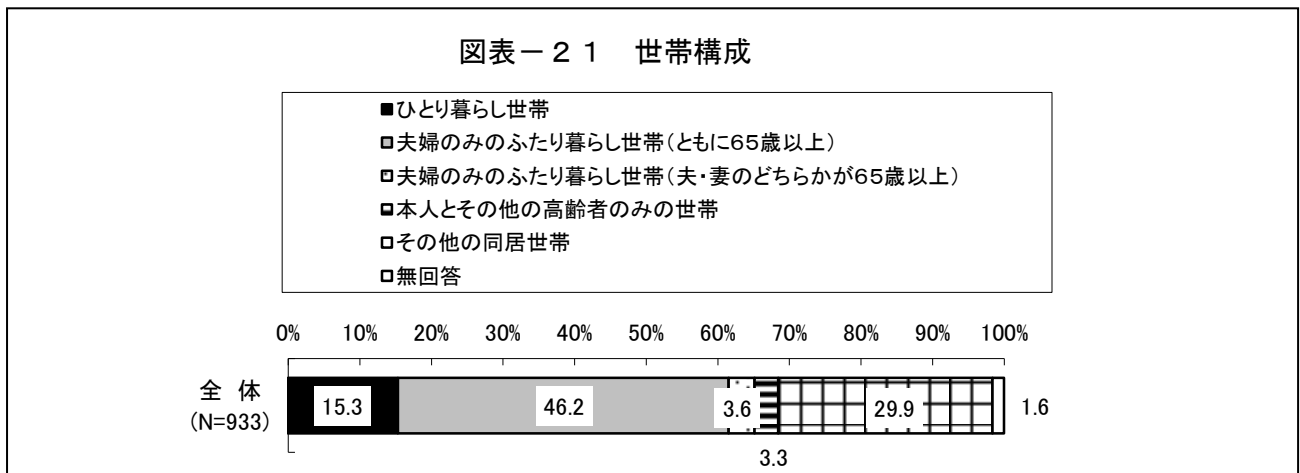
「65~69歳」（29.0%）が最も多く、次いで「70~74歳」（28.1%）、「75~79歳」（23.2%）と高年齢層ほど少なくなっており、74歳以下が6割弱（57.1%）を占めている。

(4) 居住地区



「泉校区」(14.5%)が最も多く、次いで「仲津校区」(14.3%)、「延永校区」(13.4%)、「行橋北校区」(11.9%)となっている。

(5) 世帯構成



「夫婦のみのふたり暮らし世帯(ともに65歳以上)」(46.2%)が最も多く、これに「夫婦のみのふたり暮らし世帯(夫・妻のどちらかが65歳以上)」(3.6%)をあわせると、半数(49.8%)が夫婦ふたり暮らしの世帯である。また、二世帯・三世帯同居世帯等の、高齢者以外の家族と同居している「その他の同居世帯」(29.9%)が3割、本人だけの「ひとり暮らし世帯」(15.3%)が1割台半ばを占めている。

年齢別にみると、「ひとり暮らし世帯」の割合はおおむね年齢が高くなるほど高まり、80歳以上ではそれぞれ2割を超えている。

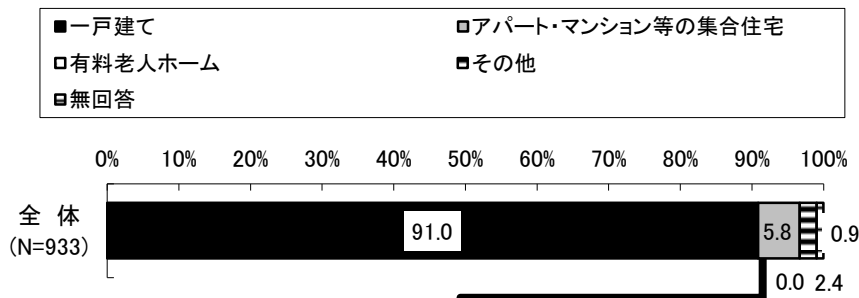
居住地区別にみると、「ひとり暮らし世帯」の割合は、行橋校区(20.4%)や行橋南校区(20.0%)、今川校区(20.0%)で2割とやや高くなっている。

図表－22 年齢別・居住地区別 世帯構成

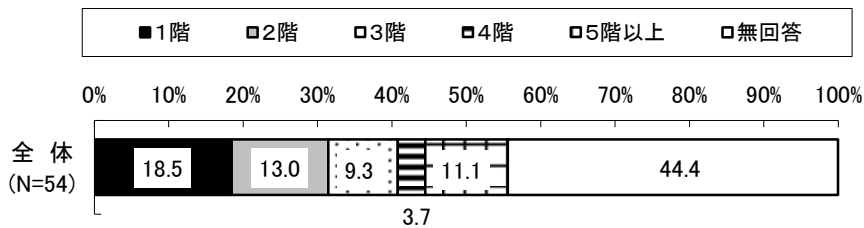
		調査数 (人)	ひとり暮らし世帯	夫婦のみ （ともに65歳以上）	夫婦のみ （夫・妻のひとり暮らし）	同居 （兄弟姉妹等と）	本人とその他 の高齢者	や孫等 同居（子 孫の同居世帯）	その他 の同居世帯	無回答
全体		933	15.3	46.2	3.6	3.3	29.9	1.6		
年齢別	65～69歳	271	9.2	44.6	8.1	7.0	30.3	0.7		
	70～74歳	262	15.3	50.4	2.3	1.9	29.0	1.1		
	75～79歳	216	13.4	51.9	1.9	2.3	30.6	-		
	80～84歳	117	23.1	44.4	1.7	1.7	27.4	1.7		
	85歳以上	58	36.2	24.1	-	-	37.9	1.7		
	無回答	9	11.1	-	-	-	11.1	77.8		
居住地区別	行橋校区	98	20.4	41.8	4.1	7.1	26.5	-		
	行橋北校区	111	18.0	46.8	4.5	2.7	27.9	-		
	行橋南校区	85	20.0	42.4	1.2	2.4	31.8	2.4		
	今元校区	83	12.0	49.4	2.4	2.4	33.7	-		
	菟島校区	18	16.7	44.4	5.6	5.6	27.8	-		
	仲津校区	133	12.0	44.4	3.0	2.3	37.6	0.8		
	泉校区	135	15.6	46.7	5.9	2.2	29.6	-		
	今川校区	55	20.0	49.1	3.6	3.6	21.8	1.8		
	稗田校区	43	7.0	53.5	4.7	2.3	30.2	2.3		
	椿市校区	29	13.8	44.8	-	3.4	34.5	3.4		
	延永校区	125	13.6	49.6	3.2	4.8	27.2	1.6		
	無回答	18	5.6	33.3	5.6	-	16.7	38.9		

(6) 住まいの形態

図表－23 住まいの形態



図表－24 集合住宅の階数



第3章 一般高齢者用調査

「一戸建て」(91.0%)が9割と最も多い。「アパート・マンション等の集合住宅」は5.8%であり、「有料老人ホーム」はいなかった。

アパート・マンション等の集合住宅居住者(54人)の居住階数では「1階」(18.5%)が最も多く、次いで「2階」(13.0%)、「5階以上」(11.1%)となっている。

年齢別にみても大きな違いは見られない。

世帯構成別にみると、ひとり暮らし世帯では、他の世帯に比べて「アパート・マンション等の集合住宅」の割合が高く、2割弱(16.8%)を占めている。

居住地区別にみると、「アパート・マンション等の集合住宅」の割合は、行橋北校区(16.2%)や行橋校区(13.3%)、行橋南校区(10.6%)で高く、1割を超えている。

図表－25 年齢別・世帯構成別・居住地区別 住まいの形態

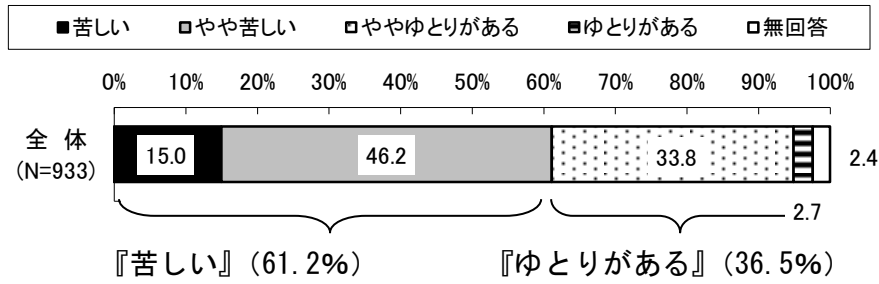
(%)

		調査数 (人)	一戸建て	ア パ ー ト ・ マ ン シ ョ ン 等 の 集 合 住 宅	有 料 老 人 ホ ー ム	そ の 他	無 回 答
全 体		933	91.0	5.8	-	2.4	0.9
年 齢 別	65～69歳	271	90.8	7.7	-	1.5	-
	70～74歳	262	93.1	5.7	-	1.1	-
	75～79歳	216	92.1	4.6	-	3.2	-
	80～84歳	117	90.6	3.4	-	4.3	1.7
	85歳以上	58	89.7	5.2	-	5.2	-
	無回答	9	22.2	11.1	-	-	66.7
世 帯 構 成 別	ひとり暮らし世帯	143	76.9	16.8	-	6.3	-
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(ともに65歳以上)	431	95.1	3.2	-	1.4	0.2
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(夫・妻のどちらかが65歳以上)	34	85.3	14.7	-	-	-
	本人とその他の高齢者のみの世帯(親や65歳以上の兄弟姉妹等と同居)	31	93.5	6.5	-	-	-
	その他の同居世帯(子や孫等と同居)	279	94.3	3.2	-	2.5	-
	無回答	15	53.3	-	-	-	46.7
居 住 地 区 別	行橋校区	98	85.7	13.3	-	1.0	-
	行橋北校区	111	79.3	16.2	-	3.6	0.9
	行橋南校区	85	85.9	10.6	-	3.5	-
	今元校区	83	95.2	2.4	-	2.4	-
	菟島校区	18	100.0	-	-	-	-
	仲津校区	133	97.0	2.3	-	0.8	-
	泉校区	135	94.8	3.0	-	2.2	-
	今川校区	55	92.7	1.8	-	3.6	1.8
	稗田校区	43	100.0	-	-	-	-
	樺市校区	29	100.0	-	-	-	-
	延永校区	125	92.8	2.4	-	4.8	-
	無回答	18	61.1	5.6	-	-	33.3

(7) 経済状況

問6 あなたは、現在のご自分の暮らしの経済状況をみてどう感じていますか。【〇は1つだけ】

図表-26 経済状況



現在の自分の暮らしの経済状況については、「やや苦しい」(46.2%)が最も多く、次いで「ややゆとりがある」(33.8%)となっている。『苦しい』(「苦しい」+「やや苦しい」)が6割(61.2%)を占め、『ゆとりがある』(「ややゆとりがある」+「ゆとりがある」)(36.5%)を上回っている。

世帯構成別にみると、一人暮らし世帯では他に比べて「苦しい」(21.0%)の割合が高く、2割を超えている。

図表-27 年齢別・世帯構成別 経済状況

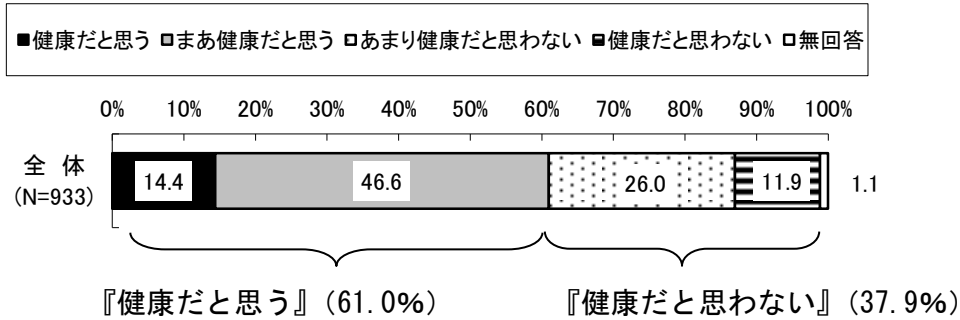
		調査数 (人)	苦しい	やや苦しい	ややゆとりがある	ゆとりがある	無回答	『苦しい』 (「苦しい」+ 「やや苦しい」)	『ゆとりがある』 (「ややゆとりがある」+ 「ゆとりがある」)
全体		933	15.0	46.2	33.8	2.7	2.4	61.2	36.5
年齢別	65~69歳	271	16.2	45.8	33.2	3.7	1.1	62.0	36.9
	70~74歳	262	16.0	44.7	35.1	2.7	1.5	60.7	37.8
	75~79歳	216	13.4	52.3	30.1	1.9	2.3	65.7	32.0
	80~84歳	117	14.5	42.7	38.5	2.6	1.7	57.2	41.1
	85歳以上	58	12.1	44.8	37.9	1.7	3.4	56.9	39.6
	無回答	9	11.1	11.1	11.1	-	66.7	22.2	11.1
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	143	21.0	44.8	27.3	3.5	3.5	65.8	30.8
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(ともに65歳以上)	431	13.7	44.8	37.4	3.0	1.2	58.5	40.4
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(夫・妻のどちらかが65歳以上)	34	11.8	47.1	38.2	2.9	-	58.9	41.1
	本人とその他の高齢者のみの世帯(親や65歳以上の兄弟姉妹等と同居)	31	12.9	45.2	41.9	-	-	58.1	41.9
	その他の同居世帯(子や孫等と同居)	279	15.1	49.8	31.5	2.2	1.4	64.9	33.7
	無回答	15	6.7	33.3	6.7	-	53.3	40.0	6.7

2. 健康について

(1) 主観的健康感

問7 あなたは、自分の健康状態をどう思いますか。【○は1つだけ】

図表－28 主観的健康感



自分の健康状態をどう思うか（主観的健康感）については、「まあ健康だと思う」（46.6％）が最も多く、これに「健康だと思う」（14.4％）をあわせると、『健康だと思う』人が6割（61.0％）を占めている。一方、「あまり健康だと思わない」（26.0％）と「健康だと思わない」（11.9％）をあわせた、『健康だと思わない』人は4割弱（37.9％）となっている。

性別にみても大きな違いは見られず、男女とも『健康だと思う』が6割を占めている。

年齢別にみると、おおむね年齢が高くなるほど『健康だと思わない』の割合が高まり、75歳以上では4割を超えている。

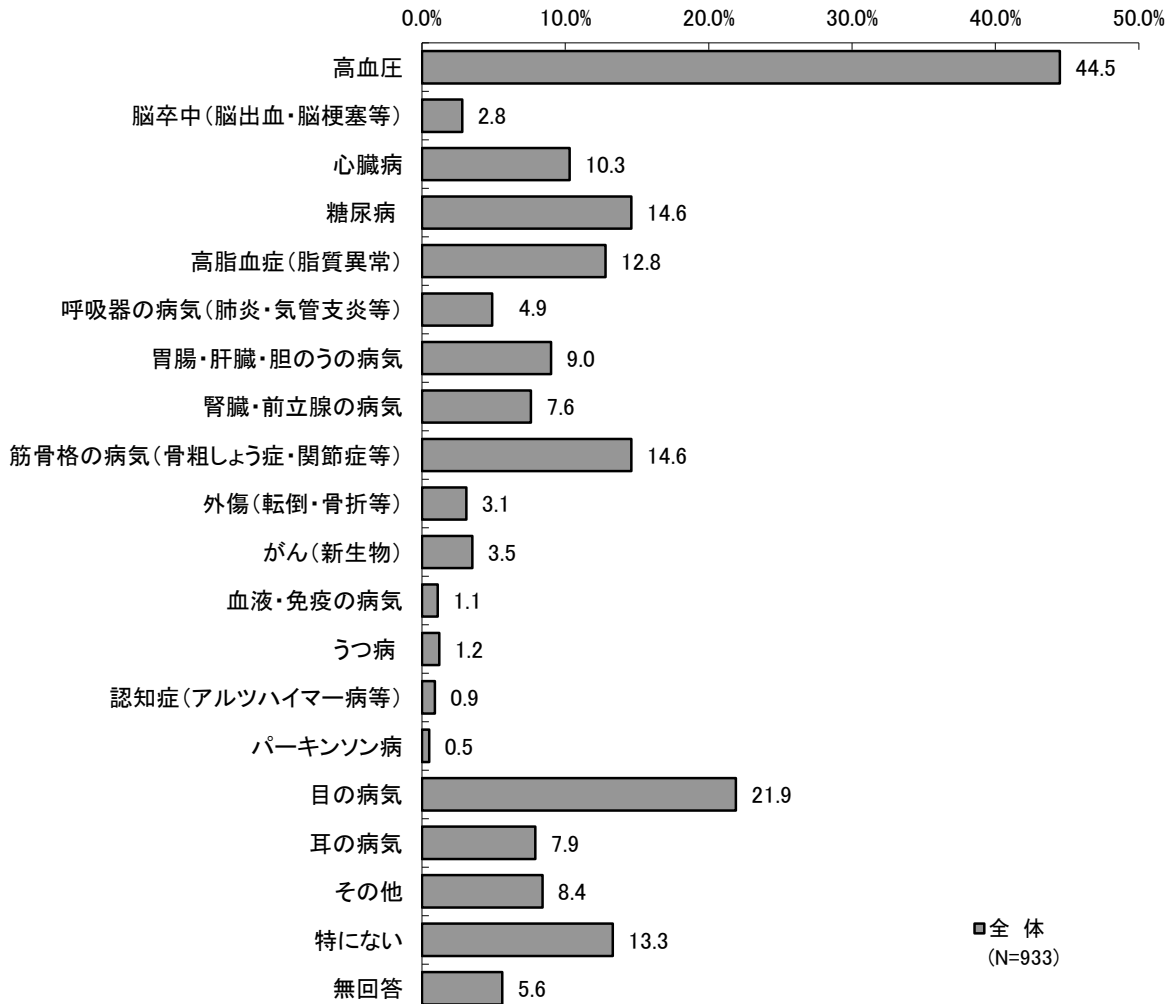
図表－29 性別・年齢別 主観的健康感 (%)

性別	年齢別	調査数 (人)	健康感				無回答	割合 (%)	
			健康 だ と 思 う	ま あ 健 康 だ と 思 う	あ ま り 健 康 だ と 思 わ な い	健 康 だ と 思 わ な い		『健康 だ と 思 う』	『健康 だ と 思 わ な い』
全体		933	14.4	46.6	26.0	11.9	1.1	61.0	37.9
性別	男性	405	15.6	44.4	28.4	11.4	0.2	60.0	39.8
	女性	519	13.7	48.7	24.3	12.5	0.8	62.4	36.8
	無回答	9	-	22.2	22.2	-	55.6	22.2	22.2
年齢別	65～69歳	271	17.3	52.0	18.5	11.1	1.1	69.3	29.6
	70～74歳	262	15.3	47.7	27.5	9.5	-	63.0	37.0
	75～79歳	216	11.1	44.9	29.2	14.4	0.5	56.0	43.6
	80～84歳	117	13.7	41.0	30.8	13.7	0.9	54.7	44.5
	85歳以上	58	12.1	39.7	34.5	13.8	-	51.8	48.3
	無回答	9	-	11.1	22.2	11.1	55.6	11.1	33.3

(2) 治療中の病気

問8 あなたは、現在、治療中、もしくは生活に支障がある病気はありますか（風邪等の一時的な病気はのぞきます）。【〇はいくつでも】

図表-30 治療中の病気



「高血圧」(44.5%)が4割強と最も多く、次いで「目の病気」(21.9%)、「糖尿病」(14.6%)、「筋骨格の病気(骨粗しょう症・関節症等)」(14.6%)、「高脂血症(脂質異常)」(12.8%)、「心臓病」(10.3%)となっている。

性別にみると、男性は女性に比べて「糖尿病」(21.7%)や「腎臓・前立腺の病気」(14.6%)、「心臓病」(13.8%)等の割合が高く、女性は男性に比べて「筋骨格の病気(骨粗しょう症・関節症等)」(21.2%)等の割合が高い。

年齢別にみると、おおむね高齢になるほど病気にかかる人の割合は高まっており、65~69歳では2割強(22.9%)が治療中の病気は「特にない」と回答していたが、85歳以上では5.2%に低下している。また、「目の病気」や「高血圧」等は、75歳を境に割合が高まっている。

図表-31 性別・年齢別 治療中の病気

(%)

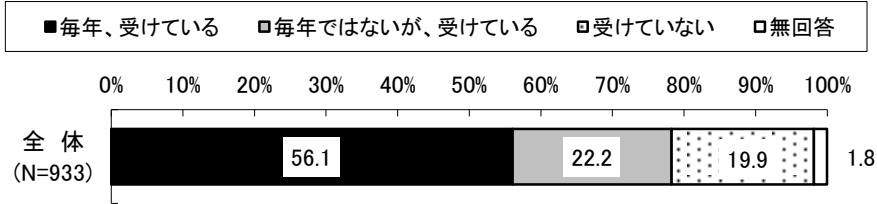
		調査数 (人)	高血圧	脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	高脂血症 (脂質異常)	呼吸器の病気 (肺炎・気管支炎等)	胃腸・肝臓・胆のうの 病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気 (骨粗しょう症・関節症等)	外傷 (転倒・骨折等)
全体		933	44.5	2.8	10.3	14.6	12.8	4.9	9.0	7.6	14.6	3.1
性別	男性	405	47.2	4.9	13.8	21.7	10.1	4.7	9.6	14.6	6.2	2.0
	女性	519	43.0	1.2	7.7	9.1	15.0	5.2	8.5	2.3	21.2	3.9
	無回答	9	11.1	-	-	11.1	-	-	11.1	-	11.1	11.1
年齢別	65~69歳	271	36.2	3.0	7.0	15.9	18.8	3.0	7.4	6.3	10.0	1.8
	70~74歳	262	45.0	2.7	8.0	14.5	11.5	6.1	7.6	5.0	15.3	3.8
	75~79歳	216	49.5	3.2	10.6	15.3	11.6	4.2	11.6	8.3	16.7	2.3
	80~84歳	117	47.9	2.6	15.4	9.4	7.7	9.4	10.3	13.7	16.2	5.1
	85歳以上	58	60.3	1.7	24.1	15.5	6.9	3.4	10.3	12.1	22.4	3.4
	無回答	9	11.1	-	11.1	22.2	-	-	11.1	-	11.1	11.1

		調査数 (人)	がん (新生物)	血液・免疫の病気	うつ病	認知症 (アルツハイマー病等)	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	特になし	無回答
全体		933	3.5	1.1	1.2	0.9	0.5	21.9	7.9	8.4	13.3	5.6
性別	男性	405	4.9	0.2	0.5	0.2	0.7	19.3	8.4	7.2	13.6	2.7
	女性	519	2.5	1.7	1.7	1.3	0.4	24.1	7.5	9.2	13.1	7.1
	無回答	9	-	-	-	-	-	11.1	11.1	11.1	11.1	44.4
年齢別	65~69歳	271	1.8	1.1	0.7	0.4	0.4	15.5	4.8	9.2	22.9	4.4
	70~74歳	262	4.2	0.8	1.9	0.4	1.5	19.8	6.9	5.7	11.5	4.6
	75~79歳	216	4.6	1.4	0.9	1.4	-	25.0	6.9	7.9	9.3	6.0
	80~84歳	117	3.4	1.7	0.9	1.7	-	29.9	17.9	11.1	7.7	6.8
	85歳以上	58	3.4	-	1.7	1.7	-	34.5	10.3	12.1	5.2	5.2
	無回答	9	11.1	-	-	-	-	11.1	11.1	11.1	-	44.4

(3) 健康診断の受診状況

問9 あなたは、健康診断を受けていますか。【〇は1つだけ】

図表-32 健康診断の受診状況



「毎年、受けている」(56.1%)が過半数を占めて最も多いが、「受けていない」も2割(19.9%)を占めている。

性別にみても大きな違いは見られないが、年齢別にみると、高齢になるほど受診頻度が低下し、85歳以上では「受けていない」(41.4%)が4割を超えている。

主体的健康感別にみると、「受けていない」の割合は、健康だと思っていない人(30.6%)で高く、3割を占めている。

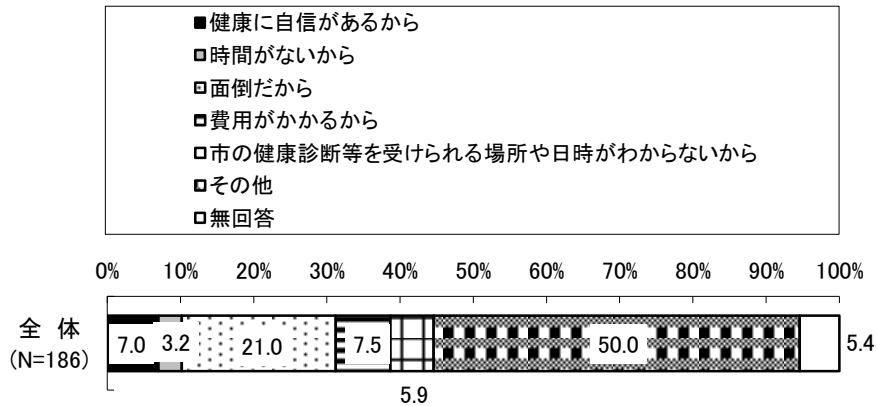
図表-33 性別・年齢別・主観的健康感別 健康診断の受診状況

		(%)				
		調査数 (人)	毎年、 受けている	毎年 ではないが、 受けて いる	受 けて い な い	無 回 答
全体		933	56.1	22.2	19.9	1.8
性別	男性	405	59.5	20.5	19.5	0.5
	女性	519	54.1	23.9	20.0	1.9
	無回答	9	11.1	-	33.3	55.6
年齢別	65~69歳	271	62.0	26.2	11.4	0.4
	70~74歳	262	63.4	21.4	14.9	0.4
	75~79歳	216	47.7	23.6	26.4	2.3
	80~84歳	117	50.4	17.9	27.4	4.3
	85歳以上	58	43.1	13.8	41.4	1.7
	無回答	9	22.2	-	33.3	44.4
主観的 健康感別	健康だと思う	134	64.9	21.6	12.7	0.7
	まあ健康だと思う	435	60.2	21.1	17.2	1.4
	あまり健康だと思わない	243	50.2	24.7	24.3	0.8
	健康だと思わない	111	45.9	21.6	30.6	1.8
	無回答	10	10.0	20.0	10.0	60.0

(4) 健康診断を受けていない理由

《問9-1は、問9で「3. 受けていない」に回答された方のみお答えください》
 問9-1 健康診断を受けていない主な理由は何ですか。【〇は1つだけ】

図表-34 健康診断を受けていない理由



健康診断を受けていない人（186人）にその理由をたずねたところ、「その他」（50.0%）が最も多く、次いで「面倒だから」（21.0%）となっている。

性別にみると、男性は女性に比べて「費用がかかるから」（13.9%）の割合が高く、1割を超えている。

年齢別にみると、80歳以上では「面倒だから」（85歳以上：41.7%）や「市の健康診断等を受けられる場所や日時がわからないから」（80～84歳：15.6%）等の割合が他の年齢層に比べて高い。

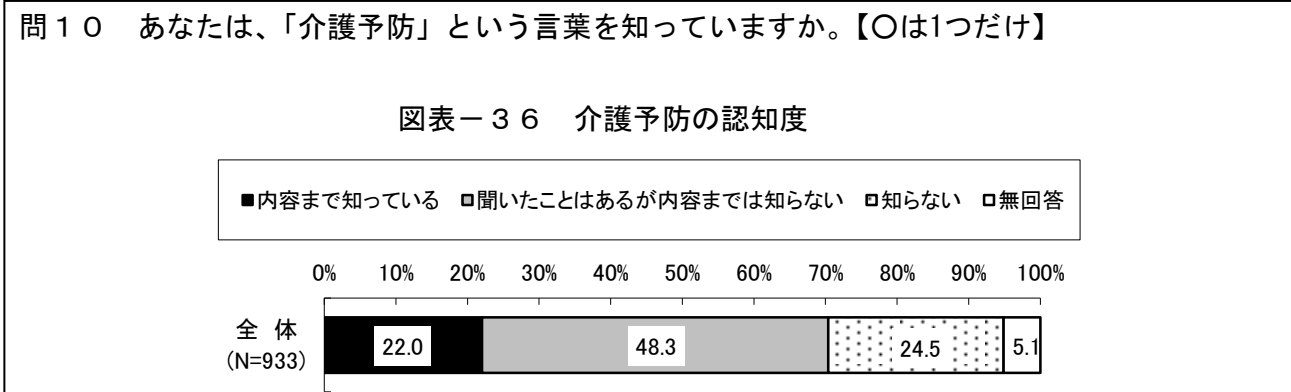
主観的健康感別にみると、健康だと思っている人は他に比べて「健康に自信があるから」（41.2%）の割合が高く、4割を占めている。

図表-35 性別・年齢別・主観的健康感別 健康診断を受けていない理由

		調査数	健康に自信があるから	時間がないから	面倒だから	費用がかかるから	から市の健康診断等を受けられる場所や日時がわからないから	その他	無回答
全体		186	7.0	3.2	21.0	7.5	5.9	50.0	5.4
性別	男性	79	7.6	5.1	20.3	13.9	6.3	39.2	7.6
	女性	104	6.7	1.9	22.1	1.9	5.8	57.7	3.8
	無回答	3	-	-	-	33.3	-	66.7	-
年齢別	65～69歳	31	6.5	6.5	29.0	9.7	3.2	45.2	-
	70～74歳	39	17.9	7.7	23.1	2.6	2.6	38.5	7.7
	75～79歳	57	3.5	-	7.0	7.0	7.0	64.9	10.5
	80～84歳	32	6.3	-	21.9	12.5	15.6	43.8	-
	85歳以上	24	-	4.2	41.7	4.2	-	45.8	4.2
	無回答	3	-	-	-	33.3	-	66.7	-
主観的健康感別	健康だと思う	17	41.2	11.8	17.6	5.9	5.9	11.8	5.9
	まあ健康だと思う	75	8.0	1.3	30.7	8.0	5.3	42.7	4.0
	あまり健康だと思わない	59	-	3.4	11.9	10.2	6.8	61.0	6.8
	健康だと思わない	34	-	2.9	17.6	-	5.9	67.6	5.9
	無回答	1	-	-	-	100.0	-	-	-

3. 介護予防について

(1) 介護予防の認知度



「聞いたことはあるが内容までは知らない」(48.3%)が半数弱を占めて最も多く、次いで「内容まで知っている」(22.0%)となっており、これらをあわせると、介護予防という言葉を知っている(聞いたことがある)人が70.3%となっている。

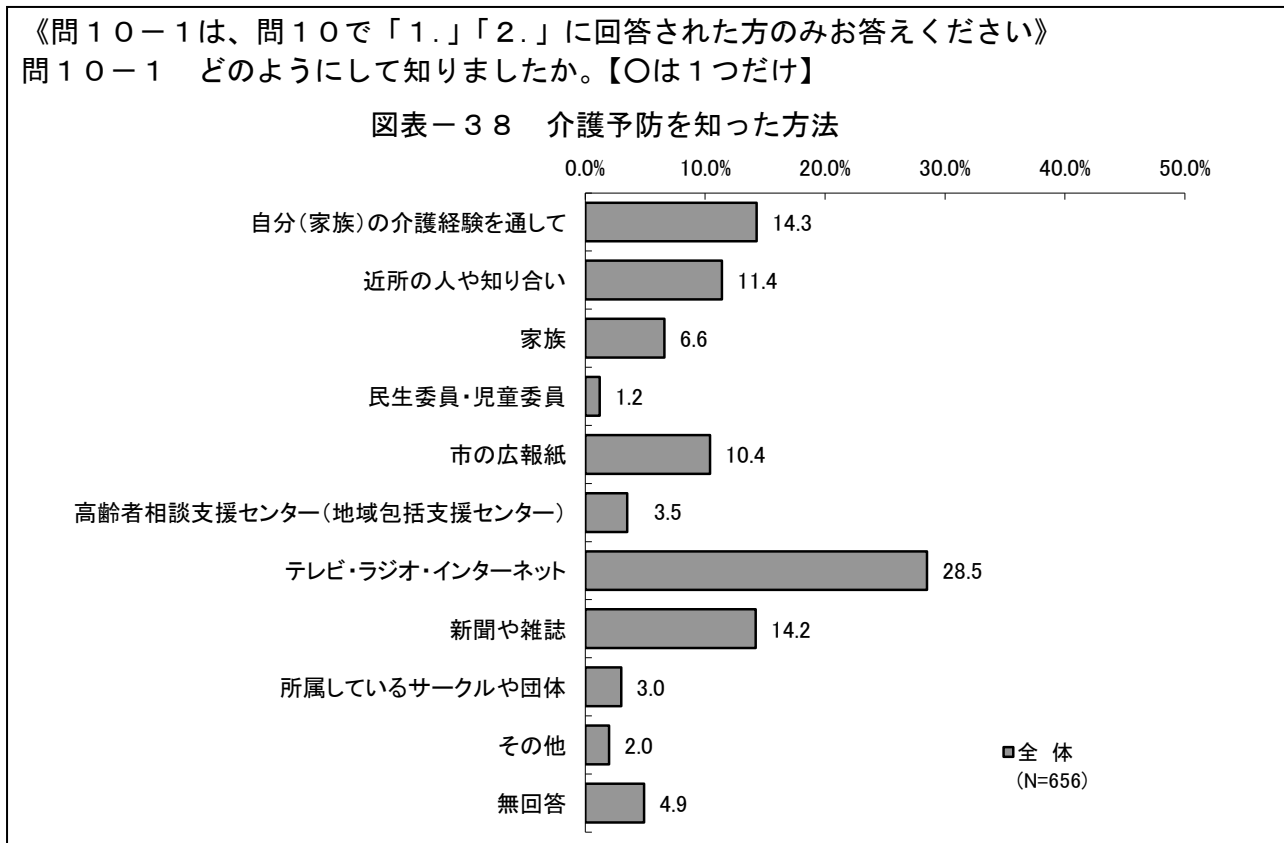
性別・年齢別にみても大きな違いは見られないが、年齢別にみると「知らない」の割合は65～69歳(29.5%)でやや高く、3割を占めている。

図表-37 性別・年齢別 介護予防の認知度

(%)

	調査数 (人)	内容 まで 知っ ている	容 聞 ま で は 知 ら な い が 内	知 ら な い	無 回 答	
全体	933	22.0	48.3	24.5	5.1	
性別	男性	405	20.0	48.9	26.4	4.7
	女性	519	23.7	48.2	23.3	4.8
	無回答	9	11.1	33.3	11.1	44.4
年齢別	65～69歳	271	17.7	49.8	29.5	3.0
	70～74歳	262	22.5	49.2	23.3	5.0
	75～79歳	216	25.9	46.8	22.2	5.1
	80～84歳	117	23.1	51.3	20.5	5.1
	85歳以上	58	24.1	37.9	25.9	12.1
	無回答	9	11.1	44.4	11.1	33.3

(2) 介護予防を知った方法



「テレビ・ラジオ・インターネット」(28.5%)が最も多く、次いで「自分(家族)の介護経験を通して」(14.3%)、「新聞や雑誌」(14.2%)となっている。

性別にみると、男性は女性に比べて「新聞や雑誌」(18.3%)等の割合が高く、女性は男性に比べて「近所の人や知り合い」(13.4%)等の割合が高い。「自分(家族)の介護経験を通して」の割合についても男女で大きな違いは見られない。

年齢別にみると、80歳以上では「家族」から情報を得た割合が高く、1割を超えている。

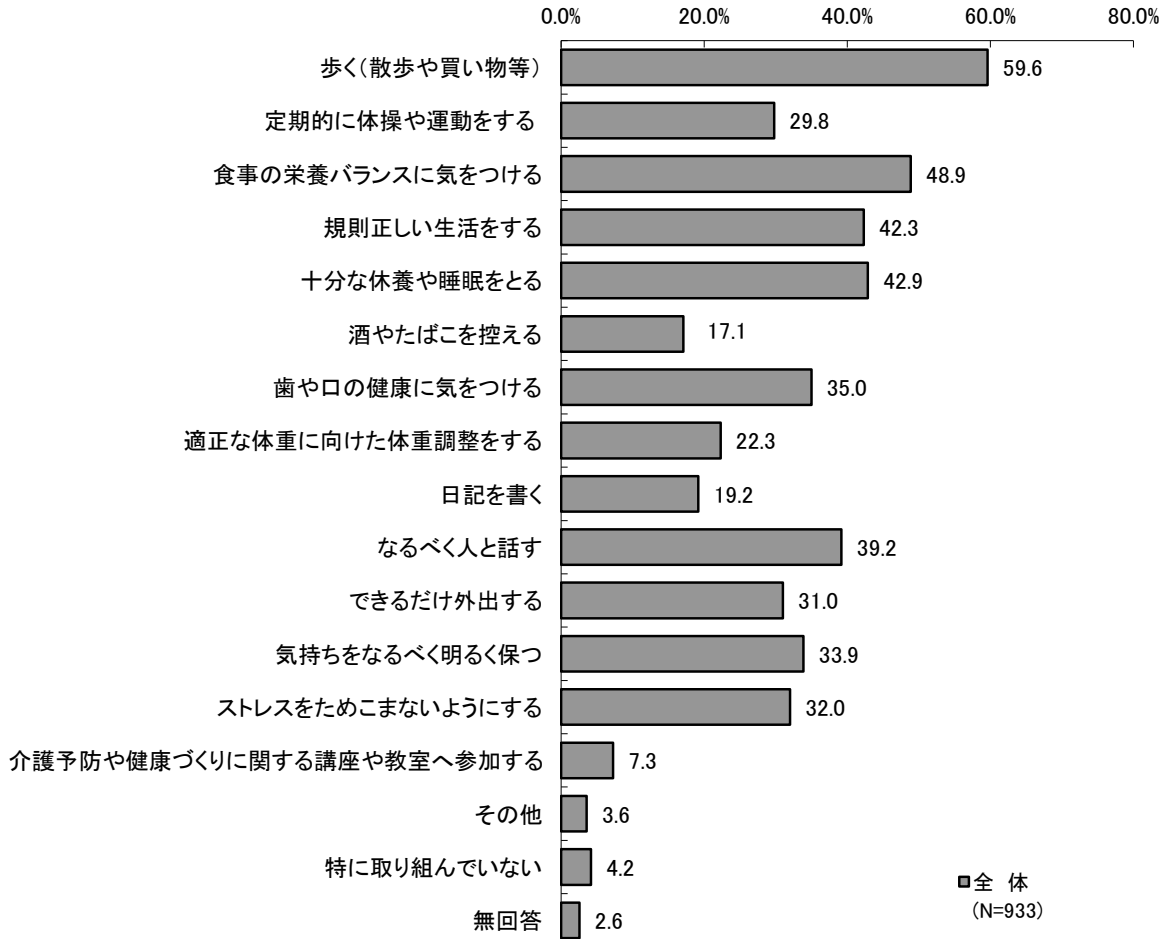
図表-39 性別・年齢別 介護予防を知った方法

		調査数 (人)	自分(家族)の介護経験を通して	近所の人や知り合い	家族	民生委員・児童委員	市の広報紙	地域包括支援センター(高齢者相談支援センター)	テレビ・ラジオ・インターネット	新聞や雑誌	所属しているサークルや団体	その他	無回答
全体		656	14.3	11.4	6.6	1.2	10.4	3.5	28.5	14.2	3.0	2.0	4.9
性別	男性	279	14.0	8.6	7.9	1.8	10.8	3.2	28.0	18.3	1.4	2.2	3.9
	女性	373	14.7	13.4	5.6	0.8	9.9	3.8	29.0	11.3	4.3	1.9	5.4
	無回答	4	-	25.0	-	-	25.0	-	25.0	-	-	-	25.0
年齢別	65~69歳	183	13.7	12.6	3.8	1.1	13.1	3.3	32.2	13.7	0.5	3.3	2.7
	70~74歳	188	14.4	13.8	5.3	-	6.9	2.1	27.7	16.5	5.3	1.6	6.4
	75~79歳	157	12.7	7.0	5.7	1.9	12.7	5.7	29.3	12.7	3.8	1.9	6.4
	80~84歳	87	18.4	10.3	14.9	2.3	11.5	2.3	20.7	13.8	2.3	-	3.4
	85歳以上	36	13.9	13.9	11.1	2.8	2.8	5.6	30.6	11.1	2.8	2.8	2.8
	無回答	5	20.0	20.0	-	-	-	-	20.0	20.0	-	-	20.0

(3) 健康づくりや介護予防のために取り組んでいること

問11 健康づくりや介護予防のために、日常生活の中で取り組んでいることはありますか。
【〇はいくつでも】

図表-40 健康づくりや介護予防のために取り組んでいること



「歩く(散歩や買い物等)」(59.6%)が6割と最も多く、次いで「食事の栄養バランスに気をつける」(48.9%)、「十分な休養や睡眠をとる」(42.9%)、「規則正しい生活をする」(42.3%)となっている。

性別にみると、全般的に男性より女性の割合が高い項目が多く、「食事の栄養バランスに気をつける」(55.7%)や「規則正しい生活をする」(48.4%)、「歯や口の健康に気をつける」(39.9%)のほか、「なるべく人と話す」(47.2%)や「気持ちをなるべく明るく保つ」(41.2%)等の精神面での健康づくりに関する項目で女性の割合が顕著に高い。一方、女性より男性の割合が高い項目は「酒やたばこを控える」(24.7%)等となっている。

年齢別にみると、「適正な体重に向けた体重調整をする」の割合は概ね年齢が若いほど高く、70歳代以下の層では2割を超えている。

図表-41 性別・年齢別 健康づくりや介護予防のために取り組んでいること

(%)

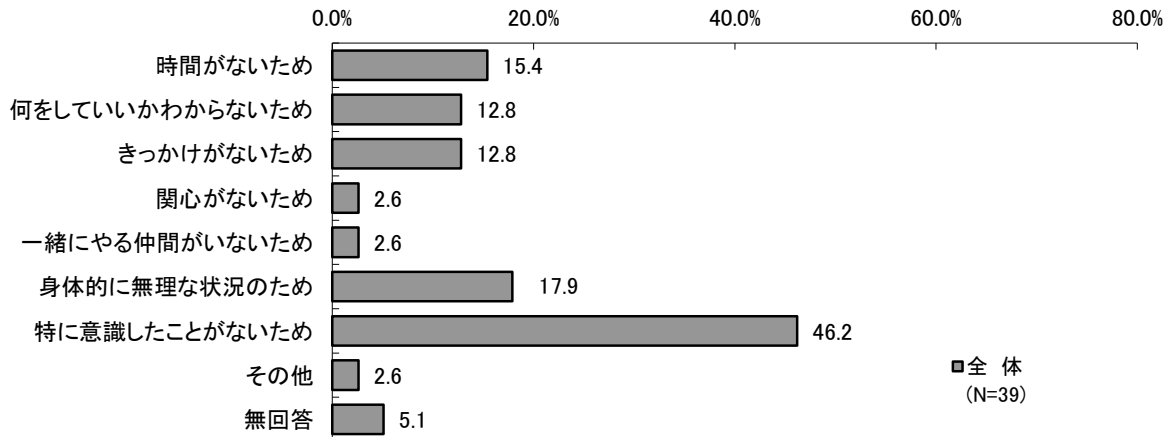
	調査数 (人)	歩く (散歩や買い物等)	定期的 に体操 や運動 をする	食事の 栄養バ ランス に気を つけ	規則正 しい生 活をす る	十分な 休養や 睡眠を とる	酒やた ばこを 控える	歯や口 の健康 に気を つける	適正な 体重に 向けた 体重調 整をす る	日記を 書く	
全体	933	59.6	29.8	48.9	42.3	42.9	17.1	35.0	22.3	19.2	
性別	男性	405	62.0	28.6	40.2	34.8	39.8	24.7	29.1	21.5	15.3
	女性	519	57.8	31.2	55.7	48.4	45.9	11.4	39.9	23.3	22.4
	無回答	9	55.6	-	44.4	33.3	11.1	11.1	22.2	-	11.1
年齢別	65~69歳	271	58.7	29.5	49.8	43.5	39.9	16.6	36.5	27.3	11.4
	70~74歳	262	64.1	33.6	51.1	42.4	45.8	18.3	34.0	20.2	19.5
	75~79歳	216	63.9	29.2	46.8	43.1	45.4	22.2	36.1	25.9	23.6
	80~84歳	117	52.1	31.6	47.0	41.0	43.6	12.0	40.2	17.1	24.8
	85歳以上	58	44.8	17.2	46.6	39.7	37.9	8.6	22.4	8.6	27.6
	無回答	9	44.4	-	44.4	22.2	11.1	-	11.1	-	11.1

	調査数 (人)	なるべく 人と話 す	できる だけ外 出する	気持ち をなるべく 明るく保 つ	ストレス をためこ まないよう にする	介護予 防や健康 づくりに関 する講座 や教室へ 参加する	その他	特に取 り組んで いない	無回 答	
全体	933	39.2	31.0	33.9	32.0	7.3	3.6	4.2	2.6	
性別	男性	405	29.1	26.7	24.4	29.6	4.9	4.4	5.2	2.5
	女性	519	47.2	34.5	41.2	34.1	9.2	3.1	3.5	2.1
	無回答	9	33.3	22.2	33.3	22.2	-	-	-	33.3
年齢別	65~69歳	271	31.7	29.5	31.0	33.6	4.8	1.8	3.7	1.5
	70~74歳	262	42.4	32.8	34.7	34.4	9.2	3.1	3.1	2.7
	75~79歳	216	42.6	32.9	37.0	32.4	6.9	6.0	6.0	1.9
	80~84歳	117	45.3	31.6	36.8	25.6	9.4	3.4	3.4	1.7
	85歳以上	58	39.7	22.4	25.9	27.6	8.6	6.9	6.9	6.9
	無回答	9	11.1	22.2	33.3	22.2	-	-	-	33.3

(4) 健康づくりや介護予防のために取り組んでいない理由

《問11-1は、問11で「16. 特に取り組んでいない」に回答された方のみお答えください》
 問11-1 取り組んでいない理由はなんですか。【〇はいくつでも】

図表-42 健康づくりや介護予防のために取り組んでいない理由



健康づくりや介護予防に特に取り組んでいないと回答した人(39人)にその理由をたずねたところ、「特を意識したことがないため」(46.2%)が4割を超えて最も多く、次いで「身体的に無理な状況のため」(17.9%)、「時間がないため」(15.4%)、「何をしたいかわからないため」(12.8%)、「きっかけがないため」(12.8%)がそれぞれ1割台で続いている。

性別・年齢別にみても大きな違いはみられない。

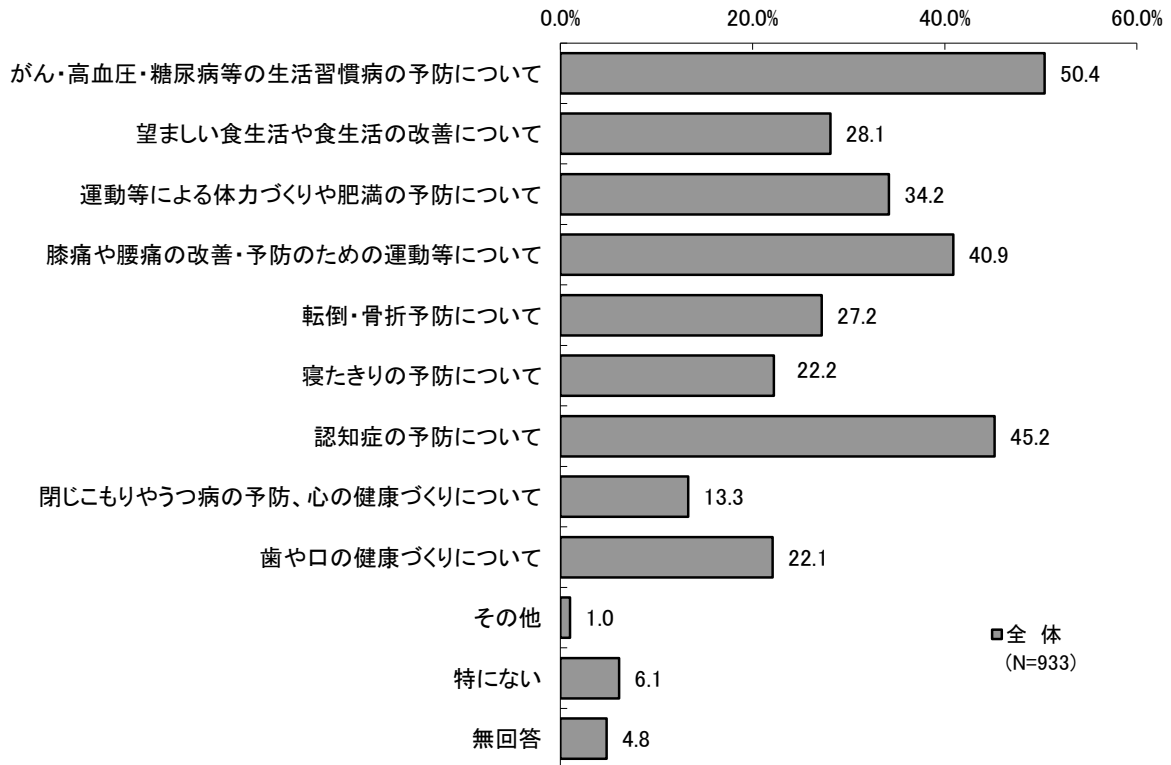
図表-43 性別・年齢別 健康づくりや介護予防のために取り組んでいない理由 (%)

	調査数 (人)	時間がないため	何をしたいかわからないため	きっかけがないため	関心がないため	一緒にやる仲間がないため	身体的に無理な状況のため	特を意識したことがないため	その他	無回答	
											(%)
全体	39	15.4	12.8	12.8	2.6	2.6	17.9	46.2	2.6	5.1	
性別	男性	21	14.3	9.5	4.8	4.8	-	23.8	52.4	4.8	-
	女性	18	16.7	16.7	22.2	-	5.6	11.1	38.9	-	11.1
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	65~69歳	10	40.0	10.0	30.0	-	-	10.0	30.0	-	-
	70~74歳	8	12.5	-	-	12.5	-	12.5	62.5	12.5	-
	75~79歳	13	7.7	30.8	15.4	-	7.7	7.7	61.5	-	-
	80~84歳	4	-	-	-	-	-	75.0	25.0	-	-
	85歳以上	4	-	-	-	-	-	25.0	25.0	-	50.0
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(5) 健康づくりや介護予防で関心があること

問12 健康づくりや介護予防に関することで、どのようなことに関心がありますか。
【〇はいくつでも】

図表-44 健康づくりや介護予防で関心があること



「がん・高血圧・糖尿病等の生活習慣病の予防について」(50.4%)が5割と最も多く、次いで「認知症の予防について」(45.2%)、「膝痛や腰痛の改善・予防のための運動等について」(40.9%)、「運動等による体力づくりや肥満の予防について」(34.2%)となっている。

性別にみると、男性は女性に比べて「がん・高血圧・糖尿病等の生活習慣病の予防について」(57.8%)や「運動等による体力づくりや肥満の予防について」(39.3%)等の割合が高く、女性は男性に比べて「転倒・骨折予防について」(33.7%)や「寝たきりの予防について」(27.9%)、「認知症の予防について」(52.8%)等で割合が高い。

年齢別にみると、「がん・高血圧・糖尿病等の生活習慣病の予防について」や「望ましい食生活や食生活の改善について」等は、おおむね年齢が若いほど割合が高い。これに対して「転倒・骨折予防について」や「寝たきりの予防について」等はおおむね年齢が高いほど割合が高くなっている。

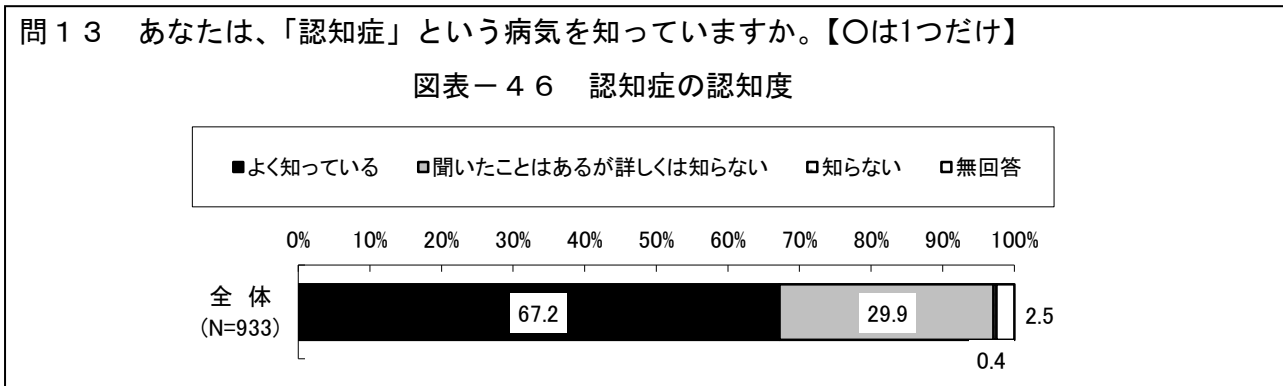
図表－45 性別・年齢別 健康づくりや介護予防で関心があること

(%)

		調査数 (人)	がん・高血圧・糖尿病等の生活習慣病の予防について	望ましい食生活や食生活の改善について	運動等による体力づくりや肥満の予防について	膝痛や腰痛の改善・予防のため	転倒・骨折予防について	寝たきりの予防について	認知症の予防について	閉じこもりやうつ病の予防、心の健康づくりについて	歯や口の健康づくりについて	その他	特になし	無回答
全体		933	50.4	28.1	34.2	40.9	27.2	22.2	45.2	13.3	22.1	1.0	6.1	4.8
性別	男性	405	57.8	26.4	39.3	39.0	19.0	14.8	35.3	11.1	20.5	1.7	7.9	4.4
	女性	519	44.9	29.7	30.6	42.6	33.7	27.9	52.8	14.8	23.5	0.4	4.6	4.6
	無回答	9	33.3	11.1	11.1	33.3	22.2	22.2	55.6	22.2	11.1	-	11.1	33.3
年齢別	65～69歳	271	57.9	33.6	39.1	39.1	19.6	17.7	46.5	14.4	21.8	0.4	4.1	4.1
	70～74歳	262	51.5	26.3	35.5	36.6	22.1	16.4	44.3	12.2	19.5	0.4	8.4	3.8
	75～79歳	216	45.4	25.5	33.3	45.8	28.2	26.9	47.2	13.9	23.1	0.9	5.6	4.6
	80～84歳	117	48.7	31.6	29.9	47.0	47.9	32.5	45.3	14.5	28.2	2.6	5.1	3.4
	85歳以上	58	34.5	15.5	22.4	39.7	39.7	31.0	37.9	6.9	22.4	3.4	8.6	12.1
	無回答	9	33.3	11.1	-	33.3	33.3	22.2	33.3	22.2	-	-	11.1	33.3

4. 認知症について

(1) 認知症の認知度



「よく知っている」(67.2%)が7割弱を占めて最も多く、次いで「聞いたことはあるが内容までは知らない」(29.9%)となっており、これらをあわせると、認知症という病気を知っている(聞いたことがある)人が97.1%と大半を占めている。

性別、年齢別にみても大きな違いは見られない。

図表-47 性別・年齢別 認知症の認知度

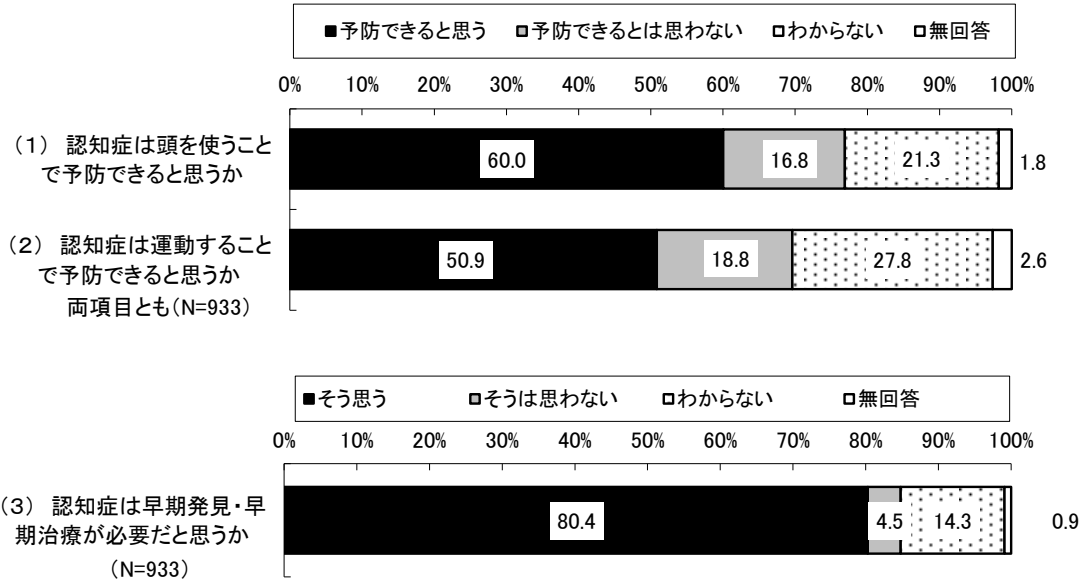
		調査数 (人)	よく知っている	聞いたことはあるが詳しくは知らない	知らない	無回答
全体		933	67.2	29.9	0.4	2.5
性別	男性	405	65.9	31.6	0.5	2.0
	女性	519	68.6	28.5	0.4	2.5
	無回答	9	44.4	33.3	-	22.2
年齢別	65~69歳	271	73.4	25.1	0.4	1.1
	70~74歳	262	65.6	31.7	0.4	2.3
	75~79歳	216	67.1	30.6	0.5	1.9
	80~84歳	117	61.5	35.9	-	2.6
	85歳以上	58	60.3	29.3	1.7	8.6
	無回答	9	44.4	33.3	-	22.2

(2) 認知症に関する知識

問14 認知症のことについて、おたずねします。

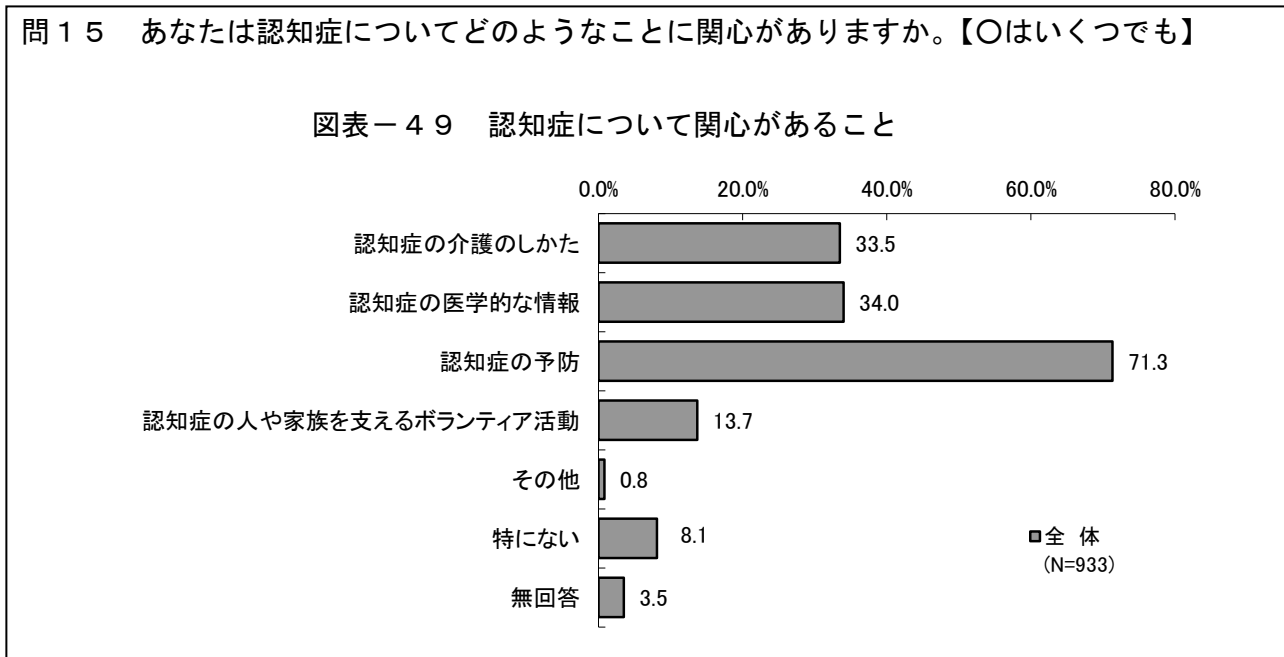
- (1) 認知症は、ふだんから頭を使うことで予防できると思いますか。【○は1つだけ】
- (2) 認知症は、ふだんから運動をすることで予防できると思いますか。【○は1つだけ】
- (3) 認知症は、早く見つけて治療することが必要な病気だと思いますか。【○は1つだけ】

図表-48 認知症に関する知識



認知症は頭を使うことや運動で予防できることを知っている人はそれぞれ5~6割となっている(頭を使うことで「予防できると思う」:60.0%、運動することで「予防できると思う」:50.9%)。また、早期治療が必要な病気であることを知っている人は8割(80.4%)となっている。

(3) 認知症について関心があること



「認知症の予防」(71.3%)が7割と最も多く、次いで「認知症の医学的な情報」(34.0%)、「認知症の介護のしかた」(33.5%)となっている。

性別にみても大きな違いは見られないが、年齢別にみると「認知症の予防」は年齢が若いほど割合が高く、65～69歳(79.3%)で8割を占めている。

図表-50 性別・年齢別 認知症について関心があること

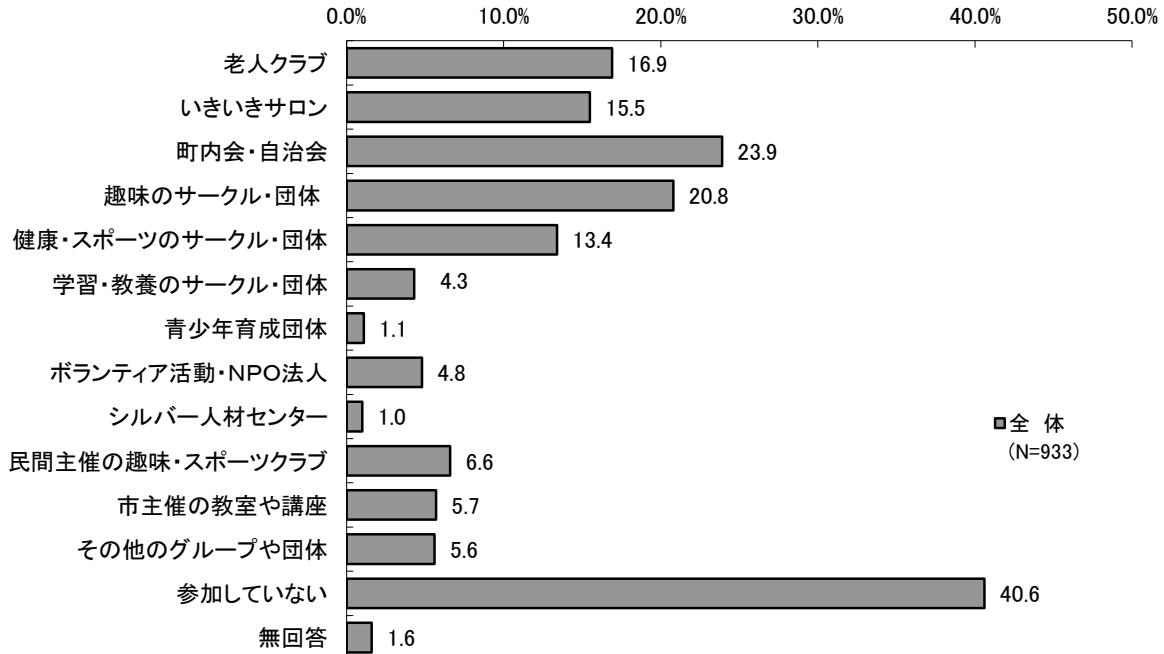
		調査数 (人)	認知症の介護のしかた	認知症の医学的な情報	認知症の予防	認知症の人や家族を支えるボランティア活動	その他	特にない	無回答
全体		933	33.5	34.0	71.3	13.7	0.8	8.1	3.5
性別	男性	405	33.1	32.8	67.4	11.9	0.5	11.9	3.7
	女性	519	33.7	34.9	74.6	15.4	1.0	5.2	3.5
	無回答	9	44.4	33.3	55.6	-	-	11.1	-
年齢別	65～69歳	271	35.1	33.2	79.3	16.6	0.7	5.9	1.8
	70～74歳	262	32.4	34.0	72.1	15.3	0.4	8.4	2.3
	75～79歳	216	36.1	34.7	69.4	10.2	0.9	7.9	4.2
	80～84歳	117	35.9	39.3	62.4	11.1	0.9	9.4	6.0
	85歳以上	58	15.5	24.1	58.6	13.8	1.7	15.5	10.3
無回答		9	44.4	33.3	44.4	-	-	11.1	-

5. 社会参加や生きがいくりについて

(1) 地域活動への参加状況

問16 あなたは、以下のような地域のグループや団体等の活動に参加していますか。
【〇はいくつでも】

図表-51 地域活動への参加状況



「参加していない」(40.6%)が4割と最も多いが、参加している人の活動内容では「町内会・自治会」(23.9%)が最も多く、次いで「趣味のサークル・団体」(20.8%)、「老人クラブ」(16.9%)、「いきいきサロン」(15.5%)、「健康・スポーツのサークル・団体」(13.4%)となっている。

性別にみると、男性は女性に比べて「町内会・自治会」(30.4%)の割合が高い。

年齢別にみると、「老人クラブ」は80歳以上で参加率が高く、約4人に1人が参加している(80~84歳:27.4%、85歳以上:27.6%)。「いきいきサロン」の参加率は80~84歳(27.4%)で最も高い。

居住地区別にみると、「老人クラブ」の参加率は稗田校区(37.2%)や蓑島校区(33.3%)で3割超と高く、泉校区(8.9%)で最も低い。

「いきいきサロン」の参加率も稗田校区(34.9%)で最も高く、次いで「行橋南校区」(24.7%)となっている。

第3章 一般高齢者用調査

図表－５２ 性別・年齢別・居住地区別 地域活動への参加状況

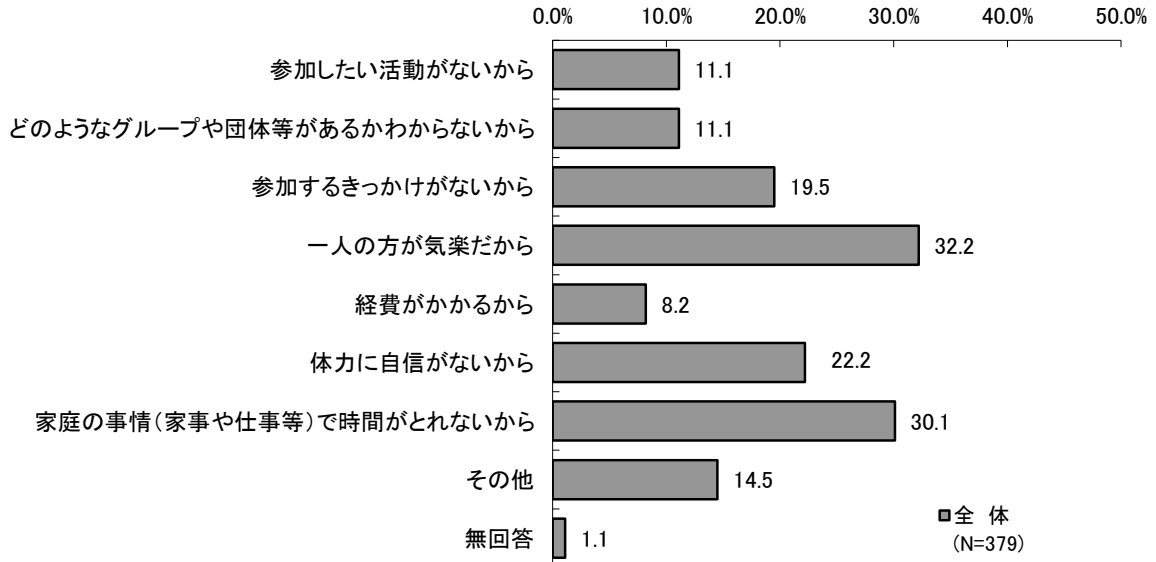
(%)

		調査数 (人)	老人クラブ	いきいきサロン	町内会・自治会	趣味のサークル・団体	健康・スポーツのサークル・団体	学習・教養のサークル・団体	青少年育成団体	ボランティア活動・NPO法人	シルバー人材センター	民間主催の趣味・スポーツクラブ	市主催の教室や講座	その他のグループや団体	参加していない	無回答
全体		933	16.9	15.5	23.9	20.8	13.4	4.3	1.1	4.8	1.0	6.6	5.7	5.6	40.6	1.6
性別	男性	405	19.3	13.1	30.4	18.5	12.1	3.2	2.0	6.2	1.2	6.4	4.2	6.9	39.3	1.7
	女性	519	15.0	17.5	18.7	22.9	14.6	5.0	0.4	3.7	0.8	6.9	6.9	4.4	41.6	1.3
	無回答	9	22.2	11.1	33.3	-	-	11.1	-	11.1	-	-	-	11.1	44.4	11.1
年齢別	65～69歳	271	7.4	7.4	25.5	20.3	14.8	3.3	1.1	3.3	0.7	7.7	5.2	5.5	47.2	0.4
	70～74歳	262	16.8	16.8	23.7	24.4	14.1	4.6	0.8	6.5	0.8	8.8	6.5	5.7	36.6	0.8
	75～79歳	216	20.4	18.5	25.5	23.1	13.0	3.7	1.9	6.0	0.5	6.5	5.6	6.0	38.9	3.7
	80～84歳	117	27.4	27.4	21.4	17.1	11.1	6.8	0.9	3.4	3.4	3.4	5.1	4.3	34.2	0.9
	85歳以上	58	27.6	13.8	15.5	8.6	12.1	3.4	-	1.7	-	-	6.9	5.2	46.6	3.4
	無回答	9	22.2	11.1	33.3	-	-	11.1	-	11.1	-	-	-	11.1	44.4	11.1
居住地区別	行橋校区	98	14.3	11.2	21.4	17.3	11.2	2.0	-	5.1	1.0	4.1	3.1	6.1	46.9	3.1
	行橋北校区	111	12.6	19.8	24.3	21.6	17.1	3.6	0.9	5.4	0.9	9.0	7.2	4.5	38.7	0.9
	行橋南校区	85	21.2	24.7	36.5	24.7	14.1	8.2	1.2	4.7	1.2	4.7	5.9	7.1	35.3	2.4
	今元校区	83	18.1	8.4	25.3	19.3	9.6	3.6	1.2	-	3.6	6.0	7.2	3.6	39.8	1.2
	葦島校区	18	33.3	5.6	5.6	5.6	5.6	-	5.6	-	-	-	-	5.6	55.6	-
	仲津校区	133	14.3	11.3	18.8	20.3	14.3	4.5	1.5	5.3	0.8	3.8	2.3	4.5	46.6	0.8
	泉校区	135	8.9	17.0	22.2	20.0	11.1	3.0	-	5.2	-	7.4	6.7	5.2	43.0	-
	今川校区	55	23.6	21.8	25.5	23.6	18.2	5.5	-	1.8	-	7.3	7.3	9.1	32.7	-
	稗田校区	43	37.2	34.9	27.9	23.3	11.6	7.0	4.7	2.3	4.7	7.0	11.6	2.3	39.5	-
	樺市校区	29	13.8	6.9	17.2	31.0	10.3	10.3	-	3.4	-	6.9	3.4	6.9	31.0	3.4
	延永校区	125	19.2	12.0	26.4	21.6	16.8	3.2	1.6	9.6	-	10.4	7.2	7.2	36.8	3.2
無回答	18	16.7	5.6	16.7	11.1	5.6	5.6	-	5.6	-	11.1	-	5.6	38.9	11.1	

(2) 地域活動に参加していない理由

《問16-1は、問16で「13. 参加していない」に回答された方のみお答えください》
 問16-1 参加していない理由は何ですか。【〇はいくつでも】

図表-53 地域活動に参加していない理由



地域活動に参加していない人(379人)にその理由をたずねたところ、「一人の方が気楽だから」(32.2%)が最も多く、次いで「家庭の事情(家事や仕事等)で時間がとれないから」(30.1%)、「体力に自信がないから」(22.2%)、「参加するきっかけがないから」(19.5%)となっている。

性別にみると、男性は女性に比べて「一人の方が気楽だから」(37.7%)の割合が高く、女性は男性に比べて「参加するきっかけがないから」(22.2%)や「体力に自信がないから」(25.9%)等の割合が高い。

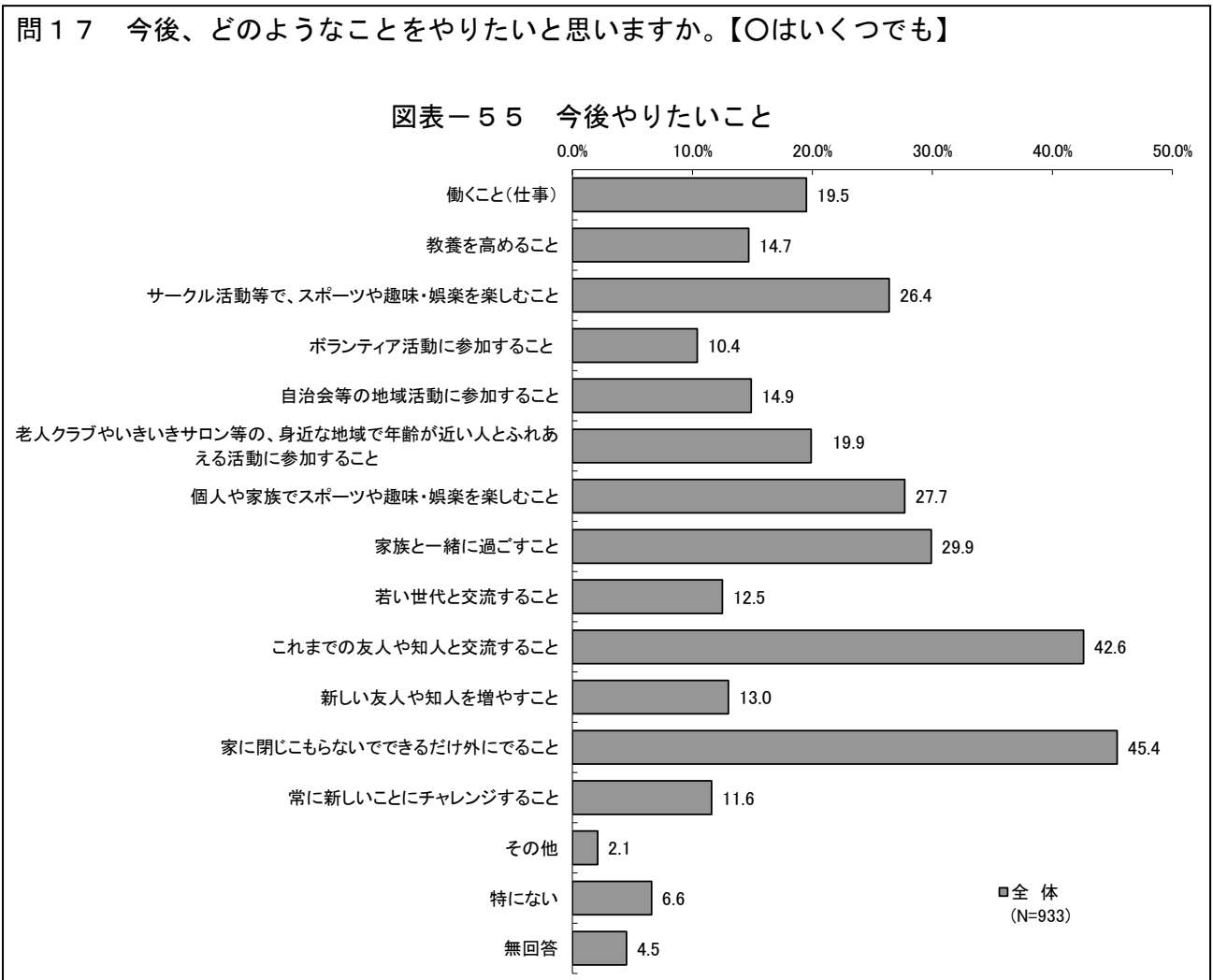
年齢別にみると、65~69歳では「経費がかかるから」(15.6%)の割合が高く、1割を超えている。

図表－54 性別・年齢別・居住地区別 地域活動に参加していない理由 (%)

	調査数 (人)	か ら 参 加 し た い 活 動 が な い	な い か ら 参 加 し た い 活 動 が な い	ど の よ う な グ ル ー プ や 団 体 等 が あ る か わ か ら な い	い か ら 参 加 す る き つ か け が な い	一 人 の 方 が 気 楽 だ か ら	経 費 が か か る か ら	体 力 に 自 信 が な い か ら	い 事 家 庭 の 事 情 が と れ な い か ら 等 で 時 間 が あ ら な い	そ の 他	無 回 答
全 体	379	11.1	11.1	19.5	32.2	8.2	22.2	30.1	14.5	1.1	
性 別	男性	159	12.6	8.2	16.4	37.7	4.4	15.7	30.2	10.7	1.9
	女性	216	10.2	13.0	22.2	27.8	11.1	25.9	30.1	17.6	0.5
	無回答	4	-	25.0	-	50.0	-	75.0	25.0	-	-
年 齢 別	65～69歳	128	16.4	14.1	25.8	30.5	15.6	13.3	39.8	14.1	-
	70～74歳	96	5.2	9.4	16.7	31.3	3.1	21.9	32.3	14.6	2.1
	75～79歳	84	9.5	8.3	14.3	31.0	6.0	19.0	23.8	16.7	1.2
	80～84歳	40	12.5	12.5	27.5	35.0	7.5	42.5	17.5	10.0	-
	85歳以上	27	11.1	3.7	7.4	40.7	-	37.0	14.8	18.5	3.7
	無回答	4	-	50.0	-	50.0	-	75.0	25.0	-	-
居 住 地 区 別	行橋校区	46	10.9	13.0	21.7	39.1	8.7	15.2	26.1	21.7	-
	行橋北校区	43	11.6	9.3	18.6	41.9	18.6	37.2	23.3	11.6	2.3
	行橋南校区	30	10.0	13.3	16.7	33.3	10.0	20.0	30.0	3.3	3.3
	今元校区	33	3.0	9.1	24.2	18.2	3.0	21.2	24.2	27.3	-
	菟島校区	10	10.0	10.0	10.0	40.0	-	30.0	30.0	10.0	10.0
	仲津校区	62	14.5	6.5	12.9	33.9	3.2	21.0	40.3	14.5	-
	泉校区	58	10.3	12.1	13.8	27.6	8.6	13.8	34.5	22.4	-
	今川校区	18	16.7	16.7	44.4	27.8	16.7	27.8	22.2	5.6	5.6
	稗田校区	17	17.6	5.9	5.9	29.4	-	23.5	35.3	11.8	-
	樺市校区	9	-	22.2	33.3	11.1	11.1	22.2	44.4	-	-
	延永校区	46	10.9	13.0	28.3	30.4	8.7	23.9	23.9	4.3	-
無回答	7	14.3	14.3	14.3	57.1	-	28.6	28.6	28.6	-	

(3) 今後やりたいこと

問17 今後、どのようなことをやりたいと思いますか。【〇はいくつでも】



「家に閉じこもらないでできるだけ外にでること」(45.4%)や「これまでの友人や知人と交流すること」(42.6%)がそれぞれ4割以上と多く、次いで「家族と一緒に過ごすこと」(29.9%)、「個人や家族でスポーツや趣味・娯楽を楽しむこと」(27.7%)、「サークル活動等で、スポーツや趣味・娯楽を楽しむこと」(26.4%)となっている。

性別にみると、男性は女性に比べて「働くこと(仕事)」(26.2%)や「自治会等の地域活動に参加すること」(19.8%)、「個人や家族でスポーツや趣味・娯楽を楽しむこと」(32.3%)等の割合が高く、女性は男性に比べて「これまでの友人や知人と交流すること」(48.9%)等の割合が高い。

年齢別にみると、全般的に年齢が若いほど割合が高まる傾向にあるが、「ボランティア活動に参加すること」は70歳代で割合が高く、1割を超えている(70～74歳:15.6%、75～79歳:11.6%)。

図表-56 性別・年齢別 今後やりたいこと

(%)

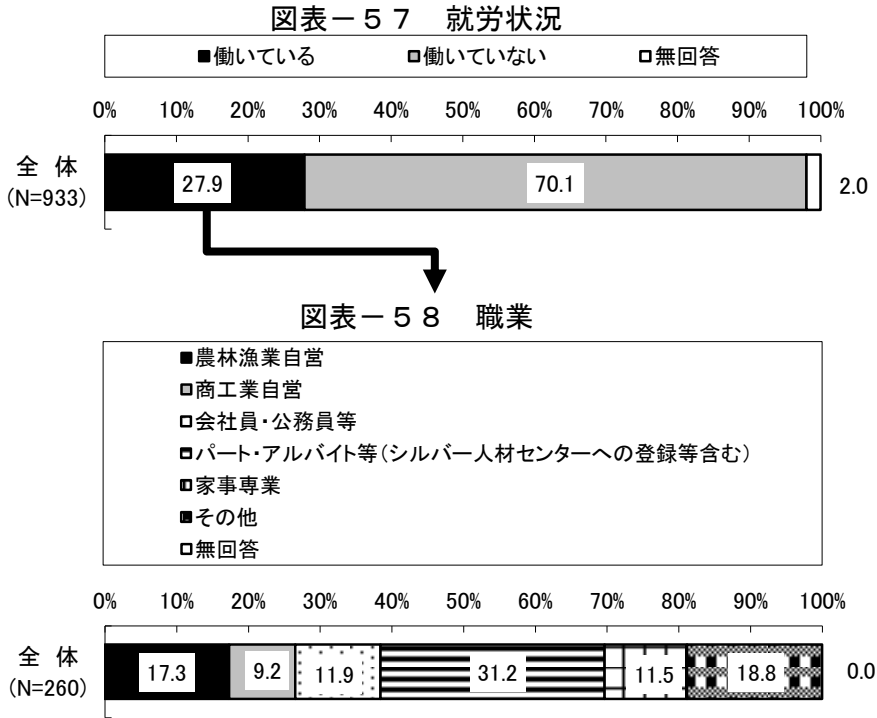
	調査数 (人)	働くこと (仕事)	教養を 高めること	サークル 活動等 で、ス ポーツ や趣味 を楽しむ こと	ボラン ティア 活動に 参加す ること	自治会 等の地 域活動 に参加 するこ と	の、身 近な地 域で年 齢が近 い人と ふれあ える活 動に参 加する こと	老人ク ラブや いきい きサロ ン等	個人や 家族で スポーツ や趣味 ・娯楽 を楽しむ こと	家族と 一緒に 過ごす こと	若い世 代と交 流する こと	これま での友 人や知 人と交 流する こと	新しい 友人や 知人を 増やす こと	家に閉 じこも らない ででき るだけ 外に出 ること	常に新 しいこ とにチ ャレン ジする こと	その他	特にな い	無回 答
全体	933	19.5	14.7	26.4	10.4	14.9	19.9	27.7	29.9	12.5	42.6	13.0	45.4	11.6	2.1	6.6	4.5	
性別	男性	405	26.2	15.6	30.1	11.6	19.8	18.0	32.3	31.9	11.4	34.1	13.1	43.5	10.9	1.2	9.4	3.0
	女性	519	14.6	14.1	23.7	9.4	11.0	21.4	23.9	28.5	13.5	48.9	13.1	46.8	12.1	2.5	4.6	5.6
	無回答	9	-	11.1	11.1	11.1	22.2	22.2	33.3	22.2	11.1	55.6	-	55.6	11.1	22.2	-	11.1
年齢別	65~69歳	271	29.9	20.7	29.5	8.9	14.4	11.8	36.9	33.2	11.8	42.8	16.2	49.1	14.4	1.5	4.8	1.1
	70~74歳	262	20.2	11.1	28.6	15.6	15.3	20.6	28.6	26.3	17.6	45.0	16.0	48.5	10.3	1.5	6.5	1.5
	75~79歳	216	13.0	14.4	26.4	11.6	15.3	23.6	24.1	26.4	7.9	42.1	8.3	44.9	11.1	3.2	5.6	9.7
	80~84歳	117	11.1	12.8	23.9	4.3	17.9	32.5	18.8	38.5	13.7	40.2	11.1	38.5	9.4	0.9	6.8	6.0
	85歳以上	58	10.3	10.3	8.6	1.7	6.9	17.2	10.3	27.6	8.6	34.5	5.2	29.3	10.3	3.4	20.7	12.1
	無回答	9	11.1	-	11.1	11.1	22.2	11.1	33.3	22.2	11.1	55.6	11.1	55.6	11.1	22.2	-	-

(4) 就労状況・職業

問18 あなたは、現在、働いていますか。【〇は1つだけ】

《問18-1は、問18で「1.働いている」に回答された方のみお答えください》

問18-1 あなたのご職業は何ですか。【〇は1つだけ】



現在、働いている人が3割弱（27.9%）を占めている。

働いている人（260人）の職業では「パート・アルバイト等（シルバー人材センターへの登録等も含む）」（31.2%）が3割と最も多く、次いで「その他」（18.8%）、「農林漁業自営」（17.3%）となっている。

性別にみると、働いている人の割合は女性（24.1%）より男性（32.8%）で高く、男性の3割強が働いている。

年齢別にみると、働いている人の割合は年齢が低いほど高く、65～69歳（42.1%）で4割を超えている。

居住地区別にみると、働いている人の割合は箕島校区（44.4%）で高く、4割を超えている。

図表－５９ 性別・年齢別・居住地区別 就労状況・職業

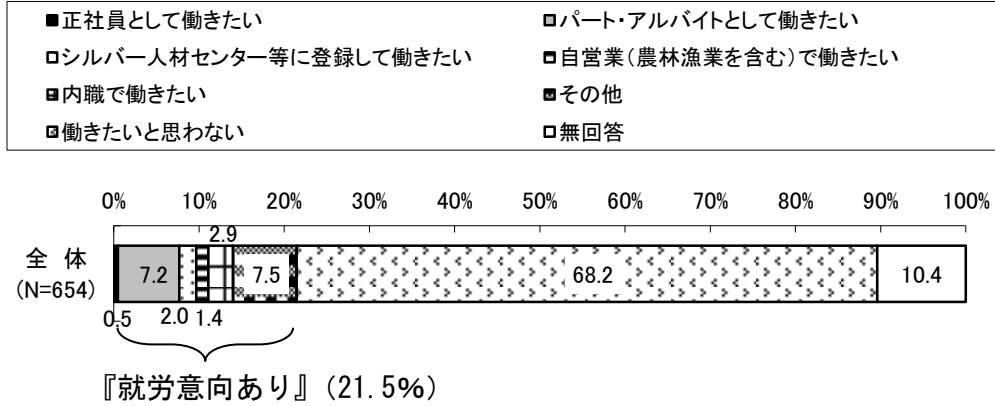
(%)

	就労状況				職業								
	調査数 (人)	働いている	働いていない	無回答	調査数 (人)	農林漁業 自営	商工業 自営	会社員・ 公務員等	パート・ アルバイト等 (シフト ワーク等 含む)	家事 専業	その他	無 回 答	
全体	933	27.9	70.1	2.0	260	17.3	9.2	11.9	31.2	11.5	18.8	-	
性別	男性	405	32.8	65.4	1.7	133	24.1	11.3	18.8	22.6	3.8	19.5	-
	女性	519	24.1	73.6	2.3	125	10.4	7.2	4.8	40.8	18.4	18.4	-
	無回答	9	22.2	77.8	-	2	-	-	-	-	100.0	-	-
年齢別	65～69歳	271	42.1	57.2	0.7	114	7.9	10.5	14.9	42.1	3.5	21.1	-
	70～74歳	262	27.1	71.0	1.9	71	23.9	4.2	15.5	28.2	11.3	16.9	-
	75～79歳	216	21.3	76.9	1.9	46	21.7	13.0	6.5	21.7	17.4	19.6	-
	80～84歳	117	15.4	80.3	4.3	18	27.8	11.1	-	16.7	38.9	5.6	-
	85歳以上	58	15.5	79.3	5.2	9	44.4	11.1	-	-	11.1	33.3	-
	無回答	9	22.2	77.8	-	2	-	-	-	-	100.0	-	-
居住地区別	行橋校区	98	34.7	64.3	1.0	34	-	26.5	14.7	26.5	11.8	20.6	-
	行橋北校区	111	20.7	77.5	1.8	23	8.7	4.3	21.7	47.8	4.3	13.0	-
	行橋南校区	85	23.5	75.3	1.2	20	-	15.0	5.0	50.0	20.0	10.0	-
	今元校区	83	30.1	66.3	3.6	25	32.0	4.0	8.0	44.0	-	12.0	-
	菟島校区	18	44.4	55.6	-	8	75.0	-	-	-	12.5	12.5	-
	仲津校区	133	31.6	67.7	0.8	42	26.2	9.5	11.9	23.8	14.3	14.3	-
	泉校区	135	28.1	68.1	3.7	38	10.5	2.6	21.1	28.9	7.9	28.9	-
	今川校区	55	21.8	76.4	1.8	12	16.7	-	8.3	25.0	8.3	41.7	-
	稗田校区	43	34.9	60.5	4.7	15	26.7	6.7	-	26.7	13.3	26.7	-
	樺市校区	29	34.5	65.5	-	10	40.0	-	-	30.0	30.0	-	-
	延永校区	125	24.0	74.4	1.6	30	13.3	13.3	13.3	30.0	10.0	20.0	-
	無回答	18	16.7	77.8	5.6	3	-	-	-	-	66.7	33.3	-

(5) 働いていない人の今後の就労意向

《問18-2は、問18で「2. 働いていない」に回答された方のみお答えください》
 問18-2 あなたは、今後、働きたいと思いますか。【〇は1つだけ】

図表-60 働いていない人の今後の就労意向



働いていない人(654人)に今後働きたいかたずねたところ、「働きたいと思わない」(68.2%)が7割弱となっている。一方、「正社員として働きたい」～「その他」をあわせた、就労意向のある人は2割(21.5%)となっている。

性別にみると、男性は女性に比べてやや就労意向が高く、特に「パート・アルバイトとして働きたい」(10.9%)が1割を占めている。

年齢別にみると、年齢が若いほど就労意向が高く、65～69歳では3割(29.0%)を占めている。

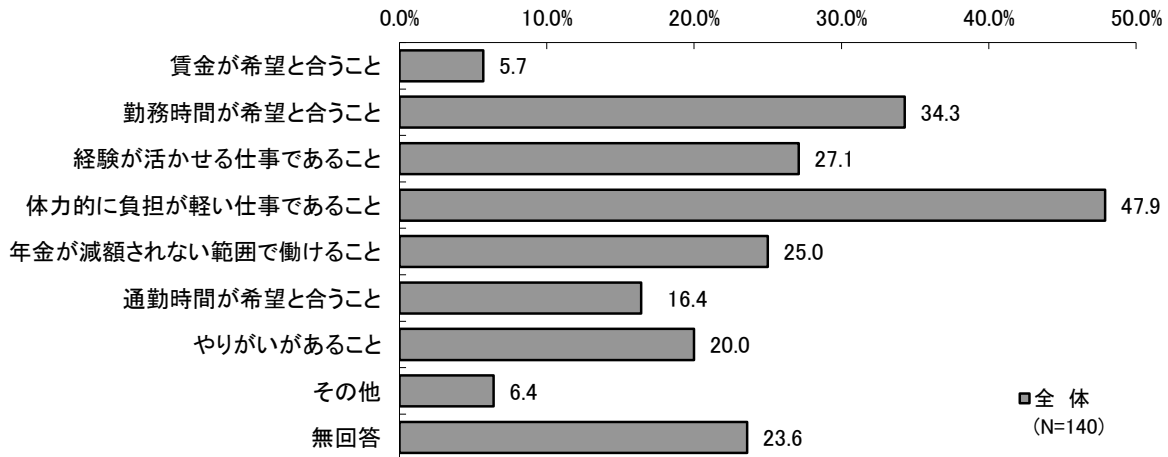
図表-61 性別・年齢別 働いていない人の今後の就労意向

		調査数 (人)	正社員として働きたい	パート・アルバイトとして働きたい	シルバー人材センターに登録して働きたい	自営業(農林漁業を含む)で働きたい	内職で働きたい	その他	働きたいと思わない	無回答	就労意向あり (%)
全体		654	0.5	7.2	2.0	1.4	2.9	7.5	68.2	10.4	21.5
性別	男性	265	1.1	10.9	3.8	2.3	2.3	6.4	67.9	5.3	26.8
	女性	382	-	4.5	0.8	0.8	3.4	8.1	68.3	14.1	17.6
	無回答	7	-	14.3	-	-	-	14.3	71.4	-	28.6
年齢別	65～69歳	155	0.6	15.5	1.3	1.9	2.6	7.1	65.8	5.2	29.0
	70～74歳	186	-	8.6	3.8	1.1	2.7	5.9	69.4	8.6	22.1
	75～79歳	166	0.6	4.2	2.4	1.2	4.8	8.4	67.5	10.8	21.6
	80～84歳	94	-	-	-	1.1	2.1	8.5	70.2	18.1	11.7
	85歳以上	46	-	-	-	2.2	-	6.5	71.7	19.6	8.7
	無回答	7	14.3	-	-	-	-	28.6	57.1	-	42.9

(6) 働いていない人が就労する場合に重視する条件

《問18-3は、問18-2で「1.」～「6.」に回答された方のみお答えください》
 問18-3 あなたが今後働く場合、重視する条件は何ですか。【〇はいくつでも】

図表-62 働いていない人が就労する場合に重視する条件



現在は働いていないが今後働きたいと思っている人(140人)が働く場合に重視する条件は「体力的に負担が軽い仕事であること」(47.9%)が5割弱を占めて最も多く、次いで「勤務時間が希望と合うこと」(34.3%)、「経験が活かせる仕事であること」(27.1%)、「年金が減額されない範囲で働けること」(25.0%)となっている。

性別にみると、男性は女性に比べて「経験が活かせる仕事であること」(35.2%)や「体力的に負担が軽い仕事であること」(53.5%)、「年金が減額されない範囲で働けること」(38.0%)等の割合が高い。

年齢別にみると65～69歳では他に比べて「勤務時間が希望と合うこと」(51.1%)等の割合が高い。

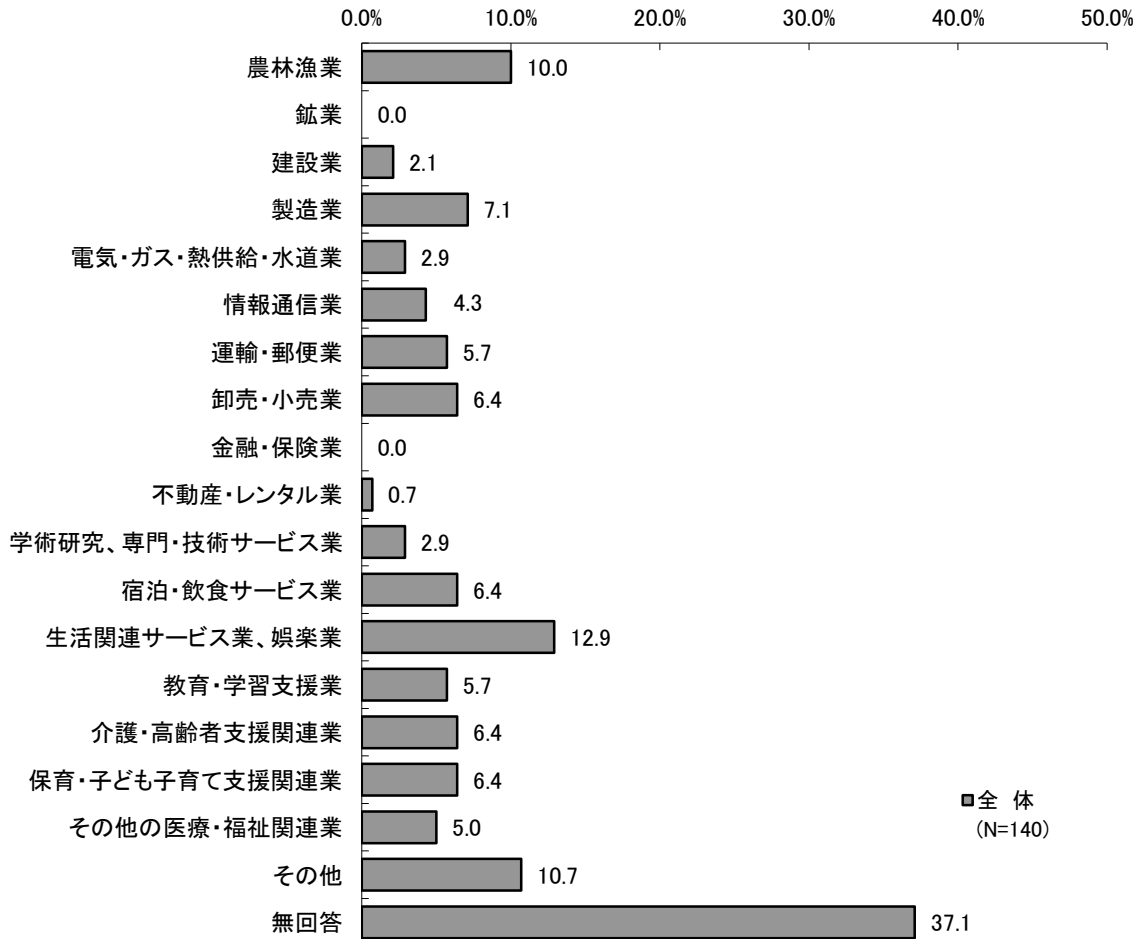
図表-63 性別・年齢別 働いていない人が就労する場合に重視する条件 (%)

	調査数 (人)	賃金が希望と合うこと	勤務時間が希望と合うこと	経験が活かせる仕事であること	体力的に負担が軽い仕事であること	年金が減額されない範囲で働けること	通勤時間が希望と合うこと	やりがいがあること	その他	無回答	
		(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	
全体	140	5.7	34.3	27.1	47.9	25.0	16.4	20.0	6.4	23.6	
性別	男性	71	5.6	38.0	35.2	53.5	38.0	16.9	23.9	5.6	12.7
	女性	67	6.0	31.3	19.4	43.3	11.9	14.9	16.4	7.5	34.3
	無回答	2	-	-	-	-	-	50.0	-	-	50.0
年齢別	65～69歳	45	6.7	51.1	33.3	46.7	33.3	22.2	22.2	2.2	13.3
	70～74歳	41	7.3	41.5	29.3	58.5	26.8	22.0	22.0	2.4	17.1
	75～79歳	36	5.6	22.2	25.0	50.0	22.2	11.1	22.2	16.7	22.2
	80～84歳	11	-	-	9.1	18.2	-	-	9.1	9.1	63.6
	85歳以上	4	-	-	-	25.0	-	-	-	-	75.0
無回答	3	-	-	33.3	33.3	33.3	-	-	-	66.7	

(7) 働いていない人が就労する場合に希望する業種

《問18-4は、問18-2で「1.」～「6.」に回答された方のみお答えください》
 問18-4 あなたが今後働く場合、どのような業種の仕事をしたいですか。【〇はいくつでも】

図表-64 働いていない人が就労する場合に希望する業種



現在は働いていないが今後働きたいと思っている人(140人)が働く場合に希望する業種は、「生活関連サービス業、娯楽業」(12.9%)や「農林漁業」(10.0%)が1割を超えて多くなっている。

性別にみると、男性は女性に比べて「製造業」(11.3%)や「運輸・郵便業」(11.3%)等の割合が高く、女性は男性に比べて「保育・子ども子育て支援関連業」(10.4%)等の割合が高い。

年齢別にみると、65～69歳では他に比べて「宿泊・飲食サービス業」(17.8%)や「卸売・小売業」(13.3%)等の割合が高い。

図表-65 性別・年齢別 働いていない人が就労する場合に希望する業種

(%)

		調査数 (人)	農林漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸・郵便業	卸売・小売業	金融・保険業	不動産・レンタル業
全体		140	10.0	-	2.1	7.1	2.9	4.3	5.7	6.4	-	0.7
性別	男性	71	15.5	-	4.2	11.3	5.6	8.5	11.3	7.0	-	1.4
	女性	67	4.5	-	-	3.0	-	-	-	6.0	-	-
	無回答	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	65~69歳	45	8.9	-	4.4	6.7	4.4	4.4	6.7	13.3	-	2.2
	70~74歳	41	14.6	-	-	9.8	2.4	4.9	4.9	4.9	-	-
	75~79歳	36	5.6	-	2.8	8.3	-	5.6	8.3	2.8	-	-
	80~84歳	11	9.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	85歳以上	4	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	3	-	-	-	-	33.3	-	-	-	-	-

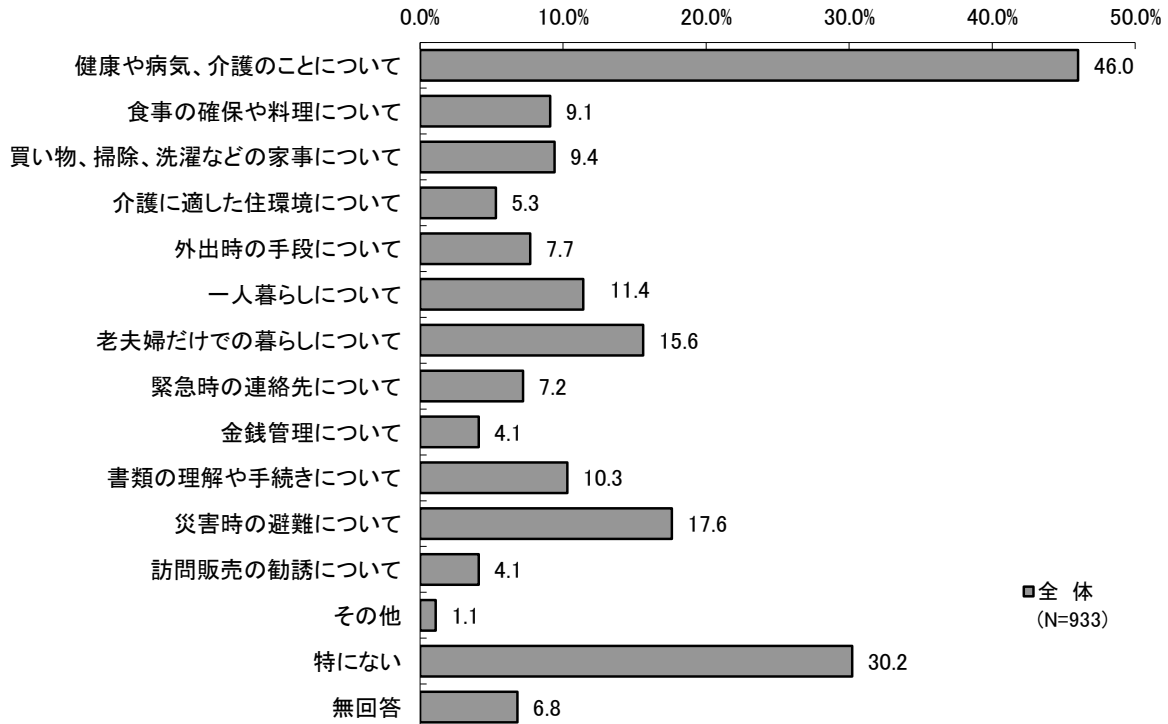
		調査数 (人)	学術研究、専門・技術サービス業	宿泊・飲食サービス業	生活関連サービス業、娯楽業	教育・学習支援業	介護・高齢者支援関連業	保育・子ども子育て支援関連業	その他の医療・福祉関連業	その他	無回答
全体		140	2.9	6.4	12.9	5.7	6.4	6.4	5.0	10.7	37.1
性別	男性	71	5.6	5.6	11.3	8.5	5.6	2.8	5.6	12.7	22.5
	女性	67	-	7.5	14.9	3.0	7.5	10.4	4.5	9.0	50.7
	無回答	2	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
年齢別	65~69歳	45	-	17.8	13.3	2.2	8.9	6.7	4.4	8.9	28.9
	70~74歳	41	2.4	2.4	26.8	7.3	4.9	9.8	7.3	12.2	26.8
	75~79歳	36	5.6	-	2.8	11.1	5.6	2.8	5.6	13.9	44.4
	80~84歳	11	-	-	-	-	9.1	9.1	-	9.1	63.6
	85歳以上	4	-	-	-	-	-	-	-	-	75.0
	無回答	3	33.3	-	-	-	-	-	-	-	66.7

6. 日常生活上の不安や困りごとについて

(1) 日常生活上の不安や困りごと

問19 あなたは、日常生活の中でどのような不安や困りごとがありますか。
【〇はいくつでも】

図表-66 日常生活上の不安や困りごと



「健康や病気、介護のことについて」(46.0%)が5割弱と最も多く、次いで「災害時の避難について」(17.6%)、「老夫婦だけの暮らしについて」(15.6%)、「一人暮らしについて」(11.4%)となっている。また、「特にない」(30.2%)との回答も3割を占めている。

年齢別にみると、80~84歳以上では他の年齢層に比べて「食事の確保や料理について」(16.2%)や「買い物、掃除、洗濯などの家事について」(20.5%)、「外出時の手段について」(17.1%)、「緊急時の連絡先について」(12.8%)等の割合が高い。

世帯構成別にみると、一人暮らし世帯では「一人暮らしについて」(44.8%)をはじめ、「買い物、掃除、洗濯などの家事について」(17.5%)や「緊急時の連絡先について」(17.5%)、「災害時の避難について」(27.3%)等で他に比べて割合が高い。

第3章 一般高齢者用調査

図表-67 年齢別・世帯構成別・居住地区別 日常生活上の不安や困りごと

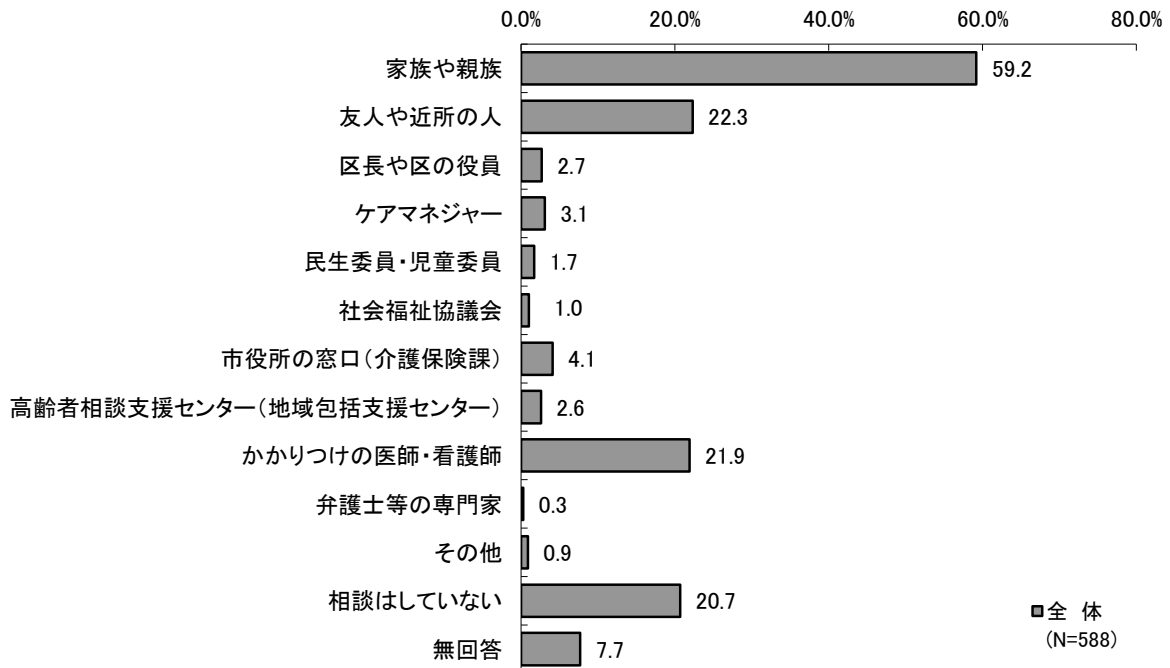
(%)

		調査数 (人)	健康や病 気、介護 のこと について	食 事 の 確 保 や 料 理 に つ い て	買 い 物 、 掃 除 、 洗 濯 な ど の 家 事 に つ い て	介 護 に 適 し た 住 居 環 境 に つ い て	外 出 時 の 手 段 に つ い て	一 人 暮 ら し に つ い て	老 夫 婦 だ け で の 暮 ら し に つ い て	緊 急 時 の 連 絡 先 に つ い て	金 銭 管 理 に つ い て	書 類 の 理 解 や 手 続 き に つ い て	災 害 時 の 避 難 に つ い て	訪 問 販 売 の 勧 誘 に つ い て	そ の 他	特 に な い	無 回 答	
全体		933	46.0	9.1	9.4	5.3	7.7	11.4	15.6	7.2	4.1	10.3	17.6	4.1	1.1	30.2	6.8	
年齢別	65～69歳	271	42.8	9.2	8.1	5.2	5.9	10.7	13.7	6.3	5.2	10.7	17.7	2.6	0.4	38.0	3.3	
	70～74歳	262	43.5	6.5	5.0	4.6	5.3	11.5	15.3	6.1	2.3	10.3	17.2	4.6	1.1	29.0	6.9	
	75～79歳	216	51.4	8.3	10.6	5.6	7.4	10.2	18.5	6.0	3.7	6.5	16.2	4.6	1.9	27.8	6.0	
	80～84歳	117	51.3	16.2	20.5	6.0	17.1	15.4	19.7	12.8	6.0	13.7	21.4	6.0	-	21.4	11.1	
	85歳以上	58	41.4	8.6	10.3	5.2	8.6	10.3	10.3	8.6	3.4	13.8	17.2	3.4	1.7	31.0	12.1	
	無回答	9	44.4	11.1	-	11.1	11.1	11.1	-	11.1	11.1	22.2	11.1	-	11.1	-	33.3	
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	143	47.6	11.9	17.5	9.1	12.6	44.8	-	17.5	6.3	16.1	27.3	7.7	0.7	16.8	6.3	
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(ともに65歳以上)	431	49.0	7.0	8.8	4.4	7.4	6.7	29.7	7.2	3.9	10.7	17.2	4.2	0.9	29.7	5.1	
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(夫・妻のどちらかが65歳以上)	34	38.2	5.9	5.9	2.9	2.9	2.9	11.8	-	5.9	8.8	5.9	2.9	2.9	50.0	5.9	
	本人とその他の高齢者のみの世帯(親や65歳以上の兄弟姉妹等と同居)	31	41.9	19.4	9.7	-	6.5	9.7	6.5	3.2	3.2	9.7	19.4	-	-	35.5	9.7	
	その他の同居世帯(子や孫等と同居)	279	42.3	10.4	7.2	5.4	6.5	2.9	4.3	3.6	3.2	7.2	15.1	2.9	1.1	35.8	7.5	
無回答	15	40.0	6.7	-	6.7	6.7	6.7	-	-	-	6.7	6.7	-	6.7	13.3	40.0		
居住地区別	行橋校区	98	43.9	8.2	10.2	3.1	8.2	11.2	11.2	5.1	2.0	9.2	17.3	2.0	-	28.6	6.1	
	行橋北校区	111	49.5	10.8	11.7	7.2	4.5	8.1	18.9	8.1	5.4	6.3	26.1	5.4	-	28.8	3.6	
	行橋南校区	85	61.2	9.4	10.6	11.8	9.4	16.5	14.1	16.5	8.2	10.6	24.7	7.1	3.5	27.1	2.4	
	今元校区	83	51.8	9.6	12.0	3.6	8.4	10.8	14.5	6.0	4.8	10.8	20.5	3.6	-	27.7	3.6	
	葦島校区	18	61.1	11.1	16.7	-	5.6	-	22.2	11.1	5.6	11.1	5.6	5.6	-	16.7	16.7	
	仲津校区	133	39.8	6.0	8.3	1.5	4.5	12.0	15.8	6.8	0.8	11.3	12.8	3.0	-	35.3	7.5	
	泉校区	135	36.3	8.1	5.9	5.2	8.1	11.9	16.3	6.7	5.2	11.9	21.5	4.4	2.2	30.4	8.1	
	今川校区	55	40.0	9.1	12.7	3.6	5.5	10.9	20.0	7.3	7.3	7.3	10.9	1.8	1.8	36.4	9.1	
	稗田校区	43	46.5	20.9	16.3	7.0	16.3	14.0	20.9	11.6	7.0	14.0	9.3	9.3	-	23.3	7.0	
	樺市校区	29	34.5	6.9	3.4	3.4	17.2	6.9	6.9	3.4	-	-	13.8	-	-	34.5	20.7	
	延永校区	125	50.4	9.6	6.4	6.4	7.2	12.8	16.0	1.6	2.4	12.8	12.0	3.2	1.6	34.4	4.8	
	無回答	18	44.4	-	5.6	11.1	11.1	5.6	5.6	11.1	-	16.7	22.2	5.6	5.6	11.1	22.2	

(2) 不安や困りごとの相談先

《問19-1は、問19で「1.」～「13.」に回答された方のみお答えください》
 問19-1 あなたは、その不安や困りごとを誰（どこ）に相談していますか。
 【〇はいくつでも】

図表-68 不安や困りごとの相談先



日常生活上の不安や困りごとがある人(588人)にその相談先をたずねたところ、「家族や親族」(59.2%)が6割と最も多く、次いで「友人や近所の人」(22.3%)、「かかりつけの医師・看護師」(21.9%)が2割台で続いている。また、「相談はしていない」人も2割(20.7%)いる。

年齢別にみると、85歳以上では他に比べて「高齢者相談支援センター(地域包括支援センター)」(12.1%)の割合が高く、1割を超えている。

居住地区別にみると、「市役所の窓口(介護保険課)」の割合は行橋南校区(10.0%)や延永校区(10.5%)で他に比べてやや高い。

第3章 一般高齢者用調査

図表-69 年齢別・世帯構成別・居住地区別 不安や困りごとの相談先

(%)

	調査数 (人)	家族や親族	友人や近所の人	区長や区の役員	ケアマネジャー	民生委員・児童委員	社会福祉協議会	市役所の窓口(介護保険課)	高齢者相談支援センター(地域包括支援センター)	かかりつけの医師・看護師	弁護士等の専門家	その他	相談はしていない	無回答	
全体	588	59.2	22.3	2.7	3.1	1.7	1.0	4.1	2.6	21.9	0.3	0.9	20.7	7.7	
年齢別	65~69歳	159	52.8	28.9	1.9	2.5	-	0.6	3.1	2.5	19.5	0.6	-	30.8	3.1
	70~74歳	168	61.3	22.6	4.2	4.2	0.6	1.8	4.2	0.6	17.9	-	0.6	18.5	7.7
	75~79歳	143	55.2	16.8	2.1	2.8	2.8	0.7	3.5	2.1	24.5	-	1.4	22.4	13.3
	80~84歳	79	74.7	24.1	3.8	3.8	5.1	1.3	8.9	3.8	26.6	-	1.3	8.9	3.8
	85歳以上	33	63.6	9.1	-	-	3.0	-	-	12.1	27.3	-	3.0	6.1	15.2
無回答	6	33.3	16.7	-	-	-	-	-	-	50.0	16.7	-	-	16.7	-
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	110	61.8	31.8	0.9	-	2.7	-	2.7	3.6	18.2	-	2.7	17.3	4.5
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(ともに65歳以上)	281	57.7	19.9	2.5	3.6	1.1	1.8	4.3	2.5	23.1	0.4	0.4	22.4	7.8
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(夫・妻のどちらかが65歳以上)	15	53.3	20.0	-	-	-	-	6.7	-	20.0	-	-	26.7	6.7
	本人とその他の高齢者のみの世帯(親や65歳以上の兄弟姉妹等と同居)	17	47.1	23.5	5.9	-	-	-	-	5.9	23.5	-	-	35.3	11.8
	その他の同居世帯(子や孫等と同居)	158	62.0	19.6	4.4	5.1	2.5	0.6	5.1	1.9	22.2	-	0.6	18.4	9.5
無回答	7	57.1	28.6	-	-	-	-	-	-	28.6	14.3	-	14.3	-	
居住地区別	行橋校区	64	54.7	34.4	3.1	3.1	1.6	-	-	1.6	17.2	1.6	-	26.6	4.7
	行橋北校区	75	52.0	18.7	4.0	6.7	2.7	2.7	2.7	5.3	13.3	-	1.3	21.3	13.3
	行橋南校区	60	61.7	23.3	6.7	3.3	1.7	-	10.0	1.7	35.0	-	1.7	16.7	6.7
	今元校区	57	50.9	12.3	-	1.8	3.5	-	5.3	1.8	24.6	-	1.8	24.6	5.3
	葦島校区	12	75.0	33.3	-	8.3	-	-	-	-	8.3	-	-	16.7	8.3
	仲津校区	76	60.5	21.1	-	3.9	1.3	-	1.3	1.3	18.4	-	-	23.7	7.9
	泉校区	83	56.6	21.7	2.4	1.2	1.2	-	3.6	3.6	16.9	-	-	22.9	9.6
	今川校区	30	66.7	23.3	-	3.3	-	-	3.3	-	30.0	-	-	13.3	6.7
	稗田校区	30	73.3	16.7	6.7	-	3.3	-	-	-	33.3	-	-	13.3	6.7
	椿市校区	13	76.9	15.4	-	-	-	-	-	-	38.5	-	7.7	15.4	-
	延永校区	76	65.8	27.6	3.9	2.6	1.3	5.3	10.5	5.3	23.7	-	1.3	15.8	5.3
	無回答	12	33.3	8.3	-	-	-	-	-	-	16.7	8.3	-	33.3	16.7

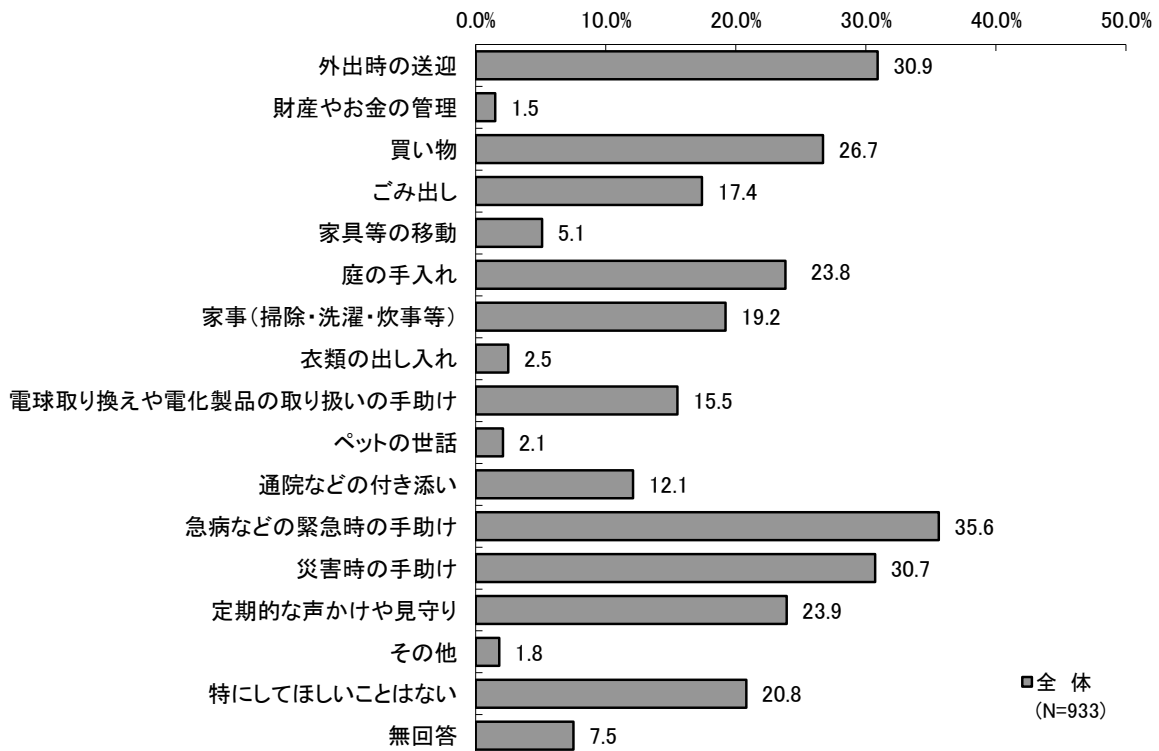
7. 地域での支えあいについて

(1) 支援が必要になった場合にしてほしい支援

行橋市では「みんなで支えあう行橋市福祉のまちづくり条例」及び「行橋市地域福祉計画」に基づき、市民の皆様や関係団体などと連携して、支えあう地域づくりを進めています。支えあう地域づくりに関することについて、お考えをお聞かせください。

問20 あなたが日常生活で支援が必要になったとき、身近な地域の人にどのようなことをしてほしいと思いますか。【〇はいくつでも】

図表-70 支援が必要になった場合にしてほしい支援



自分がしてほしい支援では「急病などの緊急時の手助け」(35.6%)が最も多く、次いで「外出時の送迎」(30.9%)、「災害時の手助け」(30.7%)、「買い物」(26.7%)、「定期的な声かけや見守り」(23.9%)、「庭の手入れ」(23.8%)となっている。

性別にみると、女性は男性に比べて「買い物」(30.6%)や「電球の取り換えや電化製品の取り扱いの手助け」(20.2%)の割合が高く、2割を超えている。

年齢別にみると、「急病などの緊急時の手助け」や「災害時の手助け」、「定期的な声かけや見守り」等は年齢が若いほど割合が高くなっている。

世帯構成別にみると、一人暮らし世帯では「ごみ出し」(21.7%)や「家事」(25.9%)、「電球の取り換えや電化製品の取り扱いの手助け」(27.3%)、「急病などの緊急時の手助け」(46.9%)等で他に比べて割合が高い。

居住地区別にみると「庭木の手入れ」の割合は今川校区(40.0%)や稗田校区(44.2%)で他に比べて高く、4割を超えている。

第3章 一般高齢者用調査

図表－71 性別・年齢別・世帯構成別・居住地区別 支援が必要になった場合にしてほしい支援

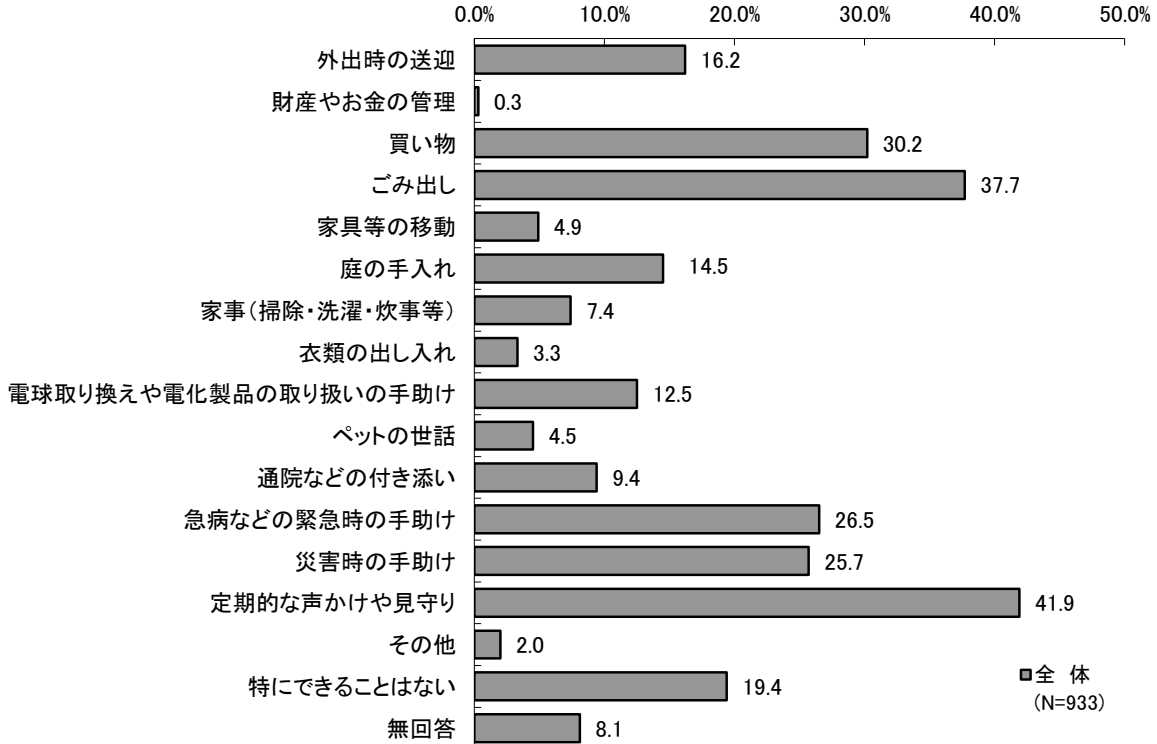
(%)

	調査数 (人)	外出時の送迎	財産やお金の管理	買い物	ごみ出し	家具等の移動	庭の手入れ	家事(掃除・洗濯・炊事等)	衣類の出し入れ	助け	電球取り換えや電化製品の取り扱いの手	ペットの世話	通院などの付き添い	急病などの緊急時の手助け	災害時の手助け	定期的な声かけや見守り	その他	特にしてほしいことはない	無回答
全体	933	30.9	1.5	26.7	17.4	5.1	23.8	19.2	2.5	15.5	2.1	12.1	35.6	30.7	23.9	1.8	20.8	7.5	
性別	男性	405	28.6	2.0	22.0	14.6	4.4	24.2	19.3	2.2	9.4	3.2	9.4	31.9	27.9	21.0	2.7	26.9	5.7
	女性	519	33.1	1.2	30.6	19.8	5.8	23.9	19.5	2.7	20.2	1.3	14.3	39.1	32.9	26.6	1.2	16.2	8.3
	無回答	9	-	-	11.1	-	-	-	-	-	22.2	-	11.1	-	22.2	-	-	11.1	44.4
年齢別	65～69歳	271	33.6	1.5	22.9	15.1	4.1	25.5	19.2	1.5	11.8	3.7	13.7	38.0	32.5	25.5	0.7	25.8	2.6
	70～74歳	262	31.3	1.5	29.0	17.9	2.7	19.5	19.1	1.1	14.9	1.5	10.3	36.3	32.1	28.2	1.9	19.5	6.9
	75～79歳	216	31.5	1.4	27.3	20.8	9.7	26.9	19.4	5.1	20.4	1.9	12.0	38.0	33.8	21.8	3.7	16.2	7.4
	80～84歳	117	26.5	0.9	29.1	16.2	4.3	29.9	20.5	2.6	17.9	1.7	14.5	33.3	25.6	21.4	0.9	16.2	12.0
	85歳以上	58	25.9	3.4	27.6	13.8	6.9	13.8	19.0	3.4	12.1	-	8.6	20.7	15.5	12.1	1.7	31.0	20.7
	無回答	9	11.1	-	22.2	22.2	-	11.1	-	-	22.2	-	11.1	11.1	22.2	11.1	-	11.1	33.3
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	143	25.9	2.1	30.1	21.7	9.1	27.3	25.9	3.5	27.3	-	9.1	46.9	31.5	28.0	2.1	16.8	5.6
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(ともに65歳以上)	431	36.2	1.6	31.6	18.3	4.9	25.3	21.1	3.0	15.5	2.1	14.4	37.8	33.9	25.5	2.6	17.9	5.6
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(夫・妻のどちらかが65歳以上)	34	29.4	2.9	14.7	14.7	2.9	23.5	8.8	-	11.8	-	11.8	32.4	17.6	23.5	-	32.4	8.8
	本人とその他の高齢者のみの世帯(親や65歳以上の兄弟姉妹等と同居)	31	35.5	3.2	16.1	16.1	3.2	19.4	19.4	3.2	12.9	3.2	16.1	32.3	48.4	19.4	-	29.0	-
	その他の同居世帯(子や孫等と同居)	279	26.2	0.7	21.1	15.1	4.3	21.5	15.1	1.4	10.4	3.6	10.0	28.7	25.4	20.8	1.1	25.4	10.4
無回答	15	6.7	-	6.7	-	-	-	-	-	13.3	-	6.7	6.7	20.0	6.7	-	13.3	40.0	
居住地区別	行橋校区	98	31.6	4.1	26.5	16.3	5.1	21.4	17.3	2.0	16.3	2.0	15.3	36.7	32.7	22.4	2.0	26.5	7.1
	行橋北校区	111	23.4	-	28.8	23.4	4.5	21.6	20.7	1.8	19.8	1.8	13.5	41.4	35.1	27.9	3.6	23.4	3.6
	行橋南校区	85	27.1	-	21.2	15.3	8.2	18.8	17.6	2.4	21.2	2.4	9.4	35.3	31.8	24.7	1.2	21.2	4.7
	今元校区	83	33.7	3.6	25.3	13.3	3.6	20.5	13.3	2.4	8.4	4.8	10.8	28.9	28.9	25.3	1.2	24.1	6.0
	養島校区	18	27.8	-	16.7	11.1	-	5.6	11.1	5.6	16.7	-	16.7	22.2	38.9	11.1	-	27.8	22.2
	仲津校区	133	36.8	0.8	31.6	16.5	5.3	26.3	24.8	1.5	15.8	3.0	14.3	39.1	25.6	21.1	0.8	17.3	9.0
	泉校区	135	28.9	0.7	25.2	14.8	4.4	23.0	14.8	3.0	14.1	0.7	8.9	34.1	28.9	19.3	2.2	22.2	9.6
	今川校区	55	36.4	-	27.3	21.8	7.3	40.0	30.9	5.5	10.9	3.6	14.5	32.7	32.7	21.8	3.6	14.5	1.8
	稗田校区	43	44.2	4.7	30.2	18.6	2.3	44.2	20.9	4.7	11.6	4.7	9.3	39.5	32.6	25.6	2.3	16.3	9.3
	樺市校区	29	34.5	3.4	27.6	17.2	6.9	20.7	31.0	6.9	17.2	-	6.9	41.4	27.6	27.6	-	17.2	13.8
	延永校区	125	28.0	1.6	26.4	18.4	5.6	20.8	16.0	0.8	14.4	0.8	12.8	35.2	31.2	30.4	1.6	17.6	7.2
	無回答	18	16.7	-	22.2	22.2	5.6	22.2	16.7	-	27.8	-	11.1	16.7	27.8	16.7	-	22.2	16.7

(2) 支援が必要な家庭に対して自分ができる支援

問2 1 となり近所に、高齢や病気・障がい等で困っている家庭がある場合、あなたはどのようなことができると思いますか。【〇はいくつでも】

図表-72 支援が必要な家庭に対して自分ができる支援



自分ができる支援では「定期的な声かけや見守り」(41.9%)が4割強と最も多く、次いで「ごみ出し」(37.7%)、「買い物」(30.2%)、「急病などの緊急時の手助け」(26.5%)、「災害時の手助け」(25.7%)となっている。

性別にみると、男性は女性に比べて「外出時の送迎」(23.0%)や「家具等の移動」(9.4%)、「庭の手入れ」(22.7%)、「電球の取り換えや電化製品の取り扱いの手助け」(25.2%)、「急病などの緊急時の手助け」(32.8%)、「災害時の手助け」(37.3%)等の割合が高く、女性は男性に比べて「買い物」(33.3%)や「家事」(10.4%)等の割合が高い。

年齢別にみると、全般的に年齢が若いほど割合が高く、特に65~69歳では「買い物」(40.2%)や「ごみ出し」(41.3%)、「定期的な声かけや見守り」(56.5%)がそれぞれ4割を超えている。

図表－73 性別・年齢別・居住地区別 支援が必要な家庭に対して自分ができる支援

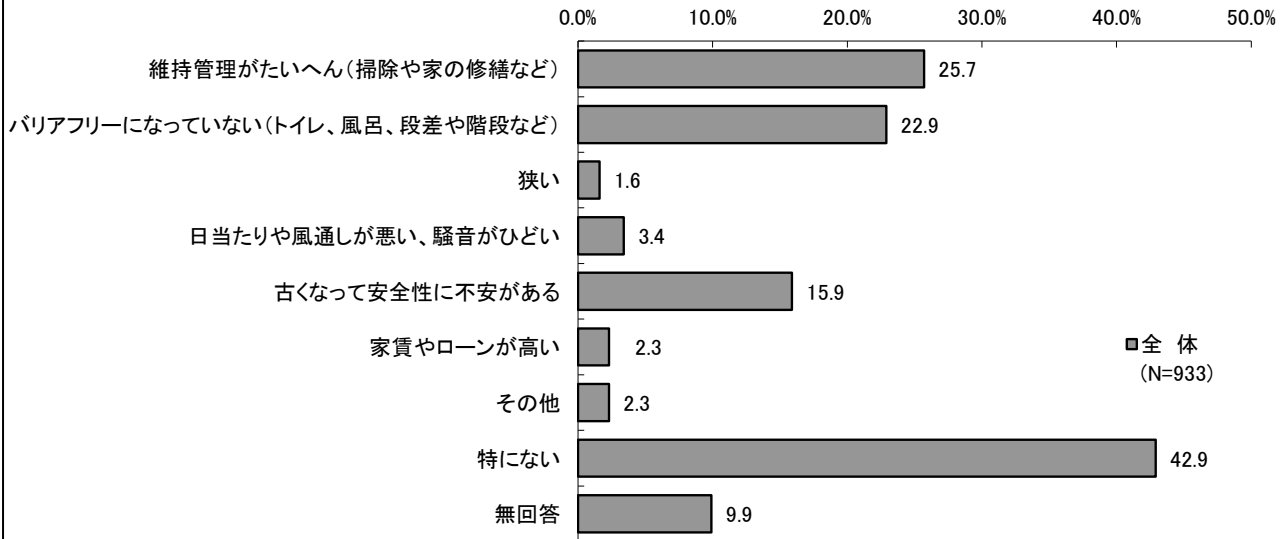
		調査数 (人)	外出時の送迎	財産やお金の管理	買い物	ごみ出し	家具等の移動	庭の手入れ	家事（掃除・洗濯・炊事等）	衣類の出し入れ	電球取り換えや電化製品の取り扱いの助け	ペットの世話	通院などの付き添い	急病などの緊急時の手助け	災害時の手助け	定期的な声かけや見守り	その他	特にできることはない	無回答
全体		933	16.2	0.3	30.2	37.7	4.9	14.5	7.4	3.3	12.5	4.5	9.4	26.5	25.7	41.9	2.0	19.4	8.1
性別	男性	405	23.0	0.5	26.9	36.5	9.4	22.7	3.7	2.5	25.2	5.7	9.1	32.8	37.3	39.0	2.2	19.8	5.7
	女性	519	11.0	0.2	33.3	38.9	1.5	7.9	10.4	4.0	2.9	3.7	9.8	22.0	16.8	44.9	1.5	19.5	9.2
	無回答	9	11.1	-	-	22.2	-	22.2	-	-	-	-	-	-	22.2	-	22.2	-	55.6
年齢別	65～69歳	271	22.5	0.7	40.2	41.3	7.7	15.9	11.4	5.2	17.0	5.9	13.3	31.7	32.5	56.5	0.7	13.7	2.2
	70～74歳	262	16.8	-	37.0	44.3	4.2	16.0	6.5	1.9	11.5	5.0	9.9	30.5	27.9	43.1	0.4	16.8	6.5
	75～79歳	216	14.4	0.5	25.5	40.3	5.6	15.7	8.8	5.1	13.4	4.2	8.8	27.3	25.9	38.9	3.7	20.8	8.8
	80～84歳	117	9.4	-	14.5	23.9	1.7	12.0	1.7	0.9	9.4	3.4	6.0	13.7	14.5	27.4	4.3	23.1	15.4
	85歳以上	58	5.2	-	3.4	8.6	-	-	-	-	1.7	-	-	10.3	6.9	13.8	1.7	48.3	22.4
	無回答	9	11.1	-	22.2	44.4	-	22.2	-	-	-	-	-	-	22.2	11.1	22.2	-	33.3
居住地区別	行橋校区	98	8.2	-	27.6	28.6	5.1	10.2	4.1	2.0	8.2	3.1	11.2	25.5	22.4	37.8	3.1	25.5	7.1
	行橋北校区	111	9.9	-	29.7	42.3	3.6	11.7	6.3	4.5	15.3	5.4	10.8	30.6	26.1	40.5	3.6	19.8	8.1
	行橋南校区	85	15.3	1.2	27.1	38.8	3.5	10.6	2.4	1.2	15.3	4.7	11.8	20.0	23.5	41.2	2.4	20.0	4.7
	今元校区	83	13.3	-	30.1	33.7	1.2	15.7	8.4	2.4	4.8	3.6	2.4	18.1	22.9	37.3	1.2	25.3	7.2
	叢島校区	18	-	-	16.7	11.1	-	11.1	5.6	-	5.6	5.6	-	11.1	16.7	16.7	-	33.3	22.2
	仲津校区	133	24.1	-	33.1	39.1	8.3	15.8	6.0	4.5	13.5	8.3	11.3	29.3	26.3	40.6	2.3	19.5	9.8
	泉校区	135	14.1	-	37.0	43.0	3.7	13.3	14.1	5.2	13.3	4.4	8.1	25.9	21.5	48.1	1.5	15.6	6.7
	今川校区	55	21.8	-	27.3	32.7	7.3	23.6	7.3	5.5	20.0	3.6	7.3	40.0	34.5	34.5	1.8	20.0	7.3
	稗田校区	43	23.3	2.3	32.6	37.2	7.0	23.3	9.3	4.7	11.6	4.7	11.6	30.2	32.6	44.2	-	20.9	4.7
	椿市校区	29	27.6	-	34.5	34.5	6.9	17.2	6.9	3.4	13.8	-	13.8	20.7	24.1	51.7	-	10.3	13.8
	延永校区	125	18.4	0.8	27.2	42.4	6.4	14.4	8.0	1.6	12.8	3.2	8.8	29.6	30.4	49.6	0.8	14.4	8.8
	無回答	18	22.2	-	22.2	38.9	-	16.7	5.6	-	11.1	-	16.7	11.1	27.8	33.3	11.1	11.1	16.7

8. 住まいについて

(1) 住環境で困っていること [住居]

問22 住まいやその周りの環境のことで、不便を感じたり、困っていることがありますか。
①住居について【〇はいくつでも】

図表-74 住環境で困っていること [住居]



住居で困っていることは「特にない」(42.9%)が4割を超えて最も多いが、具体的な困りごとでは「維持管理がたいへん」(25.7%)と「バリアフリーになっていない」(22.9%)が2割を超えて多く、次いで「古くなって安全性に不安がある」(15.9%)となっている。

居住地区別にみると、「古くなって安全性に不安がある」の割合は行橋南校区(24.7%)で高く、2割を超えている。

居住形態別にみると、一戸建てでは「維持管理がたいへん」(27.8%)と「バリアフリーになっていない」(23.4%)が2割を超えている。

第3章 一般高齢者用調査

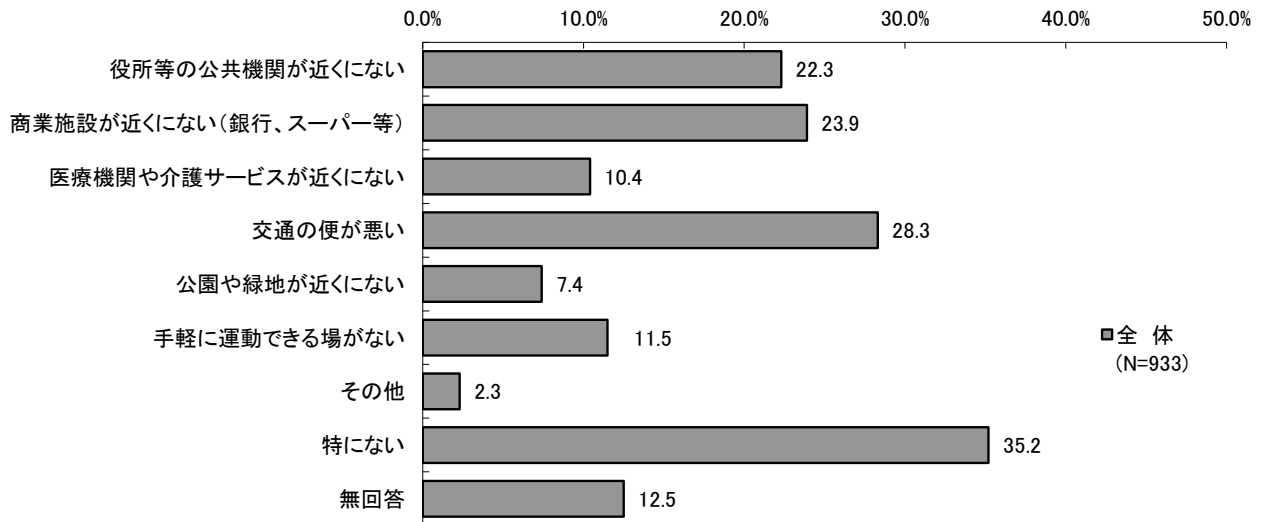
図表-75 世帯構成別・居住地区別・居住形態別 住環境で困っていること [住居]

		調査数 (人)	維持管理がたいへん (掃除や家の修繕など)	風呂、段差や階段など	狭い	日当たりや風通しが悪い、騒音がひどい	古くなって安全性に不安がある	家賃やローンが高い	その他	特になし	無回答
全体		933	25.7	22.9	1.6	3.4	15.9	2.3	2.3	42.9	9.9
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	143	31.5	25.9	1.4	4.2	18.9	4.2	4.2	32.2	12.6
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(ともに65歳以上)	431	24.4	25.1	1.9	4.2	14.6	1.9	0.9	45.2	9.0
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(夫・妻のどちらかが65歳以上)	34	23.5	8.8	-	-	11.8	2.9	2.9	55.9	2.9
	本人とその他の高齢者のみの世帯(親や65歳以上の兄弟姉妹等と同居)	31	41.9	22.6	-	-	22.6	-	-	41.9	3.2
	その他の同居世帯(子や孫等と同居)	279	24.4	20.4	1.8	2.9	15.8	2.2	3.2	44.4	9.3
	無回答	15	6.7	13.3	-	-	20.0	-	6.7	20.0	46.7
居住地区別	行橋校区	98	20.4	15.3	-	5.1	11.2	3.1	-	58.2	4.1
	行橋北校区	111	18.9	27.0	1.8	3.6	19.8	3.6	1.8	38.7	11.7
	行橋南校区	85	24.7	20.0	2.4	3.5	24.7	4.7	2.4	35.3	11.8
	今元校区	83	32.5	21.7	2.4	1.2	14.5	1.2	1.2	47.0	7.2
	菟島校区	18	5.6	38.9	-	-	-	-	-	44.4	16.7
	仲津校区	133	31.6	26.3	3.0	6.8	12.8	1.5	3.0	38.3	7.5
	泉校区	135	20.0	17.0	0.7	1.5	14.1	3.0	2.2	48.1	12.6
	今川校区	55	25.5	25.5	1.8	1.8	16.4	-	1.8	47.3	3.6
	稗田校区	43	34.9	27.9	-	2.3	16.3	-	11.6	32.6	14.0
	榑市校区	29	37.9	27.6	-	-	17.2	3.4	3.4	37.9	6.9
	延永校区	125	29.6	26.4	1.6	4.0	16.8	0.8	1.6	41.6	11.2
	無回答	18	22.2	11.1	5.6	5.6	22.2	5.6	-	22.2	27.8
	居住形態別	一戸建て	849	27.8	23.4	1.2	2.8	15.4	1.3	2.0	43.7
アパート・マンション等の集合住宅		54	-	13.0	7.4	9.3	18.5	18.5	1.9	42.6	11.1
有料老人ホーム		0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		22	18.2	27.3	4.5	13.6	27.3	-	13.6	22.7	18.2
無回答		8	-	25.0	-	-	12.5	-	-	12.5	50.0

(2) 住環境で困っていること [環境・地域]

問22 住まいやその周りの環境のことで、不便を感じたり、困っていることがありますか。
 ②環境・地域について【〇はいくつでも】

図表-76 住環境で困っていること [環境・地域]



住環境（環境・地域）で困っていることは「特にない」（35.2%）が3割を超えて最も多いが、具体的な困りごとでは「交通の便が悪い」（28.3%）が最も多く、次いで「商業施設が近くにない」（23.9%）、「役所等の公共機関が近くにない」（22.3%）となっている。

居住地区別にみると、「役所等の公共機関が近くにない」や「商業施設が近くにない」の割合は椿市校区や稗田校区、仲津校区で他に比べて高く、特に「商業施設近くにない」ことについてはこれら3校区居住者の5割前後が不便を感じている。

「交通の便が悪い」の割合も椿市校区（79.3%）や稗田校区（65.1%）で特に高く、このほか菟島校区（50.0%）や今元校区（48.2%）でも5割前後を占めている。

図表－77 世帯構成別・居住地区別・居住形態別 住環境で困っていること [環境・地域]

		(%)									
		調査数 (人)	役所等の 公共機関が 近くにない	商業施設が 近くにない (銀行、 スーパー等)	医療機関や 介護サービス が近くに ない	交通の便が 悪い	公園や緑地 が近くに ない	手軽に運動 できる場 がない	その他	特 に ない	無 回 答
全 体		933	22.3	23.9	10.4	28.3	7.4	11.5	2.3	35.2	12.5
世帯 構 成 別	ひとり暮らし世帯	143	28.0	28.0	11.2	25.9	4.2	10.5	4.2	30.8	15.4
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(ともに65歳以上)	431	22.5	24.4	12.3	32.3	8.8	12.8	1.9	33.6	11.6
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(夫・妻のどちらかが65歳以上)	34	20.6	17.6	5.9	26.5	8.8	17.6	-	41.2	11.8
	本人とその他の高齢者のみの世帯(親や65歳以上の兄弟姉妹等と同居)	31	16.1	19.4	9.7	25.8	12.9	19.4	-	38.7	9.7
	その他の同居世帯(子や孫等と同居)	279	20.4	22.2	7.9	24.7	5.4	8.2	2.2	39.4	11.5
	無回答	15	13.3	26.7	6.7	13.3	20.0	13.3	6.7	20.0	40.0
居 住 地 区 別	行橋校区	98	7.1	10.2	3.1	10.2	5.1	7.1	1.0	66.3	9.2
	行橋北校区	111	13.5	6.3	7.2	18.0	9.0	10.8	2.7	41.4	15.3
	行橋南校区	85	8.2	12.9	5.9	10.6	7.1	11.8	3.5	45.9	17.6
	今元校区	83	15.7	33.7	14.5	48.2	2.4	8.4	1.2	27.7	12.0
	藪島校区	18	16.7	33.3	22.2	50.0	-	-	5.6	16.7	27.8
	仲津校区	133	36.1	51.9	6.8	27.1	6.8	12.0	1.5	16.5	9.8
	泉校区	135	20.7	11.1	8.9	18.5	6.7	12.6	2.2	40.7	14.8
	今川校区	55	27.3	16.4	7.3	34.5	7.3	14.5	3.6	38.2	10.9
	稗田校区	43	39.5	53.5	23.3	65.1	11.6	11.6	2.3	9.3	7.0
	樽市校区	29	55.2	48.3	48.3	79.3	17.2	10.3	3.4	13.8	3.4
	延永校区	125	28.8	24.0	12.8	34.4	10.4	16.0	2.4	35.2	8.0
	無回答	18	16.7	5.6	-	11.1	5.6	11.1	-	11.1	44.4
居 住 形 態 別	一戸建て	849	23.2	25.1	10.7	28.9	7.7	11.7	2.2	34.3	12.2
	アパート・マンション等の集合住宅	54	13.0	11.1	9.3	25.9	5.6	11.1	-	46.3	11.1
	有料老人ホーム	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	22	18.2	13.6	4.5	22.7	-	4.5	9.1	45.5	13.6
	無回答	8	-	12.5	-	-	12.5	12.5	-	25.0	50.0

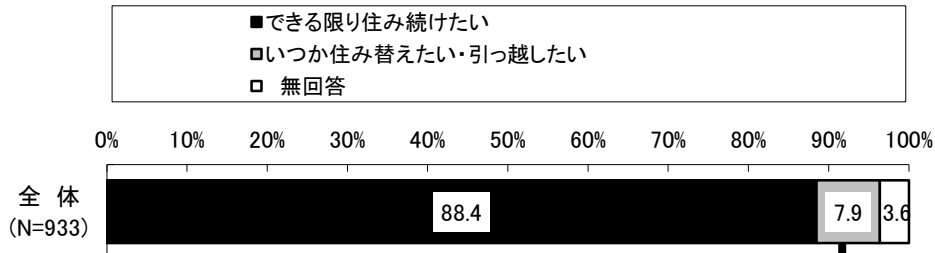
(3) 住み替え意向

問23 今の住まいに今後も住み続けたいですか。【〇は1つだけ】

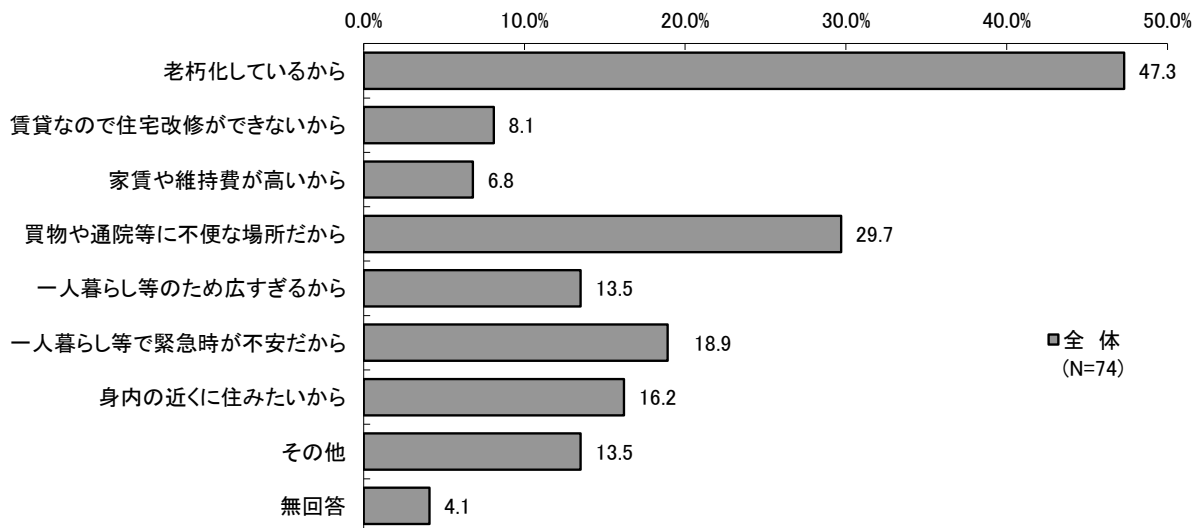
《問23-1は、問23で「2. いつか住み替えたい・引っ越したい」に回答された方のみお答えください》

問23-1 住み替え（引っ越し）を希望する理由は何ですか。【〇はいくつでも】

図表-78 住み替え意向



図表-79 住み替え（引っ越し）を希望する理由



今後の住み替え意向（「いつか住み替えたい・引っ越したい」の割合）は7.9%と1割未満に留まっている。

住み替え意向がある人（74人）にその理由をたずねたところ、「老朽化しているから」（47.3%）が5割弱と最も多く、次いで「買物や通院等に不便な場所だから」（29.7%）、「一人暮らし等で緊急時が不安だから」（18.9%）、「身内の近くに住みたいから」（16.2%）となっている。

年齢別にみると、住み替え意向は65～69歳（10.3%）でやや高く、1割を占めている。

世帯構成別にみると、住み替え意向は一人暮らし世帯（13.3%）でやや高く、1割を超えている。

居住形態別にみると、住み替え意向はアパート・マンション等の集合住宅居住者（22.2%）では2割を超えているが、一戸建て居住者は6.7%と1割未満に留まっている。

第3章 一般高齢者用調査

図表－80 年齢別・世帯構成別・居住形態別 住み替え意向、住み替え（引っ越し）を希望する理由

(%)

		住み替え意向			
		調査数 (人)	できる限り住み続けたい	したいが住み替えたい・引っ越し	無回答
全体		933	88.4	7.9	3.6
年齢別	65～69歳	271	88.6	10.3	1.1
	70～74歳	262	88.2	8.4	3.4
	75～79歳	216	88.0	7.4	4.6
	80～84歳	117	90.6	4.3	5.1
	85歳以上	58	91.4	3.4	5.2
	無回答	9	55.6	11.1	33.3
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	143	86.0	13.3	0.7
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(ともに65歳以上)	431	89.8	7.0	3.2
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(夫・妻のどちらかが65歳以上)	34	85.3	11.8	2.9
	本人と他の高齢者のみの世帯(親や65歳以上の兄弟姉妹等と同居)	31	93.5	6.5	-
	その他の同居世帯(子や孫等と同居)	279	88.5	6.5	5.0
	無回答	15	66.7	6.7	26.7
居住形態別	一戸建て	849	89.8	6.7	3.5
	アパート・マンション等の集合住宅	54	75.9	22.2	1.9
	有料老人ホーム	0	-	-	-
	その他	22	77.3	22.7	-
	無回答	8	62.5	-	37.5

(%)

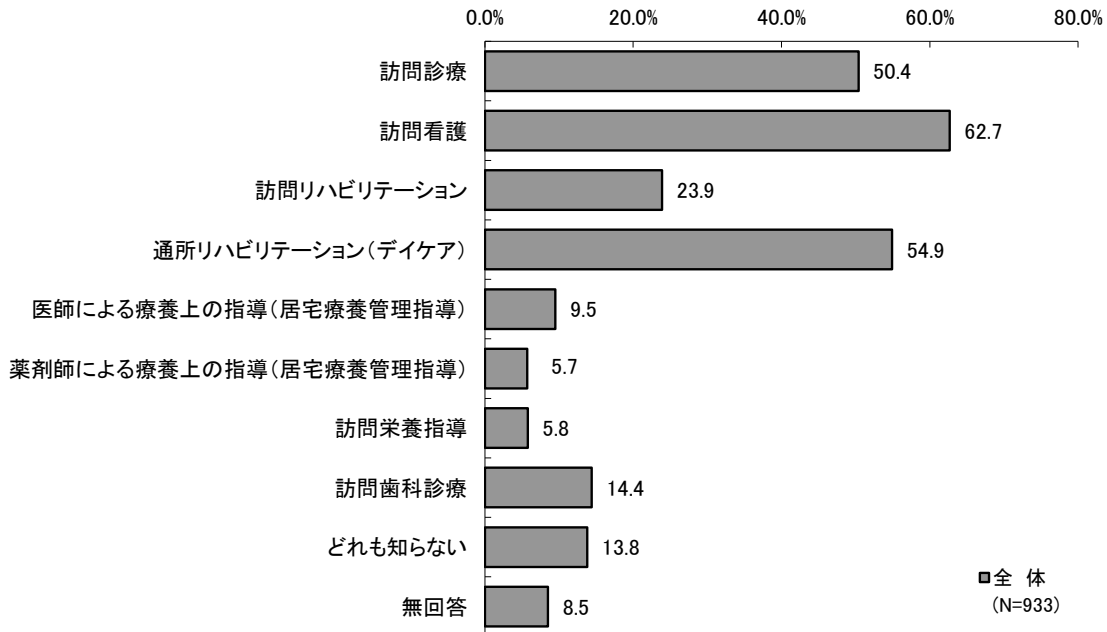
		住み替え希望理由									
		調査数 (人)	老朽化しているから	賃貸なので住宅改修ができない	家賃や維持費が高いから	から買物や通院等に不便な場所だから	一人暮らし等のため広すぎる	一人暮らし等で緊急時が不安	身内の近くに住みたいから	その他	無回答
全体		74	47.3	8.1	6.8	29.7	13.5	18.9	16.2	13.5	4.1
年齢別	65～69歳	28	53.6	7.1	14.3	28.6	7.1	21.4	17.9	10.7	-
	70～74歳	22	45.5	13.6	-	27.3	18.2	18.2	13.6	9.1	4.5
	75～79歳	16	50.0	6.3	6.3	31.3	18.8	18.8	18.8	18.8	6.3
	80～84歳	5	20.0	-	-	40.0	20.0	20.0	20.0	20.0	-
	85歳以上	2	-	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0
	無回答	1	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	19	47.4	10.5	10.5	15.8	26.3	42.1	15.8	10.5	10.5
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(ともに65歳以上)	30	33.3	6.7	-	43.3	13.3	16.7	23.3	16.7	3.3
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(夫・妻のどちらかが65歳以上)	4	50.0	25.0	-	-	-	-	25.0	25.0	-
	本人と他の高齢者のみの世帯(親や65歳以上の兄弟姉妹等と同居)	2	100.0	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-
	その他の同居世帯(子や孫等と同居)	18	66.7	-	11.1	27.8	5.6	5.6	5.6	5.6	-
	無回答	1	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
居住形態別	一戸建て	57	43.9	5.3	3.5	33.3	17.5	19.3	17.5	17.5	1.8
	アパート・マンション等の集合住宅	12	50.0	16.7	16.7	16.7	-	25.0	16.7	-	8.3
	有料老人ホーム	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	5	80.0	20.0	20.0	20.0	-	-	-	-	20.0
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-

9. 在宅医療や介護等について

(1) 在宅医療サービスの認知度

問24 「在宅医療」とは、重度の要介護状態となってもできる限り住み慣れた地域で療養することができるように提供される医療サービスのことです。次のような在宅医療サービスで知っているものはありますか。【〇はいくつでも】

図表－81 在宅医療サービスの認知度



「訪問看護」(62.7%)の認知度が最も高く、次いで「通所リハビリテーション(デイケア)」(54.9%)、「訪問診療」(50.4%)となっているが、「どれも知らない」(13.8%)という人も1割を超えている。

年齢別にみると、概ね年齢が若いほど認知度も高くなっている。

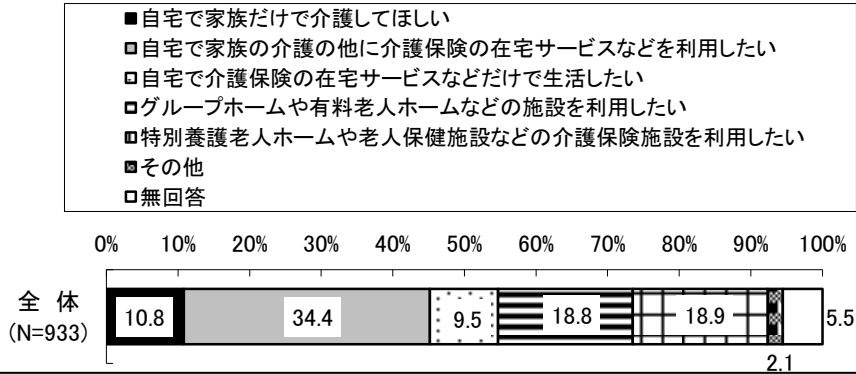
図表－82 年齢別 在宅医療サービスの認知度

		調査数 (人)	訪問診療	訪問看護	訪問リハビリテーション	通所リハビリテーション(デイケア)	医師による療養上の指導(居宅療養管理指導)	薬剤師による療養上の指導(居宅療養管理指導)	訪問栄養指導	訪問歯科診療	どれも知らない	無回答
全体		933	50.4	62.7	23.9	54.9	9.5	5.7	5.8	14.4	13.8	8.5
年齢別	65～69歳	271	54.6	68.6	28.0	62.0	10.3	6.6	7.7	17.0	12.5	3.0
	70～74歳	262	54.6	68.3	26.3	59.2	11.1	6.1	5.7	18.7	12.2	7.3
	75～79歳	216	49.1	58.3	22.7	52.3	8.8	5.6	5.6	11.6	15.7	9.3
	80～84歳	117	48.7	57.3	17.1	43.6	8.5	5.1	4.3	9.4	12.8	12.8
	85歳以上	58	24.1	43.1	13.8	37.9	5.2	1.7	1.7	5.2	22.4	20.7
	無回答	9	22.2	22.2	11.1	33.3	-	-	-	-	11.1	55.6

(2) 自分に介護が必要になった場合の介護希望

問25 将来、あなた自身に介護が必要になったとしたら、どのように介護してほしいと思いますか。【〇は1つだけ】

図表-83 自分に介護が必要になった場合の介護希望



「自宅で家族の介護の他に介護保険の在宅サービスなどを利用したい」(34.4%)が3割を超えて最も多く、次いで「介護保険施設を利用したい」(18.9%)、「グループホームや有料老人ホームなどの施設を利用したい」(18.8%)となっている。「自宅で家族だけで介護してほしい」～「自宅で介護保険の在宅サービスなどだけで生活したい」を合わせると、5割強(54.7%)の人は介護が必要になっても自宅で生活したいと考えている。

性別にみると、男性は女性に比べて「自宅で家族だけで介護してほしい」(14.1%)や「自宅で家族の介護の他に介護保険の在宅サービスなどを利用したい」(38.5%)の割合が高い。

年齢別にみると、「自宅で家族だけで介護してほしい」の割合は年齢が高いほど高く、80歳以上では2割弱を占めている(80～84歳：17.1%、85歳以上：17.2%)。

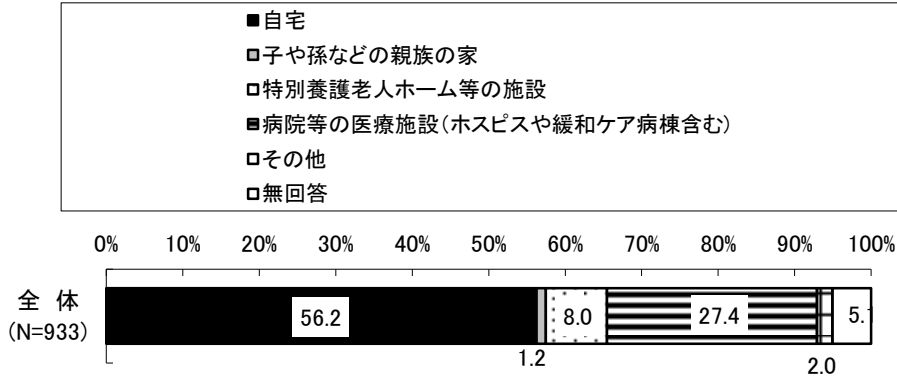
図表-84 性別・年齢別・世帯構成別 自分に介護が必要になった場合の介護希望

		調査数 (人)	自宅で家族だけで介護してほしい (%)	介護保険の在宅サービスなどを利用したい (%)	自宅で介護保険の在宅サービスなどだけで生活したい (%)	グループホームや有料老人ホームなどの施設を利用したい (%)	特別養護老人ホームや老人保健施設を利用したい (%)	その他 (%)	無回答 (%)
全体		933	10.8	34.4	9.5	18.8	18.9	2.1	5.5
性別	男性	405	14.1	38.5	8.9	16.8	15.6	2.5	3.7
	女性	519	8.1	31.6	10.2	20.4	21.8	1.9	6.0
	無回答	9	22.2	11.1	-	11.1	-	-	55.6
年齢別	65～69歳	271	8.1	36.5	11.4	19.2	18.8	3.7	2.2
	70～74歳	262	8.4	31.7	9.5	24.4	20.2	1.9	3.8
	75～79歳	216	12.0	38.9	7.9	15.7	17.1	1.4	6.9
	80～84歳	117	17.1	32.5	7.7	14.5	18.8	1.7	7.7
	85歳以上	58	17.2	25.9	10.3	12.1	22.4	-	12.1
	無回答	9	11.1	22.2	11.1	11.1	-	-	44.4
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	143	4.9	23.1	13.3	23.8	23.1	4.2	7.7
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(ともに65歳以上)	431	12.8	33.9	11.6	17.4	18.6	1.2	4.6
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(夫・妻のどちらかが65歳以上)	34	17.6	38.2	2.9	17.6	20.6	2.9	-
	本人とその他の高齢者のみの世帯(親や65歳以上の兄弟姉妹等と同居)	31	3.2	38.7	6.5	22.6	19.4	3.2	6.5
	その他の同居世帯(子や孫等と同居)	279	10.8	40.5	6.1	17.9	17.6	2.5	4.7
	無回答	15	13.3	26.7	-	20.0	6.7	-	33.3

(3) 人生の最期に対する意向

問26 あなたは、どこで人生の最期を迎えたいですか。【○は1つだけ】

図表-85 人生の最期に対する意向



「自宅」(56.2%)が6割弱を占めて最も多く、次いで「病院等の医療施設」(27.4%)となっている。

性別にみると、男性は女性に比べて「自宅」(66.9%)の割合が高く、女性は男性に比べて「病院等の医療施設」(33.3%)の割合が高い。

年齢別にみても大きな違いは見られない。

世帯構成別にみると、ひとり暮らし世帯でも「自宅」(44.1%)が4割を超えている。

図表-86 性別・年齢別・世帯構成別 人生の最期に対する意向

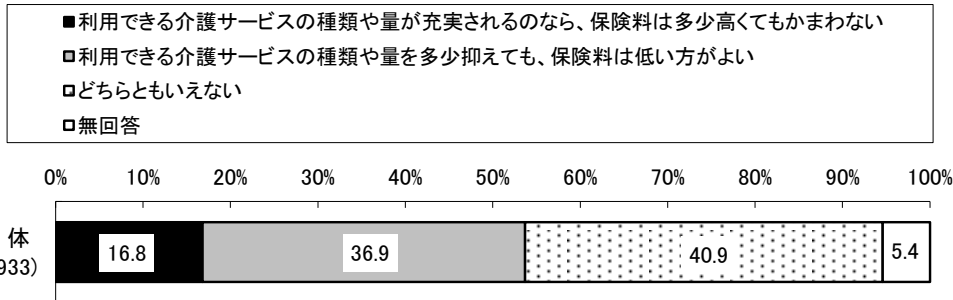
		調査数 (人)	自宅	子や孫などの親族の家	特別養護老人ホーム等の施設	病院等の医療施設 (ホスピスや緩和ケア病棟含む)	その他	無回答
全体		933	56.2	1.2	8.0	27.4	2.0	5.1
性別	男性	405	66.9	0.7	5.7	20.5	2.2	4.0
	女性	519	48.0	1.5	9.8	33.3	1.9	5.4
	無回答	9	44.4	-	11.1	-	-	44.4
年齢別	65~69歳	271	51.3	1.1	10.7	31.0	3.0	3.0
	70~74歳	262	55.7	1.5	9.5	26.7	1.9	4.6
	75~79歳	216	63.4	0.9	3.2	24.1	2.3	6.0
	80~84歳	117	55.6	0.9	6.8	30.8	0.9	5.1
	85歳以上	58	56.9	1.7	8.6	24.1	-	8.6
	無回答	9	44.4	-	11.1	-	-	44.4
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	143	44.1	2.1	10.5	35.0	3.5	4.9
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(ともに65歳以上)	431	59.9	0.9	7.2	25.8	1.4	4.9
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(夫・妻のどちらかが65歳以上)	34	64.7	-	11.8	20.6	2.9	-
	本人とその他の高齢者のみの世帯(親や65歳以上の兄弟姉妹等同居)	31	51.6	-	16.1	25.8	-	6.5
	その他の同居世帯(子や孫等同居)	279	57.0	1.4	6.1	28.3	2.5	4.7
	無回答	15	40.0	-	20.0	6.7	-	33.3

10. 高齢者福祉制度全般について

(1) 介護保険料と介護サービスのあり方

問27 介護保険制度では、介護サービスを利用する人が増えたり、利用できる介護サービスの種類や量が充実されれば、その費用をまかなうため、基本的には介護保険料が高くなることとなります。
 介護保険料と介護サービスのあり方について、どのようにお考えですか。
 【○は1つだけ】

図表-87 介護保険料と介護サービスのあり方



「どちらともいえない」(40.9%)が4割を占めて最も多く、次いで「サービスの種類や量を多少抑えても、保険料は低い方がよい」(36.9%)となっている。

年齢別にみても大きな違いは見られない。

経済状況別にみると、自分の経済状況について苦しいと感じている人ほど「サービスの種類や量を多少抑えても、保険料は低い方がよい」の割合も高く、苦しいと感じている人では5割(50.7%)を占めている。

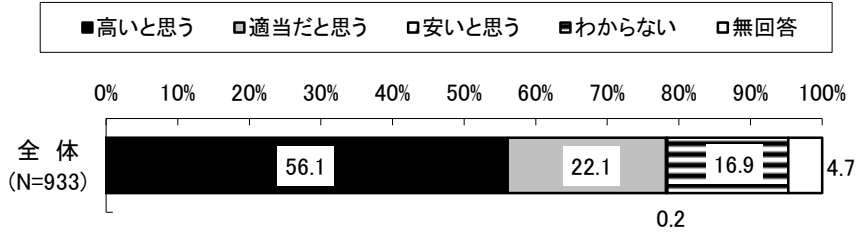
図表-88 年齢別・経済状況別 介護保険料と介護サービスのあり方

		(%)				
	調査数 (人)	から種利用 ま、類用 わ保やで な険量 い料が は充介 多実サ 少され 高くる くビ ての もな	保種利 険類用 料やで は量 低を い多 方少 が抑 よえ いも てス 、の	ど ち ら と も い え な い	無 回 答	
全体	933	16.8	36.9	40.9	5.4	
年齢別	65~69歳	271	17.0	40.2	39.9	3.0
	70~74歳	262	14.5	38.2	42.7	4.6
	75~79歳	216	15.7	34.7	42.1	7.4
	80~84歳	117	23.1	31.6	41.9	3.4
	85歳以上	58	19.0	32.8	36.2	12.1
	無回答	9	11.1	44.4	11.1	33.3
経済状況別	苦しい	140	5.0	50.7	37.9	6.4
	やや苦しい	431	13.5	39.0	42.0	5.6
	ややゆとりがある	315	25.1	28.6	43.2	3.2
	ゆとりがある	25	44.0	28.0	24.0	4.0
	無回答	22	9.1	36.4	27.3	27.3

(2) 介護保険料の負担感

問28 ご自分の介護保険料について、どのように思いますか。【〇は1つだけ】

図表-89 介護保険料の負担感



「高いと思う」(56.1%)が6割弱を占めて最も多く、次いで「適当だと思う」(22.1%)、「わからない」(16.9%)となっている。

年齢別にみると、年齢が若いほど「高いと思う」の割合も高く、79歳以下ではそれぞれ半数を超えている。

経済状況別にみると、自分の経済状況について苦しいと感じている人ほど「高いと思う」の割合が高く、苦しいと感じている人では7割弱(67.9%)を占めている。

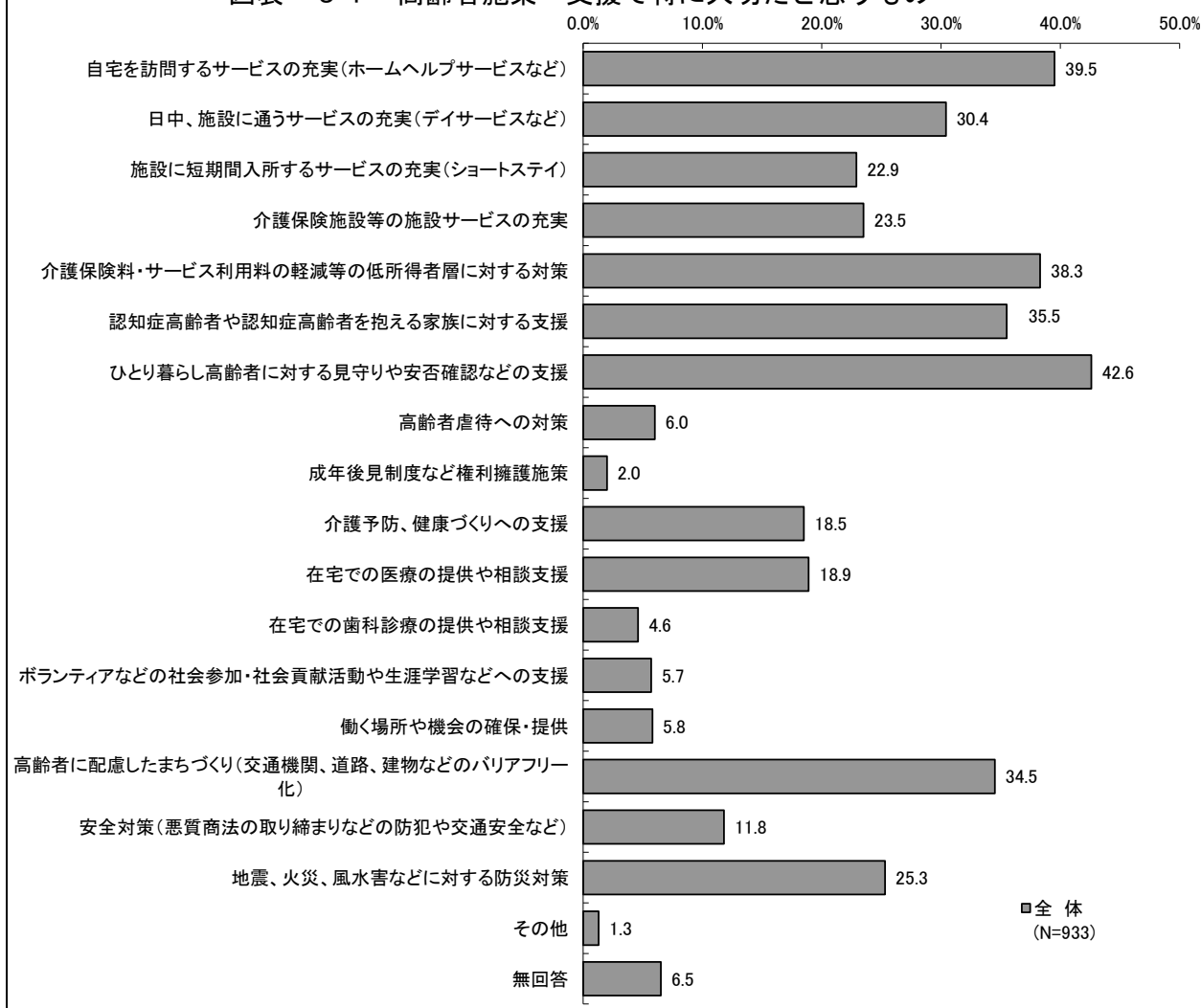
図表-90 年齢別・経済状況別 介護保険料の負担感

		(%)					
		調査数 (人)	高い と思う	適 当 だ と 思 う	安 い と 思 う	わ か ら な い	無 回 答
全 体		933	56.1	22.1	0.2	16.9	4.7
年 齢 別	65~69歳	271	62.0	21.0	-	14.8	2.2
	70~74歳	262	59.2	19.8	0.4	17.2	3.4
	75~79歳	216	54.2	23.6	-	16.7	5.6
	80~84歳	117	49.6	27.4	-	17.1	6.0
	85歳以上	58	39.7	22.4	-	24.1	13.8
	無回答	9	22.2	11.1	11.1	33.3	22.2
経 済 状 況 別	苦しい	140	67.9	10.7	-	16.4	5.0
	やや苦しい	431	61.9	19.7	-	13.2	5.1
	ややゆとりがある	315	47.3	28.6	0.6	21.0	2.5
	ゆとりがある	25	24.0	44.0	-	24.0	8.0
	無回答	22	27.3	22.7	-	27.3	22.7

(3) 高齢者施策・支援で特に大切だと思うもの

問29 高齢者に対する施策や支援で、特に大切だと思うものは何ですか。【〇は5つまで】

図表-91 高齢者施策・支援で特に大切だと思うもの



「ひとり暮らし高齢者に対する見守りや安否確認などの支援」(42.6%)が4割を超えて最も多く、次いで「自宅を訪問するサービスの充実」(39.5%)、「介護保険料・サービス利用料の軽減等の低所得者層に対する対策」(38.3%)、「認知症高齢者や認知症高齢者を抱える家族に対する支援」(35.5%)、「高齢者に配慮したまちづくり」(34.5%)となっている。

年齢別にみると、「介護保険料・サービス利用料の軽減等の低所得者層に対する対策」や「ひとり暮らし高齢者に対する見守りや安否確認などの支援」、「介護予防・健康づくりへの支援」等はおおむね年齢が若いほど割合が高くなっている。

世帯構成別にみると、一人暮らし世帯では「ひとり暮らし高齢者に対する見守りや安否確認などの支援」(53.8%)の割合が高く、5割を超えている。

図表-92 年齢別・世帯構成別 高齢者施策・支援で特に大切だと思うもの

(96)

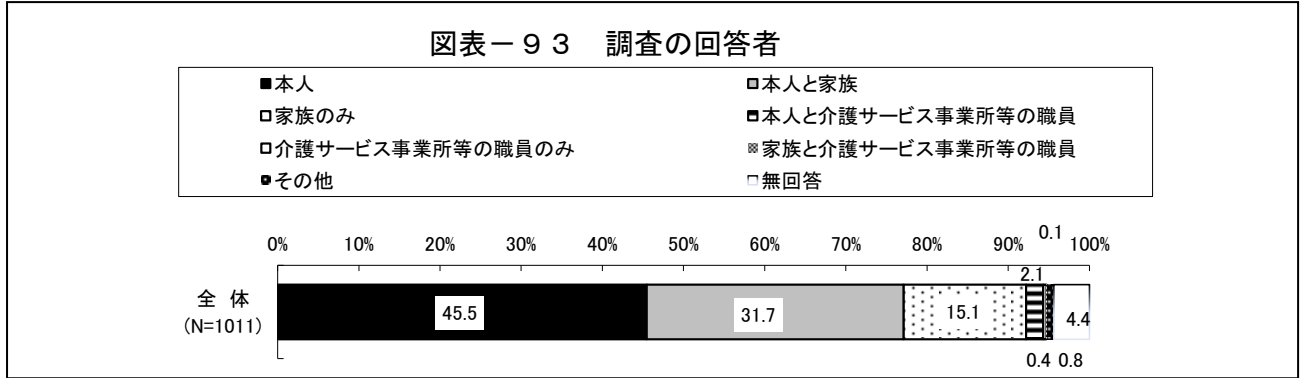
		調査数 (人)	ヘルプサービスなど) 自宅を訪問するサービスの充実(ホームヘルプサービスなど)	日中、施設に通うサービスの充実(デイサービスなど)	施設に短期間入所するサービスの充実(ショートステイ)	介護保険施設等の施設サービスの充実	低所得者層に対する対策	介護保険料・サービス利用料の軽減等の族に対する支援	認知症高齢者や認知症高齢者を抱える家族に対する支援	ひとり暮らし高齢者に対する見守りや安否確認などの支援	高齢者虐待への対策	成年後見制度など権利擁護施策	介護予防、健康づくりへの支援
全体		933	39.5	30.4	22.9	23.5	38.3	35.5	42.6	6.0	2.0	18.5	
年齢別	65~69歳	271	41.7	33.6	19.2	24.4	41.0	36.5	48.3	4.8	3.0	23.6	
	70~74歳	262	34.7	32.8	26.7	23.7	42.4	31.3	38.9	6.9	1.9	15.6	
	75~79歳	216	40.7	27.3	24.1	25.0	36.1	41.7	44.0	6.0	1.9	19.9	
	80~84歳	117	44.4	29.9	22.2	21.4	30.8	35.0	42.7	6.0	-	14.5	
	85歳以上	58	34.5	17.2	19.0	17.2	32.8	29.3	29.3	8.6	3.4	12.1	
	無回答	9	55.6	33.3	33.3	22.2	22.2	22.2	22.2	-	-	11.1	
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	143	39.2	22.4	11.9	16.1	41.3	30.1	53.8	8.4	2.8	22.4	
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(ともに65歳以上)	431	41.8	28.8	24.1	25.1	35.7	38.3	42.2	6.7	2.3	17.9	
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(夫・妻のどちらかが65歳以上)	34	47.1	38.2	17.6	29.4	38.2	29.4	44.1	5.9	-	23.5	
	本人とその他の高齢者のみの世帯(親や65歳以上の兄弟姉妹等と同居)	31	41.9	41.9	32.3	29.0	51.6	25.8	45.2	-	-	19.4	
	その他の同居世帯(子や孫等と同居)	279	35.5	34.4	26.2	24.0	39.4	36.6	37.6	4.7	1.8	17.6	
	無回答	15	33.3	40.0	26.7	13.3	33.3	20.0	26.7	-	-	6.7	

		調査数 (人)	在宅での医療の提供や相談支援	在宅での歯科診療の提供や相談支援	活動や生涯学習などの社会参加・社会貢献	働く場所や機会の確保・提供	高齢者に配慮したまちづくり(交通機関、道路、建物などのバリアフリー化)	安全対策(悪質商法の取り締まりなどの防犯や交通安全など)	策 地震、火災、風水害などに対する防災対策	その他	無回答
全体		933	18.9	4.6	5.7	5.8	34.5	11.8	25.3	1.3	6.5
年齢別	65~69歳	271	21.4	5.5	7.0	10.7	37.3	11.4	26.6	0.7	2.6
	70~74歳	262	17.9	5.0	7.6	7.6	34.0	12.2	27.9	1.9	5.7
	75~79歳	216	21.3	5.1	4.2	2.3	31.0	12.5	21.3	1.9	7.4
	80~84歳	117	15.4	0.9	4.3	-	37.6	10.3	28.2	-	11.1
	85歳以上	58	10.3	5.2	-	-	31.0	10.3	17.2	1.7	13.8
	無回答	9	11.1	-	-	-	33.3	22.2	22.2	-	22.2
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	143	18.9	6.3	6.3	3.5	36.4	12.6	25.9	2.1	7.0
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(ともに65歳以上)	431	19.7	3.7	6.3	4.2	35.7	12.3	26.2	1.2	6.7
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(夫・妻のどちらかが65歳以上)	34	11.8	5.9	2.9	11.8	41.2	14.7	23.5	-	2.9
	本人とその他の高齢者のみの世帯(親や65歳以上の兄弟姉妹等と同居)	31	19.4	19.4	3.2	6.5	22.6	3.2	25.8	3.2	3.2
	その他の同居世帯(子や孫等と同居)	279	19.0	3.6	5.4	9.0	33.0	11.1	24.0	1.1	5.4
	無回答	15	6.7	-	-	-	20.0	13.3	20.0	-	33.3

第4章 在宅要介護認定者用調査

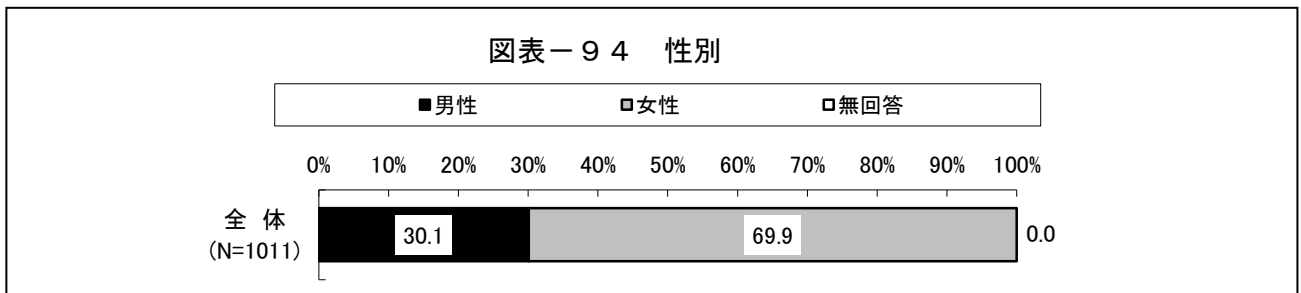
1. 基本属性

(1) 調査の回答者



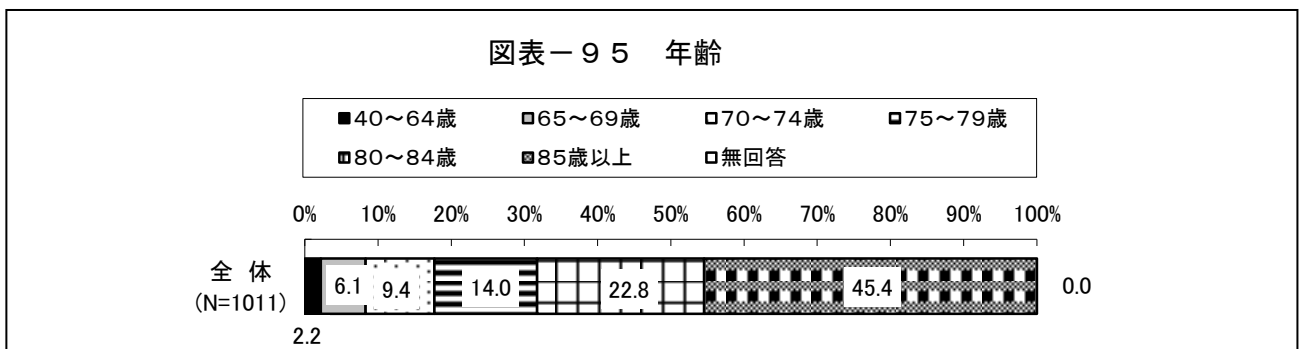
本人による回答が45.3%、本人と家族による回答が31.7%となっている。

(2) 性別



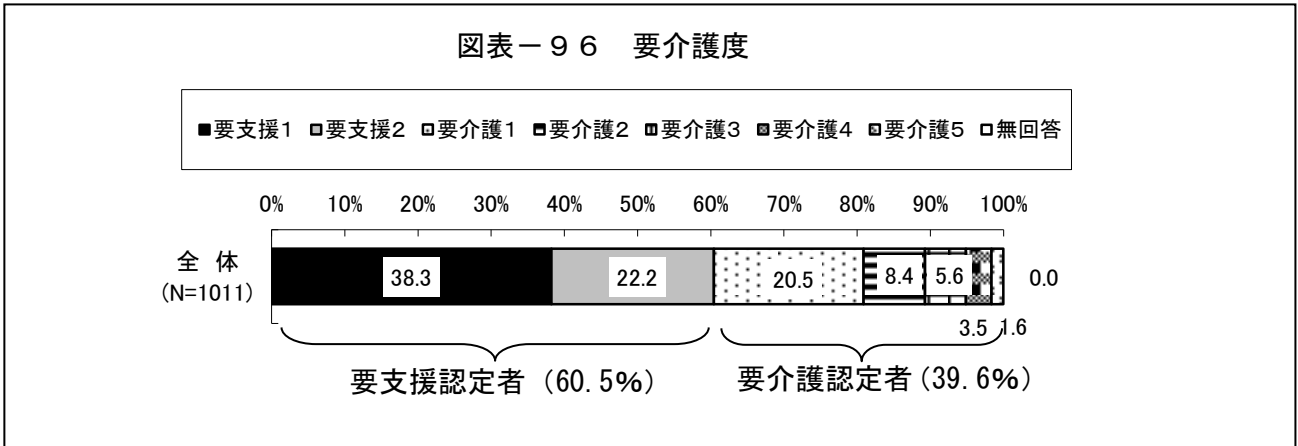
「女性」が7割（69.9%）を占め、「男性」（30.1%）を上回っている。

(3) 年齢



「85歳以上」（45.4%）が4割を超えて最も多く、次いで「80～84歳」（22.8%）、「75～79歳」（14.0%）と年齢が若くなるほど少なくなっており、75歳以上が88.2%と9割弱を占めている。

(4) 要介護度

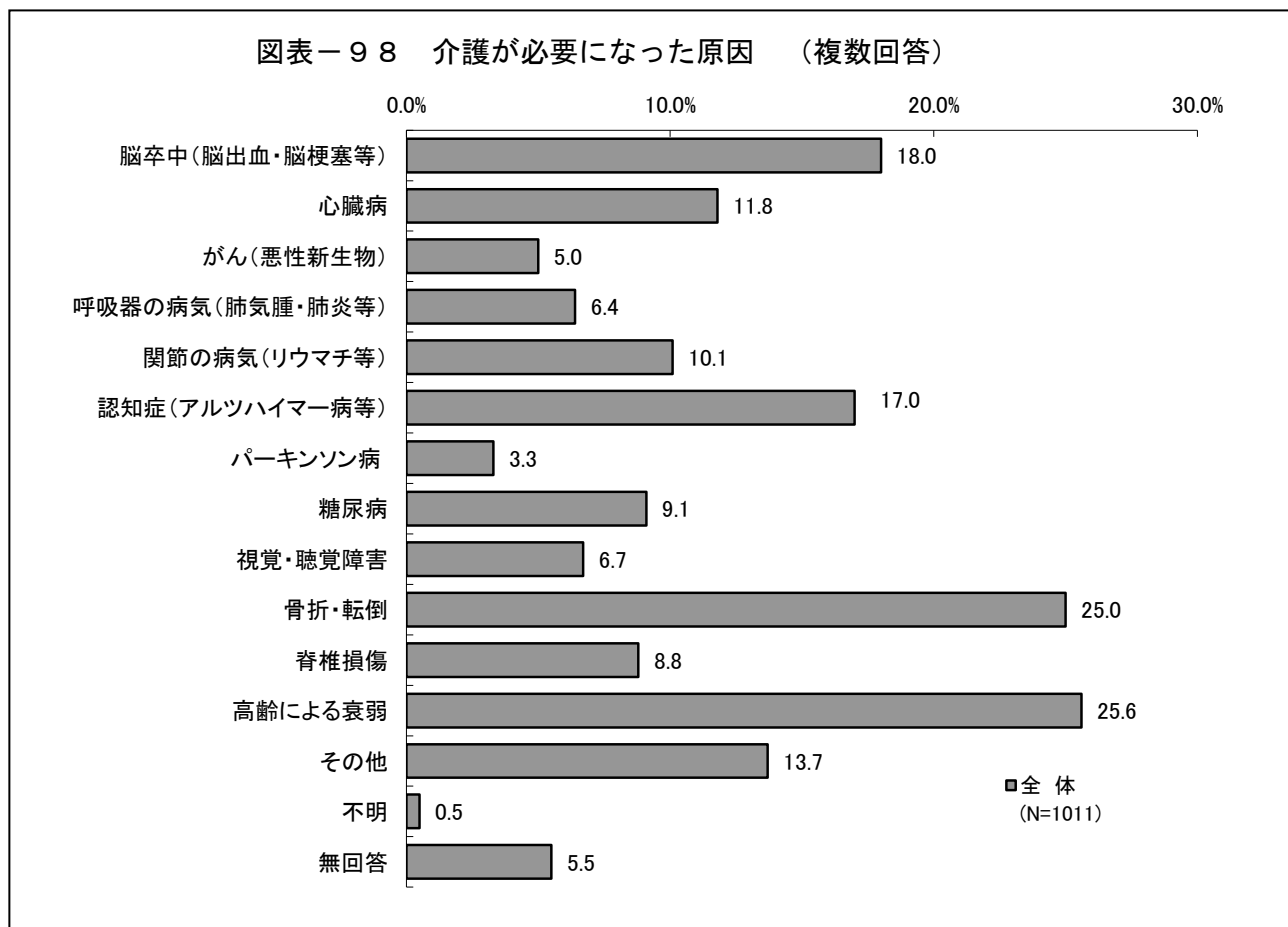


「要支援1」(38.3%)が4割弱と最も多く、次いで「要支援2」(22.2%)となっており、これらをあわせると、要支援認定者が60.5%と6割を占めている。

図表－97 年齢別 要介護度

		調査数(人)	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	無回答	(要支援認定者1・2)	(要介護認定者1～5)
全体		1,011	38.3	22.2	20.5	8.4	5.6	3.5	1.6	-	60.5	39.6
年齢別	40～64歳	22	9.1	31.8	22.7	18.2	9.1	4.5	4.5	-	40.9	59.0
	65～69歳	62	22.6	17.7	19.4	17.7	9.7	11.3	1.6	-	40.3	59.7
	70～74歳	95	41.1	23.2	15.8	12.6	1.1	3.2	3.2	-	64.3	35.9
	75～79歳	142	41.5	25.4	19.7	6.3	3.5	2.8	0.7	-	66.9	33.0
	80～84歳	231	42.4	21.6	21.2	6.5	3.9	3.5	0.9	-	64.0	36.0
	85歳以上	459	38.1	21.4	21.4	7.4	7.4	2.6	1.7	-	59.5	40.5
無回答		0	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0	0.0

(5) 介護が必要になった原因



「骨折・転倒」(25.0%)と「高齢による衰弱」(25.6%)がそれぞれ25%と多く、次いで「脳卒中(脳出血・脳梗塞等)」(18.0%)、「認知症(アルツハイマー病等)」(17.0%)となっている。

性別にみると、男性は女性に比べて「脳卒中(脳出血・脳梗塞等)」(32.2%)や「呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等)」(9.2%)等の割合が高く、女性は男性に比べて「骨折・転倒」(29.0%)や「高齢による衰弱」(27.6%)等の割合が高い。

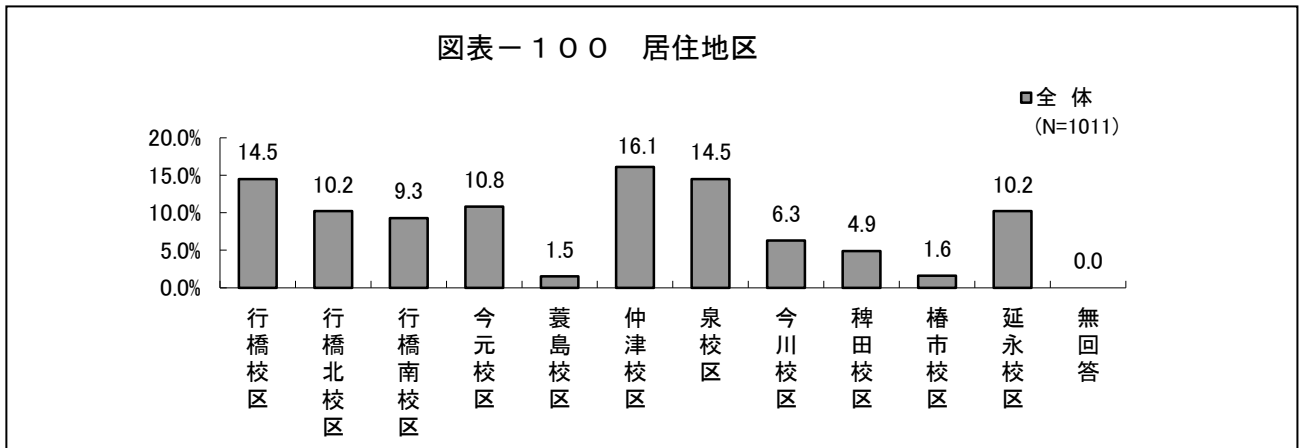
年齢別にみると、「脳卒中(脳出血・脳梗塞等)」は年齢が若いほど割合が高く、60歳代以下で4割を超えている。一方、「高齢による衰弱」や「骨折・転倒」等はおおむね年齢が高いほど割合が高くなっている。

図表-99 性別・年齢別・要介護度別 介護が必要になった原因

(%)

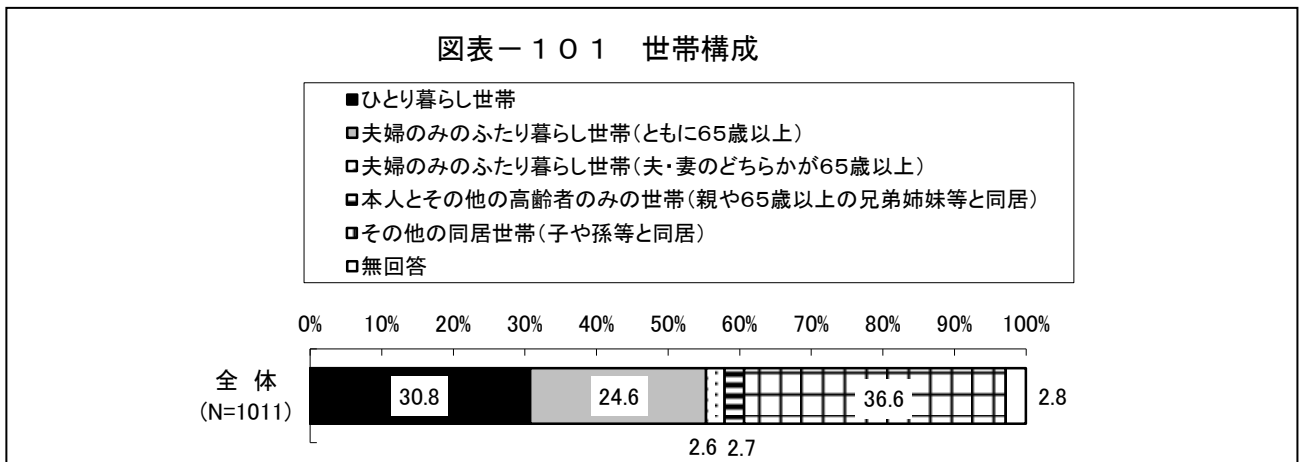
	調査数(人)	脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	心臓病	がん(悪性新生物)	呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等)	関節の病気(リウマチ等)	認知症(アルツハイマー病等)	パーキンソン病	糖尿病	視覚・聴覚障害	骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	不明	無回答	
全体	1,011	18.0	11.8	5.0	6.4	10.1	17.0	3.3	9.1	6.7	25.0	8.8	25.6	13.7	0.5	5.5	
性別	男性	304	32.2	11.2	5.6	9.2	7.2	17.1	3.0	10.9	8.9	15.8	7.6	21.1	13.5	0.7	4.9
	女性	707	11.9	12.0	4.8	5.2	11.3	17.0	3.4	8.3	5.8	29.0	9.3	27.6	13.9	0.4	5.8
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	40~64歳	22	59.1	-	-	-	9.1	9.1	-	9.1	9.1	4.5	4.5	4.5	13.6	-	-
	65~69歳	62	45.2	6.5	6.5	4.8	8.1	11.3	11.3	3.2	9.7	6.5	-	12.9	3.2	3.2	
	70~74歳	95	31.6	6.3	7.4	3.2	9.5	13.7	8.4	14.7	4.2	11.6	7.4	6.3	21.1	1.1	5.3
	75~79歳	142	20.4	12.0	7.0	7.0	11.3	11.3	2.1	12.7	9.2	21.1	12.0	12.0	20.4	0.7	4.2
	80~84歳	231	14.3	11.7	4.3	6.9	10.0	18.6	3.9	10.8	3.5	29.4	11.7	16.9	16.0	-	5.2
	85歳以上	459	10.7	14.2	4.4	7.2	10.2	19.8	1.3	5.7	8.5	29.8	7.2	42.7	9.2	0.2	6.8
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
要介護度別	要支援1	387	11.4	10.6	3.9	4.4	13.2	6.5	2.1	8.5	5.2	23.8	10.3	24.0	17.6	0.3	8.5
	要支援2	224	18.8	13.8	6.7	8.5	11.6	8.0	3.6	8.5	11.2	30.8	11.2	29.0	12.5	-	4.5
	要介護1	207	22.2	12.6	6.3	5.3	6.8	34.8	2.4	9.2	7.2	22.2	5.3	29.0	11.1	0.5	1.9
	要介護2	85	22.4	10.6	8.2	9.4	7.1	23.5	5.9	16.5	4.7	30.6	9.4	23.5	7.1	-	2.4
	要介護3	57	28.1	8.8	1.8	8.8	8.8	31.6	5.3	1.8	5.3	21.1	3.5	21.1	10.5	1.8	3.5
	要介護4	35	28.6	14.3	-	11.4	-	37.1	5.7	14.3	2.9	17.1	5.7	17.1	17.1	2.9	8.6
	要介護5	16	31.3	12.5	-	6.3	-	37.5	12.5	6.3	-	12.5	6.3	18.8	12.5	6.3	12.5
無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

(6) 居住地区



「仲津校区」(16.1%)が最も多く、次いで「行橋校区」(14.5%)、「泉校区」(14.5%)となっている。

(7) 世帯構成



二世帯・三世帯同居世帯等の、高齢者以外の家族と同居している「その他の同居世帯」(36.6%)が4割弱と最も多く、次いで「ひとり暮らし世帯」(30.8%)、「夫婦のみのふたり暮らし世帯(ともに65歳以上)」(24.6%)となっている。

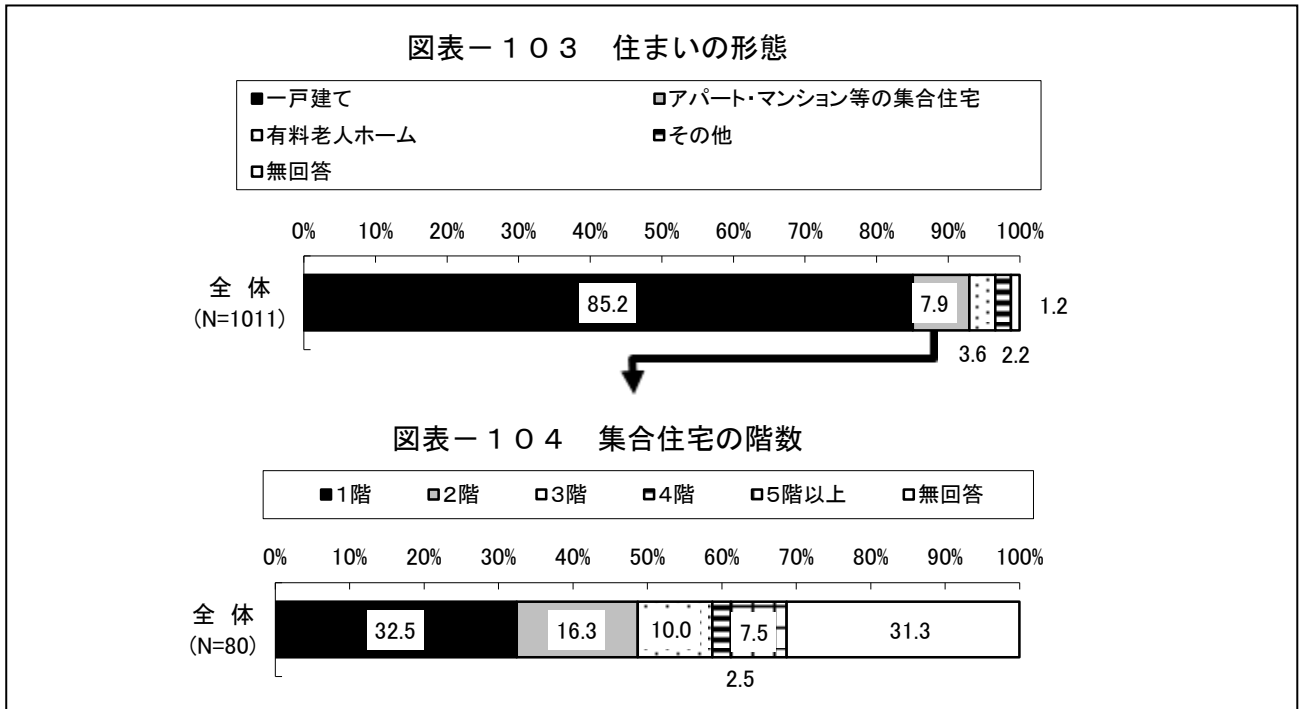
年齢別にみると、「ひとり暮らし世帯」の割合は年齢が高いほど高く、80歳以上では3割を超えている。

要介護度別にみると、「ひとり暮らし世帯」の割合は要支援認定者(要支援1・2)で3割を超えている。

図表-102 年齢別・要介護度別・居住地区別 世帯構成 (%)

		調査数(人)	ひとり暮らし世帯	夫婦のみ(65歳以上)	夫婦のみ(50歳以上)	兄弟姉妹等(同居)	本人とその親や65歳以上の世帯(同居)	その他の同居世帯(子や孫)	無回答
全体		1,011	30.8	24.6	2.6	2.7	36.6	2.8	
年齢別	40~64歳	22	9.1	13.6	9.1	9.1	45.5	13.6	
	65~69歳	62	12.9	25.8	11.3	6.5	38.7	4.8	
	70~74歳	95	18.9	45.3	3.2	1.1	28.4	3.2	
	75~79歳	142	26.1	40.1	1.4	2.1	28.2	2.1	
	80~84歳	231	32.5	28.1	3.0	-	33.3	3.0	
	85歳以上	459	37.3	14.2	1.1	3.7	41.8	2.0	
無回答		0	-	-	-	-	-	-	
要介護度別	要支援1	387	38.2	24.3	2.8	1.8	31.3	1.6	
	要支援2	224	32.6	24.1	1.3	3.1	38.4	0.4	
	要介護1	207	23.2	27.5	2.9	3.9	38.2	4.3	
	要介護2	85	22.4	25.9	5.9	2.4	38.8	4.7	
	要介護3	57	19.3	24.6	1.8	1.8	50.9	1.8	
	要介護4	35	25.7	17.1	-	5.7	34.3	17.1	
	要介護5	16	18.8	12.5	-	-	62.5	6.3	
	無回答		0	-	-	-	-	-	-
居住地区別	行橋校区	147	36.7	25.9	2.0	2.7	29.3	3.4	
	行橋北校区	103	38.8	18.4	1.9	1.0	34.0	5.8	
	行橋南校区	94	29.8	26.6	2.1	5.3	31.9	4.3	
	今元校区	109	31.2	26.6	2.8	1.8	36.7	0.9	
	菟島校区	15	26.7	6.7	-	-	60.0	6.7	
	仲津校区	163	27.0	24.5	3.1	3.7	41.1	0.6	
	泉校区	147	27.9	25.2	2.0	1.4	40.1	3.4	
	今川校区	64	23.4	28.1	1.6	1.6	43.8	1.6	
	稗田校区	50	28.0	14.0	4.0	2.0	52.0	-	
	樺市校区	16	31.3	18.8	-	-	50.0	-	
	延永校区	103	31.1	31.1	4.9	4.9	24.3	3.9	
	無回答		0	-	-	-	-	-	-

(8) 住まいの形態



「一戸建て」(85.2%)が8割を超えて最も多く、「アパート・マンション等の集合住宅」は7.9%、アパート・マンション等の集合住宅居住者(80人)の居住階数では「1階」(32.5%)が最も多く、次いで「2階」(16.3%)となっている。

要介護度別にみると、「有料老人ホーム」の割合は要介護3～5でそれぞれ1割を超えて高い。

世帯構成別にみると、ひとり暮らし世帯では、他の世帯に比べて「アパート・マンション等の集合住宅」(12.9%)や「有料老人ホーム」(9.3%)の割合が高く、それぞれ1割前後を占めている。

居住地区別にみると、「アパート・マンション等の集合住宅」の割合は、行橋校区(16.3%)や行橋北校区(18.4%)、行橋南校区(16.0%)で高く、それぞれ2割弱を占めている。

図表-105 要介護度別・世帯構成別・居住地区別 住まいの形態 (%)

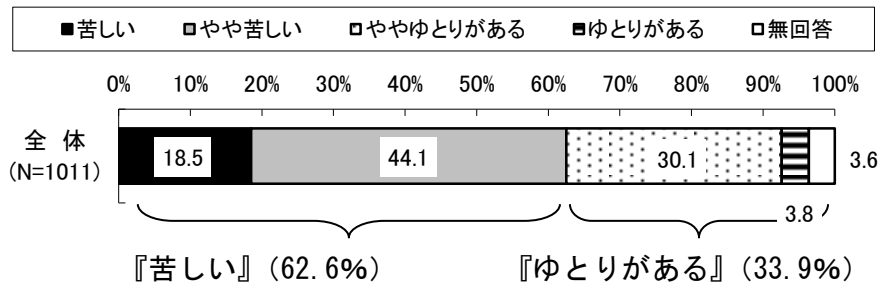
		調査数(人)	一戸建て	アパート・マンション等の集合住宅	有料老人ホーム	その他	無回答
全体		1,011	85.2	7.9	3.6	2.2	1.2
要介護度別	要支援1	387	87.1	9.3	1.0	2.3	0.3
	要支援2	224	88.4	6.3	2.2	2.2	0.9
	要介護1	207	87.0	5.8	3.4	2.4	1.4
	要介護2	85	81.2	10.6	3.5	1.2	3.5
	要介護3	57	71.9	10.5	14.0	3.5	-
	要介護4	35	68.6	8.6	20.0	-	2.9
	要介護5	16	75.0	-	12.5	-	12.5
	無回答	0	-	-	-	-	-
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	311	74.6	12.9	9.3	2.9	0.3
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(ともに65歳以上)	249	92.0	6.0	0.8	1.2	-
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(夫・妻のどちらかが65歳以上)	26	80.8	11.5	-	7.7	-
	本人とその他の高齢者のみの世帯(親や65歳以上の兄弟姉妹等と同居)	27	88.9	3.7	-	7.4	-
	その他の同居世帯(子や孫等と同居)	370	93.2	4.9	0.8	0.8	0.3
	無回答	28	35.7	10.7	7.1	10.7	35.7
居住地区別	行橋校区	147	75.5	16.3	5.4	2.7	-
	行橋北校区	103	70.9	18.4	2.9	2.9	4.9
	行橋南校区	94	77.7	16.0	2.1	1.1	3.2
	今元校区	109	89.9	3.7	2.8	2.8	0.9
	袁島校区	15	93.3	-	-	-	6.7
	仲津校区	163	92.0	2.5	2.5	3.1	-
	泉校区	147	91.8	1.4	5.4	0.7	0.7
	今川校区	64	90.6	4.7	3.1	1.6	-
	稗田校区	50	96.0	2.0	2.0	-	-
	椿市校区	16	100.0	-	-	-	-
	延永校区	103	82.5	7.8	4.9	3.9	1.0
	無回答	0	-	-	-	-	-

第4章 在宅要介護認定者用調査

(9) 経済状況

問8 あなたは、現在のご自分の暮らしの経済状況をみてどう感じていますか。【〇は1つだけ】

図表-106 経済状況



現在の自分の暮らしの経済状況については、「やや苦しい」(44.1%)が最も多く、次いで「ややゆとりがある」(30.1%)となっている。『苦しい』(「苦しい」+「やや苦しい」)が6割強(62.6%)を占め、『ゆとりがある』(「ややゆとりがある」+「ゆとりがある」)(33.9%)を上回っている。

年齢別にみると、全ての年齢層において、『苦しい』が過半数を占め、『ゆとりがある』を上回っている。

図表-107 年齢別・世帯構成別 経済状況

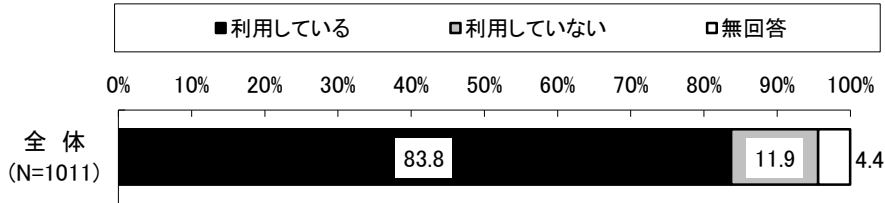
		調査数(人)	苦しい	やや苦しい	ややゆとりがある	ゆとりがある	無回答	『苦しい』+『やや苦しい』 (%)	『ゆとりがある』+『ややゆとりがある』 (%)
全体		1,011	18.5	44.1	30.1	3.8	3.6	62.6	33.9
年齢別	40~64歳	22	18.2	59.1	18.2	-	4.5	77.3	18.2
	65~69歳	62	29.0	43.5	21.0	1.6	4.8	72.5	22.6
	70~74歳	95	28.4	43.2	22.1	2.1	4.2	71.6	24.2
	75~79歳	142	22.5	50.0	22.5	1.4	3.5	72.5	23.9
	80~84歳	231	20.3	51.9	20.8	3.5	3.5	72.2	24.3
	85歳以上	459	12.9	37.9	40.5	5.4	3.3	50.8	45.9
無回答		0	-	-	-	-	-	-	-
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	311	20.6	41.5	30.2	5.8	1.9	62.1	36.0
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(ともに65歳以上)	249	16.5	49.4	28.5	2.0	3.6	65.9	30.5
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(夫・妻のどちらかが65歳以上)	26	30.8	46.2	7.7	-	15.4	77.0	7.7
	本人とその他の高齢者のみの世帯(親や65歳以上の兄弟姉妹等と同居)	27	14.8	33.3	48.1	3.7	-	48.1	51.8
	その他の同居世帯(子や孫等と同居)	370	17.8	45.7	31.4	3.8	1.4	63.5	35.2
	無回答	28	14.3	14.3	28.6	-	42.9	28.6	28.6

2. 介護保険サービスについて

(1) 介護保険サービスの利用有無

問9 あなたは、現在、介護保険サービスを利用していますか。【〇は1つだけ】

図表-108 介護保険サービスの利用有無

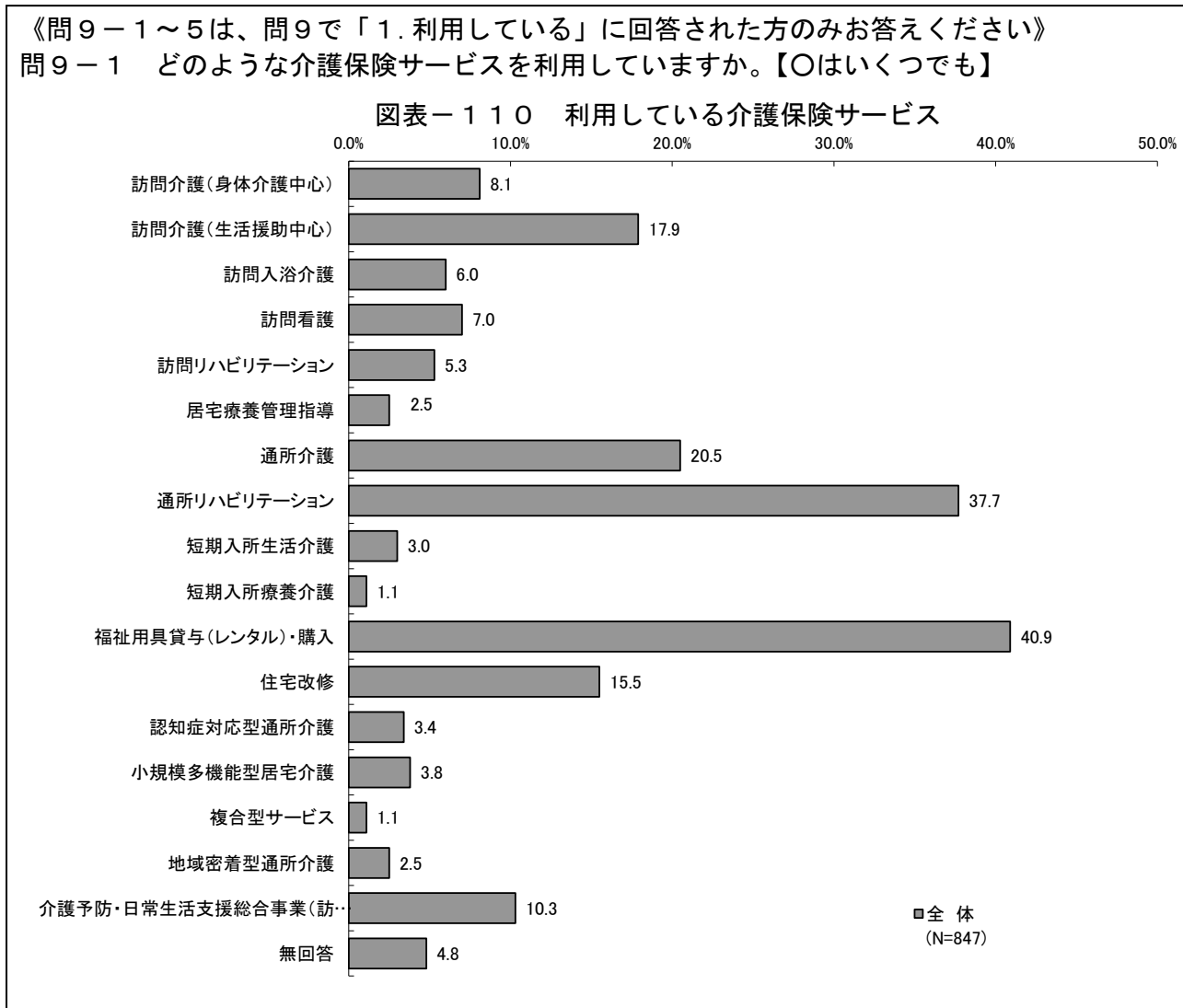


現在、介護保険サービスを利用している人が83.8%、利用していない人が11.9%となっている。要介護度別、世帯構成別にみても大きな違いは見られない。

図表-109 要介護度別・世帯構成別 介護保険サービスの利用有無

		調査数 (人)	利用している (%)	利用していない (%)	無回答 (%)
全体		1,011	83.8	11.9	4.4
要介護度別	要支援1	387	79.8	15.0	5.2
	要支援2	224	84.4	11.2	4.5
	要介護1	207	84.5	11.6	3.9
	要介護2	85	92.9	4.7	2.4
	要介護3	57	87.7	12.3	-
	要介護4	35	88.6	5.7	5.7
	要介護5	16	87.5	-	12.5
無回答		0	-	-	-
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	311	86.5	8.4	5.1
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(ともに65歳以上)	249	77.5	18.5	4.0
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(夫・妻のどちらかが65歳以上)	26	88.5	3.8	7.7
	本人とその他の高齢者のみの世帯(親や65歳以上の兄弟姉妹等と同居)	27	85.2	7.4	7.4
	その他の同居世帯(子や孫等と同居)	370	85.1	12.2	2.7
	無回答	28	85.7	-	14.3

(2) 利用している介護保険サービス



現在、介護保険サービスを利用している人(847人)が利用しているサービスは、「福祉用具貸与(レンタル)・購入」(40.9%)、が最も多く、次いで「通所リハビリテーション」(37.7%)、「通所介護」(20.5%)、「訪問介護(生活援助中心)」(17.9%)、「住宅改修」(15.5%)、「介護予防・日常生活支援総合事業」(10.3%)となっている。

要介護度別にみると、「福祉用具貸与(レンタル)・購入」の利用割合は要支援2以上で概ね4割以上と高く、要介護5(78.6%)では7割が利用している。

世帯構成別にみると、ひとり暮らし世帯では他に比べて「訪問介護(生活援助中心)」(39.4%)の割合が高く、4割の世帯が利用している。

図表-111 要介護度別・世帯構成別 利用している介護保険サービス

(%)

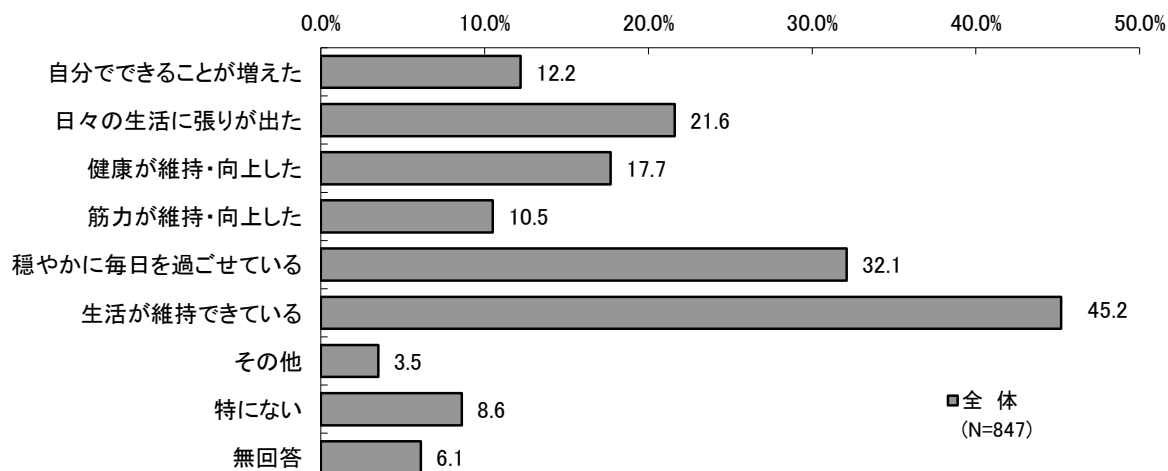
		調査数 (人)	訪問介護 (身体介護中心)	訪問介護 (生活援助中心)	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	居宅療養管理指導	通所介護	通所リハビリテーション	短期入所生活介護
全体		847	8.1	17.9	6.0	7.0	5.3	2.5	20.5	37.7	3.0
要介護度別	要支援1	309	2.6	22.0	2.9	2.3	4.2	1.3	11.0	38.2	1.0
	要支援2	189	1.6	19.0	7.4	4.8	3.7	1.1	15.3	37.0	2.1
	要介護1	175	9.7	13.1	6.9	10.9	4.6	1.1	29.7	40.6	2.3
	要介護2	79	12.7	17.7	5.1	10.1	7.6	1.3	32.9	43.0	6.3
	要介護3	50	32.0	16.0	12.0	8.0	12.0	8.0	30.0	34.0	10.0
	要介護4	31	32.3	3.2	9.7	12.9	12.9	16.1	38.7	12.9	9.7
	要介護5	14	35.7	14.3	21.4	57.1	7.1	21.4	42.9	35.7	7.1
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	269	11.5	39.4	6.7	7.8	3.7	4.5	19.0	32.3	1.1
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(ともに65歳以上)	193	6.7	8.3	7.3	5.7	6.7	1.0	20.7	44.0	2.6
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(夫・妻のどちらかが65歳以上)	23	4.3	4.3	4.3	8.7	8.7	-	21.7	47.8	8.7
	本人とその他の高齢者のみの世帯(親や65歳以上の兄弟姉妹等と同居)	23	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	-	17.4	26.1	-
	その他の同居世帯(子や孫等と同居)	315	5.7	8.3	4.8	7.0	5.4	1.6	21.3	39.4	4.8
	無回答	24	20.8	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3	29.2	25.0	-

		調査数 (人)	短期入所療養介護	福祉用具貸与 (レンタル)	住宅改修	認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	複合型サービス	地域密着型通所介護	通所型サービス (介護予防・日常生活支援総合事業)	無回答
全体		847	1.1	40.9	15.5	3.4	3.8	1.1	2.5	10.3	4.8
要介護度別	要支援1	309	0.3	32.4	15.5	0.3	2.6	0.3	1.9	12.6	6.8
	要支援2	189	0.5	41.3	20.6	2.1	1.1	2.1	2.1	15.9	5.3
	要介護1	175	1.7	39.4	13.7	9.1	6.3	0.6	1.7	6.9	3.4
	要介護2	79	-	58.2	15.2	5.1	7.6	2.5	6.3	1.3	-
	要介護3	50	4.0	48.0	12.0	8.0	6.0	-	4.0	4.0	4.0
	要介護4	31	6.5	58.1	6.5	-	6.5	-	3.2	9.7	6.5
	要介護5	14	-	78.6	-	-	-	7.1	-	-	-
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	269	0.4	37.5	14.9	1.1	4.8	0.7	0.4	13.4	4.8
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(ともに65歳以上)	193	0.5	43.5	17.6	6.7	1.0	0.5	2.6	6.7	4.7
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(夫・妻のどちらかが65歳以上)	23	-	30.4	21.7	8.7	-	4.3	4.3	4.3	4.3
	本人とその他の高齢者のみの世帯(親や65歳以上の兄弟姉妹等と同居)	23	-	52.2	13.0	-	4.3	-	-	8.7	8.7
	その他の同居世帯(子や孫等と同居)	315	1.9	42.9	15.6	3.5	5.1	1.6	4.1	10.8	3.5
	無回答	24	4.2	29.2	-	-	-	-	4.2	4.2	20.8

(3) 介護保険サービス利用による生活の変化

問9-2 介護保険サービスを利用したことにより、生活の中で良くなったと感じることはありますか。【○は3つまで】

図表-112 介護保険サービス利用による生活の変化



現在、介護保険サービスを利用している人（847人）に、サービスを利用したことにより生活の中で良くなったと感じることはあるか、たずねたところ、「生活が維持できている」（45.2%）が4割を超えて最も多く、次いで「穏やかに毎日を過ごせている」（32.1%）、「日々の生活に張りが出た」（21.6%）となっている。

要介護度別にみても大きな違いは見られない。

世帯構成別にみると、ひとり暮らし世帯では他に比べて「生活が維持できている」（54.3%）や「穏やかに毎日を過ごせている」（38.3%）の割合が高い。

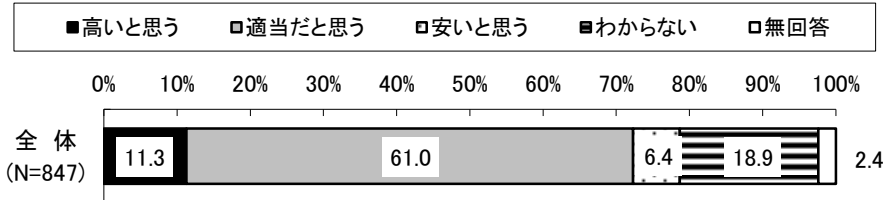
図表-113 要介護度別・世帯構成別 介護保険サービス利用による生活の変化

		調査数（人）	自分でできることが増えた	日々の生活に張りが出た	健康が維持・向上した	筋力が維持・向上した	穏やかに毎日を過ごせている	生活が維持できている	その他	特にない	無回答
全体		847	12.2	21.6	17.7	10.5	32.1	45.2	3.5	8.6	6.1
要介護度別	要支援1	309	13.3	22.7	17.8	10.0	26.5	44.7	3.6	8.7	6.5
	要支援2	189	12.7	27.5	14.3	10.6	28.0	43.9	3.2	9.0	7.9
	要介護1	175	13.7	16.6	18.3	10.9	31.4	49.7	2.9	10.9	3.4
	要介護2	79	10.1	29.1	24.1	11.4	50.6	32.9	2.5	10.1	5.1
	要介護3	50	8.0	6.0	14.0	12.0	44.0	56.0	6.0	4.0	6.0
	要介護4	31	6.5	9.7	25.8	12.9	35.5	48.4	9.7	-	9.7
	要介護5	14	-	21.4	14.3	-	64.3	42.9	-	-	7.1
無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	269	10.0	23.0	15.2	7.8	38.3	54.3	3.3	5.9	4.5
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(ともに65歳以上)	193	17.1	21.8	17.6	13.0	25.9	40.9	2.1	10.4	4.7
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(夫・妻のどちらかが65歳以上)	23	4.3	21.7	21.7	13.0	34.8	34.8	-	13.0	13.0
	本人とその他の高齢者のみの世帯(親や65歳以上の兄弟姉妹等と同居)	23	17.4	21.7	13.0	4.3	26.1	43.5	8.7	8.7	13.0
	その他の同居世帯(子や孫等と同居)	315	10.2	21.3	19.0	11.4	30.2	42.2	4.8	10.2	6.3
	無回答	24	25.0	8.3	29.2	12.5	41.7	29.2	-	-	20.8

(4) サービス利用料の負担感

問9-3 あなたが支払っているサービス利用料（1割または2割の自己負担分）は、利用しているサービスの量や内容等からみて、いかがですか。【〇は1つだけ】

図表-114 サービス利用料の負担感



現在、介護保険サービスを利用している人（847人）に、サービス利用料（1割または2割の自己負担分）の負担感についてたずねたところ、「適当だと思う」（61.0%）が6割と最も多く、次いで「わからない」（18.9%）、「高いと思う」（11.3%）となっている。

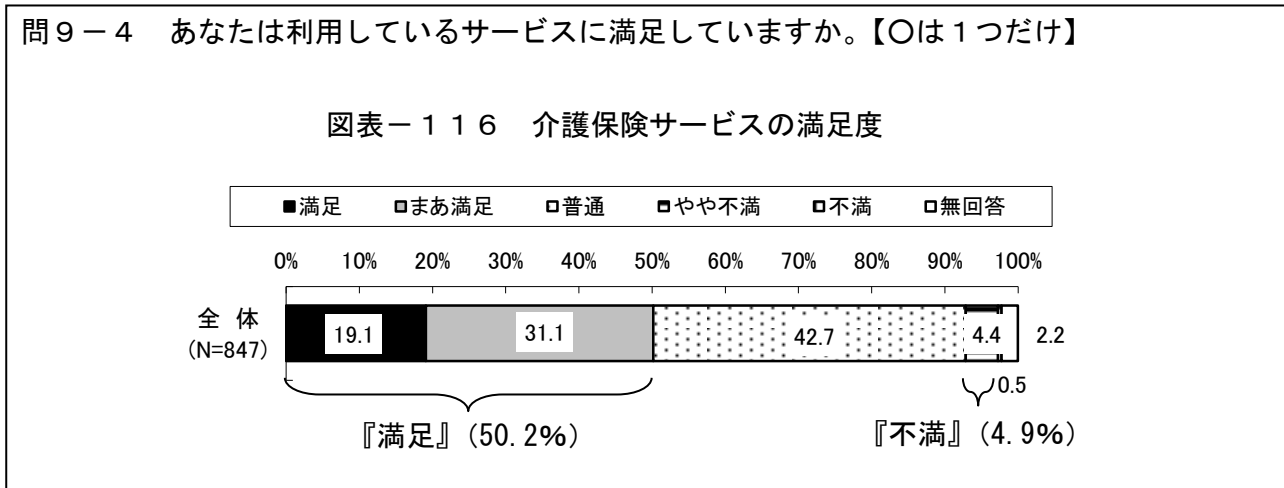
要介護度別にみると、「高いと思う」の割合は要介護5（21.4%）や要介護3（20.0%）で2割と高い。

経済状況別にみると、経済状況が苦しい人ほど「高いと思う」の割合が高い。

図表-115 要介護度別・経済状況別 サービス利用料の負担感

		(%)					
		調査数 (人)	高い と思う	適当 だと思 う	安い と思 う	わか らな い	無 回 答
全体		847	11.3	61.0	6.4	18.9	2.4
要 介 護 度 別	要支援1	309	7.4	66.3	7.1	16.2	2.9
	要支援2	189	9.5	64.6	8.5	15.9	1.6
	要介護1	175	14.9	56.0	4.0	22.9	2.3
	要介護2	79	13.9	59.5	6.3	19.0	1.3
	要介護3	50	20.0	48.0	6.0	24.0	2.0
	要介護4	31	16.1	48.4	-	32.3	3.2
	要介護5	14	21.4	42.9	7.1	21.4	7.1
	無回答	0	-	-	-	-	-
経 済 状 況 別	苦しい	150	24.0	44.7	2.7	25.3	3.3
	やや苦しい	373	10.7	63.5	4.3	20.1	1.3
	ややゆとりがある	260	6.2	69.2	9.2	13.5	1.9
	ゆとりがある	35	8.6	54.3	25.7	11.4	-
	無回答	29	3.4	48.3	3.4	27.6	17.2

(5) 介護保険サービスの満足度



現在、介護保険サービスを利用している人(847人)に、介護保険サービスの満足度をたずねた足(「満足」+「まあ満足」):50.2%に対して、『不満』(「やや不満」+「不満」):4.9%であった。

要介護度別、世帯構成別にみても大きな違いは見られない。

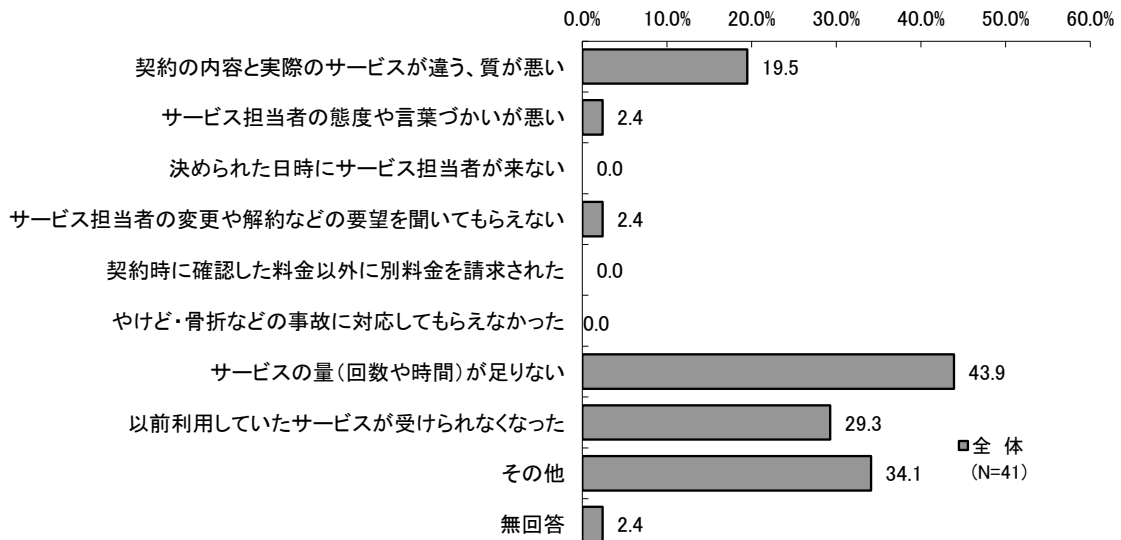
図表-117 要介護度別・世帯構成別 介護保険サービスの満足度

		調査数 (人)	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	『満足+まあ満足』 (%)	『不満+やや不満』 (%)
全体		847	19.1	31.1	42.7	4.4	0.5	2.2	50.2	4.9
要介護度別	要支援1	309	21.4	28.2	43.4	4.5	0.3	2.3	49.6	4.8
	要支援2	189	17.5	31.7	45.0	3.7	0.5	1.6	49.2	4.2
	要介護1	175	16.6	33.1	44.0	4.6	-	1.7	49.7	4.6
	要介護2	79	21.5	32.9	38.0	3.8	1.3	2.5	54.4	5.1
	要介護3	50	16.0	36.0	38.0	2.0	2.0	6.0	52.0	4.0
	要介護4	31	22.6	32.3	32.3	9.7	-	3.2	54.9	9.7
	要介護5	14	14.3	28.6	50.0	7.1	-	-	42.9	7.1
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	269	20.8	32.3	40.9	4.8	0.4	0.7	53.1	5.2
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(ともに65歳以上)	193	17.6	36.3	40.4	2.1	-	3.6	53.9	2.1
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(夫・妻のどちらかが65歳以上)	23	26.1	21.7	47.8	4.3	-	-	47.8	4.3
	本人とその他の高齢者のみの世帯(親や65歳以上の兄弟姉妹等と同居)	23	39.1	26.1	30.4	4.3	-	-	65.2	4.3
	その他の同居世帯(子や孫等と同居)	315	17.1	27.6	47.3	5.1	1.0	1.9	44.7	6.1
		無回答	24	12.5	33.3	29.2	8.3	-	16.7	45.8

(6) 介護保険サービスに不満な理由

《問9-5は、問9-4で「4.」「5.」に回答された方のみお答えください》
 問9-4 あなたは利用しているサービスに満足していますか。【〇は1つだけ】

図表-118 介護保険サービスに不満な理由



現在、介護保険サービスを利用して、介護保険サービスに『不満』（「やや不満」＋「不満」）と回答した人（41人）に不満な理由をたずねたところ、「サービスの量が足りない」（43.9%）が4割を超えて最も多く、次いで「その他」（34.1%）、「以前利用していたサービスが受けられなくなった」（29.3%）となっている。

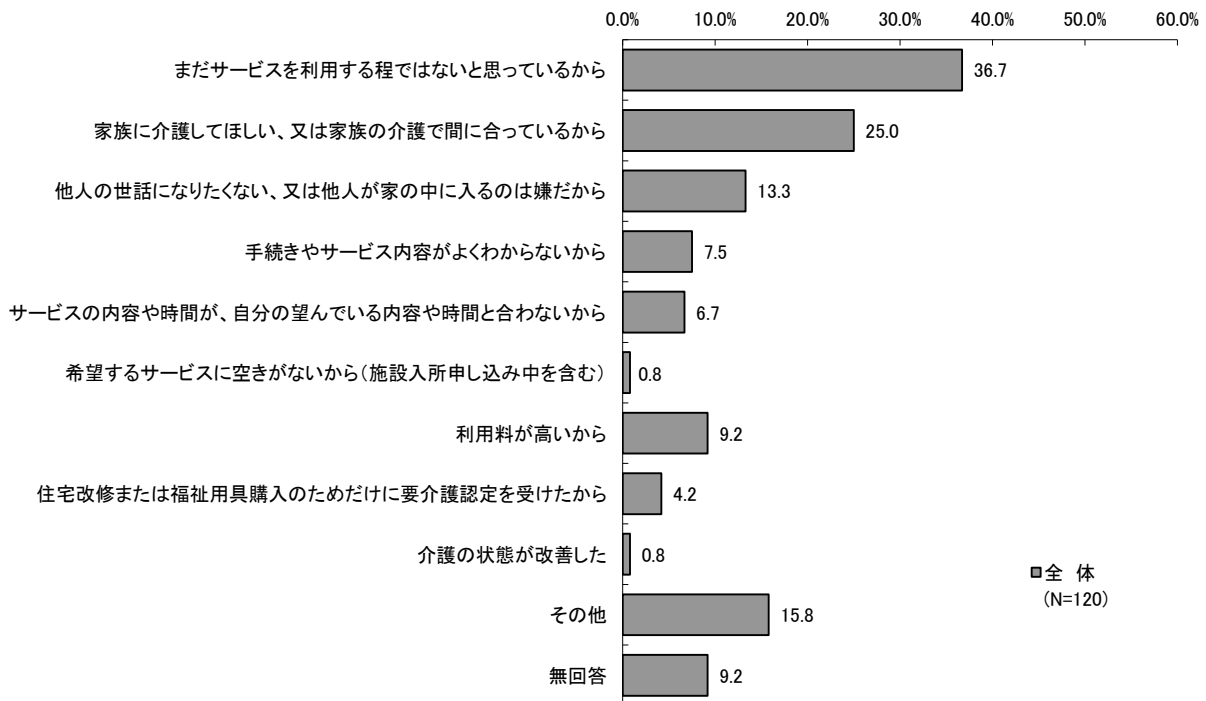
図表-119 要介護度別 介護保険サービスに不満な理由

	調査数（人）	理由 (%)									
		契約の内容と実際のサービスが違う、質が悪い	サービス担当者の態度や言葉づかいが悪い	決められた日時にサービス担当者が来ない	サービス担当者の変更や解約などの要望を聞いてもらえない	契約時に確認した料金以外に別料金を請求された	やけど・骨折などの事故に対応してもらえなかった	サービスの量(回数や時間)が足りない	以前利用していたサービスが受けられなくなった	その他	無回答
全体	41	19.5	2.4	-	2.4	-	-	43.9	29.3	34.1	2.4
要介護度別	要支援1	15	13.3	-	-	6.7	-	66.7	40.0	6.7	-
	要支援2	8	25.0	-	-	-	-	37.5	37.5	12.5	12.5
	要介護1	8	12.5	-	-	-	-	25.0	12.5	62.5	-
	要介護2	4	25.0	-	-	-	-	-	25.0	75.0	-
	要介護3	2	50.0	-	-	-	-	100.0	50.0	100.0	-
	要介護4	3	-	-	-	-	-	33.3	-	66.7	-
	要介護5	1	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-
無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

(7) 介護保険サービスを利用していない理由

《問10は、問9で「2. 利用していない」に回答された方のみお答えください》
 問10 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。【〇はいくつでも】

図表-120 介護保険サービスを利用していない理由



現在、介護保険サービスを利用していない人(120人)に、その理由をたずねたところ、「まだサービスを利用する程ではないと思っているから」(36.7%)が最も多く、次いで「家族に介護してほしい、又は家族の介護で間に合っているから」(25.0%)、「他人の世話になりたくない、又は他人が家の中に入るのは嫌だから」(13.3%)となっている。

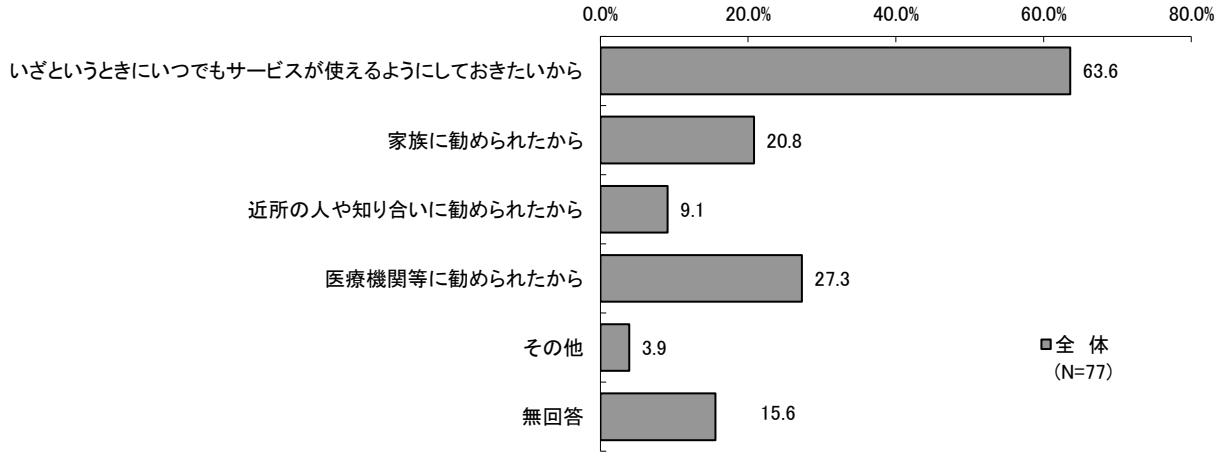
図表-121 要介護度別 介護保険サービスを利用していない理由

要介護度別	調査数(人)	理由 (%)										
		まだサービスを利用する程ではない	家族に介護してほしい、又は家族の介護で間に合っている	他人の世話になりたくない、又は他人が家の中に入るのは嫌だから	手続きやサービス内容がよくわからない	サービスの内容や時間が、自分の望んでいる内容や時間と合わない	希望するサービスに空きがない(施設入所申し込み中を含む)	利用料が高い	住宅改修または福祉用具購入のためだけに要介護認定を受けた	介護の状態が改善した	その他	無回答
全体	120	36.7	25.0	13.3	7.5	6.7	0.8	9.2	4.2	0.8	15.8	9.2
要支援1	58	46.6	27.6	19.0	5.2	3.4	1.7	10.3	1.7	1.7	10.3	6.9
要支援2	25	36.0	20.0	8.0	12.0	20.0	-	16.0	8.0	-	12.0	12.0
要介護1	24	33.3	29.2	8.3	-	4.2	-	-	8.3	-	12.5	16.7
要介護2	4	-	25.0	-	-	-	-	25.0	-	-	50.0	-
要介護3	7	-	14.3	14.3	42.9	-	-	-	-	-	42.9	-
要介護4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
要介護5	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(8) 介護保険サービス未利用者が要介護認定の申請をした理由

《問10-1は、問10で「1.」～「3.」に回答された方のみお答えください》
 問10-1 要介護認定の申請をした理由はなんですか。【〇はいくつでも】

図表-122 介護保険サービス未利用者が要介護認定の申請をした理由



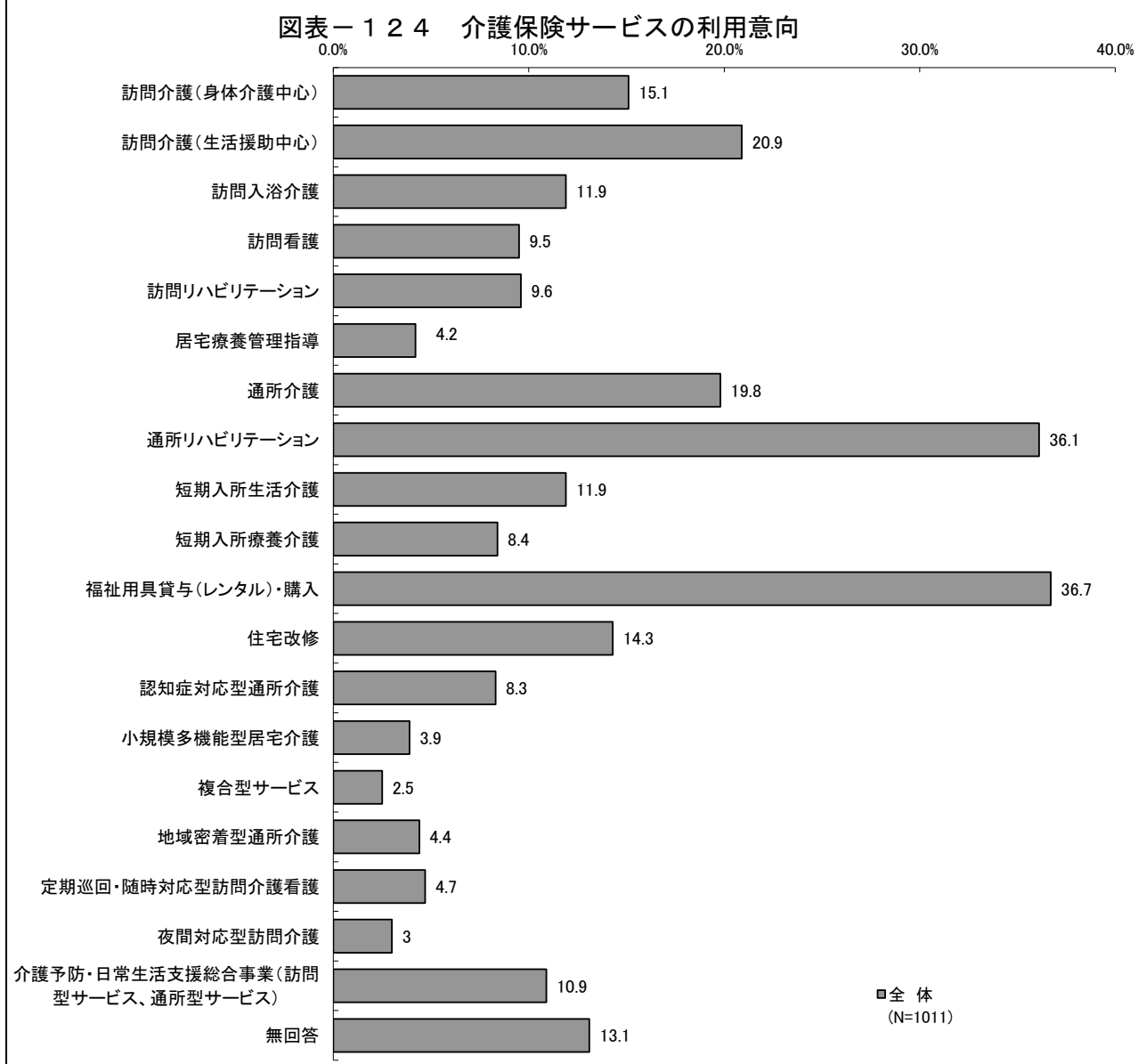
現在、介護保険サービスを利用していない人で、利用していない理由として「家族に介護してほしい、又は家族の介護で間に合っているから」「まだサービスを利用する程ではないと思っているから」「他人の世話になりたくない、又は他人が家の中に入るのは嫌だから」と回答した人(77人)に、要介護認定の申請をした理由をたずねたところ、「いざという時にいつでもサービスが使えるようにしておきたいから」(63.6%)が6割を超えて最も多く、次いで「医療機関等に勧められたから」(27.3%)、「家族に勧められたから」(20.8%)となっている。

図表-123 要介護度別 介護保険サービス未利用者が要介護認定の申請をした理由

		(%)						
		調査数(人)	いざというときに使えるように	家族に勧められたから	近所の人や知り合いに勧められたから	医療機関等に勧められたから	その他	無回答
全体		77	63.6	20.8	9.1	27.3	3.9	15.6
要介護度別	要支援1	45	57.8	17.8	6.7	24.4	4.4	24.4
	要支援2	14	78.6	14.3	7.1	21.4	-	-
	要介護1	15	66.7	40.0	13.3	40.0	6.7	6.7
	要介護2	1	100.0	-	-	-	-	-
	要介護3	2	50.0	-	50.0	50.0	-	-
	要介護4	0	-	-	-	-	-	-
	要介護5	0	-	-	-	-	-	-
	無回答	0	-	-	-	-	-	-

(9) 介護保険サービスの利用意向

問11 今後利用したい（利用し続けたい）在宅サービスをすべて選んでください。
【〇はいくつでも】



「福祉用具貸与(レンタル)・購入」(36.7%)と「通所リハビリテーション」(36.1%)がそれぞれ3割を超えて多く、次いで「訪問介護(生活援助中心)」(20.9%)、「通所介護」(19.8%)となっている。

要介護度別にみると、「訪問介護(身体介護中心)」や「訪問入浴介護」、「訪問看護」、「訪問リハビリテーション」、「通所介護」、「短期入所生活介護」、「福祉用具貸与(レンタル)・購入」、「夜間対応型訪問介護」等はおおむね要介護度が重くなるほど利用意向も高くなっている。

図表-125 要介護度別・世帯構成別 介護保険サービスの利用意向

(%)

		調査数(人)	訪問介護(身体介護中心)	訪問介護(生活援助中心)	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	居宅療養管理指導	通所介護	通所リハビリテーション	短期入所生活介護	短期入所療養介護
全体		1,011	15.1	20.9	11.9	9.5	9.6	4.2	19.8	36.1	11.9	8.4
要介護度別	要支援1	387	11.1	23.0	8.5	5.9	7.2	2.1	13.4	35.7	9.0	5.9
	要支援2	224	11.2	22.8	12.1	7.1	9.8	4.0	14.3	36.2	9.8	7.6
	要介護1	207	15.9	18.8	13.5	12.6	11.6	4.3	26.1	38.6	15.0	10.6
	要介護2	85	24.7	18.8	14.1	12.9	5.9	1.2	30.6	41.2	14.1	14.1
	要介護3	57	31.6	21.1	19.3	14.0	15.8	10.5	36.8	36.8	17.5	12.3
	要介護4	35	25.7	11.4	11.4	11.4	14.3	14.3	25.7	11.4	17.1	8.6
	要介護5	16	25.0	-	31.3	50.0	25.0	25.0	37.5	37.5	25.0	6.3
無回答		0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	311	15.8	34.4	11.6	10.3	7.4	5.8	19.9	30.9	9.0	6.1
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(ともに65歳以上)	249	18.5	15.7	12.0	10.8	13.7	3.6	17.3	38.6	9.2	7.6
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(夫・妻のどちらかが65歳以上)	26	7.7	15.4	-	7.7	7.7	-	15.4	42.3	11.5	3.8
	本人とその他の高齢者のみの世帯(親や65歳以上の兄弟姉妹等と同居)	27	14.8	7.4	11.1	-	3.7	-	22.2	22.2	14.8	14.8
	その他の同居世帯(子や孫等と同居)	370	12.7	15.4	13.0	8.9	9.5	3.5	21.6	39.7	16.8	11.4
	無回答	28	17.9	7.1	10.7	7.1	7.1	7.1	17.9	32.1	-	-

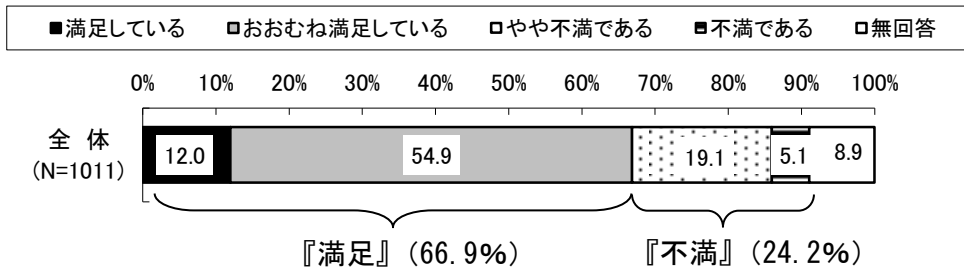
		調査数(人)	福祉用具貸与(レンタル・購入)	住宅改修	認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	複合型サービス	地域密着型通所介護	介護看視	定期巡回・随時対応型訪問介護	夜間対応型訪問介護	通所型サービス(介護予防・日常生活支援総合事業)	無回答
全体		1,011	36.7	14.3	8.3	3.9	2.5	4.4	4.7	3.0	10.9	13.1	
要介護度別	要支援1	387	28.7	12.7	5.4	2.6	1.3	3.4	3.4	2.3	13.4	14.2	
	要支援2	224	40.2	13.8	4.9	3.1	4.0	4.0	8.0	3.6	13.4	13.4	
	要介護1	207	36.2	14.5	13.5	5.3	2.4	5.3	3.4	2.4	7.7	10.1	
	要介護2	85	51.8	17.6	10.6	7.1	1.2	7.1	2.4	2.4	3.5	8.2	
	要介護3	57	43.9	21.1	17.5	5.3	7.0	7.0	10.5	8.8	10.5	12.3	
	要介護4	35	45.7	8.6	11.4	5.7	-	2.9	-	2.9	8.6	25.7	
	要介護5	16	62.5	31.3	6.3	-	6.3	-	12.5	-	-	18.8	
無回答		0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	311	33.1	12.2	4.2	5.5	1.9	1.9	6.4	4.8	12.9	14.1	
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(ともに65歳以上)	249	34.5	11.6	13.3	0.8	1.6	4.4	4.8	2.8	7.6	12.9	
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(夫・妻のどちらかが65歳以上)	26	23.1	15.4	11.5	-	3.8	3.8	3.8	-	3.8	26.9	
	本人とその他の高齢者のみの世帯(親や65歳以上の兄弟姉妹等と同居)	27	33.3	7.4	3.7	3.7	3.7	-	-	-	14.8	25.9	
	その他の同居世帯(子や孫等と同居)	370	43.2	19.2	9.2	4.9	3.5	6.8	4.1	2.2	11.6	8.6	
	無回答	28	25.0	3.6	-	3.6	-	3.6	-	-	10.7	35.7	

3. 介護保険制度について

(1) 介護保険制度の満足度

問12 あなたは介護保険制度の現状に満足していますか。【○は1つだけ】

図表-126 介護保険制度の満足度



「おおむね満足している」(54.9%)が5割を超えて最も多く、次いで「やや不満である」(19.1%)となっている。『満足』(「満足している」+「おおむね満足している」):66.9%に対して、『不満』(「やや不満である」+「不満である」):24.2%と『満足』が『不満』を上回っている。

要介護度別にみると、すべての要介護度で『満足』が過半数を占めているが、『不満』の割合は要介護3(36.9%)で他に比べて高く、4割弱を占めている。

介護保険サービスの利用有無別にみると、サービス利用者では『満足』(71.2%)が7割を占めているが、サービス未利用者では『満足』(40.9%)と『不満』(41.7%)が同程度となっている。

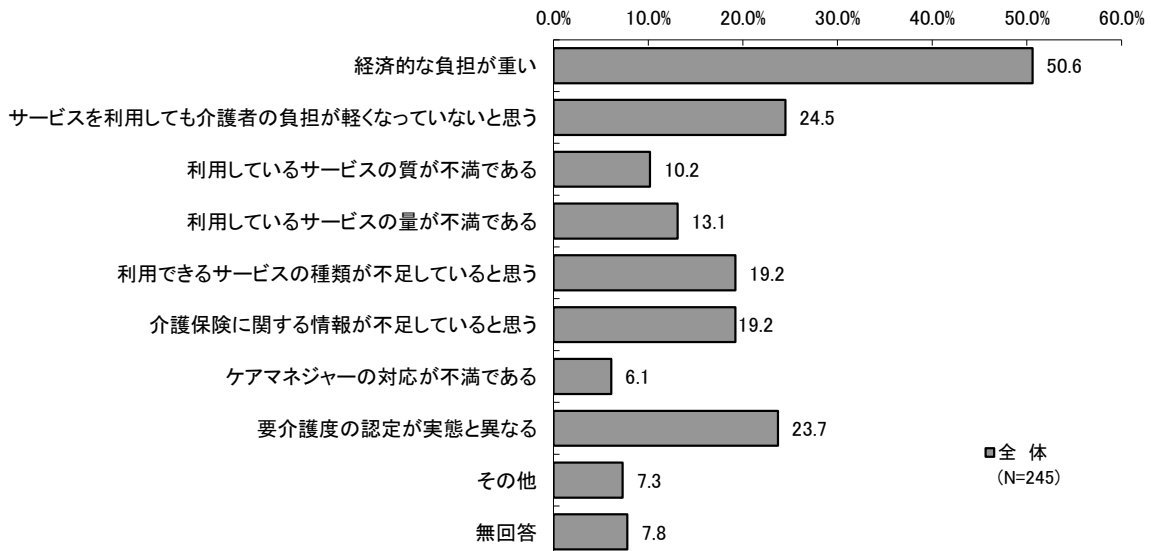
図表-127 要介護度別・サービス利用有無別 介護保険制度の満足度

		調査数(人)	満足している	おおむね満足している	やや不満である	不満である	無回答	『満足』(満足している+おおむね満足している)	『不満』(やや不満である+不満である)
全体		1,011	12.0	54.9	19.1	5.1	8.9	66.9	24.2
要介護度別	要支援1	387	16.8	52.5	17.1	4.9	8.8	69.3	22.0
	要支援2	224	10.7	54.5	21.4	4.5	8.9	65.2	25.9
	要介護1	207	7.7	58.0	21.7	5.3	7.2	65.7	27.0
	要介護2	85	9.4	61.2	15.3	5.9	8.2	70.6	21.2
	要介護3	57	8.8	45.6	28.1	8.8	8.8	54.4	36.9
	要介護4	35	5.7	60.0	8.6	5.7	20.0	65.7	14.3
	要介護5	16	6.3	68.8	12.5	-	12.5	75.1	12.5
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-
サービス利用有無別	利用している	847	12.6	58.6	18.8	3.2	6.8	71.2	22.0
	利用していない	120	6.7	34.2	24.2	17.5	17.5	40.9	41.7
	無回答	44	13.6	40.9	11.4	9.1	25.0	54.5	20.5

(2) 介護保険制度に満足していない理由

《問12-1は、問12で「3.」「4.」に回答された方のみお答えください》
 問12-1 介護保険の現状に満足していない理由は何ですか。【〇はいくつでも】

図表-128 介護保険制度に満足していない理由



介護保険制度に不満な人（「やや不満である」＋「不満である」）（245人）にその理由をたずねたところ、「経済的な負担が重い」（50.6%）が5割を占めて最も多く、次いで「サービスを利用しても介護者の負担が軽くなっていないと思う」（24.5%）、「要介護度の認定が実態と異なる」（23.7%）となっている。

図表－129 要介護度別・世帯構成別 介護保険制度に満足していない理由

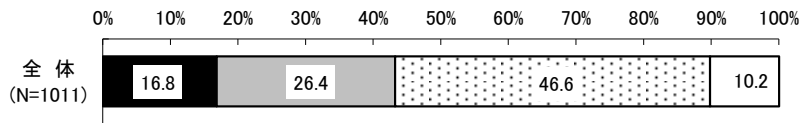
		(%)											
		調査数(人)	経済的な負担が重い	サービスを利用しても介護者の負担が軽くなっていないと思う	利用しているサービスの質が不満である	利用しているサービスの量が不満である	利用できるサービスの種類が不足していると思う	介護保険に関する情報が不足していると思う	ケアマネジャーの対応が不満である	要介護度の認定が実態と異なる	その他	無回答	
全体		245	50.6	24.5	10.2	13.1	19.2	19.2	6.1	23.7	7.3	7.8	
要介護度別	要支援1	85	45.9	24.7	4.7	20.0	18.8	23.5	3.5	22.4	12.9	8.2	
	要支援2	58	51.7	25.9	12.1	12.1	29.3	25.9	6.9	32.8	1.7	5.2	
	要介護1	56	51.8	21.4	12.5	7.1	14.3	5.4	5.4	19.6	7.1	10.7	
	要介護2	18	50.0	27.8	16.7	5.6	16.7	11.1	5.6	27.8	-	5.6	
	要介護3	21	61.9	23.8	4.8	9.5	9.5	23.8	4.8	19.0	9.5	9.5	
	要介護4	5	80.0	20.0	20.0	20.0	-	20.0	20.0	-	-	-	-
	要介護5	2	-	50.0	100.0	-	50.0	50.0	100.0	-	-	-	-
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	58	32.8	17.2	12.1	13.8	19.0	17.2	10.3	27.6	13.8	10.3	
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(ともに65歳以上)	66	56.1	24.2	3.0	12.1	15.2	19.7	3.0	16.7	7.6	9.1	
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(夫・妻のどちらかが65歳以上)	7	28.6	42.9	14.3	-	42.9	14.3	14.3	28.6	-	14.3	
	本人とその他の高齢者のみの世帯(親や65歳以上の兄弟姉妹等と同居)	6	66.7	50.0	-	-	16.7	16.7	-	-	-	16.7	
	その他の同居世帯(子や孫等と同居)	105	58.1	26.7	13.3	14.3	21.0	20.0	5.7	27.6	4.8	4.8	
	無回答	3	33.3	-	33.3	33.3	-	33.3	-	-	-	-	-

(3) 介護保険料と介護サービスのあり方

問13 介護保険制度では、介護サービスを利用する人が増えたり、利用できる介護サービスの種類や量が充実されれば、その費用をまかなうため、基本的には介護保険料が高くなることとなります。
 介護保険料と介護サービスのあり方について、どのようにお考えですか。
 【〇は1つだけ】

図表-130 介護保険料と介護サービスのあり方

- 利用できる介護サービスの種類や量が充実されるのなら、保険料は多少高くてもかまわない
- 利用できる介護サービスの種類や量を多少抑えても、保険料は低い方がよい
- どちらともいえない
- 無回答



「どちらともいえない」(46.6%)が5割弱を占めて最も多く、次いで「サービスの種類や量を多少抑えても、保険料は低い方がよい」(26.4%)となっている。

要介護度別にみても大きな違いは見られない。

介護保険サービスの利用有無別にみると、サービス利用者は未利用者に比べて「サービスの種類や量が充実されるなら保険料は高くてもかまわない」(17.8%)の割合が高く、2割弱を占めている。

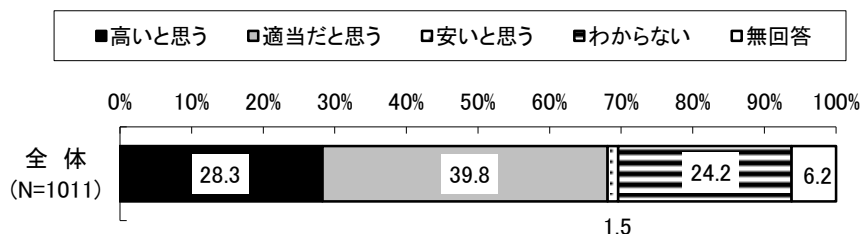
図表-131 要介護度別・サービス利用有無別・経済状況別 介護保険料と介護サービスのあり方 (%)

		調査数(人)	利用できる介護サービスの種類や量が充実されるのなら、保険料は多少高くてもかまわない (%)	利用できる介護サービスの種類や量を多少抑えても、保険料は低い方がよい (%)	どちらともいえない (%)	無回答 (%)
全体		1,011	16.8	26.4	46.6	10.2
要介護度別	要支援1	387	17.6	27.9	44.4	10.1
	要支援2	224	16.5	28.1	45.1	10.3
	要介護1	207	14.0	25.6	50.7	9.7
	要介護2	85	23.5	25.9	44.7	5.9
	要介護3	57	12.3	17.5	57.9	12.3
	要介護4	35	17.1	20.0	45.7	17.1
	要介護5	16	18.8	25.0	37.5	18.8
	無回答	0	-	-	-	-
サービス利用有無別	利用している	847	17.8	26.4	46.8	9.0
	利用していない	120	9.2	29.2	48.3	13.3
	無回答	44	18.2	18.2	38.6	25.0
経済状況別	苦しい	187	12.3	31.0	42.2	14.4
	やや苦しい	446	11.7	29.1	51.3	7.8
	ややゆとりがある	304	26.3	21.7	43.8	8.2
	ゆとりがある	38	36.8	13.2	39.5	10.5
	無回答	36	2.8	22.2	41.7	33.3

(4) 介護保険料の負担感

問14 ご自分の介護保険料について、どのように思いますか。【〇は1つだけ】

図表-132 介護保険料の負担感



「適当だと思う」(39.8%)が4割を占めて最も多く、次いで「高いと思う」(28.3%)、「わからない」(24.2%)となっている。

介護保険サービスの利用有無別にみると、サービス利用者は未利用者に比べて「適当だと思う」(4%)の割合が高く、4割を超えている。

図表-133 要介護度別・サービス利用有無別・経済状況別 介護保険料の負担感

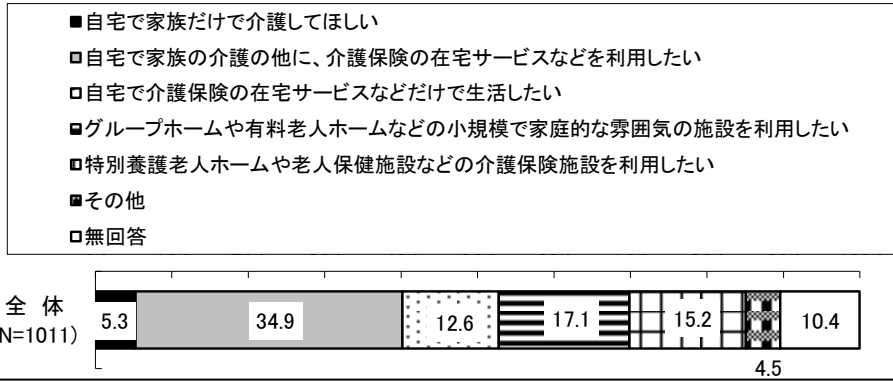
		(人調査数)	高いと思う	適当だと思う	安いと思う	わからない	無回答
全体		1,011	28.3	39.8	1.5	24.2	6.2
要介護度別	要支援1	387	28.4	40.3	1.8	23.3	6.2
	要支援2	224	29.0	37.9	2.7	25.4	4.9
	要介護1	207	27.5	43.0	-	22.7	6.8
	要介護2	85	25.9	45.9	2.4	22.4	3.5
	要介護3	57	33.3	35.1	-	26.3	5.3
	要介護4	35	28.6	25.7	-	34.3	11.4
	要介護5	16	18.8	25.0	-	31.3	25.0
	無回答	0	-	-	-	-	-
サービス利用別	利用している	847	25.7	43.1	1.7	24.2	5.3
	利用していない	120	44.2	23.3	0.8	23.3	8.3
	無回答	44	34.1	20.5	-	27.3	18.2
経済状況別	苦しい	187	43.3	25.7	1.6	21.4	8.0
	やや苦しい	446	30.7	36.1	0.7	26.7	5.8
	ややゆとりがある	304	18.4	54.9	2.0	20.7	3.9
	ゆとりがある	38	15.8	50.0	7.9	23.7	2.6
	無回答	36	16.7	19.4	-	38.9	25.0

4. 今後の介護希望について

(1) 今後の介護希望

問15 今後、どのように介護してほしいと思いますか。【○は1つだけ】

図表-134 今後の介護希望



「自宅で家族の介護の他に介護保険の在宅サービスなどを利用したい」(34.9%)が3割を超えて最も多く、次いで「グループホームや有料老人ホームなどの施設を利用したい」(17.1%)、「介護保険施設を利用したい」(15.2%)となっている。

「自宅で家族だけで介護してほしい」～「自宅で介護保険の在宅サービスなどだけで生活したい」をあわせると、5割強(52.8%)の人は介護が必要になっても自宅で生活したいと考えている。

要介護度別にみると、「グループホームや有料老人ホームなどの施設を利用したい」の割合は概ね要介護度が重いほど高く、要介護4(26.3%)・要介護5(34.3%)ではそれぞれ3割前後を占めている。

世帯構成別にみると、ひとり暮らし世帯では他に比べて「グループホームや有料老人ホームなどの施設を利用したい」(24.1%)や「自宅で介護保険の在宅サービスなどだけで生活したい」(21.5%)の割合が高い。

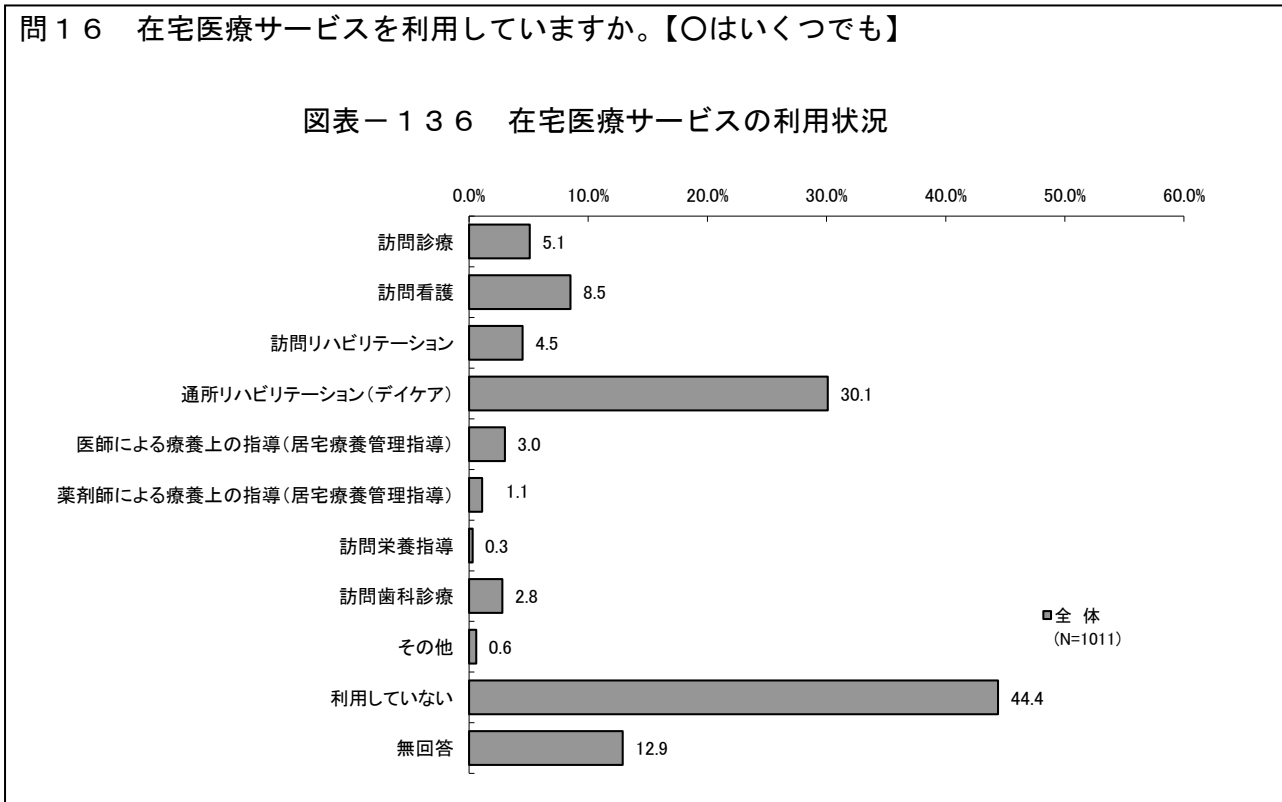
図表-135 要介護度別・世帯構成別 今後の介護希望

(%)

	調査数(人)	今後の介護希望							無回答
		自宅で家族だけで介護したい	自宅で家族の介護の他に在宅サービスなどを利用したい	自宅で介護保険の在宅サービスなどだけで生活したい	グループホームや有料老人ホームなどの小規模で家庭的な雰囲気の施設を利用したい	特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護保険施設を利用したい	その他		
全体	1,011	5.3	34.9	12.6	17.1	15.2	10.4	4.5	10.4
要介護度別	要支援1	387	5.9	32.3	14.5	16.0	14.7	5.7	10.9
	要支援2	224	4.0	39.3	14.7	13.8	14.3	1.3	12.5
	要介護1	207	5.3	32.9	9.7	18.8	18.8	5.3	9.2
	要介護2	85	9.4	41.2	11.8	15.3	9.4	5.9	7.1
	要介護3	57	3.5	29.8	8.8	26.3	15.8	7.0	8.8
	要介護4	35	-	34.3	5.7	34.3	20.0	-	5.7
	要介護5	16	6.3	50.0	6.3	6.3	12.5	-	18.8
無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	311	1.9	23.5	21.5	24.1	16.7	2.9	9.3
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(ともに65歳以上)	249	8.8	37.3	10.4	12.4	14.9	5.2	10.8
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(夫・妻のどちらかが65歳以上)	26	7.7	19.2	7.7	19.2	19.2	7.7	19.2
	本人とその他の高齢者のみの世帯(親や65歳以上の兄弟姉妹等と同居)	27	3.7	40.7	-	11.1	25.9	7.4	11.1
	その他の同居世帯(子や孫等と同居)	370	5.7	45.1	8.1	14.1	14.1	4.9	8.1
	無回答	28	7.1	14.3	7.1	25.0	3.6	3.6	39.3

5. 在宅医療について

(1) 在宅医療サービスの利用状況



在宅医療サービスについては「利用していない」(44.4%)が4割を超えて最も多いが、利用しているサービスでは「通所リハビリテーション(デイケア)」(30.1%)が3割と最も多く、次いで「訪問看護」(8.5%)となっている。

要介護度別にみると、「通所リハビリテーション(デイケア)」を除き、概ね要介護3以上で利用率が高くなっており、要介護5では「訪問看護」(50.0%)や「訪問診療」(37.5%)、「訪問歯科診療」(25.0%)等の訪問系サービスの利用率が高い。

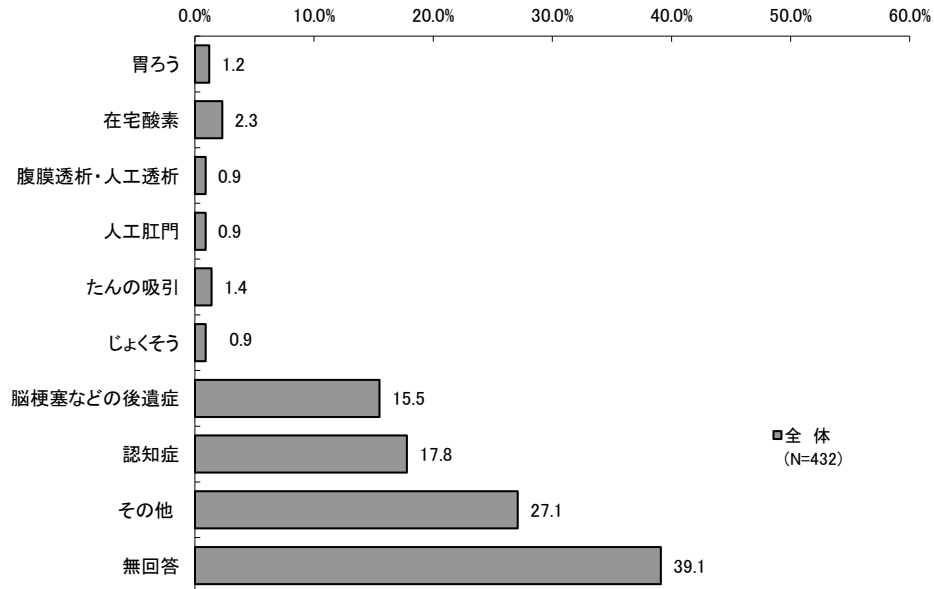
図表-137 要介護度別 在宅医療サービスの利用状況

		(%)											
		調査数(人)	訪問診療	訪問看護	訪問リハビリテーション	通所リハビリテーション(デイケア)	医師による療養上の指導(居宅療養管理指導)	薬剤師による療養上の指導(居宅療養管理指導)	訪問栄養指導	訪問歯科診療	その他	利用していない	無回答
全体		1,011	5.1	8.5	4.5	30.1	3.0	1.1	0.3	2.8	0.6	44.4	12.9
要介護度別	要支援1	387	1.8	3.9	3.1	28.2	2.3	0.5	0.3	1.0	0.8	48.3	14.2
	要支援2	224	3.1	7.1	3.1	30.4	1.8	0.9	0.4	2.2	0.4	44.2	14.3
	要介護1	207	3.9	11.6	4.8	32.9	2.9	1.0	-	1.0	0.5	45.9	10.1
	要介護2	85	8.2	10.6	5.9	38.8	-	1.2	1.2	2.4	1.2	35.3	12.9
	要介護3	57	12.3	14.0	10.5	24.6	7.0	3.5	-	8.8	-	43.9	8.8
	要介護4	35	28.6	17.1	11.4	22.9	11.4	-	-	17.1	-	34.3	8.6
	要介護5	16	37.5	50.0	12.5	25.0	18.8	12.5	-	25.0	-	6.3	18.8
無回答		0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(2) 在宅医療サービスが必要となった理由

《問16-1は、問16で「1.」～「9.」に回答された方のみお答えください》
 問16-1 在宅医療サービスが必要となった理由（状態、病気、処置）は何ですか。
 【〇はいくつでも】

図表-138 在宅医療サービスが必要となった理由



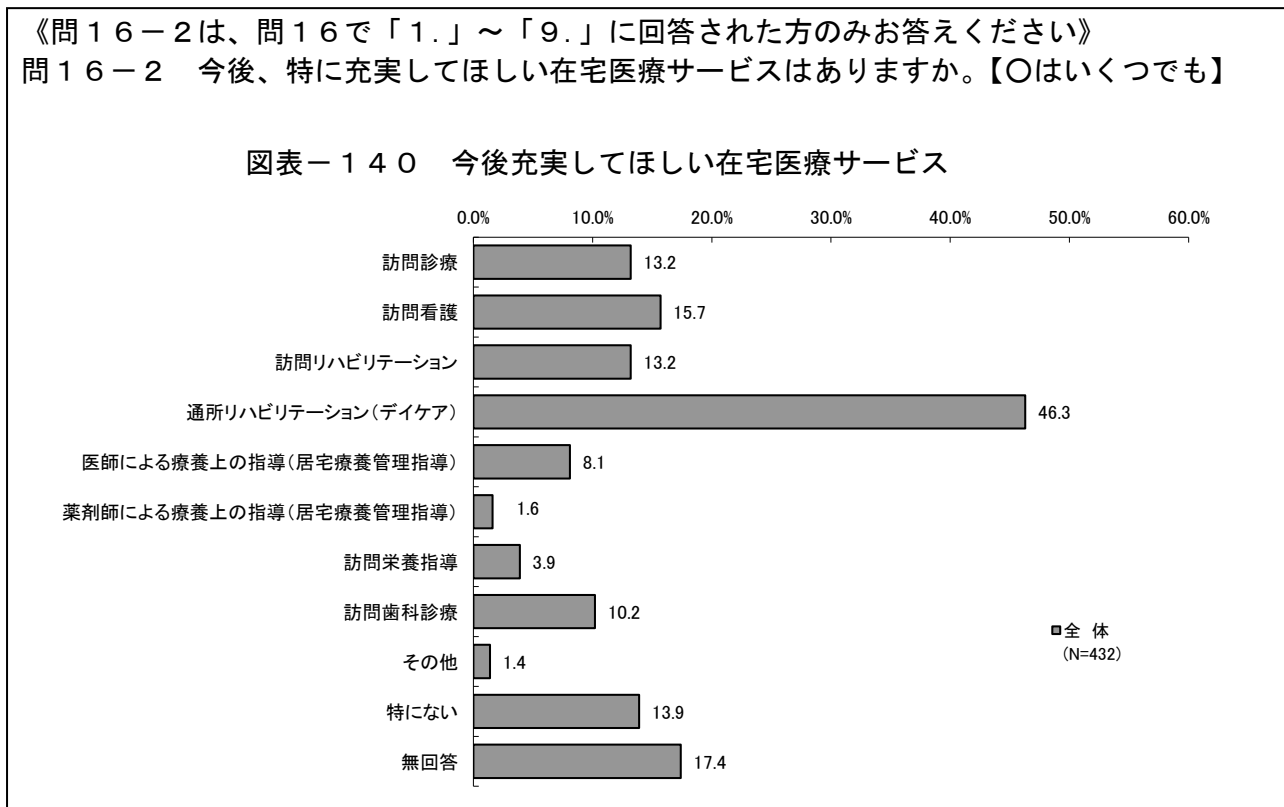
在宅医療サービスを利用している人（432人）に、在宅医療サービスが必要となった理由についてたずねたところ、「その他」（27.1%）が最も多く、次いで「認知症」（17.8%）、「脳梗塞などの後遺症」（15.5%）となっている。

要介護度別にみると、「認知症」の割合は要介護3（44.4%）や要介護4（35.0%）で高い。また、要介護5では「たんの吸引」（16.7%）や「胃ろう」（8.3%）、「人工肛門」（8.3%）等の理由もそれぞれ1割前後となっている。

図表-139 要介護度別 在宅医療サービスが必要となった理由

		（%）										
		調査数（人）	胃ろう	在宅酸素	腹膜透析・人工透析	人工肛門	たんの吸引	じょくそう	脳梗塞などの後遺症	認知症	その他	無回答
全体		432	1.2	2.3	0.9	0.9	1.4	0.9	15.5	17.8	27.1	39.1
要介護度別	要支援1	145	0.7	0.7	-	0.7	-	1.4	9.0	11.7	23.4	58.6
	要支援2	93	2.2	3.2	1.1	2.2	2.2	-	17.2	8.6	29.0	39.8
	要介護1	91	-	4.4	1.1	-	1.1	1.1	18.7	23.1	36.3	22.0
	要介護2	44	-	-	2.3	-	-	-	15.9	20.5	25.0	36.4
	要介護3	27	-	3.7	-	-	3.7	-	18.5	44.4	18.5	22.2
	要介護4	20	5.0	-	5.0	-	-	5.0	30.0	35.0	25.0	15.0
	要介護5	12	8.3	8.3	-	8.3	16.7	-	25.0	25.0	16.7	16.7
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(3) 今後充実してほしい在宅医療サービス



在宅医療サービスを利用している人(432人)に、今後、特に充実してほしい在宅医療サービスについてたずねたところ、「通所リハビリテーション(デイケア)」(46.3%)が4割を超えて最も多く、次いで「訪問看護」(15.7%)、「訪問診療」(13.2%)、「訪問リハビリテーション」(13.2%)、「訪問歯科診療」(10.2%)が1割台で続いている。

要介護度別にみると、「訪問歯科診療」の割合は要介護2(22.7%)・要介護3(22.2%)が高く、それぞれ2割を超えている。

図表-141 要介護度別 今後充実してほしい在宅医療サービス

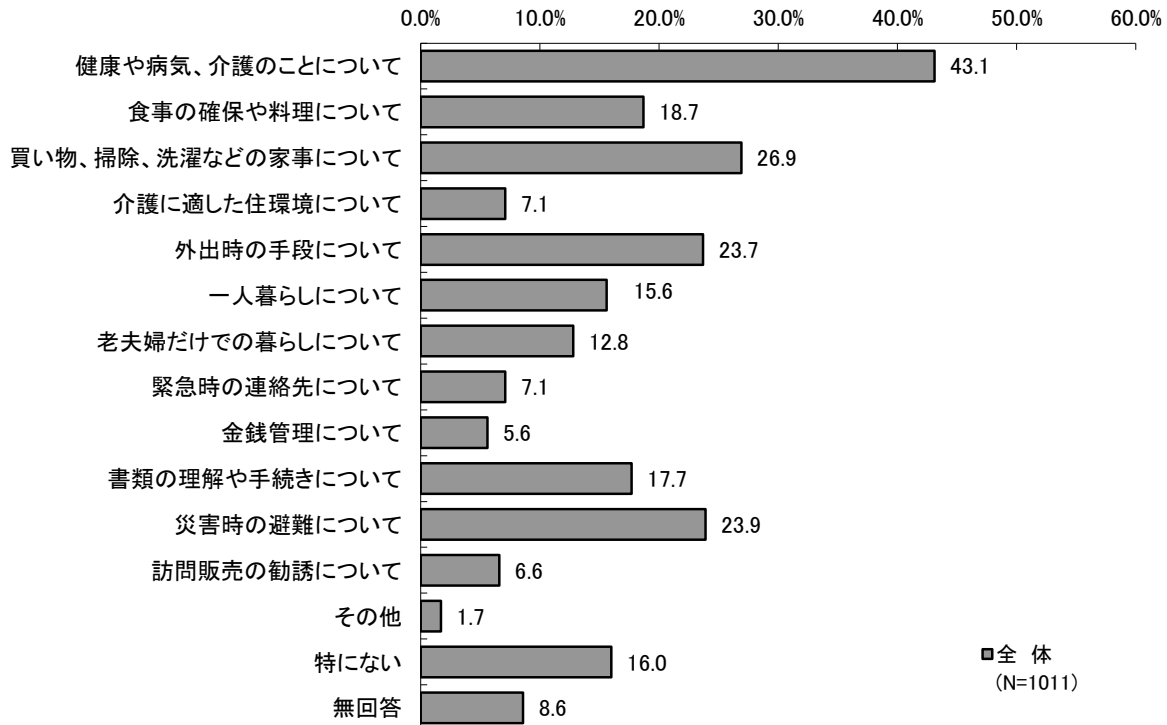
		(%)											
		調査数(人)	訪問診療	訪問看護	訪問リハビリテーション	通所リハビリテーション(デイケア)	医師による療養上の指導(居宅療養管理指導)	薬剤師による療養上の指導(居宅療養管理指導)	訪問栄養指導	訪問歯科診療	その他	特にない	無回答
全体		432	13.2	15.7	13.2	46.3	8.1	1.6	3.9	10.2	1.4	13.9	17.4
要介護度別	要支援1	145	6.2	9.0	9.0	49.0	7.6	0.7	4.8	4.1	1.4	14.5	17.9
	要支援2	93	12.9	16.1	18.3	52.7	10.8	2.2	5.4	5.4	1.1	9.7	18.3
	要介護1	91	14.3	23.1	11.0	41.8	6.6	2.2	3.3	15.4	1.1	14.3	22.0
	要介護2	44	13.6	13.6	15.9	52.3	4.5	-	-	22.7	-	13.6	9.1
	要介護3	27	18.5	18.5	11.1	37.0	11.1	3.7	-	22.2	3.7	18.5	14.8
	要介護4	20	45.0	25.0	20.0	25.0	5.0	-	5.0	-	5.0	20.0	10.0
	要介護5	12	25.0	25.0	25.0	33.3	16.7	8.3	8.3	25.0	-	16.7	16.7
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

6. 日常生活等について

(1) 日常生活上の不安や困りごと

問17 あなたは、日常生活の中でどのような不安や困りごとがありますか。
【〇はいくつでも】

図表-142 日常生活上の不安や困りごと



「健康や病気、介護のことについて」(43.1%) 4割を超えて最も多く、次いで「買い物、掃除、洗濯などの家事について」(26.9%)、「災害時の避難について」(23.9%)、「外出時の手段について」(23.7%) となっている。

要介護度別にみると、「買い物、掃除、洗濯などの家事について」や「外出時の手段について」、「一人暮らしについて」等はおおむね要介護度が低いほど割合が高い。「介護に適した住環境について」の割合は要介護2 (12.9%)、要介護3 (15.8%)、要介護5 (18.8%) で高く、1割を超えている。

世帯構成別にみると、ひとり暮らし世帯では「一人暮らしについて」(46.0%) のほか、「買い物、掃除、洗濯などの家事について」(36.7%) や「食事の確保や料理について」(24.8%)、「書類の理解や手続きについて」(22.8%) 等の割合が他に比べて高い。

「災害時の避難について」の割合は、ひとり暮らし世帯 (28.9%) や夫婦ふたり暮らし世帯 [ともに65歳以上] (29.3%) で高く、それぞれ3割を占めている。

第4章 在宅要介護認定者用調査

図表-143 要介護度別・世帯構成別・居住地区別 日常生活上の不安や困りごと

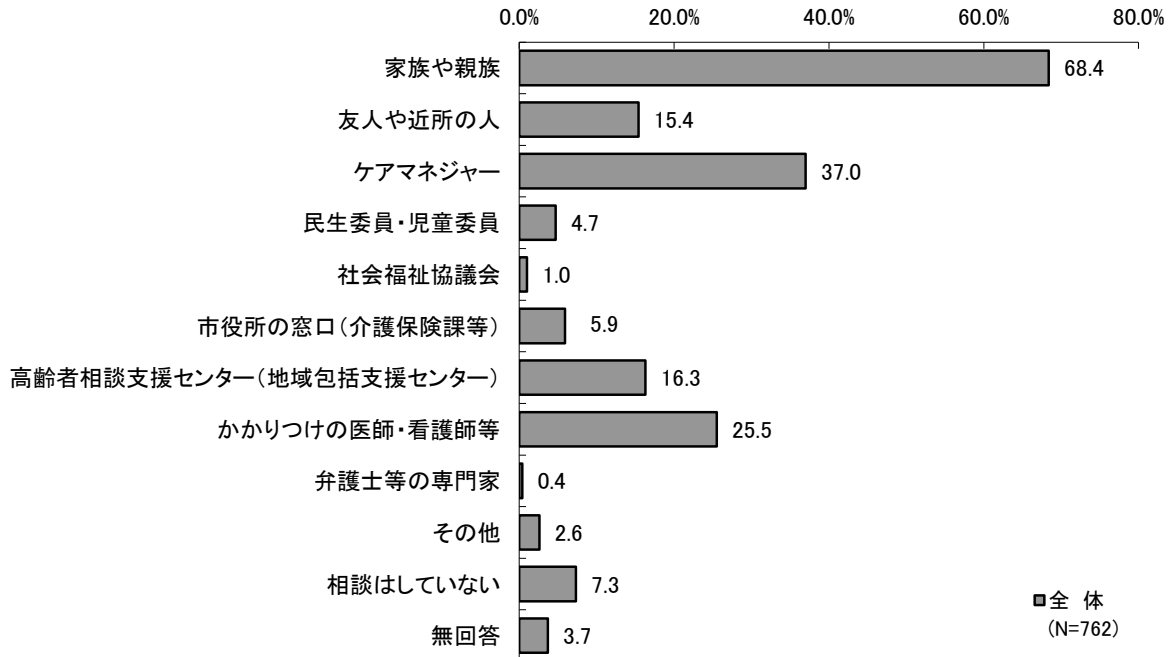
(%)

		調査数(人)	健康や病氣、介護のことについて	食事の確保や料理について	買い物、掃除、洗濯などの家事について	介護に適した住環境について	外出時の手段について	一人暮らしについて	老夫婦だけの暮らしについて	緊急時の連絡先について	金銭管理について	書類の理解や手続きについて	災害時の避難について	訪問販売の勧誘について	その他	特になし	無回答	
全体		1,011	43.1	18.7	26.9	7.1	23.7	15.6	12.8	7.1	5.6	17.7	23.9	6.6	1.7	16.0	8.6	
要介護度別	要支援1	387	38.2	19.1	34.9	4.9	24.8	21.4	10.9	6.2	5.2	15.2	23.8	7.2	1.6	18.1	7.2	
	要支援2	224	41.5	20.5	26.8	8.0	30.4	17.0	14.3	10.3	6.3	19.2	25.4	5.8	1.3	14.7	9.4	
	要介護1	207	50.7	19.3	25.6	4.8	25.6	10.6	16.9	7.2	6.3	21.3	22.7	9.7	0.5	13.0	8.7	
	要介護2	85	48.2	16.5	17.6	12.9	14.1	10.6	11.8	3.5	5.9	15.3	25.9	5.9	1.2	16.5	9.4	
	要介護3	57	49.1	15.8	10.5	15.8	12.3	7.0	14.0	10.5	8.8	24.6	26.3	1.8	7.0	12.3	8.8	
	要介護4	35	42.9	5.7	8.6	5.7	11.4	5.7	5.7	-	-	14.3	17.1	-	2.9	22.9	11.4	
	要介護5	16	37.5	25.0	-	18.8	-	-	-	-	6.3	-	6.3	18.8	-	6.3	18.8	18.8
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	311	43.7	24.8	36.7	5.8	24.4	46.0	-	11.6	7.1	22.8	28.9	10.6	2.3	11.6	6.4	
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(ともに65歳以上)	249	40.2	19.7	29.3	6.4	28.5	1.6	43.4	7.2	4.4	17.3	29.3	5.6	1.2	12.0	7.6	
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(夫・妻のどちらかが65歳以上)	26	34.6	7.7	23.1	11.5	26.9	3.8	19.2	7.7	-	11.5	19.2	-	-	15.4	23.1	
	本人とその他の高齢者のみの世帯(親や65歳以上の兄弟姉妹等同居)	27	40.7	22.2	25.9	7.4	11.1	-	14.8	3.7	18.5	18.5	22.2	3.7	-	29.6	7.4	
	その他の同居世帯(子や孫等同居)	370	47.0	14.3	18.1	8.6	20.8	2.2	2.7	3.8	4.9	14.9	17.6	5.1	1.6	21.9	8.4	
無回答	28	21.4	7.1	17.9	3.6	21.4	7.1	7.1	3.6	3.6	7.1	10.7	-	3.6	10.7	32.1		
居住地区別	行橋校区	147	46.9	16.3	23.8	4.1	14.3	17.7	11.6	8.2	4.1	19.0	26.5	7.5	2.7	15.6	9.5	
	行橋北校区	103	45.6	16.5	27.2	7.8	29.1	17.5	13.6	8.7	6.8	22.3	26.2	8.7	1.0	11.7	12.6	
	行橋南校区	94	42.6	20.2	27.7	11.7	21.3	21.3	18.1	9.6	6.4	18.1	30.9	7.4	2.1	14.9	10.6	
	今元校区	109	40.4	20.2	33.0	11.0	31.2	17.4	14.7	4.6	7.3	22.9	28.4	9.2	2.8	15.6	10.1	
	葦島校区	15	46.7	20.0	33.3	20.0	40.0	20.0	-	6.7	-	6.7	26.7	6.7	6.7	13.3	13.3	
	仲津校区	163	44.8	18.4	25.2	5.5	21.5	11.7	14.7	5.5	5.5	16.6	20.2	6.1	0.6	17.2	7.4	
	泉校区	147	43.5	19.7	22.4	4.8	24.5	15.6	13.6	7.5	5.4	15.6	25.9	6.8	1.4	20.4	4.1	
	今川校区	64	35.9	14.1	23.4	4.7	31.3	7.8	12.5	7.8	3.1	7.8	15.6	7.8	-	17.2	14.1	
	稗田校区	50	40.0	26.0	24.0	12.0	18.0	12.0	4.0	4.0	4.0	18.0	20.0	-	2.0	12.0	6.0	
	榎市校区	16	43.8	12.5	18.8	-	12.5	25.0	-	6.3	6.3	18.8	6.3	12.5	6.3	25.0	6.3	
	延永校区	103	40.8	20.4	36.9	6.8	26.2	14.6	10.7	7.8	7.8	17.5	19.4	1.9	1.0	14.6	5.8	
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(2) 不安や困りごとの相談先

《問17-1は、問17で「1.」～「13.」に回答された方のみお答えください》
 問17-1 あなたは、その不安や困りごとを誰（どこ）に相談していますか。
 【〇はいくつでも】

図表-144 不安や困りごとの相談先



日常生活上の不安や困りごとがある人（762人）にその相談先をたずねたところ、「家族や親族」（68.4%）が7割弱と最も多く、次いで「ケアマネジャー」（37.0%）、「かかりつけの医師・看護師」（25.5%）、「高齢者相談支援センター（地域包括支援センター）」（16.3%）となっている。

要介護度別にみると、「高齢者相談支援センター（地域包括支援センター）」の割合は要介護度が軽いほど高く、要支援認定者ではそれぞれ2割を占めている。一方、「ケアマネジャー」の割合は概ね要介護度が重いほど高く、要介護2～5ではそれぞれ4～5割前後を占めている。

世帯構成別にみると、一人暮らし世帯では他に比べて「友人や近所の人」（23.1%）の割合が高い。

居住地区別にみると、「民生委員・児童委員」の割合は行橋校区（9.1%）や行橋北校区（10.3%）1割と高い。

第4章 在宅要介護認定者用調査

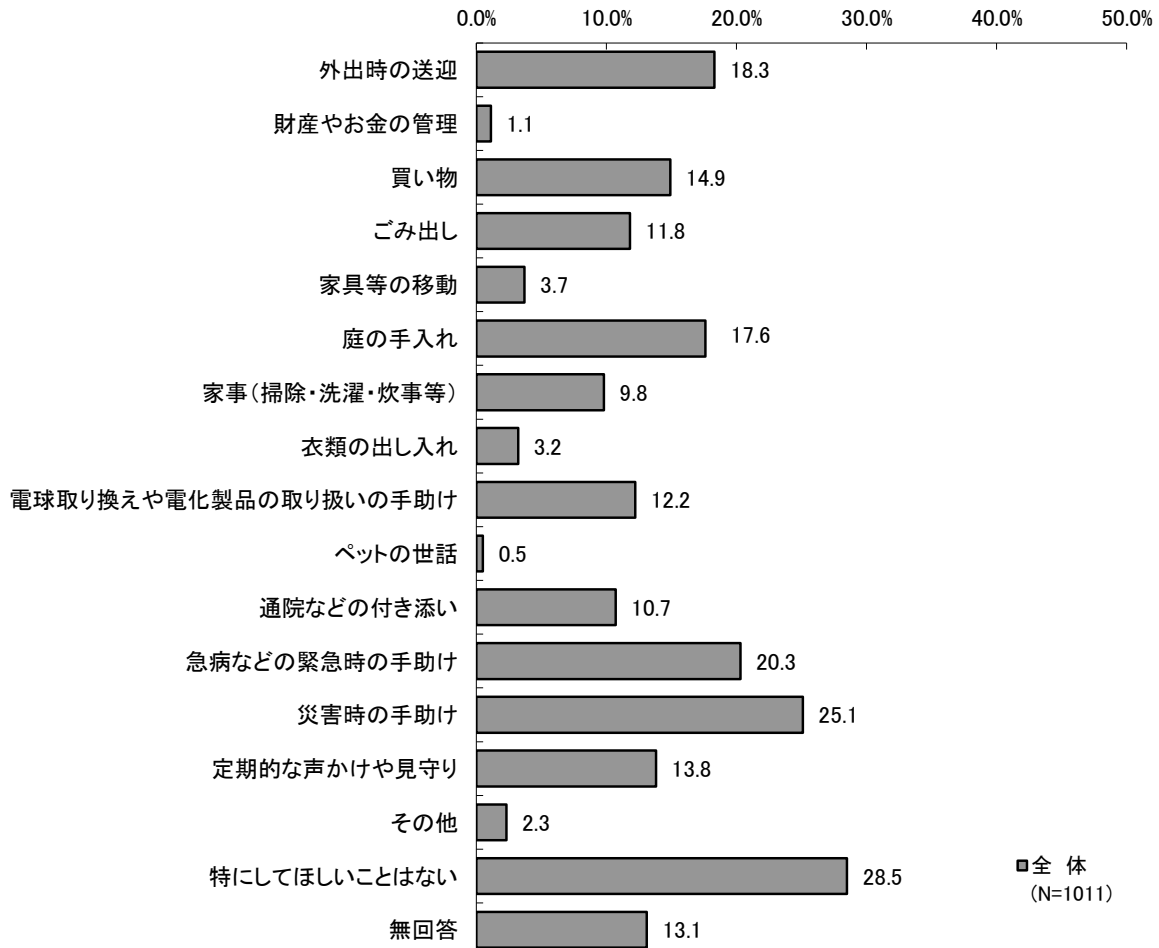
図表－145 要介護度別・世帯構成別・居住地区別 不安や困りごとの相談先

													(%)	
		調査数(人)	家族や親族	友人や近所の人	ケアマネジャー	民生委員・児童委員	社会福祉協議会	市役所の窓口(介護保険課等)	高齢者相談支援センター(地域包括支援センター)	かかりつけの医師・看護師等	弁護士等の専門家	その他	相談はしていない	無回答
全体		762	68.4	15.4	37.0	4.7	1.0	5.9	16.3	25.5	0.4	2.6	7.3	3.7
要介護度別	要支援1	289	67.1	21.5	28.7	6.6	1.7	8.3	19.7	24.6	1.0	2.4	6.9	4.5
	要支援2	170	67.6	10.6	39.4	4.1	1.2	5.3	18.8	25.9	-	2.4	8.8	3.5
	要介護1	162	74.1	13.0	38.9	2.5	0.6	3.7	13.0	30.9	-	1.9	5.6	3.1
	要介護2	63	73.0	12.7	46.0	4.8	-	6.3	12.7	15.9	-	1.6	7.9	1.6
	要介護3	45	66.7	8.9	55.6	4.4	-	4.4	11.1	22.2	-	11.1	2.2	2.2
	要介護4	23	39.1	8.7	43.5	4.3	-	-	-	26.1	-	-	26.1	4.3
	要介護5	10	70.0	20.0	50.0	-	-	-	10.0	30.0	-	-	-	10.0
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	255	66.3	23.1	37.3	7.8	2.0	7.5	18.8	22.7	1.2	3.1	5.9	1.6
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(ともに65歳以上)	200	66.5	12.0	36.5	5.5	0.5	8.0	21.5	29.0	-	2.0	9.5	3.5
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(夫・妻のどちらかが65歳以上)	16	62.5	12.5	50.0	-	-	-	25.0	12.5	-	-	-	6.3
	本人とその他の高齢者のみの世帯(親や65歳以上の兄弟姉妹等と同居)	17	64.7	5.9	64.7	-	-	5.9	11.8	23.5	-	-	5.9	-
	その他の同居世帯(子や孫等と同居)	258	74.8	11.6	34.9	1.6	0.8	3.1	10.5	26.4	-	2.7	7.4	5.0
	無回答	16	31.3	6.3	31.3	6.3	-	6.3	-	25.0	-	6.3	12.5	18.8
居住地区別	行橋校区	110	65.5	13.6	36.4	9.1	0.9	10.0	16.4	21.8	-	3.6	6.4	4.5
	行橋北校区	78	62.8	14.1	42.3	10.3	1.3	12.8	10.3	26.9	-	2.6	10.3	2.6
	行橋南校区	70	71.4	18.6	42.9	1.4	-	7.1	17.1	31.4	-	4.3	4.3	4.3
	今元校区	81	65.4	18.5	38.3	2.5	1.2	6.2	19.8	32.1	1.2	1.2	9.9	1.2
	菟島校区	11	72.7	27.3	18.2	9.1	9.1	9.1	9.1	18.2	9.1	-	-	9.1
	仲津校区	123	72.4	16.3	39.8	4.1	0.8	0.8	18.7	27.6	-	0.8	8.1	3.3
	泉校区	111	66.7	10.8	30.6	2.7	0.9	4.5	19.8	27.0	0.9	1.8	9.0	6.3
	今川校区	44	72.7	13.6	27.3	4.5	2.3	-	15.9	15.9	-	-	11.4	4.5
	稗田校区	41	75.6	9.8	39.0	2.4	2.4	7.3	9.8	17.1	-	7.3	4.9	-
	檜市校区	11	81.8	27.3	45.5	-	-	-	18.2	27.3	-	-	-	-
	延永校区	82	65.9	18.3	36.6	3.7	-	4.9	13.4	22.0	-	4.9	3.7	3.7
		無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(3) 地域の人にしてほしい支援

問18 あなたは、日常生活の支援として、身近な人にしてほしいことがありますか。
【〇はいくつでも】

図表－146 地域の人にしてほしい支援



「災害時の手助け」(25.1%)が最も多く、次いで「急病などの緊急時の手助け」(20.3%)、「外出時の送迎」(18.3%)、「庭の手入れ」(17.6%)、「買い物」(14.9%)となっている。また、「特にしてほしいことはない」(28.5%)も3割を占めている。

要介護度別にみると、「外出時の送迎」や「買い物」、「ごみ出し」、「庭の手入れ」、「家事」、「電球の取り換えや電化製品の取り扱いの手助け」、「通院などの付き添い」等の割合は要介護認定者よりも要支援認定者で高くなっている。

世帯構成別にみると、ひとり暮らし世帯では「買い物」(23.2%)や「ごみ出し」(21.2%)、「庭の手入れ」(25.1%)、「電球取り換えや電化製品の取り扱いの手助け」(19.3%)、「定期的な声かけや見守り」(24.2%)等で他に比べて割合が高い。

第4章 在宅要介護認定者用調査

図表－147 要介護度別・世帯構成別・居住地区別 地域の人にしてほしい支援

(%)

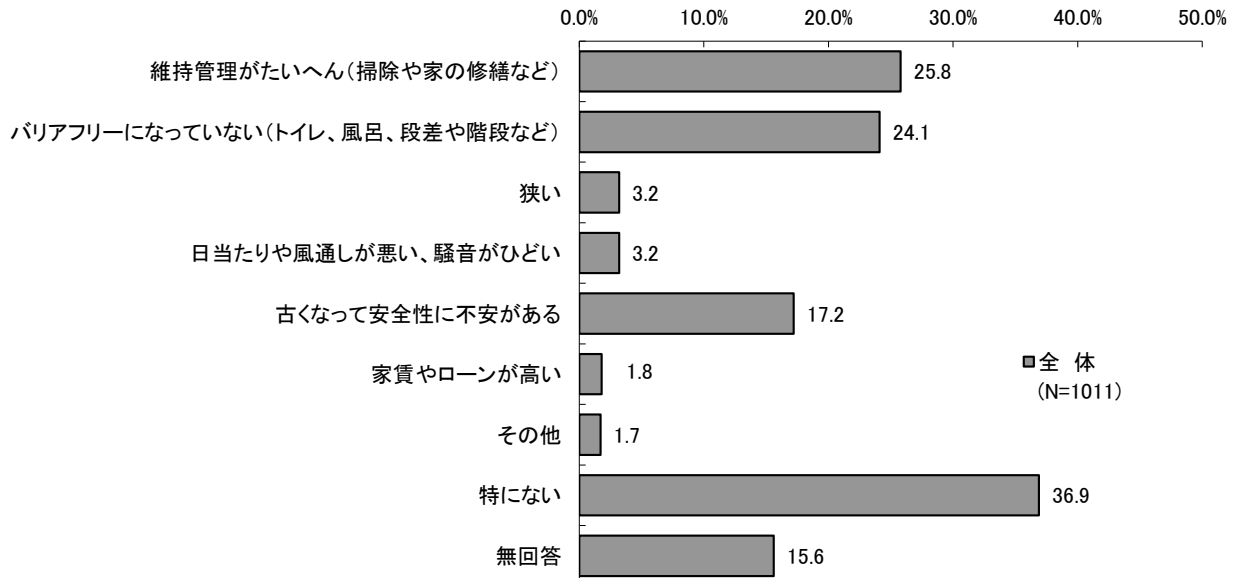
		調査数(人)	外出時の送迎	財産やお金の管理	買い物	ごみ出し	家具等の移動	庭の手入れ	家事(掃除・洗濯・炊事等)	衣類の出し入れ	電球取り換えや電化製品の取扱いの手助け	ベットの世話	通院などの付き添い	急病などの緊急時の手助け	災害時の手助け	定期的な声かけや見守り	その他	特にしてほしいことはない	無回答
全体		1,011	18.3	1.1	14.9	11.8	3.7	17.6	9.8	3.2	12.2	0.5	10.7	20.3	25.1	13.8	2.3	28.5	13.1
要介護度別	要支援1	387	21.2	1.3	19.6	15.5	5.2	21.2	12.7	3.4	16.8	0.3	11.1	20.9	24.3	13.4	2.8	27.9	9.8
	要支援2	224	20.5	-	17.0	13.8	4.0	22.3	12.5	3.6	12.5	-	12.5	22.8	27.2	10.7	1.3	22.3	16.5
	要介護1	207	17.4	1.9	12.1	8.7	2.4	13.5	7.2	4.8	8.7	1.9	11.1	20.3	23.7	17.9	1.0	29.0	15.5
	要介護2	85	11.8	1.2	5.9	4.7	-	9.4	2.4	-	4.7	-	8.2	15.3	30.6	17.6	3.5	30.6	11.8
	要介護3	57	10.5	1.8	8.8	7.0	5.3	10.5	7.0	1.8	10.5	-	8.8	17.5	19.3	15.8	7.0	38.6	12.3
	要介護4	35	11.4	-	5.7	-	-	8.6	2.9	-	5.7	-	2.9	11.4	22.9	8.6	-	48.6	8.6
	要介護5	16	6.3	-	-	-	-	6.3	-	-	-	-	6.3	25.0	31.3	-	-	31.3	31.3
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	311	19.3	1.6	23.2	21.2	3.5	25.1	14.5	4.2	19.3	0.3	13.2	26.4	28.6	21.2	2.3	19.9	11.3
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(ともに65歳以上)	249	22.9	1.2	13.3	11.2	5.6	18.9	9.6	3.6	13.7	0.8	10.8	23.7	28.1	11.6	3.2	24.1	13.7
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(夫・妻のどちらかが65歳以上)	26	26.9	-	11.5	15.4	7.7	7.7	15.4	3.8	11.5	3.8	11.5	26.9	23.1	11.5	-	30.8	15.4
	本人とその他の高齢者のみの世帯(親や65歳以上の兄弟姉妹等と同居)	27	14.8	-	11.1	14.8	3.7	14.8	18.5	11.1	3.7	-	11.1	11.1	22.2	7.4	-	48.1	18.5
	その他の同居世帯(子や孫等と同居)	370	14.6	0.8	10.3	4.1	2.4	11.1	5.7	1.4	5.9	0.3	8.9	14.1	20.8	10.3	2.2	37.6	11.9
無回答	28	10.7	-	7.1	7.1	-	21.4	-	3.6	10.7	-	3.6	7.1	21.4	7.1	-	21.4	35.7	
居住地区別	行橋校区	147	13.6	1.4	13.6	10.9	4.1	17.0	6.8	3.4	16.3	0.7	10.2	20.4	27.2	10.2	3.4	29.9	13.6
	行橋北校区	103	22.3	1.9	14.6	9.7	5.8	14.6	7.8	2.9	15.5	1.0	20.4	26.2	28.2	11.7	1.0	25.2	11.7
	行橋南校区	94	16.0	-	16.0	18.1	7.4	11.7	12.8	3.2	12.8	-	9.6	19.1	27.7	19.1	2.1	24.5	13.8
	今元校区	109	21.1	1.8	15.6	10.1	2.8	19.3	11.0	4.6	10.1	0.9	6.4	24.8	26.6	16.5	1.8	28.4	11.9
	菟島校区	15	13.3	-	20.0	26.7	-	20.0	13.3	-	6.7	-	20.0	13.3	33.3	33.3	-	20.0	20.0
	仲津校区	163	19.0	0.6	15.3	8.0	2.5	16.0	9.8	2.5	11.7	0.6	8.6	17.8	17.8	14.1	1.8	29.4	16.6
	泉校区	147	17.7	1.4	14.3	7.5	3.4	23.1	8.8	2.0	10.9	-	9.5	24.5	33.3	14.3	4.1	27.2	8.8
	今川校区	64	18.8	-	6.3	10.9	-	20.3	6.3	3.1	7.8	-	9.4	14.1	17.2	12.5	1.6	28.1	15.6
	稗田校区	50	26.0	-	14.0	6.0	4.0	20.0	6.0	2.0	12.0	-	6.0	6.0	20.0	16.0	2.0	30.0	12.0
	権市校区	16	6.3	-	12.5	-	-	12.5	12.5	-	-	-	12.5	12.5	18.8	6.3	-	50.0	6.3
	延永校区	103	18.4	1.9	21.4	26.2	3.9	17.5	16.5	5.8	12.6	1.0	13.6	21.4	22.3	10.7	1.9	31.1	13.6
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

7. 住まいについて

(1) 住環境で困っていること [住居]

問19 住まいやその周りの環境のことで、不便を感じたり、困っていることがありますか。
①住居について【〇はいくつでも】

図表-148 住環境で困っていること [住居]



住居で困っていることは「特にない」(36.9%)が4割弱と最も多いが、具体的な困りごとでは「維持管理がたいへん」(25.8%)と「バリアフリーになっていない」(24.1%)が2割を超えて多く、次いで「古くなって安全性に不安がある」(17.2%)となっている。

世帯構成別にみると、「維持管理がたいへん」の割合はひとり暮らし世帯(31.8%)で高く、3割を超えている。

居住形態別にみると、「維持管理がたいへん」の割合は一戸建て(28.9%)で高く、3割を占めている。

第4章 在宅要介護認定者用調査

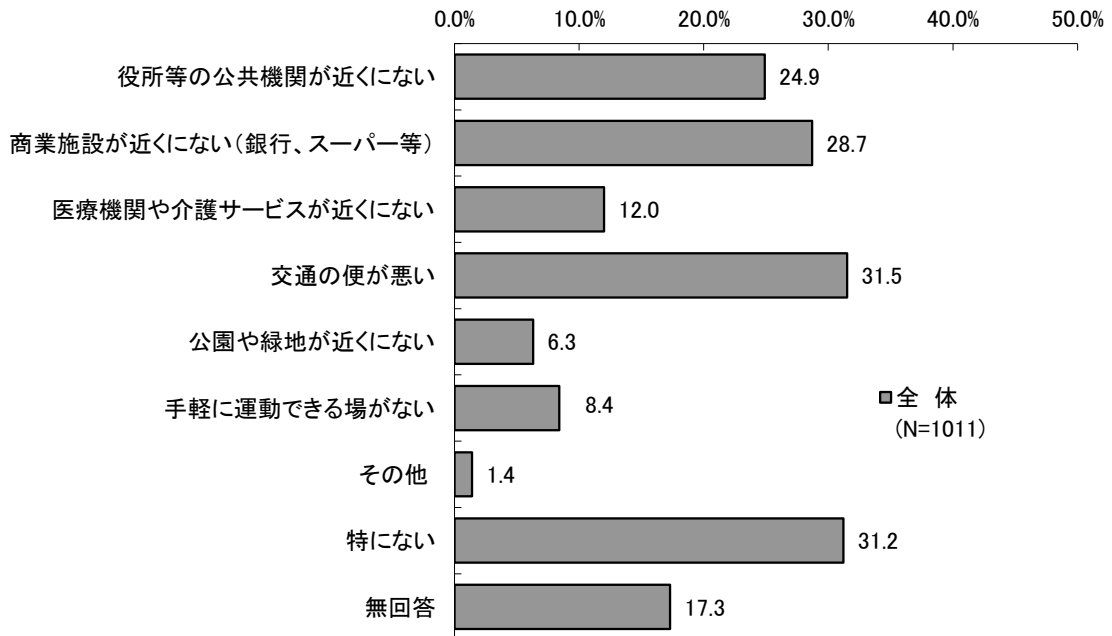
図表-149 要介護度別・世帯構成別・居住地区別・居住形態別 住環境で困っていること [住居]

		(%)										
		調査数(人)	維持管理がたいへん(掃除や家の修繕など)	バリアフリーになっていない(トイレ、風呂、段差や階段など)	狭い	ひどい	日当たりや風通しが悪い、騒音が	古くなって安全性に不安がある	家賃やローンが高い	その他	特にない	無回答
全体		1,011	25.8	24.1	3.2	3.2	17.2	1.8	1.7	36.9	15.6	
要介護度別	要支援1	387	26.6	21.7	2.3	2.3	16.3	1.8	1.8	39.8	15.5	
	要支援2	224	27.2	26.3	4.5	3.6	19.2	0.4	2.2	30.4	17.4	
	要介護1	207	25.6	26.1	1.4	3.4	16.4	2.9	1.4	33.8	16.4	
	要介護2	85	28.2	25.9	4.7	5.9	15.3	3.5	1.2	34.1	12.9	
	要介護3	57	22.8	26.3	3.5	3.5	24.6	1.8	1.8	45.6	12.3	
	要介護4	35	8.6	11.4	11.4	2.9	14.3	-	-	-	62.9	8.6
	要介護5	16	25.0	37.5	-	-	12.5	-	-	-	25.0	25.0
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	311	31.8	20.6	2.3	3.2	18.6	1.0	3.5	36.7	14.5	
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(ともに65歳以上)	249	28.1	26.9	2.4	2.8	17.3	0.4	-	29.7	19.7	
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(夫・妻のどちらかが65歳以上)	26	26.9	34.6	11.5	3.8	30.8	3.8	-	23.1	15.4	
	本人とその他の高齢者のみの世帯(親や65歳以上の兄弟姉妹等と同居)	27	14.8	14.8	3.7	3.7	14.8	-	-	-	51.9	14.8
	その他の同居世帯(子や孫等と同居)	370	21.6	26.2	4.1	3.2	15.9	3.2	1.6	41.9	12.2	
無回答	28	3.6	10.7	-	3.6	7.1	3.6	-	35.7	39.3		
居住地区別	行橋校区	147	17.7	16.3	4.1	2.7	21.1	2.7	0.7	40.1	19.7	
	行橋北校区	103	29.1	24.3	5.8	2.9	18.4	1.9	4.9	37.9	11.7	
	行橋南校区	94	21.3	23.4	7.4	6.4	22.3	3.2	2.1	37.2	11.7	
	今元校区	109	30.3	33.0	2.8	0.9	17.4	1.8	1.8	25.7	12.8	
	養島校区	15	20.0	33.3	6.7	6.7	13.3	-	-	53.3	6.7	
	仲津校区	163	22.7	23.9	1.8	4.3	14.1	2.5	0.6	42.3	15.3	
	泉校区	147	27.2	18.4	2.7	2.7	16.3	0.7	0.7	38.1	17.7	
	今川校区	64	23.4	25.0	1.6	3.1	9.4	-	1.6	35.9	23.4	
	稗田校区	50	42.0	32.0	-	4.0	18.0	-	2.0	32.0	12.0	
	榑市校区	16	37.5	25.0	-	-	18.8	-	6.3	37.5	12.5	
	延永校区	103	29.1	29.1	1.0	1.9	16.5	1.9	1.9	33.0	16.5	
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
居住形態別	一戸建て	861	28.9	24.6	3.1	3.5	17.3	1.2	1.3	36.0	15.2	
	アパート・マンション等の集合住宅	80	10.0	26.3	2.5	1.3	20.0	10.0	5.0	33.8	15.0	
	有料老人ホーム	36	5.6	2.8	-	2.8	-	-	-	-	72.2	19.4
	その他	22	4.5	31.8	9.1	-	31.8	-	9.1	36.4	18.2	
	無回答	12	8.3	25.0	8.3	-	16.7	-	-	16.7	33.3	

(2) 住環境で困っていること [環境・地域]

問19 住まいやその周りの環境のことで、不便を感じたり、困っていることがありますか。
②環境・地域について【〇はいくつでも】

図表-150 住環境で困っていること [環境・地域]



住環境(環境・地域)で困っていることは「交通の便が悪い」(31.5%)が最も多く、次いで「商業施設が近くにない」(28.7%)、「役所等の公共機関が近くにない」(24.9%)となっている。また、「特にない」(31.2%)も3割を占めている。

居住地区別にみると、「役所等の公共機関が近くにない」や「商業施設が近くにない」の割合は菟島校区や仲津校区、椿市校区や稗田校区等で他に比べて高い。また、「医療機関や介護サービスが近くにない」や「交通の便が悪い」の割合は今元校区や菟島校区、稗田校区、椿市校区で高い。

第4章 在宅要介護認定者用調査

図表-151 要介護度別・居住地区別・居住形態別 住環境で困っていること [環境・地域]

		(%)									
		調査数(人)	役所等に ない の公共 機関が 近く	商業施設 (銀行、 スーパー 等)	医療機関 や介護サ ービス が近く にない	交通の便 が悪い	公園や緑 地が近く にない	い手 軽に運 動でき る場 がない	その他	特 に ない	無 回 答
全体		1,011	24.9	28.7	12.0	31.5	6.3	8.4	1.4	31.2	17.3
要 介 護 度 別	要支援1	387	29.2	35.9	16.8	39.5	6.7	9.3	2.1	23.5	14.7
	要支援2	224	25.4	27.7	11.2	30.8	7.6	8.9	1.3	28.6	19.6
	要介護1	207	23.2	28.0	8.7	28.0	6.3	8.2	-	35.3	17.9
	要介護2	85	24.7	22.4	7.1	24.7	3.5	9.4	2.4	32.9	17.6
	要介護3	57	14.0	17.5	8.8	22.8	5.3	7.0	1.8	50.9	15.8
	要介護4	35	8.6	5.7	5.7	8.6	5.7	-	-	62.9	20.0
	要介護5	16	12.5	-	-	6.3	-	-	-	50.0	37.5
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
居 住 地 区 別	行橋校区	147	8.2	9.5	3.4	10.9	8.8	11.6	1.4	44.2	27.2
	行橋北校区	103	25.2	18.4	6.8	21.4	7.8	6.8	1.9	35.0	18.4
	行橋南校区	94	9.6	19.1	11.7	19.1	6.4	6.4	1.1	40.4	23.4
	今元校区	109	28.4	40.4	22.9	51.4	3.7	9.2	-	23.9	11.9
	養島校区	15	33.3	66.7	33.3	60.0	-	6.7	-	13.3	6.7
	仲津校区	163	36.2	49.7	6.7	35.0	8.6	7.4	2.5	21.5	11.7
	泉校区	147	25.9	19.0	11.6	23.1	4.8	10.9	2.0	37.4	15.6
	今川校区	64	26.6	23.4	14.1	42.2	9.4	7.8	1.6	20.3	23.4
	稗田校区	50	32.0	46.0	22.0	58.0	-	2.0	-	26.0	12.0
	樺市校区	16	37.5	56.3	43.8	43.8	6.3	6.3	-	37.5	-
	延永校区	103	32.0	28.2	12.6	41.7	4.9	8.7	1.0	25.2	16.5
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
居 住 形 態 別	一戸建て	861	26.2	31.0	13.0	32.9	6.4	9.4	1.5	30.1	15.7
	アパート・マンション等の集合住宅	80	17.5	12.5	8.8	26.3	8.8	3.8	-	32.5	25.0
	有料老人ホーム	36	8.3	5.6	-	8.3	2.8	-	-	66.7	16.7
	その他	22	18.2	31.8	9.1	36.4	4.5	4.5	4.5	22.7	36.4
	無回答	12	41.7	33.3	-	25.0	-	-	-	8.3	50.0

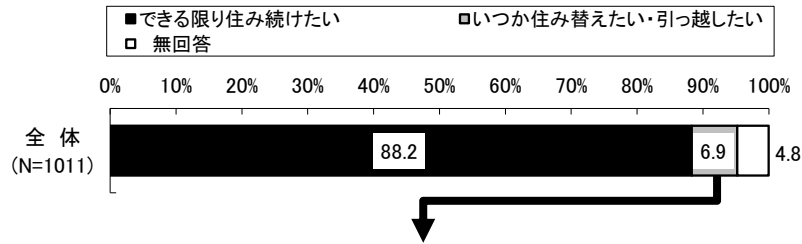
(3) 住み替え意向

問20 今の住まいに今後も住み続けたいですか。【○は1つだけ】

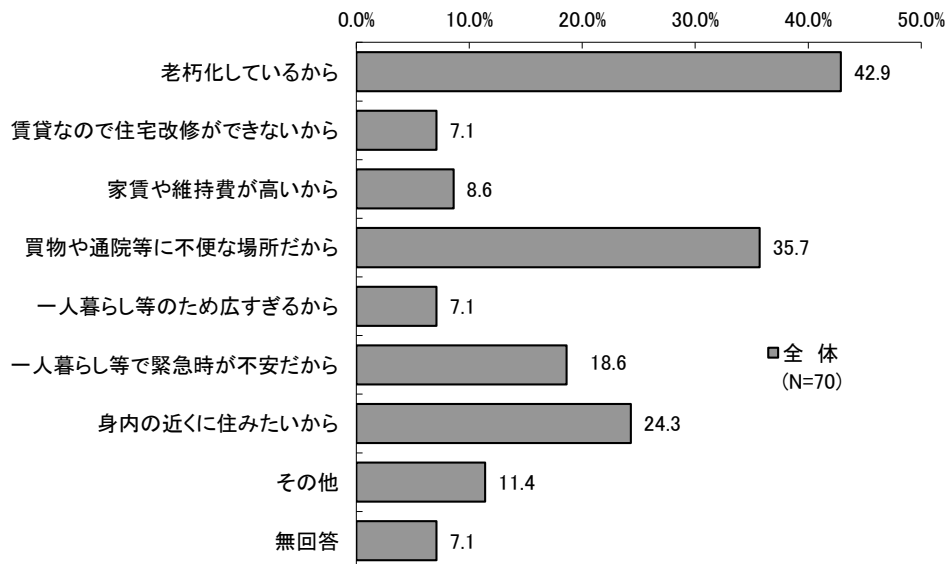
《問20-1は、問20で「2. いつか住み替えたい・引っ越したい」に回答された方のみお答えください》

問20-1 住み替え（引っ越し）を希望する理由は何ですか。【○はいくつでも】

図表-152 住み替え意向



図表-153 住み替え（引っ越し）を希望する理由



今後の住み替え意向（「いつか住み替えたい・引っ越したい」の割合）は6.9%と1割未満に留まっている。

住み替え意向がある人（70人）にその理由をたずねたところ、「老朽化しているから」（42.9%）が4割を超えて最も多く、次いで「買物や通院等に不便な場所だから」（35.7%）、「身内の近くに住みたいから」（24.3%）となっている。

年齢別にみると、住み替え意向は40～64歳（22.7%）や70～74歳（14.7%）等の74歳以下の年齢層で高い。

居住形態別にみると、住み替え意向はアパート・マンション等の集合住宅居住者（18.8%）では2割弱を占めているが、一戸建て居住者は5.5%と1割未満に留まっている。

第4章 在宅要介護認定者用調査

図表-154 年齢別・要介護度別・世帯構成別・居住形態別 住み替え意向、住み替え（引っ越し）を希望する理由

(%)

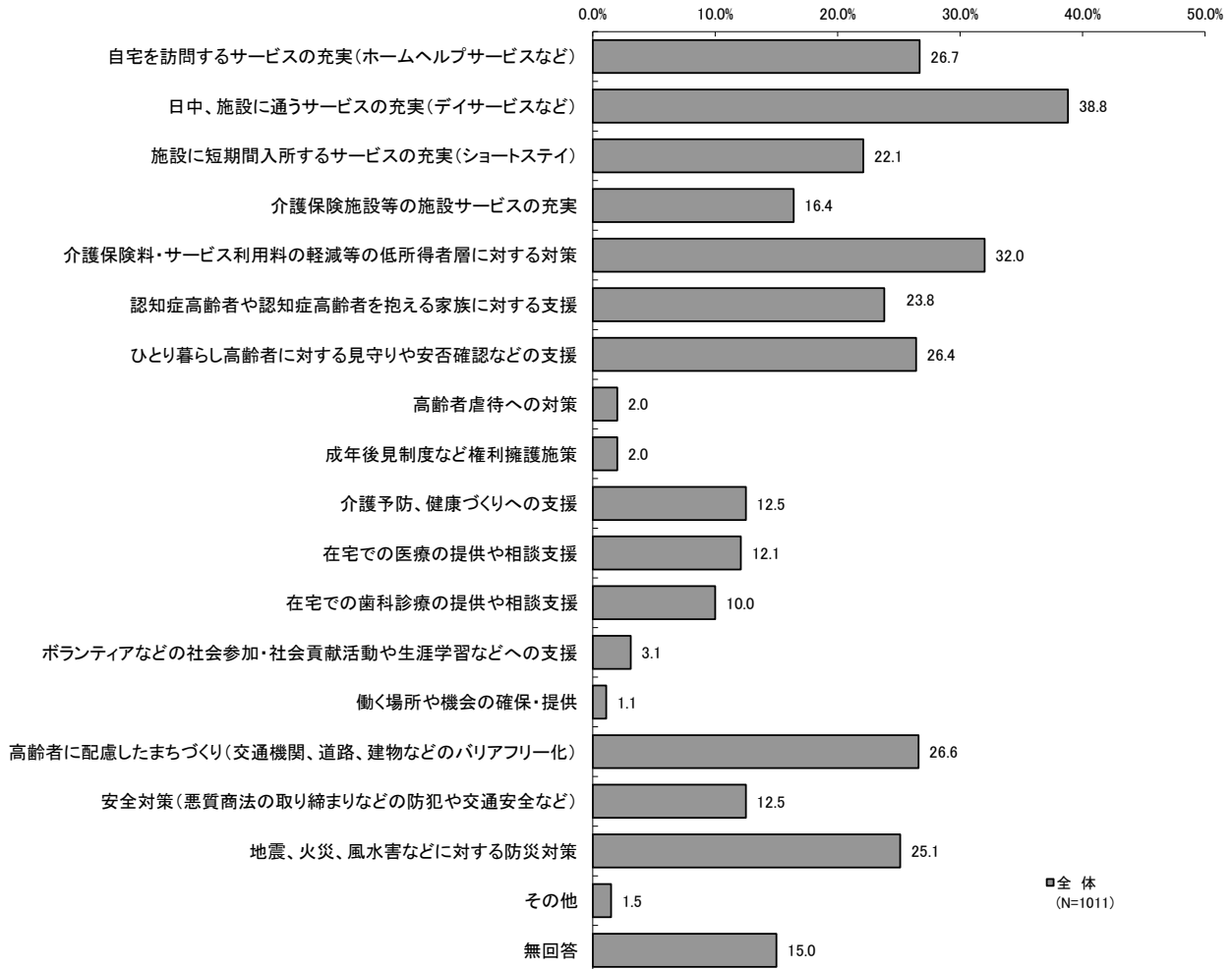
	住み替え意向				住み替えを希望する理由										
	調査数（人）	できる限り住み続けたい	いつか住み替えたい・引っ越したい	無回答	調査数（人）	老朽化しているから	賃賃なので住宅改修ができないから	家賃や維持費が高いから	買物や通院等に不便な場所だから	一人暮らし等のため広すぎ	一人暮らし等で緊急時が不安だから	身内の近くに住みたいから	その他	無回答	
全体	1,011	88.2	6.9	4.8	70	42.9	7.1	8.6	35.7	7.1	18.6	24.3	11.4	7.1	
年齢別	40～64歳	22	72.7	22.7	4.5	5	40.0	-	20.0	40.0	-	-	40.0	20.0	-
	65～69歳	62	85.5	9.7	4.8	6	50.0	-	16.7	16.7	-	16.7	16.7	16.7	-
	70～74歳	95	82.1	14.7	3.2	14	64.3	-	14.3	28.6	7.1	14.3	21.4	7.1	7.1
	75～79歳	142	89.4	7.0	3.5	10	60.0	10.0	-	50.0	10.0	30.0	30.0	-	20.0
	80～84歳	231	90.9	4.3	4.8	10	40.0	-	-	40.0	-	10.0	20.0	20.0	20.0
	85歳以上	459	88.9	5.4	5.7	25	24.0	16.0	8.0	36.0	12.0	24.0	24.0	12.0	-
	無回答	0	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
要介護度別	要支援1	387	88.9	7.5	3.6	29	55.2	3.4	10.3	48.3	6.9	27.6	10.3	6.9	3.4
	要支援2	224	90.2	6.7	3.1	15	33.3	-	-	33.3	13.3	20.0	26.7	26.7	6.7
	要介護1	207	86.0	7.2	6.8	15	26.7	6.7	20.0	26.7	6.7	6.7	26.7	-	13.3
	要介護2	85	92.9	3.5	3.5	3	33.3	66.7	-	-	-	-	33.3	-	33.3
	要介護3	57	80.7	10.5	8.8	6	33.3	16.7	-	33.3	-	16.7	83.3	33.3	-
	要介護4	35	85.7	2.9	11.4	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	要介護5	16	81.3	6.3	12.5	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
無回答	0	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	311	88.1	7.1	4.8	22	40.9	4.5	9.1	50.0	13.6	45.5	31.8	13.6	-
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(ともに65歳以上)	249	88.0	8.8	3.2	22	50.0	13.6	4.5	18.2	4.5	9.1	18.2	9.1	13.6
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(夫・妻のどちらかが65歳以上)	26	80.8	15.4	3.8	4	25.0	-	-	50.0	-	25.0	50.0	-	-
	本人とその他の高齢者のみの世帯(親や65歳以上の兄弟姉妹等と同居)	27	96.3	3.7	-	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の同居世帯(子や孫等と同居)	370	91.6	4.6	3.8	17	41.2	5.9	11.8	41.2	5.9	-	23.5	17.6	5.9
無回答	28	46.4	14.3	39.3	4	25.0	-	25.0	25.0	-	-	-	-	25.0	
居住形態別	一戸建て	861	90.1	5.5	4.4	47	44.7	-	2.1	40.4	10.6	14.9	27.7	12.8	8.5
	アパート・マンション等の集合住宅	80	76.3	18.8	5.0	15	40.0	33.3	26.7	33.3	-	26.7	20.0	13.3	-
	有料老人ホーム	36	86.1	8.3	5.6	3	33.3	-	33.3	-	-	-	33.3	-	-
	その他	22	77.3	13.6	9.1	3	33.3	-	-	33.3	-	66.7	-	-	-
	無回答	12	58.3	16.7	25.0	2	50.0	-	-	-	-	-	-	-	50.0

8. 高齢者福祉制度全般について

(1) 高齢者施策・支援で特に大切だと思うもの

問2 1 高齢者に対する施策や支援で、特に大切だと思うものは何ですか。【〇は5つまで】

図表-155 高齢者施策・支援で特に大切だと思うもの



「日中、施設に通うサービスの充実」(38.8%)が最も多く、次いで「介護保険料・サービス利用料の軽減等の低所得者層に対する対策」(32.0%)、「自宅を訪問するサービスの充実」(26.7%)、「高齢者に配慮したまちづくり」(26.6%)、「ひとり暮らし高齢者に対する見守りや安否確認などの支援」(26.4%)となっている。

要介護度別にみると、「介護保険施設等の施設サービスの充実」の割合は要介護1(21.7%)で他に比べてやや高く、2割を超えている。

世帯構成別にみると、ひとり暮らし世帯では他に比べて「ひとり暮らし高齢者に対する見守りや安否確認などの支援」(52.7%)や「自宅を訪問するサービスの充実」(35.0%)等の割合が高く、その他の同居世帯では「施設に短期間入所するサービスの充実」(28.6%)や「認知症高齢者や認知症高齢者を抱える家族に対する支援」(34.1%)等の割合が高い。

第4章 在宅要介護認定者用調査

図表-156 要介護度別・世帯構成別 高齢者施策・支援で特に大切だと思うもの

(%)

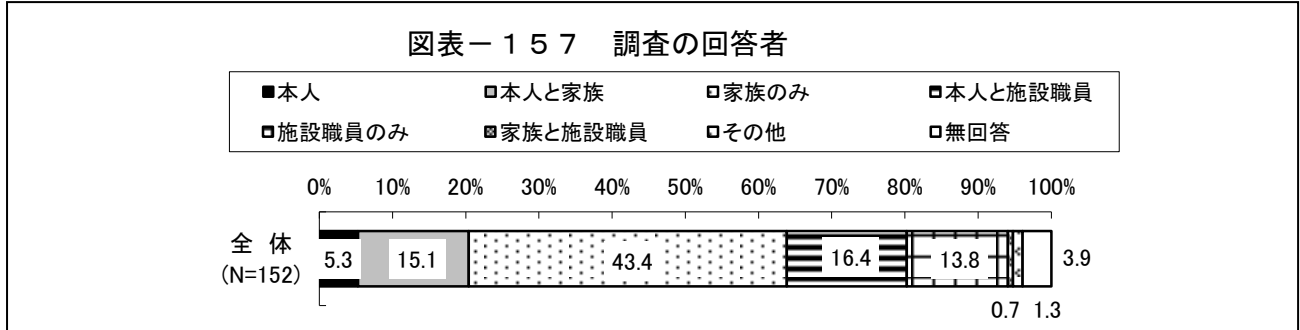
		調査数(人)	ヘルプサービスなど	日中、施設に通うサービスの充実(デイサービスなど)	施設に短期間入所するサービスの充実(ショートステイ)	介護保険施設等の施設サービスの充実	低所得者層に対する対策	介護保険料・サービス利用料の軽減等の	族に対する支援	認知症高齢者や認知症高齢者を抱える家	ひとり暮らし高齢者に対する見守りや安否確認などの支援	高齢者虐待への対策	成年後見制度など権利擁護施策	介護予防、健康づくりへの支援
全体		1,011	26.7	38.8	22.1	16.4	32.0	23.8	26.4	2.0	2.0	12.5		
要介護度別	要支援1	387	28.2	34.4	15.0	14.5	28.9	19.4	28.9	2.1	1.0	15.8		
	要支援2	224	26.3	37.1	19.6	16.1	30.8	19.6	28.6	2.7	2.2	12.9		
	要介護1	207	27.5	45.9	31.9	21.7	36.2	32.9	26.6	1.9	1.9	8.7		
	要介護2	85	22.4	43.5	27.1	12.9	38.8	23.5	18.8	1.2	-	9.4		
	要介護3	57	22.8	40.4	29.8	17.5	33.3	31.6	15.8	1.8	7.0	7.0		
	要介護4	35	25.7	45.7	31.4	17.1	28.6	40.0	22.9	-	8.6	14.3		
	要介護5	16	25.0	31.3	25.0	12.5	37.5	12.5	18.8	-	-	6.3		
無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	311	35.0	37.6	15.8	13.8	24.1	13.2	52.7	1.6	2.3	11.3		
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(ともに65歳以上)	249	22.1	33.3	22.1	17.3	34.5	25.3	12.0	2.4	2.4	18.1		
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(夫・妻のどちらかが65歳以上)	26	11.5	34.6	23.1	38.5	38.5	11.5	19.2	3.8	-	3.8		
	本人とその他の高齢者のみの世帯(親や65歳以上の兄弟姉妹等と同居)	27	25.9	48.1	18.5	18.5	40.7	22.2	22.2	-	-	3.7		
	その他の同居世帯(子や孫等と同居)	370	24.1	43.2	28.6	15.9	37.3	34.1	15.9	1.9	1.9	11.1		
	無回答	28	25.0	35.7	7.1	21.4	14.3	7.1	10.7	3.6	-	10.7		

		調査数(人)	在宅での医療の提供や相談支援	在宅での歯科診療の提供や相談支援	ボランティアなどの社会参加・社会貢献活動や生涯学習などへの支援	働く場所や機会の確保・提供	高齢者に配慮したまちづくり(交通機関、道路、建物などのバリアフリー化)	安全対策(悪質商法の取り締まりなどの防犯や交通安全など)	地震、火災、風水害などに対する防災対策	その他	無回答
全体		1,011	12.1	10.0	3.1	1.1	26.6	12.5	25.1	1.5	15.0
要介護度別	要支援1	387	10.1	7.5	3.4	1.0	30.2	13.7	25.1	1.8	17.3
	要支援2	224	16.1	11.2	4.9	0.4	25.0	12.1	22.3	1.3	16.1
	要介護1	207	10.6	9.7	1.4	1.4	26.1	13.0	25.1	1.4	11.1
	要介護2	85	9.4	16.5	1.2	2.4	24.7	15.3	30.6	1.2	12.9
	要介護3	57	17.5	12.3	-	-	14.0	10.5	31.6	1.8	12.3
	要介護4	35	8.6	5.7	8.6	2.9	20.0	-	25.7	-	11.4
	要介護5	16	25.0	25.0	-	-	37.5	-	12.5	-	25.0
無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	311	7.4	9.6	3.2	1.3	25.7	13.5	21.9	1.3	14.5
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(ともに65歳以上)	249	14.1	11.6	2.8	0.4	29.3	9.6	27.7	1.2	15.7
	夫婦のみのふたり暮らし世帯(夫・妻のどちらかが65歳以上)	26	3.8	7.7	-	-	11.5	3.8	11.5	-	23.1
	本人とその他の高齢者のみの世帯(親や65歳以上の兄弟姉妹等と同居)	27	7.4	14.8	3.7	-	29.6	11.1	22.2	-	18.5
	その他の同居世帯(子や孫等と同居)	370	15.4	9.2	3.2	1.6	27.3	14.9	28.4	2.2	12.2
	無回答	28	14.3	7.1	3.6	-	14.3	3.6	10.7	-	42.9

第5章 施設・居住系サービス利用者用調査

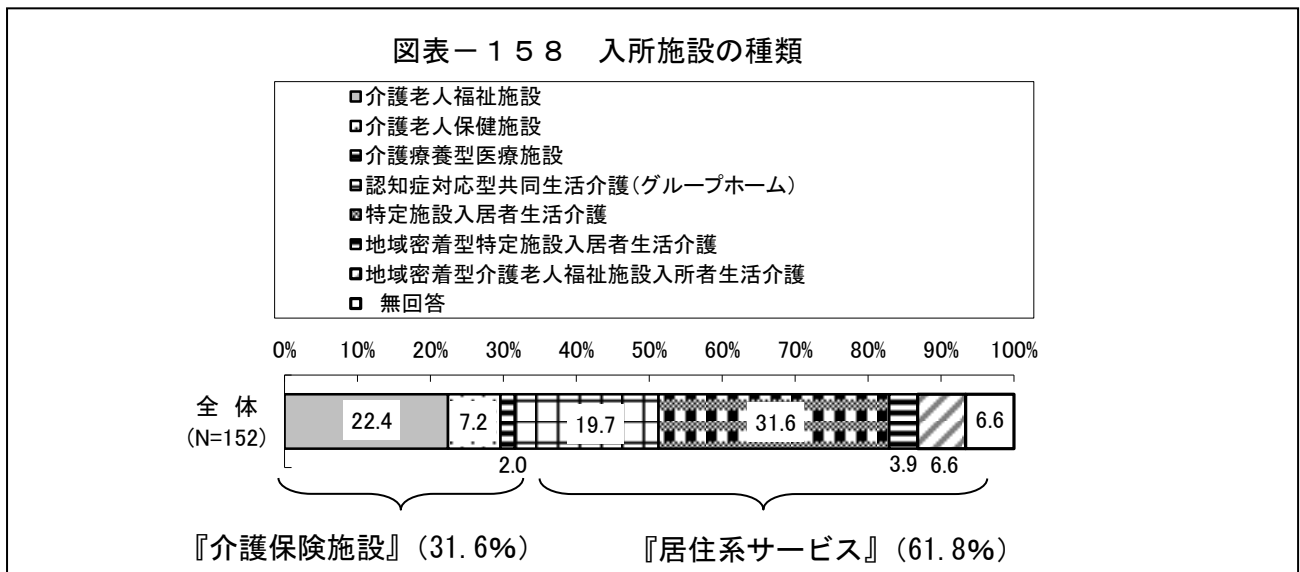
1. 基本属性

(1) 調査の回答者



「家族のみ」(43.4%)が最も多く、次いで「本人と施設職員」(16.4%)、「本人と家族」(15.1%)、「施設職員のみ」(13.8%)となっている。

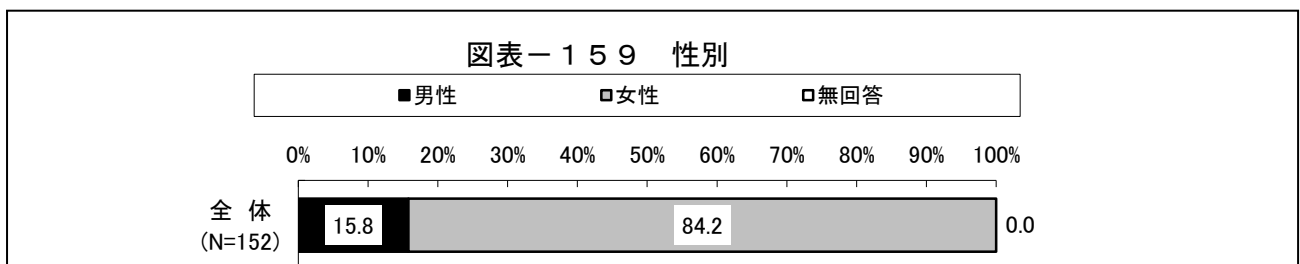
(2) 入所施設の種類の



「特定施設入居者生活介護」(31.6%)が最も多く、次いで「介護老人福祉施設」(22.4%)、「認知症対応型共同生活介護(グループホーム)」(19.7%)となっている。

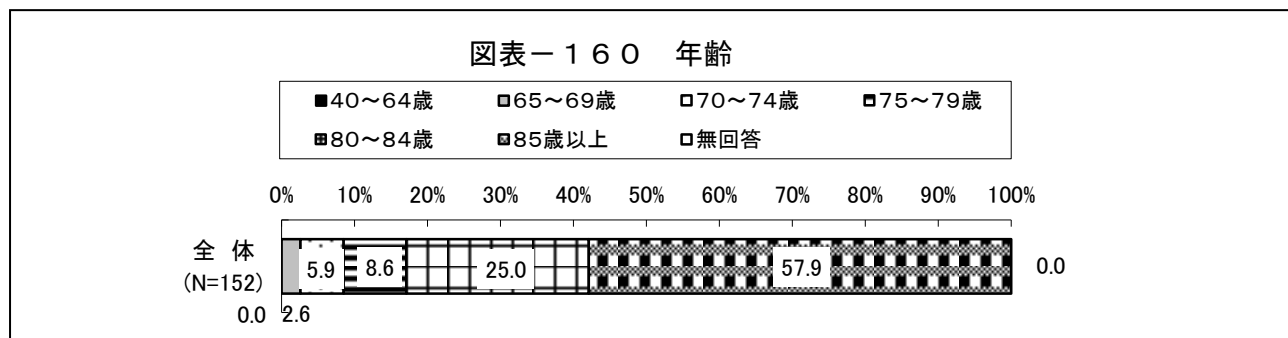
「介護老人福祉施設」～「介護療養型医療施設」の介護保険施設が31.6%、その他の居住系サービスが61.8%となっている。

(3) 性別



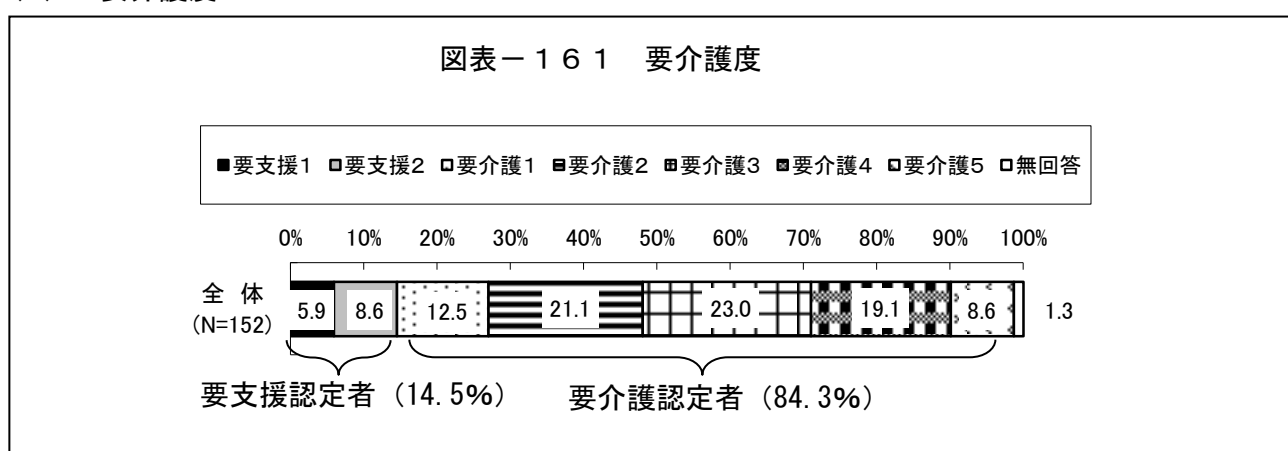
「女性」が8割強(84.2%)を占め、「男性」(15.8%)を上回っている。

(4) 年齢



「85歳以上」(57.9%) が6割弱を占めている。

(5) 要介護度



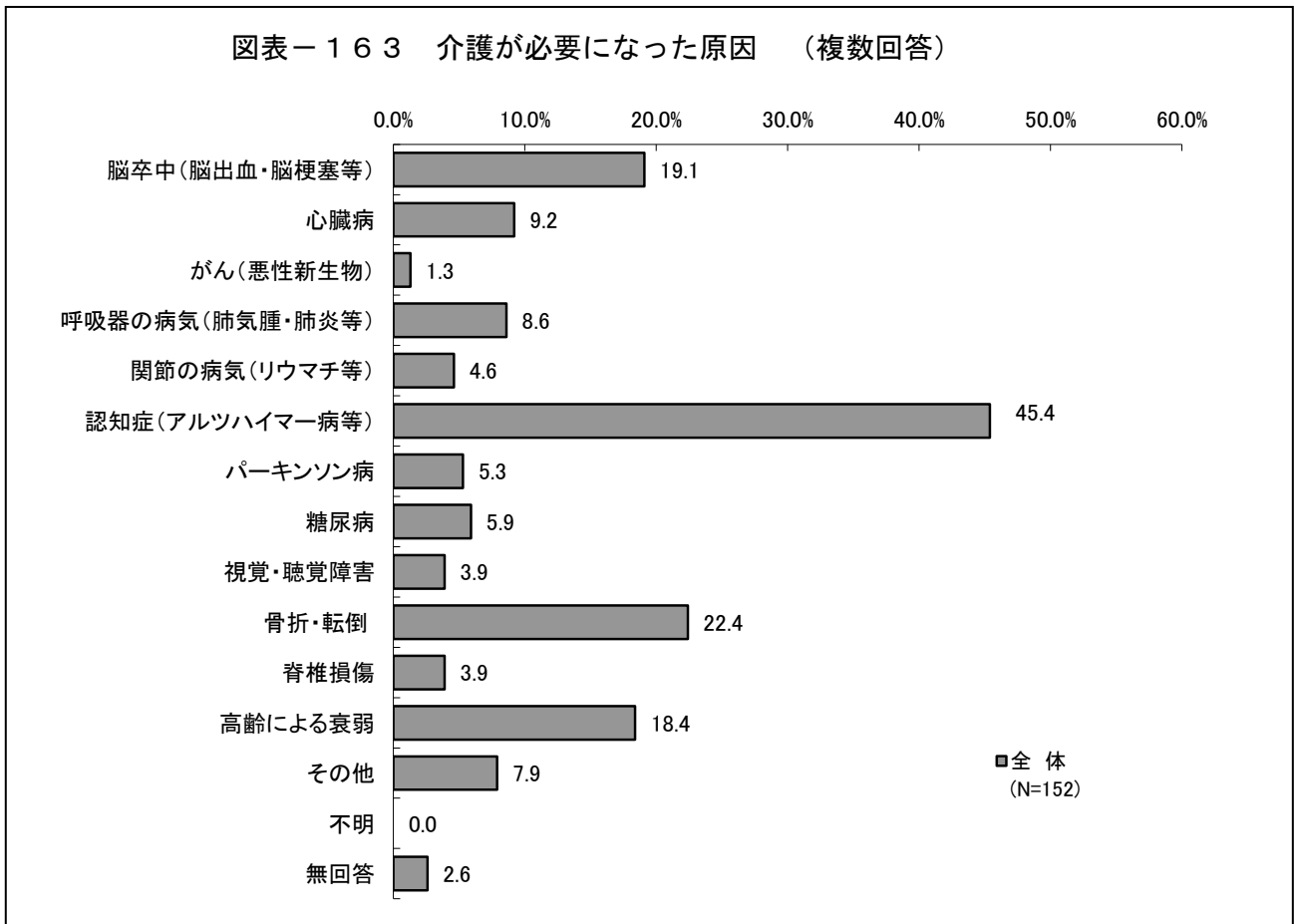
「要介護2」(21.1%)・「要介護3」(23.0%)・「要介護4」(19.1%) がそれぞれ2割ずつとなっており、要介護1以上の要介護認定者が8割強(84.3%)を占めている。

入所施設別にみると、特定施設入居者生活介護では要支援認定者(27.1%)の割合が高く、3割弱を占めている。

図表－162 入所施設別 要介護度

入所施設別	調査数 (人)	要介護度 (%)									要支援認定者 (2)	要介護認定者 (5)
		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	無回答			
全体	152	5.9	8.6	12.5	21.1	23.0	19.1	8.6	1.3	14.5	84.3	
介護老人福祉施設	34	8.8	2.9	2.9	11.8	23.5	29.4	20.6	-	11.7	88.2	
介護老人保健施設	11	-	-	36.4	36.4	27.3	-	-	-	-	100.1	
介護療養型医療施設	3	-	-	-	-	33.3	33.3	33.3	-	-	99.9	
認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	30	3.3	10.0	20.0	16.7	30.0	10.0	6.7	3.3	13.3	83.4	
特定施設入居者生活介護	48	8.3	18.8	10.4	22.9	14.6	22.9	2.1	-	27.1	72.9	
地域密着型特定施設入居者生活介護	6	-	-	16.7	83.3	-	-	-	-	-	100.0	
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	10	-	-	10.0	-	70.0	10.0	10.0	-	-	100.0	
無回答	10	10.0	-	10.0	30.0	-	30.0	10.0	10.0	10.0	80.0	

(6) 介護が必要になった原因

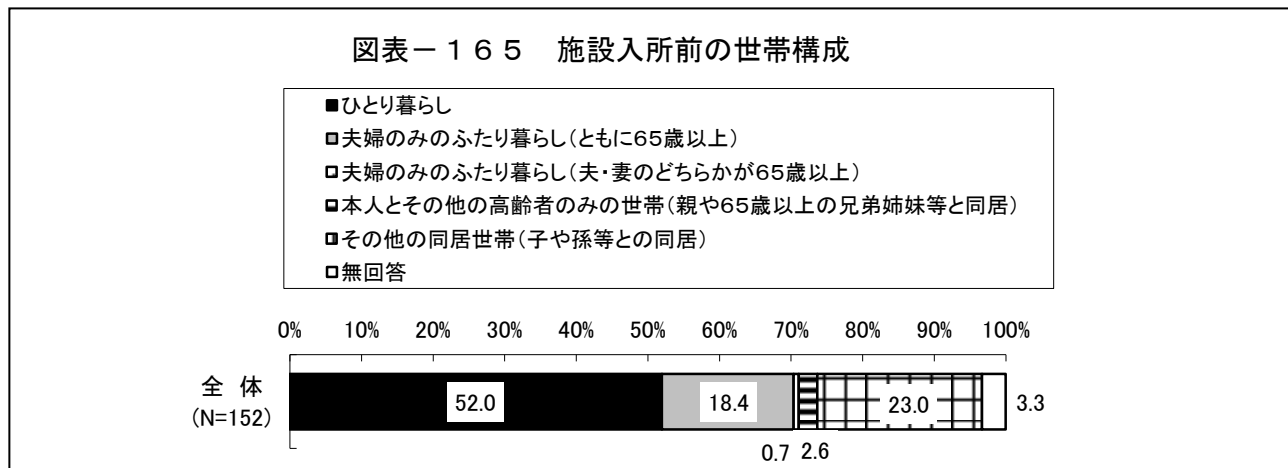


「認知症(アルツハイマー病等)」(45.4%)が最も多く、次いで「骨折・転倒」(22.4%)、「脳卒中(脳出血・脳梗塞等)」(19.1%)、「高齢による衰弱」(18.4%)となっている。

図表－164 入所施設別 介護が必要になった原因

入所施設別	調査数(人)	原因 (%)														
		脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	心臓病	がん(悪性新生物)	呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等)	関節の病気(リウマチ等)	認知症(アルツハイマー病等)	パーキンソン病	糖尿病	視覚・聴覚障害	骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	不明	無回答
全体	152	19.1	9.2	1.3	8.6	4.6	45.4	5.3	5.9	3.9	22.4	3.9	18.4	7.9	-	2.6
介護老人福祉施設	34	14.7	11.8	2.9	5.9	5.9	44.1	11.8	8.8	5.9	26.5	2.9	14.7	11.8	-	-
介護老人保健施設	11	27.3	9.1	-	9.1	-	27.3	-	9.1	9.1	54.5	18.2	18.2	9.1	-	-
介護療養型医療施設	3	33.3	-	-	-	-	-	33.3	-	-	-	33.3	-	-	-	-
認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	30	26.7	3.3	-	6.7	6.7	76.7	-	3.3	3.3	20.0	-	16.7	3.3	-	-
特定施設入居者生活介護	48	16.7	12.5	-	10.4	6.3	33.3	4.2	6.3	4.2	18.8	4.2	22.9	8.3	-	-
地域密着型特定施設入居者生活介護	6	-	33.3	-	33.3	-	66.7	-	-	-	-	-	50.0	16.7	-	-
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	10	20.0	-	10.0	-	-	50.0	-	10.0	-	20.0	-	20.0	10.0	-	-
無回答	10	20.0	-	-	10.0	-	30.0	10.0	-	-	20.0	-	-	-	-	40.0

(7) 施設入所前の世帯構成



「ひとり暮らし世帯」(52.0%) が5割強を占めて最も多く、次いで「その他の同居世帯(子や孫等との同居)」(23.0%)、「夫婦のみのふたり暮らし世帯(ともに65歳以上)」(18.4%) となっている。

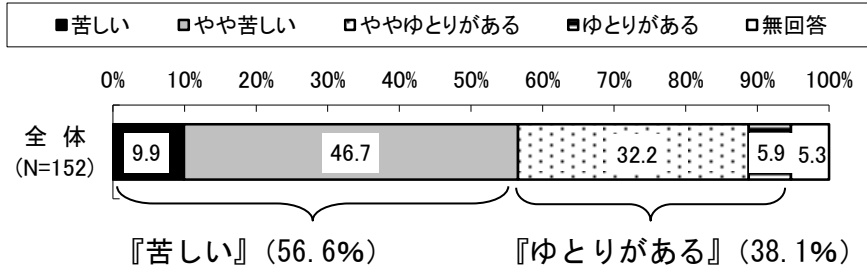
図表－166 入所施設別 世帯構成

		調査数(人)	ひとり暮らし	夫婦のみのふたり暮らし(ともに65歳以上)	夫婦のみのふたり暮らし(夫・妻のどちらかが65歳以上)	本人とその他の高齢者のみの世帯(親や65歳以上の兄弟姉妹等と同居)	その他の同居世帯(子や孫等との同居)	無回答
全体		152	52.0	18.4	0.7	2.6	23.0	3.3
入所施設別	介護老人福祉施設	34	44.1	17.6	-	-	38.2	-
	介護老人保健施設	11	45.5	18.2	-	-	36.4	-
	介護療養型医療施設	3	33.3	-	33.3	-	33.3	-
	認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	30	56.7	26.7	-	-	16.7	-
	特定施設入居者生活介護	48	58.3	16.7	-	6.3	16.7	2.1
	地域密着型特定施設入居者生活介護	6	83.3	-	-	16.7	-	-
	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	10	50.0	-	-	-	40.0	10.0
	無回答	10	30.0	40.0	-	-	-	30.0

(8) 経済状況

問7 あなたは、現在のご自分の暮らしの経済状況をみてどう感じていますか。【〇は1つだけ】

図表－167 経済状況



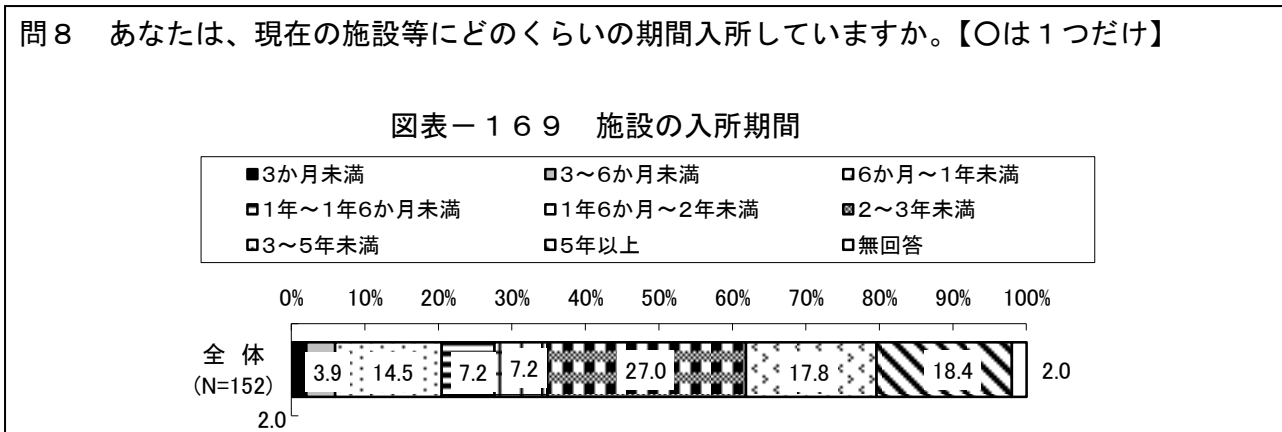
現在の自分の暮らしの経済状況については、「やや苦しい」(46.7%)が最も多く、次いで「ややゆとりがある」(32.2%)となっている。『苦しい』(『苦しい』+『やや苦しい』)が56.6%、『ゆとりがある』(『ややゆとりがある』+『ゆとりがある』)が38.1%となっている。

図表－168 入所施設別 経済状況

入所施設別	調査数(人)	経済状況 (%)					合計 (%)	
		苦しい	やや苦しい	ややゆとりがある	ゆとりがある	無回答	(『苦しい』+『やや苦しい』)	(『ややゆとりがある』+『ゆとりがある』)
全体	152	9.9	46.7	32.2	5.9	5.3	56.6	38.1
介護老人福祉施設	34	8.8	67.6	23.5	-	-	76.4	23.5
介護老人保健施設	11	27.3	18.2	54.5	-	-	45.5	54.5
介護療養型医療施設	3	33.3	33.3	33.3	-	-	66.6	33.3
認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	30	3.3	26.7	50.0	13.3	6.7	30.0	63.3
特定施設入居者生活介護	48	6.3	56.3	27.1	8.3	2.1	62.6	35.4
地域密着型特定施設入居者生活介護	6	-	83.3	16.7	-	-	83.3	16.7
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	10	10.0	40.0	40.0	-	10.0	50.0	40.0
無回答	10	30.0	10.0	10.0	10.0	40.0	40.0	20.0

2. 施設等でのサービスについて

(1) 施設の入所期間



「2～3年未満」(27.0%)が最も多く、次いで「5年以上」(18.4%)、「3～5年未満」(17.8%)、「6か月～1年未満」(14.5%)となっている。

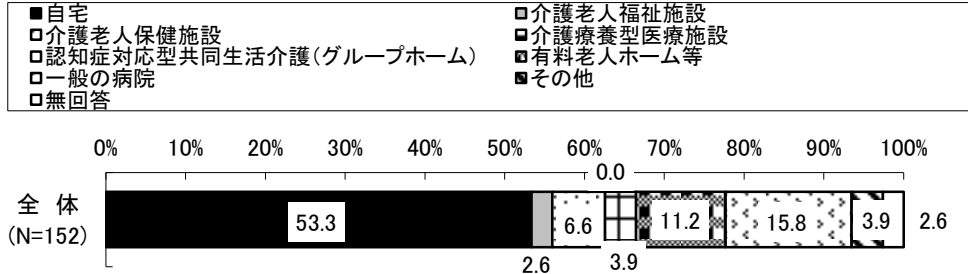
図表－170 入所施設別 施設の入所期間

入所施設別	調査数(人)	施設の入所期間 (%)								
		3か月未満	3～6か月未満	6か月～1年未満	1年～1年6か月未満	1年6か月～2年未満	2～3年未満	3～5年未満	5年以上	無回答
全体	152	2.0	3.9	14.5	7.2	7.2	27.0	17.8	18.4	2.0
介護老人福祉施設	34	2.9	-	17.6	2.9	8.8	29.4	23.5	14.7	-
介護老人保健施設	11	-	9.1	18.2	-	-	27.3	27.3	18.2	-
介護療養型医療施設	3	-	-	-	-	-	33.3	-	66.7	-
認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	30	-	-	13.3	10.0	3.3	30.0	30.0	13.3	-
特定施設入居者生活介護	48	2.1	8.3	6.3	8.3	8.3	29.2	10.4	25.0	2.1
地域密着型特定施設入居者生活介護	6	-	-	50.0	-	33.3	-	16.7	-	-
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	10	-	10.0	30.0	20.0	-	30.0	-	10.0	-
無回答	10	10.0	-	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	20.0	20.0

(2) 現在の施設に入所する前の所在

問9 あなたは現在の施設等に入所する前は、どちらにいらっしゃいましたか。【〇は1つだけ】

図表-171 現在の施設に入所する前の所在

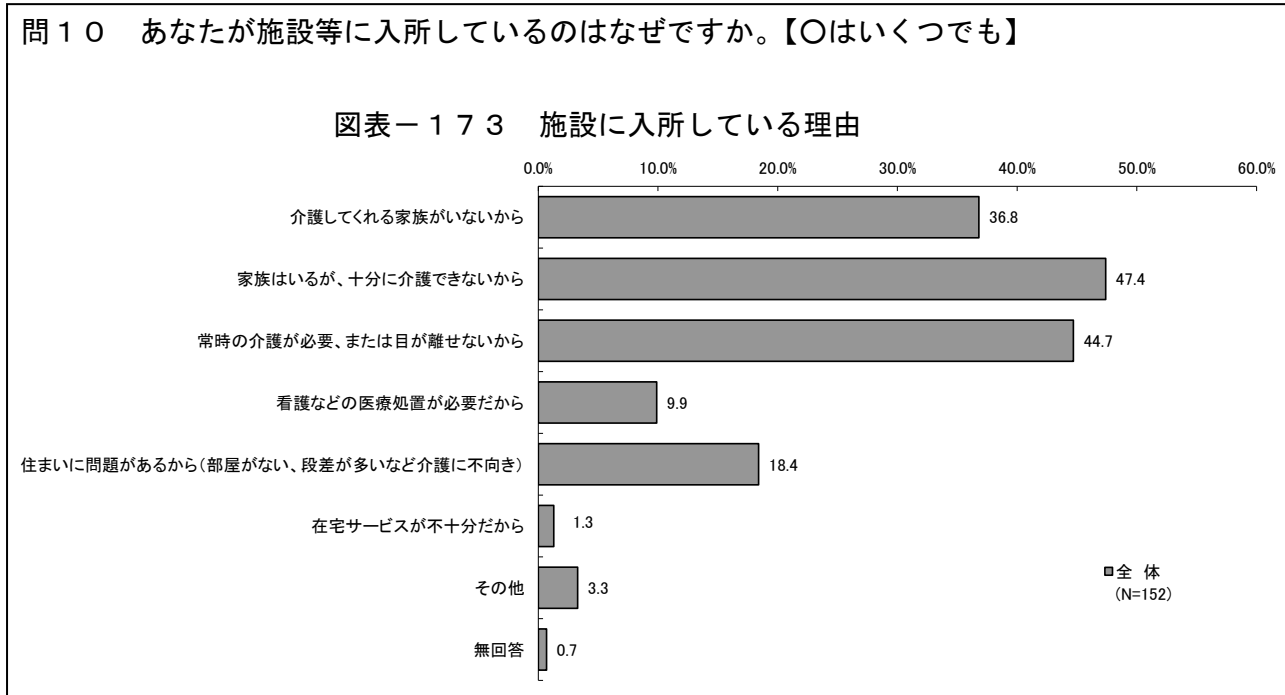


「自宅」(53.3%)が5割強と最も多く、次いで「一般の病院」(15.8%)、「有料老人ホーム等」(11.2%)となっている。

図表-172 入所施設別 現在の施設に入所する前の所在

		(%)								
入所施設別	調査数(人)	自宅	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	(認知症対応型共同生活介護(グループホーム))	有料老人ホーム等	一般の病院	その他	無回答
	全体	152	53.3	2.6	6.6	-	3.9	11.2	15.8	3.9
介護老人福祉施設	34	44.1	2.9	20.6	-	11.8	8.8	8.8	2.9	-
介護老人保健施設	11	54.5	-	-	-	-	9.1	27.3	-	9.1
介護療養型医療施設	3	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	30	53.3	6.7	-	-	6.7	10.0	16.7	3.3	3.3
特定施設入居者生活介護	48	56.3	2.1	2.1	-	-	8.3	22.9	6.3	2.1
地域密着型特定施設入居者生活介護	6	66.7	-	-	-	-	16.7	16.7	-	-
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	10	50.0	-	-	-	-	30.0	10.0	10.0	-
無回答	10	50.0	-	20.0	-	-	20.0	-	-	10.0

(3) 施設に入所している理由



「家族はいるが、十分に介護できないから」(47.4%)が最も多く、次いで「常時の介護が必要、または目が離せないから」(44.7%)、「介護してくれる家族がないから」(36.8%)、「住まいに問題があるから」(18.4%)となっている。

入所施設別にみると、「介護してくれる家族がないから」の割合は特定施設で高く、5割を超えている(特定施設入居者生活介護：54.2%、地域密着型特定施設入居者生活介護：66.7%)。

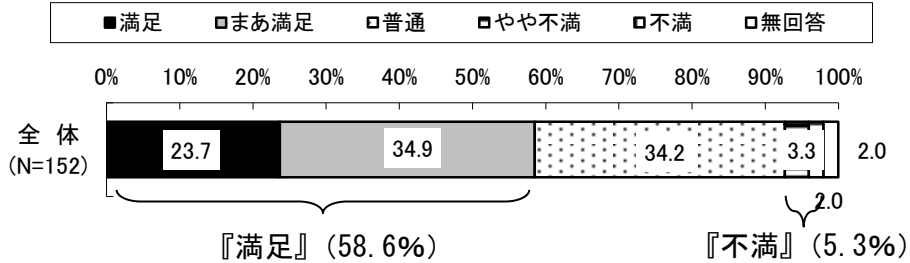
図表-174 入所施設別 現施設に入所している理由

入所施設別	調査数(人)	理由 (%)							
		いから	で家族はいるが、十分に介護	目が常時の介護が必要、または	だ看護などの医療処置が必要	な(一部屋に問題がある、段差が多い)	ら在宅サービスが不十分だから	その他	無回答
全体	152	36.8	47.4	44.7	9.9	18.4	1.3	3.3	0.7
介護老人福祉施設	34	17.6	58.8	55.9	2.9	23.5	-	2.9	-
介護老人保健施設	11	18.2	54.5	45.5	18.2	36.4	-	-	-
介護療養型医療施設	3	-	66.7	66.7	33.3	33.3	-	-	-
認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	30	30.0	63.3	70.0	6.7	20.0	3.3	3.3	-
特定施設入居者生活介護	48	54.2	37.5	20.8	8.3	14.6	2.1	6.3	-
地域密着型特定施設入居者生活介護	6	66.7	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	10	40.0	30.0	50.0	10.0	20.0	-	-	-
無回答	10	50.0	10.0	30.0	10.0	-	-	-	10.0

(4) 施設サービスの満足度

問11 あなたは、施設等でのサービスに満足していますか。【〇は1つだけ】

図表-175 施設サービスの満足度



「まあ満足」(34.9%)と「普通」(34.2%)がそれぞれ3割強ずつを占めている。

『満足』(「満足」+「まあ満足」):58.6%に対して、『不満』(「やや不満」+「不満」):5.3%と満足層の割合が高くなっている。

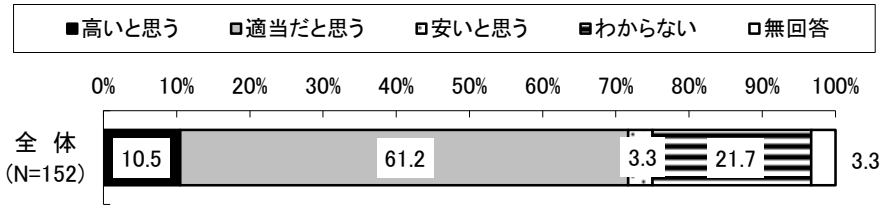
図表-176 入所施設別 施設サービスの満足度

		調査数 (人)	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	『満足+まあ満足』 (%)	『不満+やや不満』 (%)
全体		152	23.7	34.9	34.2	3.3	2.0	2.0	58.6	5.3
入所施設別	介護老人福祉施設	34	14.7	47.1	29.4	8.8	-	-	61.8	8.8
	介護老人保健施設	11	27.3	36.4	36.4	-	-	-	63.7	-
	介護療養型医療施設	3	66.7	33.3	-	-	-	-	100.0	-
	認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	30	23.3	30.0	43.3	-	3.3	-	53.3	3.3
	特定施設入居者生活介護	48	25.0	31.3	37.5	4.2	2.1	-	56.3	6.3
	地域密着型特定施設入居者生活介護	6	50.0	-	50.0	-	-	-	50.0	-
	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	10	30.0	50.0	10.0	-	-	10.0	80.0	-
無回答	10	10.0	30.0	30.0	-	10.0	20.0	40.0	10.0	

(6) サービス利用料の負担感

問12 あなたが支払っているサービス利用料（1割または2割の自己負担分）は、施設で受けているサービスの内容などからみて、いかがですか。【〇は1つだけ】

図表－178 サービス利用料の負担感



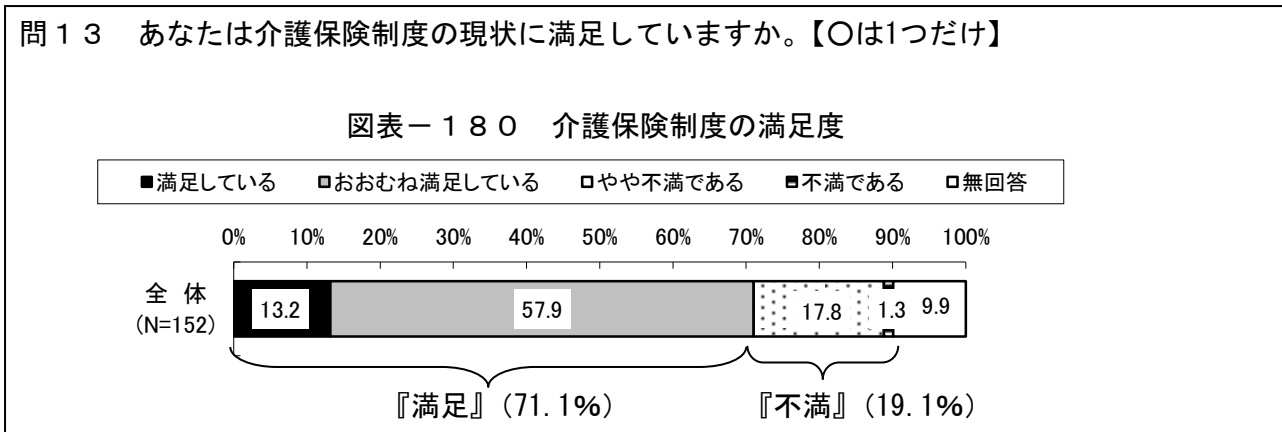
「適当だと思う」（61.2%）が6割を占めて最も多く、次いで「わからない」（21.7%）となっている。

図表－179 入所施設別 サービス利用料の負担感 (%)

入所施設別	調査数（人）	高いと思う	適当だと思う	安いと思う	わからない	無回答
		(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
全体	152	10.5	61.2	3.3	21.7	3.3
介護老人福祉施設	34	14.7	64.7	-	14.7	5.9
介護老人保健施設	11	9.1	81.8	-	9.1	-
介護療養型医療施設	3	33.3	-	33.3	33.3	-
認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	30	10.0	53.3	-	36.7	-
特定施設入居者生活介護	48	8.3	66.7	2.1	20.8	2.1
地域密着型特定施設入居者生活介護	6	-	50.0	33.3	16.7	-
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	10	10.0	60.0	10.0	20.0	-
無回答	10	10.0	50.0	-	20.0	20.0

3. 介護保険制度について

(1) 介護保険制度の満足度



「おおむね満足している」(57.9%)が6割弱と最も多く、『満足』(「満足している」+「おおむね満足している」):71.1%に対して、『不満』(「やや不満である」+「不満である」):19.1%と『満足』が『不満』を上回っている。

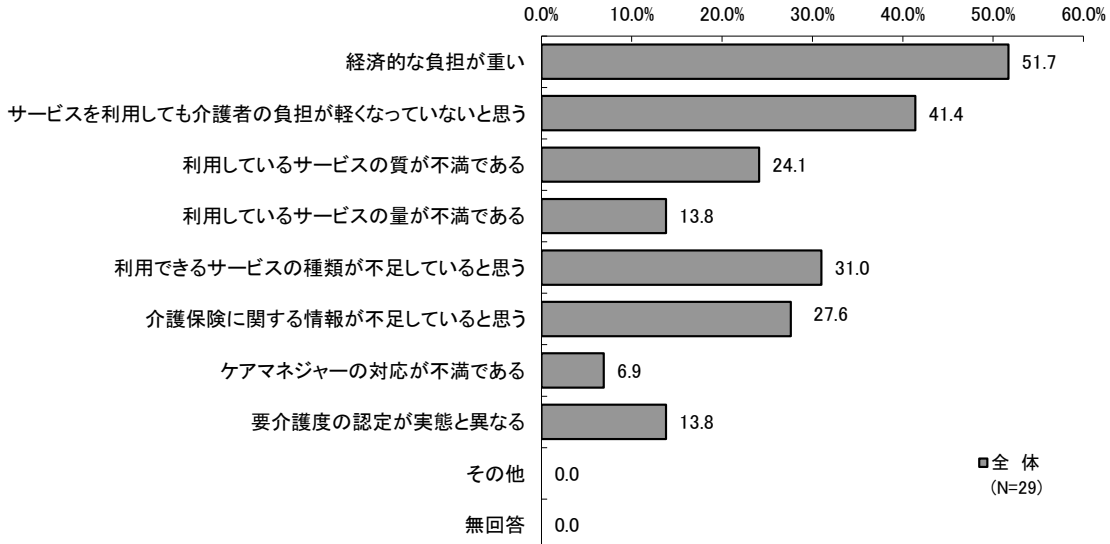
図表-181 入所施設別 介護保険制度の満足度

入所施設別	調査数(人)	満足している	おおむね満足している	やや不満である	不満である	無回答	満足度 (%)	
							『満足』 (満足している + おおむね満足している)	『不満』 (やや不満である + 不満である)
全体	152	13.2	57.9	17.8	1.3	9.9	71.1	19.1
介護老人福祉施設	34	5.9	55.9	26.5	2.9	8.8	61.8	29.4
介護老人保健施設	11	9.1	63.6	18.2	9.1	-	72.7	27.3
介護療養型医療施設	3	-	66.7	33.3	-	-	66.7	33.3
認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	30	6.7	70.0	10.0	-	13.3	76.7	10.0
特定施設入居者生活介護	48	20.8	54.2	18.8	-	6.3	75.0	18.8
地域密着型特定施設入居者生活介護	6	50.0	33.3	-	-	16.7	83.3	-
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	10	10.0	70.0	10.0	-	10.0	80.0	10.0
無回答	10	10.0	40.0	20.0	-	30.0	50.0	20.0

(2) 介護保険制度に満足していない理由

《問13-1は、問13で「3.」「4.」に回答された方のみお答えください》
 問13-1 介護保険の現状に満足していない理由は何ですか。【〇はいくつでも】

図表-182 介護保険制度に満足していない理由



介護保険制度に不満な人（「やや不満である」＋「不満である」）（29人）にその理由をたずねたところ、「経済的な負担が重い」（51.7%）が最も多く、次いで「サービスを利用しても介護者の負担が軽くなっていないと思う」（41.4%）、「利用できるサービスの種類が不足していると思う」（31.0%）となっている。

図表-183 入所施設別 介護保険制度に満足していない理由

入所施設別	調査数 (人)	理由 (%)									
		経済的な負担が重い	サービスを利用しても介護者の負担が軽くなっていないと思う	利用しているサービスの質が不満である	利用しているサービスの量が不満である	利用できるサービスの種類が不足していると思う	介護保険に関する情報が不足していると思う	ケアマネジャーの対応が不満である	要介護度の認定が実態と異なる	その他	無回答
全体	29	51.7	41.4	24.1	13.8	31.0	27.6	6.9	13.8	-	-
介護老人福祉施設	10	30.0	40.0	20.0	10.0	30.0	40.0	10.0	20.0	-	-
介護老人保健施設	3	66.7	33.3	-	33.3	33.3	-	-	-	-	-
介護療養型医療施設	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	3	100.0	66.7	33.3	33.3	33.3	-	-	33.3	-	-
特定施設入居者生活介護	9	44.4	33.3	33.3	11.1	22.2	33.3	11.1	11.1	-	-
地域密着型特定施設入居者生活介護	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	1	-	100.0	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-
無回答	2	100.0	50.0	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-

(3) 介護保険料と介護サービスのあり方

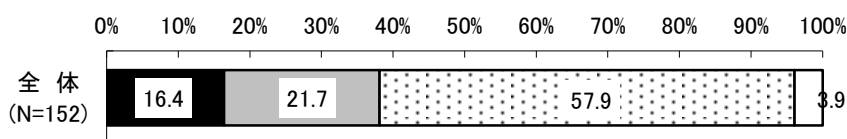
問14 介護保険制度では、介護サービスを利用する人が増えたり、利用できる介護サービスの種類や量が充実されれば、その費用をまかなうため、基本的には介護保険料が高くなることとなります。

介護保険料と介護サービスのあり方について、どのようにお考えですか。

【○は1つだけ】

図表-184 介護保険料と介護サービスのあり方

- 利用できる介護サービスの種類や量が充実されるのなら、保険料は多少高くてもかまわない
- 利用できる介護サービスの種類や量を多少抑えても、保険料は低い方がよい
- どちらともいえない



「どちらともいえない」(57.9%)が6割弱を占めて最も多くなっている。

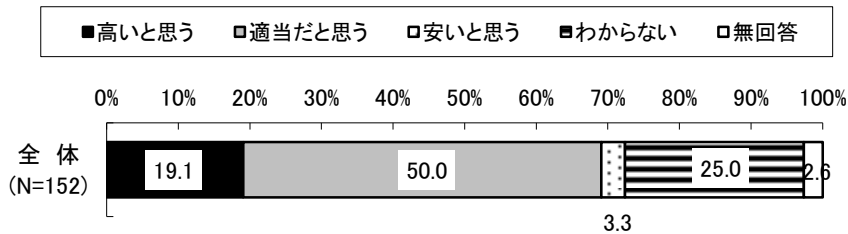
図表-185 入所施設別 介護保険料と介護サービスのあり方 (%)

入所施設別	調査数(人)	かまわない (%)	低い方がよい (%)	どちらともいえない (%)	無回答 (%)
全体	152	16.4	57.9	21.7	3.9
介護老人福祉施設	34	14.7	61.8	20.6	2.9
介護老人保健施設	11	9.1	54.5	36.4	-
介護療養型医療施設	3	-	66.7	33.3	-
認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	30	26.7	50.0	20.0	3.3
特定施設入居者生活介護	48	18.8	62.5	16.7	2.1
地域密着型特定施設入居者生活介護	6	16.7	33.3	50.0	-
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	10	10.0	50.0	30.0	10.0
無回答	10	-	70.0	10.0	20.0

(4) 介護保険料の負担感

問15 ご自分の介護保険料について、どのように思いますか。【〇は1つだけ】

図表-186 介護保険料の負担感



「適当だと思う」(50.0%) が5割を占めて最も多く、次いで「わからない」(25.0%) となっている。

図表-187 入所施設別 介護保険料の負担感

		(%)					
		調査数 (人)	高い と思う	適当 だと思う	安い と思う	わか らない	無 回答
全体		152	19.1	50.0	3.3	25.0	2.6
入 所 施 設 別	介護老人福祉施設	34	17.6	58.8	-	20.6	2.9
	介護老人保健施設	11	36.4	36.4	-	27.3	-
	介護療養型医療施設	3	33.3	33.3	33.3	-	-
	認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	30	20.0	43.3	-	33.3	3.3
	特定施設入居者生活介護	48	12.5	60.4	2.1	25.0	-
	地域密着型特定施設入居者生活介護	6	16.7	50.0	16.7	16.7	-
	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	10	20.0	20.0	20.0	40.0	-
	無回答	10	30.0	40.0	-	10.0	20.0

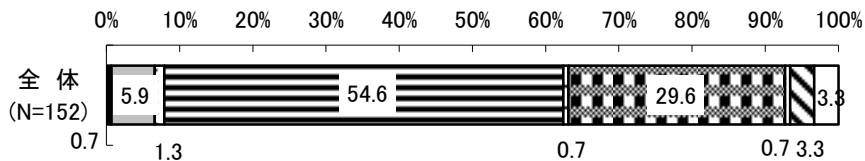
4. 今後の介護希望について

(1) 今後の介護希望

問16 今後、どのように介護してほしいと思いますか。【○は1つだけ】

図表-188 今後の介護希望

- 自宅で家族だけで介護してほしい
- 自宅で家族の介護の他に、介護保険の在宅サービスなどを利用したい
- 自宅で介護保険の在宅サービスなどだけで生活したい
- 現在のグループホーム・特定施設等(居住系サービス)で引き続き生活したい
- 他のグループホーム・特定施設等(居住系サービス)で生活したい
- 現在の介護保険施設に引き続き入所したい
- 他の介護保険施設に入所したい
- その他
- 無回答



「現在のグループホーム等で引き続き生活したい」(54.6%)が5割強と最も多く、次いで「現在の介護保険施設に引き続き入所したい」(29.6%)となっており、これらをあわせると現在の入所施設等での生活を継続したいと考える人が8割強(84.2%)を占めている。

図表-189 入所施設別 今後の介護希望

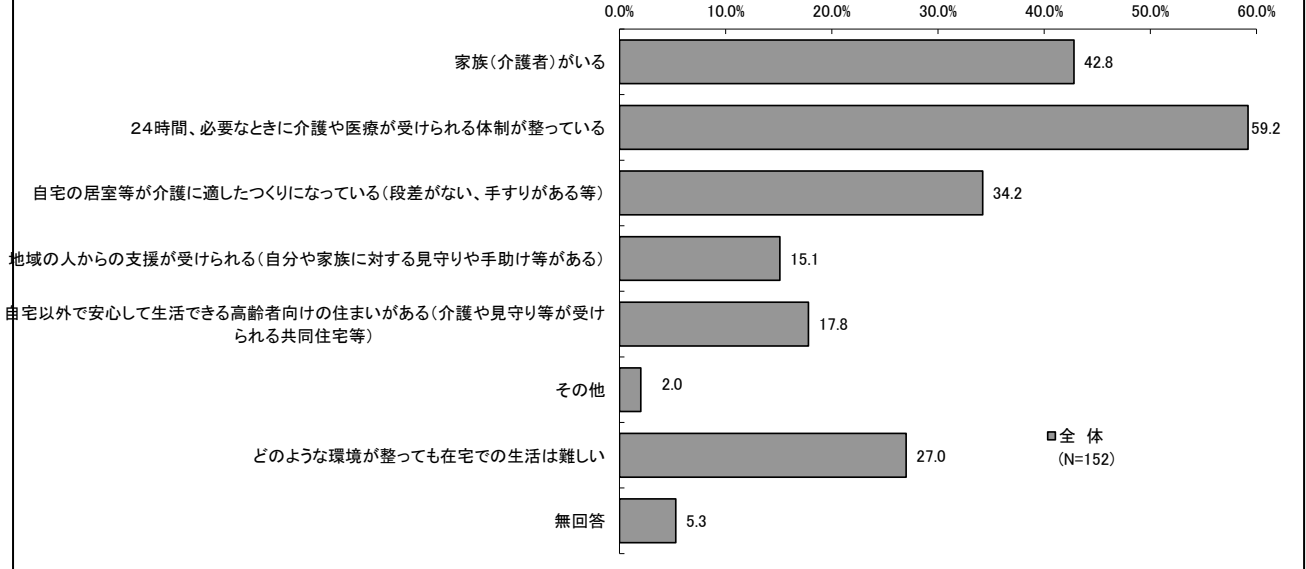
(%)

入所施設別	調査数(人)	自宅で家族だけで介護してほしい	自宅で家族の介護の他に、介護保険の在宅サービスなどを利用したい	自宅で介護保険の在宅サービスなどだけで生活したい	現在のグループホーム・特定施設等(居住系サービス)で引き続き生活したい	他のグループホーム・特定施設等(居住系サービス)で生活したい	現在の介護保険施設に引き続き入所したい	他の介護保険施設に入所したい	その他	無回答
		(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
全体	152	0.7	5.9	1.3	54.6	0.7	29.6	0.7	3.3	3.3
介護老人福祉施設	34	2.9	8.8	-	29.4	-	50.0	-	5.9	2.9
介護老人保健施設	11	-	-	-	27.3	-	63.6	-	-	-
介護療養型医療施設	3	-	-	-	33.3	-	66.7	-	-	-
認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	30	-	3.3	-	90.0	-	3.3	-	3.3	-
特定施設入居者生活介護	48	-	4.2	2.1	77.1	-	12.5	2.1	2.1	-
地域密着型特定施設入居者生活介護	6	-	-	-	33.3	16.7	50.0	-	-	-
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	10	-	10.0	-	20.0	-	50.0	-	10.0	10.0
無回答	10	-	20.0	-	10.0	-	40.0	-	-	30.0

(2) 在宅で生活するために必要なサービスや環境

問17 あなたが、在宅で生活するとしたら、どのようなサービスや環境が必要になると思いますか。【〇はいくつでも】

図表-190 在宅で生活するために必要なサービスや環境



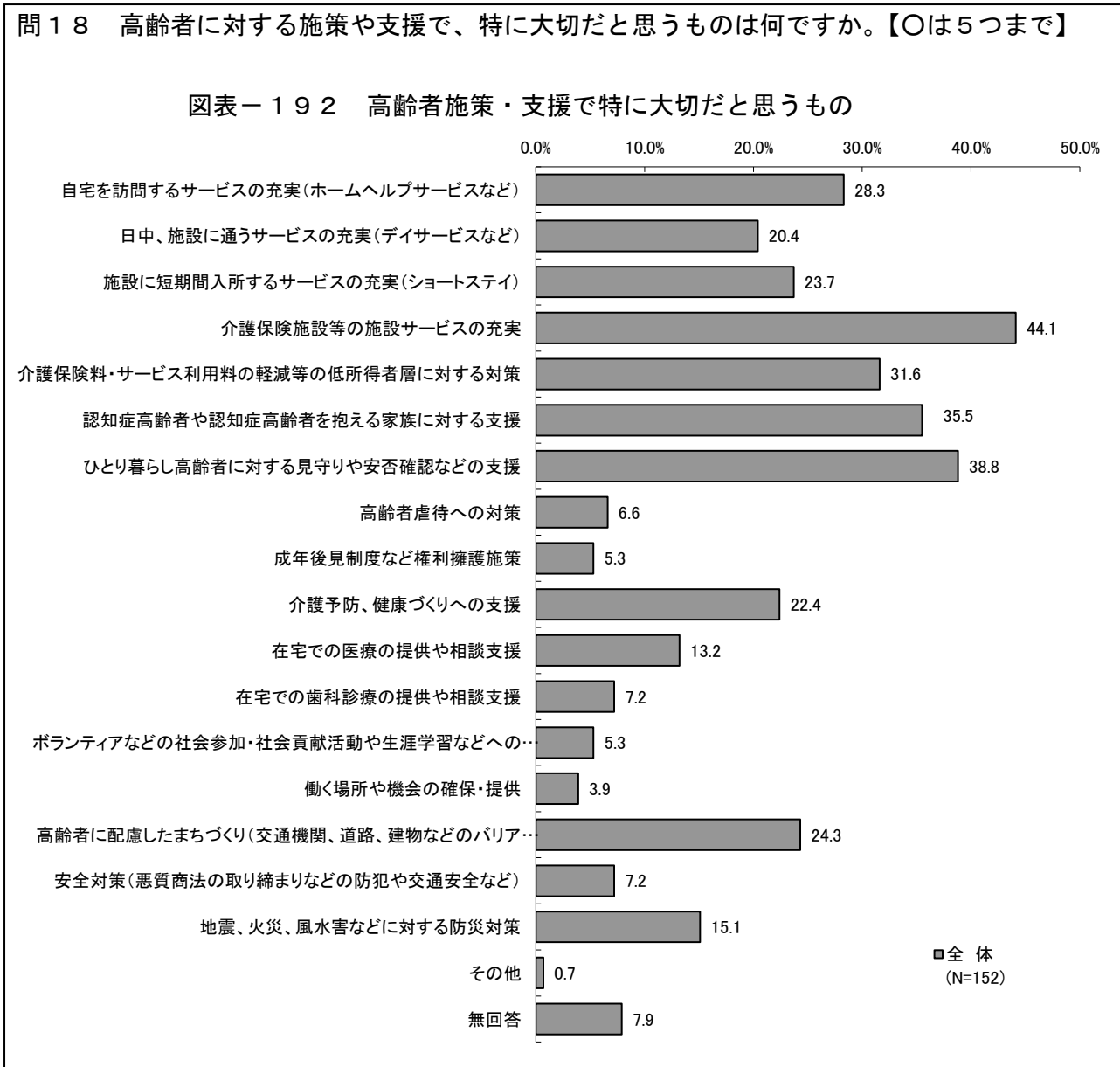
「24時間、必要ときに介護や医療が受けられる体制が整っている」(59.2%) が6割と最も多く、次いで「家族(介護者)がいる」(42.8%)、「自宅の居室等が介護に適したつくりになっている」(34.2%)となっている。また、「どのような環境が整っても在宅での生活は難しい」(27.0%)も3割弱を占めている。

図表-191 入所施設別 在宅で生活するために必要なサービスや環境

入所施設別	調査数(人)	在宅で生活するために必要なサービスや環境 (%)							
		家族(介護者)がいる	が24時間、必要ときに介護や医療を受けられる体制が整っている	が24時間、必要ときに介護や医療を受けられる体制が整っている	が24時間、必要ときに介護や医療を受けられる体制が整っている	が24時間、必要ときに介護や医療を受けられる体制が整っている	が24時間、必要ときに介護や医療を受けられる体制が整っている	が24時間、必要ときに介護や医療を受けられる体制が整っている	が24時間、必要ときに介護や医療を受けられる体制が整っている
全体	152	42.8	59.2	34.2	15.1	17.8	2.0	27.0	5.3
介護老人福祉施設	34	52.9	52.9	38.2	17.6	20.6	2.9	38.2	2.9
介護老人保健施設	11	45.5	54.5	36.4	9.1	-	-	18.2	-
介護療養型医療施設	3	33.3	66.7	33.3	33.3	-	-	-	-
認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	30	56.7	70.0	43.3	33.3	23.3	6.7	23.3	-
特定施設入居者生活介護	48	25.0	64.6	27.1	8.3	14.6	-	27.1	4.2
地域密着型特定施設入居者生活介護	6	50.0	66.7	16.7	-	-	-	66.7	16.7
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	10	50.0	20.0	40.0	-	40.0	-	10.0	10.0
無回答	10	40.0	60.0	30.0	10.0	20.0	-	10.0	30.0

5. 高齢者福祉制度全般について

(1) 高齢者施策・支援で特に大切だと思うもの



「介護保険施設等の施設サービスの充実」(44.1%)が最も多く、次いで「ひとり暮らし高齢者に対する見守りや安否確認などの支援」(38.8%)、「認知症高齢者や認知症高齢者を抱える家族に対する支援」(35.5%)、「介護保険料・サービス利用料の軽減等の低所得者層に対する対策」(31.6%)となっている。

図表－193 入所施設別 高齢者施策・支援で特に大切だと思うもの

(%)

	調査数(人)	自宅を訪問するサービスの充実(グループホームヘルプサービスの充実)	日中、施設に通うサービスの充実(デイサービスなど)	施設に短期間入所するサービスの充実(ショートステイ)	介護保険施設等の施設サービスの充実	介護保険料・サービスの軽減等の低所得者層に対する対策	認知症高齢者や認知症高齢者を抱える家族に対する支援	ひとり暮らし高齢者に対する見守りや安否確認などの支援	高齢者虐待への対策	成年後見制度など権利擁護施策	介護予防、健康づくりへの支援
全体	152	28.3	20.4	23.7	44.1	31.6	35.5	38.8	6.6	5.3	22.4
入所施設別	介護老人福祉施設	34	41.2	35.3	29.4	47.1	29.4	29.4	47.1	5.9	29.4
	介護老人保健施設	11	36.4	-	18.2	27.3	36.4	27.3	36.4	-	9.1
	介護療養型医療施設	3	66.7	-	66.7	-	33.3	33.3	33.3	-	-
	認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	30	33.3	36.7	30.0	53.3	46.7	50.0	43.3	-	36.7
	特定施設入居者生活介護	48	18.8	8.3	18.8	50.0	16.7	37.5	35.4	16.7	14.6
	地域密着型特定施設入居者生活介護	6	50.0	33.3	50.0	16.7	66.7	66.7	50.0	-	16.7
	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	10	-	-	-	50.0	10.0	10.0	30.0	-	10.0
	無回答	10	10.0	20.0	10.0	20.0	60.0	20.0	20.0	-	30.0

	調査数(人)	在宅での医療の提供や相談支援	在宅での歯科診療の提供や相談支援	ボランティアなどの社会参加活動や生涯学習	働く場所や機会の確保・提供	高齢者に配慮したまちづくり(交通機関、道路、建物など)	安全対策(悪質商法の取り締まりなど)の防犯や交通安全など	地震、火災、風水害などに対する防災対策	その他	無回答	
全体	152	13.2	7.2	5.3	3.9	24.3	7.2	15.1	0.7	7.9	
入所施設別	介護老人福祉施設	34	14.7	-	2.9	-	23.5	5.9	20.6	-	5.9
	介護老人保健施設	11	9.1	9.1	9.1	18.2	36.4	-	9.1	-	
	介護療養型医療施設	3	100.0	33.3	-	33.3	66.7	-	-	-	
	認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	30	10.0	6.7	10.0	3.3	10.0	3.3	16.7	-	
	特定施設入居者生活介護	48	12.5	6.3	4.2	4.2	22.9	12.5	18.8	-	6.3
	地域密着型特定施設入居者生活介護	6	16.7	33.3	-	-	33.3	-	-	-	
	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	10	10.0	20.0	10.0	-	30.0	10.0	-	-	40.0
	無回答	10	-	-	-	-	40.0	10.0	20.0	-	30.0

参考資料

1. 一般高齢者用調査票

2. 在宅要介護認定者用調査票

3. 施設・居住系サービス利用者用調査票

